ユーザー ガイド

E910

HP Officejet 7500A (E910) e-All-in-One

ユーザー ガイド

著作権情報

Hewlett-Packard 社よりのお知らせ

本書に記載した内容は、予告なく変更されることがあります。

HP の製品およびサービスに対する保証は、該当する製品およびサービスに付属する明示的な保証文で定義されたもののみです。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。HP は、本書に含まれる技術的および編集上の誤記、および脱漏については責任を負わないものとします。

商標について

Microsoft® Windows®、Windows® XP、Windows Vista® および Windows® 7 は、米国における Microsoft Corporation の登録商標です。

ENERGY STAR® および ENERGY STAR® マークは、米国における登録マークです。

安全に関する情報

火災や感電によるけがの危険を避けるため、この製品を使用する場合は、常に基本的な安全に関する注意を厳守してください。

1. プリンター付属の文書に記載されているすべての説明を読んで、十分に理解してください。

2. 製品に記載されているすべての警告および説明を厳守してください。

3. クリーニングの前にこの製品をコンセントから取り外してください。

4. この製品を水気の近くに設置すること、または身体が濡れているときに設置しないでください。

5. 製品は、安定した面にぐらつかないよう設置してください。

6. ケーブルやコードに足をとられないような場所に設置してください。また、ケーブルやコードが損傷しないような場所を選びます。

7. 製品が正常に動作しない場合は、問題の解決法を参照してください。

8. 内部にはユーザーが修理可能な部品はありません。点検修理については、認定サービス担当者にお問い合わせください。

目次

1 はじめに
アクセシビリティ....................11
エコヒント....................12
プリンター各部の確認....................12
前面図....................13
印刷サプライ部....................13
背面図....................14
プリンターのコントロール パネルの使用....................14
ボタンとランプの概要....................15
コントロール パネル ディスプレイのアイコン....................16
プリンター設定の変更....................17
モードの選択....................17
プリンターの設定変更....................18
プリンターのモデル番号を調べる....................18
HP デジタル ソリューション....................18
印刷メディアの選択....................19
推奨する印刷およびコピー用紙....................19
推奨するフォト印刷用紙....................21
用紙の選択、使用に関するヒント....................22
スキャナのガラス面への原稿のセット....................23
自動ドキュメント フィーダー (ADF) への原稿のセット....................24
メディアのセット....................25
標準サイズの用紙のセット....................26
封筒のセット....................28
カードとフォト用紙のセット....................29
OHP フィルムをセットする....................30
カスタム サイズ用紙のセット....................30
メモリ カードの挿入....................31
プリンターの保守....................32
スキャナ ガラスのクリーニング....................32
プリンター外装のクリーニング....................33
自動ドキュメント フィーダーのクリーニング....................34
プリンターの電源を切ります....................37

2 印刷
ドキュメントの印刷....................38

ドキュメントの印刷 (Windows)..39
ドキュメントの印刷 (Mac OS X)...39
ブローシャの印刷...40
ブローシャの印刷 (Windows)..40
ブローシャの印刷 (Mac OS X)..40
封筒の印刷...41
封筒の印刷 (Windows)...41
封筒の印刷 (Mac OS X)...42
写真を印刷する..42
フォト用紙への写真の印刷 (Windows)...43
フォト用紙への写真の印刷 (Mac OS X)...43
メモリ デバイスから写真を印刷する..44
DPOF フォト プリント...45
特殊およびカスタム サイズの用紙の印刷...46
特殊な用紙またはカスタムサイズの用紙に印刷するには (Mac OS X)..........46
カスタム サイズのセットアップ (Mac OS X)...47
フチ無し文書の印刷...47
フチ無し文書の印刷 (Windows)...47
フチ無し文書の印刷 (Mac OS X)...48

3 スキャン

原稿のスキャン..50
コンピューターへのスキャン..51
メモリ カードへのスキャン..52
サイズの大きい原稿 (A3) のスキャン..52
Web スキャン を使用したスキャン...54
ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンする................................55

4 コピー

ドキュメントのコピー...56
コピー設定の変更..57

5 ファクス

ファクスの送信..59
標準ファクスの送信..60
コンピューターからの標準ファクスの送信...61
電話からのファクスの手動送信...62
ダイヤル モニタリングを使用したファクス送信..63
ファクスをメモリから送信する...64
後で送信するためのファクスのスケジュール設定...65
ファクスを複数の受信者に送信する..66

エラー補正モードでのファクス送信..66
ファクスの受信..67
ファクスの手動受信...68
バックアップ ファクス受信の設定..68
受信済みファクスのメモリからの再印刷..70
ポーリングしてファクスを受信する..70
別の番号へのファクスの転送...71
ファクス受信用の用紙サイズの設定...72
受信したファクスを自動縮小に設定...73
迷惑なファクス番号の拒否..73
迷惑ファクス一覧に番号を追加..74
迷惑ファクス一覧から番号を削除...74
迷惑ファクス レポートの印刷...75
コンピューターへのファクスの受信 (PC ファクス受信と Mac にファクス)...75
PC ファクス受信および Mac にファクス機能の要件........................76
[PC ファクス受信] および [Mac にファクス] の有効化......................76
[PC ファクス受信] または [Mac にファクス] の設定を修正する........76
短縮ダイヤルの設定..78
短縮ダイヤルの設定と変更..78
グループ短縮ダイヤルの設定と変更...79
短縮ダイヤルの削除...80
短縮ダイヤル エントリの一覧を印刷する..80
ファクス設定の変更..81
ファクスのヘッダーの設定..81
応答モード (自動応答) の設定..82
応答までの呼び出し回数の設定..82
着信識別応答呼び出し音のパターンの変更..83
ダイヤル方式の設定...84
リダイヤル オプションの設定..84
ファクス速度の設定...85
ファクス音量の設定...86
ファクスおよびデジタル電話サービス...86
インターネット プロトコル経由のファクス...87
レポートの使用..87
ファクス確認レポートの印刷...88
ファクス エラー レポートの印刷..90
ファクス ログの印刷と表示..90
ファクス ログの消去...90
ファクス処理レポートの印刷...91

着信識別レポートの印刷....91
発着信履歴の表示....91

6 Web
HP Apps....92
Marketsplash by HP....93

7 インク カートリッジのメンテナンス
インク カートリッジとプリントヘッドの情報....94
推定インク レベルの確認....95
インク カートリッジの交換....96
印刷サプライ品の保管....99
使用状況情報の収集....99

8 問題の解決法
HP サポート....101
電子サポートの取得....102
HP 社の電話によるサポート....102
電話をかける前の用意....103
電話サポート期間....103
電話サポート番号....104
電話無料サポート期間後....106
一般的なトラブルシューティング ヒントとリソース....106
印刷上の問題の解決....107
プリンターが突然停止する場合....107
調整に失敗....107
印刷に時間がかかる....108
ページの一部が印刷されない、または正しくない....108
印刷のトラブルシューティング....109
封筒が正しく印刷されない....109
フチ無し印刷....110
印刷を試みてもプリンターが応答しない、または何も動作しない....110
プリンターが無意味な文字を印刷する....115
ページの順序....116
余白が指定どおりに印刷されない....116
文字やグラフィックがページの端で欠ける....118
印刷中に空白ページが排紙される....120
給紙トレイから用紙が給紙されない....122
印刷品質のトラブルシューティング....125
間違った色、不正確な色、にじんだ色....125
文字やグラフィックの一部にインクが定着しない....130
フチ無し印刷の下部に水平方向の歪みがある....133

横方向の縞模様または筋が現れる..134
色が薄いまたはくすんでいる..137
印刷がぼやけてはっきりしない..139
縦の縞模様..140
斜めまたは歪んで印刷される..141
用紙の裏にインクの筋がついている..142
モノクロの文字の品質が悪い..143
印刷が遅い..145
プリントヘッドのメンテナンス...146
プリント ヘッドをクリーニングする..146
プリントヘッドの調整...147
印刷品質レポートの印刷と評価..147
プリントヘッド メンテナンスの詳細...154
高度なインク カートリッジのメンテナンス...159
給紙の問題の解決..162
コピーの問題の解決...165
コピーが排出されない..165
何もコピーされない...166
原稿の一部がコピーされない、または薄い...166
サイズが小さくなる...167
コピー品質が悪い..167
正しくコピーされない..167
ページの半分が印刷された後、用紙が排出される.....................................169
用紙の不一致..169
コピー A3 アニメーションが表示されない...169
スキャンの問題の解決..169
スキャナが動作しない..170
スキャンに時間がかかりすぎる..170
文書の一部またはテキストがスキャンされない..171
テキストを編集できない..172
エラー メッセージが表示される...173
スキャンした画像の品質が悪い..173
正しくスキャンされない..174
スキャン A3 アニメーションが表示されない...175
ファクスの問題の解決...175
ファクス テストに失敗した...176
HP Web サイトおよびサービスを使用して問題を解決する..............................194
HP Web サービスを使用して問題を解決する...194
HP Web サービスを使用して問題を解決する...195
写真 (メモリ カード) の問題の解決...195

プリンターがメモリ カードを読み取れない..195
プリンターがメモリ カード内の写真を読み取れない...........................196
有線 (Ethernet) ネットワーク問題の解決...196
一般的なネットワーク トラブルシューティング.................................197
作成されたネットワーク ポートがプリンターの IP アドレスと一致しない (Windows)...197
ワイヤレス通信の問題の解決...198
ワイヤレスの基本的なトラブルシューティング..................................198
ワイヤレスの詳細なトラブルシューティング......................................199
ステップ 1：コンピューターがネットワークに接続されていることを確認します..200
ステップ 2：プリンターがネットワークに接続されていることを確認する..202
ステップ 3：ファイアー ウォール ソフトウェアが通信をブロックしていないかどうか確認する...204
ステップ 4：プリンターがオンラインで使用可能であることを確認する...205
ステップ 5：ワイヤレス対応のプリンターがデフォルトのプリンター ドライバーとして設定されていることを確認する (Windows のみ)..206
ステップ 6：HP ネットワーク デバイス サポート サービスが実行中であることを確認する (Windows のみ)......................................206
ステップ 7：ハードウェア アドレスを Wireless Access Point (WAP) に追加する..207
プリンターで動作するようにファイアー ウォールを構成する.................207
プリンターの管理に関する問題の解決...210
EWS を開けない...210
インストール時の問題のトラブルシューティング...................................212
ハードウェアのインストールに関する提案...212
ハードウェアに関するヒント...212
インク カートリッジが正しく装着されていることを確認する........213
HP ソフトウェアのインストールに関する提案...................................214
ネットワークの問題の解決...215
プリンター ステータス レポートについて...216
ネットワーク設定ページの理解..218
メディア詰まりの除去...219
紙詰まりの除去...219
紙詰まりの防止...221

A 技術情報

保証情報..223

Hewlett-Packard 限定保証条項....224
インク カートリッジ保証情報....224
プリンターの仕様....226
物理的仕様....226
プリンター特性と機能....226
プロセッサとメモリの仕様....227
システム要件....227
ネットワーク プロトコルの仕様....228
組み込み Web サーバーの仕様....229
用紙の仕様....229
サポートする用紙の仕様について....229
最小余白の設定....235
両面印刷 のガイドライン....236
印刷解像度....237
コピーの仕様....237
ファクスの仕様....238
スキャンの仕様....239
HP の Web サイトの仕様....239
動作環境....239
消費電力....240
アコースティック エミッション仕様....240
メモリ カードの仕様....240
法規について....241
FCC 準拠声明....242
韓国のユーザーに対する告知....242
日本のユーザーに対する VCCI (Class B) 準拠規定....242
日本のユーザーに対する電源コードに関する告知....243
ドイツにおけるノイズ発生量声明書....243
LED 表示に関する声明....243
ドイツ向け周辺装置のハウジングの光沢....243
米国電話網ユーザーへの告知：FCC 要件....244
カナダ電話網ユーザーへの告知....244
ヨーロッパエコノミックエリア電話網ユーザーへの告知....246
ドイツ電話網ユーザーへの告知....246
オーストラリアでの有線ファクスの接続について....246
ワイヤレス製品の法規規定....246
高周波暴露....247
ブラジルのユーザーに対する告示....247
カナダのユーザーに対する告示....247
台湾のユーザーに対する告知....247

EU の規制に関する告知..248
規制モデル番号..248
適合宣言書...249
環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム..........................250
用紙の使用...250
プラスチック...250
化学物質安全性データシート..250
リサイクルプログラム..250
HP インクジェット サプライ品リサイクル プログラム.........................251
EU の一般家庭ユーザーによる廃棄機器の処理...................................252
電力消費..252
化学物質..253
RoHS に関する告知 (中国のみ)...253
サードパーティ ライセンス...254
HP Officejet 7500A (E910) e-All-in-One...254

B HP サプライ品とアクセサリ
印刷用サプライ品のオンライン注文...261
サプライ品...261
インク カートリッジ..261
HP メディア...262

C 追加のファクス セットアップ
ファクス機能のセットアップ (パラレル方式の電話システム)...................263
自宅またはオフィスに合った正しいファクス セットアップの選択......265
ケース A：単独のファクス回線 (電話の着信なし)...............................269
ケース B：DSL の環境でのプリンターのセットアップ........................270
ケース C：PBX 電話システムまたは ISDN 環境でのプリンターのセットアップ...272
ケース D：同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用.......273
ケース E：電話とファクスを一緒に利用する......................................275
ケース F：電話とファクスとボイスメール サービスを一緒に利用する...277
ケース G：同じ回線でファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する (電話の着信なし)..278
コンピューターのダイヤルアップ モデム環境でプリンターをセットアップするには..279
コンピューターの DSL/ADSL モデム環境でのプリンターのセットアップ...281
ケース H：電話とファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する...282

電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムを一緒に利用する....283
電話とファクスとコンピューターの DSL/ADSL モデムを一緒に利用する....285
ケース I：電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する....288
ケース J：電話とファクスとコンピューター モデムと留守番電話を一緒に利用する....289
電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムと留守番電話を一緒に利用する....290
電話とファクスとコンピューター DSL/ADSL モデムと留守番電話を一緒に利用する....293
ケース K：電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムとボイス メールを一緒に利用する....295
シリアル方式のファクスのセットアップ....298
ファクス設定のテスト....298

D ネットワーク設定
ネットワークの基本設定の変更....300
ネットワーク設定の表示と印刷....300
ワイヤレス機能のオンとオフを切り替えます....300
詳細なネットワーク設定の変更....301
リンク速度の設定....301
IP 設定の表示....301
IP 設定の変更....301
ネットワーク設定のリセット....302
ワイヤレス通信用のプリンターのセットアップ....302
ワイヤレス セットアップ ウィザードを使用してワイヤレス通信をセットアップするには....303
802.11 ワイヤレス ネットワーク設定の理解....304
ワイヤレス接続のテスト....305
接続方法を変更する....305
ワイヤレス ネットワークのセキュリティ保証ガイドライン....306
ハードウェア アドレスを WAP に追加するには....306
その他のガイドライン....306
ワイヤレス ネットワークでのノイズの減少ガイドライン....307
HP ソフトウェアのアンインストールと再インストール....307

E プリンター管理ツール
HP プリンター ソフトウェア (Windows)....310
HP ユーティリティ(Mac OS X)....310
組み込み Web サーバー....311

1 はじめに

このガイドでは、本プリンターの使用方法と問題の解決方法について詳しく説明します。

- アクセシビリティ
- エコヒント
- プリンター各部の確認
- プリンターのコントロール パネルの使用
- プリンターのモデル番号を調べる
- HP デジタル ソリューション
- 印刷メディアの選択
- スキャナのガラス面への原稿のセット
- 自動ドキュメント フィーダー (ADF) への原稿のセット
- メディアのセット
- メモリ カードの挿入
- プリンターの保守
- プリンターの電源を切ります

注記 Windows XP Starter Edition、 Windows Vista Starter Edition,、または Windows 7 Starter Edition を実行しているコンピューターで本プリンターを使用する場合、ご使用になれない機能があります。詳しくは、オペレーティング システムとの互換性を参照してください。

アクセシビリティ

本プリンターは、障害のある方にもご利用いただけるよう数々の機能を備えています。

視覚

本プリンターに付属する HP ソフトウェアは、お使いのオペレーティング システムのアクセシビリティ オプションと機能をご使用いただくことにより、視覚障害をお持ちの方にもご利用いただけます。この HP ソフトウェアでは、画面読み上げプログラム、ブライユ点字読み上げ機能、音声入力アプリケーションなどのユーザー補助技術もサポートしています。色覚障害をお持ちの方のために、HP ソフトウェアとプリンターのコントロール パネルで使われているカラー ボタンとタブには、該当の操作を表した簡単なテキストまたはアイコン ラベルが付いています。

操作性

HP ソフトウェアの機能は、キーボード コマンドでも実行できます。HP ソフトウェアでは、StickyKeys や ToggleKeys、FilterKeys、MouseKeys などの Windows アクセシビリティ オプションもサポートしています。プリンターの各ドア、ボタン類、給紙トレイ、および用紙ガイドは、操作しやすい場所にあり、また大きな力を加えなくても操作できるようにしています。

サポート

本プリンターのアクセシビリティとアクセシビリティに対する HP の取り組みについては、HP の Web サイト www.hp.com/accessibility をご覧ください。

Mac OS X のアクセシビリティ情報については、Apple の Web サイト www.apple.com/accessibility をご覧ください。

エコヒント

HP は、お客様の環境に対する負荷の削減に取り組んでいます。HP は、お客様が印刷時の影響を判断し、その削減に専念できるように、以下のエコ ヒントを作成しました。本プリンターに組み込まれた特定の機能に加えて、HP の環境への取り組みの詳細については、HP Eco Solutions Web サイトをご覧ください。

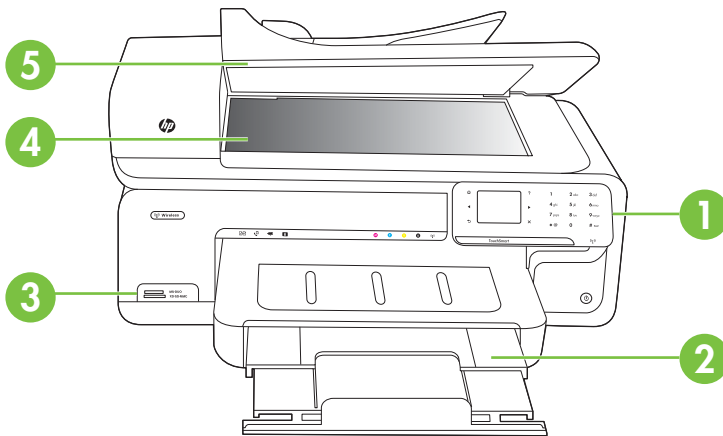
www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/

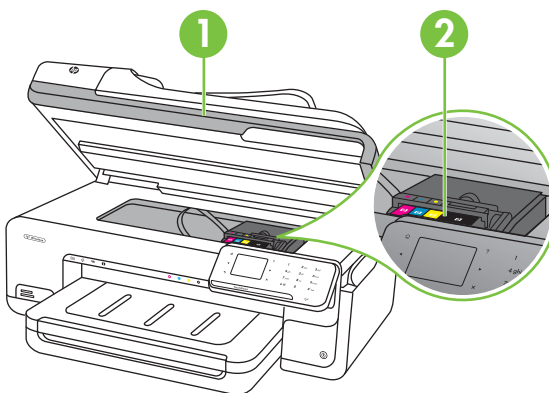
- **省電力情報**：本プリンターの ENERGY STAR® 認定ステータスを確認するには、電力消費を参照してください。
- **リサイクル材料**: HP 製品のリサイクルについての詳細は、下記サイトをご参照ください。
  www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/recycle/inkjet.html

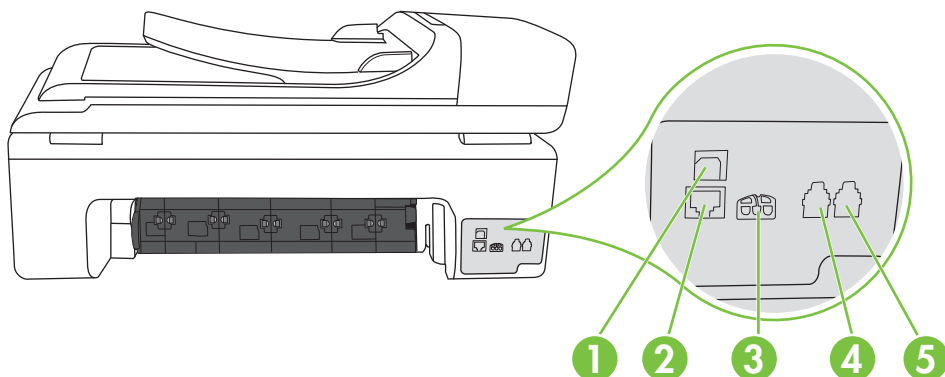
プリンター各部の確認

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- 前面図
- 印刷サプライ部
- 背面図

前面図

1	コントロール パネル
2	メイン トレイ
3	メモリ カード スロット
4	スキャナのガラス面
5	自動ドキュメント フィーダー

印刷サプライ部

1	カートリッジの開閉カバー
2	インク カートリッジ

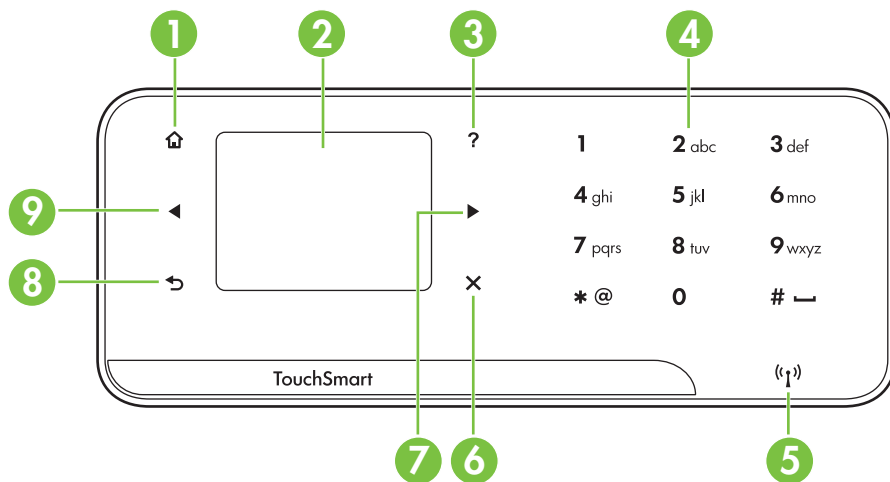
背面図

1	USB (Universal Serial Bus) ポート
2	Ethernet ポート
3	電源入力
4	1-電話回線 (ファクス)
5	2-外部 (電話)

プリンターのコントロール パネルの使用

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- ボタンとランプの概要
- コントロール パネル ディスプレイのアイコン
- プリンター設定の変更

ボタンとランプの概要

次の図と表を使って、プリンターのコントロール パネルの機能について説明します。

ラベル	名称および説明
1	**ホーム**：他の画面から[ホーム] 画面に戻るには、これを押します。
2	**カラー ディスプレイ**：プリンター機能を選択するには、カラー ディスプレイ上のアイコンをタッチします。
3	**ヘルプ**：[ヘルプ] 画面を開きます。
4	**キーパッド**：数字やテキストを入力するにはキーパッドを使用します。
5	**ワイヤレス ランプ**：ワイヤレス通信がオンのときはランプが点灯します。
6	**キャンセル**：ジョブの停止、画面の終了、設定の終了を行います。
7	**右矢印** ：画面内の各設定を移動します。
8	**戻る**：直前の画面に戻るにはこれをタッチします。
9	**左矢印**：画面内の各設定を移動します。

コントロール パネル ディスプレイのアイコン

アイコン	用途
	有線ネットワーク接続があることを示します。
	ワイヤレス ネットワーク接続があることを示します。曲線の数によって信号強度が示されます。これは、インフラストラクチャ モード用です。詳しくは、ワイヤレス通信用のプリンターのセットアップを参照してください。
	インクの充填レベルなど、インク カートリッジ情報を確認するための画面を表示します。インク カートリッジに注意が必要なときには、このアイコンに赤い枠が表示されます。 **注記** インク レベルの警告およびインジケーターは、交換用インクを用意できるよう情報を提供します。インク残量が少ないという警告メッセージが表示されたら、印刷できなくなる前に交換用のプリント カートリッジを準備してください。インク カートリッジを交換する必要があるのは、交換のメッセージが表示された場合だけです。
	コピー、または他のオプションの選択に使用する画面を表示します。
	ファクス、またはファクス設定の選択に使用する画面を表示します。
	スキャン、またはスキャン設定の変更に使用する画面を表示します。
	オプションの選択に使用する [写真] 画面を表示します。
	レポートの作成、ファクスやその他のメンテナンス設定の変更、[ヘルプ] 画面へのアクセスに使用する [セットアップ] 画面を表示します。

アイコン	用途
	オプションの選択に使用する [ネットワーク] 画面を表示します。

プリンター設定の変更

プリンターのモードや設定の変更、レポートの印刷、またはヘルプを参照するには、プリンターのコントロール パネルを使用します。

ヒント また、プリンターをコンピューターに接続している場合、プリンターの設定変更は、HP プリンター ソフトウェア、HP ユーティリティ (Mac OS X の場合)、組み込み Web サーバー (EWS) など、お使いのコンピューターで使用できる HP ソフトウェア ツールを使用して行うこともできます。ツールの詳細については、プリンター管理ツールを参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

• モードの選択
• プリンターの設定変更

モードの選択

コントロール パネル ディスプレイの [ホーム] 画面には、プリンターの使用可能なモードが表示されます。

モードを選択するには、左矢印 ◀ または 右矢印 ▶ をタッチしてモードを表示し、使用するモードのアイコンをタッチします。コントロール パネル ディスプレイの指示に従って、ジョブを実行します。ジョブが終了すると、コントロール パネルのディスプレイは [ホーム] 画面に戻ります。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

• 別のモードを選択するには
• モードの設定を変更するには

別のモードを選択するには

メイン メニューに戻るには、↩ (戻る) ボタンをタッチします。左矢印 ◀ または 右矢印 ▶ をタッチして使用可能なモード間をスクロールしてから、アイコンをタッチして使用するモードを選択します。

モードの設定を変更するには

1. モードを選択した後で、矢印ボタンをタッチして使用可能な設定間をスクロールし、変更する設定をタッチします。
2. ディスプレイ上の指示に従って設定を変更し、**[完了]** をタッチします。

注記 直前のメニューに戻るには、(戻る) ボタンを使用します。

プリンターの設定変更

プリンターの設定の変更、またはレポートの印刷を実行するには、[セットアップ] 画面で使用可能な以下のオプションを使用します。

1. 右矢印 、**[セットアップ]** の順にタッチします。
2. 矢印をタッチして画面間をスクロールします。
3. 画面アイテムをタッチして画面またはオプションを選択します。

注記 直前の画面に戻るには **戻る** をタッチします。

プリンターのモデル番号を調べる

プリンター前面に記載されているモデル名とは別に、本プリンターには固有のモデル番号があります。サポートを受ける際や、サプライ品やアクセサリを確認するには、このモデル番号を使用します。

モデル番号は、プリンターの内部、インク カートリッジの近くにあるラベルに記載されています。

HP デジタル ソリューション

プリンターには、作業の効率化に役立つ一群のデジタル ソリューションが含まれています。

コンピューターへのスキャン

プリンターを使用すると、プリンターに歩み寄り、プリンターのコントロール パネル上のボタンをタッチするだけで、文書をコンピューターに直接スキャンしたり、電子メールの添付ファイルとして、ビジネス パートナーと簡単に共有したりすることができます。

詳しくは、スキャンを参照してください。

HP デジタル ファクス (PC ファクス受信と Mac にファクス)

積み重なった用紙に紛れて重要なファクスを置き忘れることは二度とありません。

[PC ファクス受信] および [Mac にファクス] を使用すると、ファクスを自動的に受信し、コンピューターに直接ファクスを保存できます。[PC ファクス受信] および [Mac にファクス] を使用すると、ファクスのデジタル コピーを簡単に格納できます。また、この機能を使用することにより、分厚い紙の束を扱うわずらわしさもなくなります。

また、ファクス印刷を完全にオフにできるため、用紙代やインク代を節約できるほか、用紙の消費量や廃棄量も減少します。

詳しくは、コンピューターへのファクスの受信 (PC ファクス受信と Mac にファクス)を参照してください。

印刷メディアの選択

本プリンターは、ほとんどの種類のオフィス用紙に対応しています。大量の用紙を購入する場合は、実際に購入する前にさまざまな種類の用紙で実際に印刷を試してみることをお勧めします。最適な印刷品質をお求めの場合は HP 用紙をご使用ください。HP 用紙の詳細については、HP Web サイト www.hp.com をご覧ください。

	HP は一般文書の印刷やコピーには ColorLok ロゴが入った普通紙をお勧めしています。ColorLok ロゴが入った用紙はすべて高い信頼性および印刷品質基準に適合するよう独自にテストされており、通常の普通紙に比べ、くっきり鮮明な黒色を再現し、乾燥が速い文書を実現します。ColorLok ロゴ入り用紙は、さまざまな重さとサイズのものがメーカーにより提供されています。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- 推奨する印刷およびコピー用紙
- 推奨するフォト印刷用紙
- 用紙の選択、使用に関するヒント

推奨する印刷およびコピー用紙

最高画質で印刷するには、印刷するプロジェクトのタイプに合わせて設計された HP 専用紙を推奨します。

国/地域によっては、入手できない用紙もあります。

HP ブローシャ用紙	両面印刷に対応できるように、両面に光沢またはつや消しコーティングが施されています。写真に近い品質の印刷や、レポートのカバー、特別なプレゼンテーション、カタログ、宣伝用リーフレット、カレンダなどに使用するビジネス用のグラフィックの印刷にお勧めします。
HP インクジェット用上質普通紙 (両面)	インクジェット用上質普通紙を使用すると、ハイコントラストの色とシャープな文字で印刷されます。ある程度の厚みがあり両面カラー印刷をしても裏写りしないため、ニュースレターやレポート、広告などにお勧めします。ColorLok Technology の使用により、にじみが少なく、深みのある黒と鮮明な色を実現しています。
HP プリント用紙	HP プリント用紙は、高品質の多目的用紙です。標準の多目的用紙やコピー用紙と比べて、見た目も質感も重量感のあるしっかりした文書を作成できます。にじみの少ない、くっきり鮮明な色を再現する ColorLok テクノロジーを採用しています。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。
HP オフィス用紙	HP オフィス用紙は、高品質の多目的用紙です。コピー、原稿、メモなど、毎日の使用に適しています。にじみの少ない、くっきり鮮明な色を再現する ColorLok テクノロジーを採用しています。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。
HP オフィス用再生紙	HP オフィス用再生紙は、リサイクル繊維を 30% 含む高品質の多目的用紙です。にじみの少ない、くっきり鮮明な色を再現する ColorLok テクノロジーを採用しています。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。
HP プレミアム プレゼンテーション用紙 HP プロフェッショナル用紙	両面印刷用のつや消しで厚い用紙で、プレゼンテーション、企画書、報告書、ニュースレターなどに適しています。厚手で印象的な外観です。
HP プレミアム インクジェット OHP フィルム	HP プレミアム インクジェット OHP フィルムを使用すると、鮮やかでインパクトのあるカラー プレゼンテーション資料が印刷できます。このフィル

	ムは、扱いやすく、にじまず速く乾くので便利です。
HP アドバンス フォト用紙	この厚手のフォト用紙はすぐ乾くので汚れにくく取り扱いが簡単です。水、染み、指紋、湿気への抵抗性に優れています。プリントショップの仕上がりに似た印刷品質が得られます。用紙サイズには、A4、 8.5 x 11 インチ、L 判、2 L 判があり、それぞれ光沢または半光沢 (サテンつや消し) 仕上げがあります。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。
HP エヴリデイ フォト用紙	日常的な写真の印刷に適していて、普段のスナップショットをカラフルに低コストで印刷できます。速乾性で扱いやすく、手ごろな価格の写真用紙です。インクジェット プリンターで使用すると、シャープで鮮明な画像が得られます。半光沢仕上げで、8.5 x11 インチ、A4、4 x 6 インチおよび 10 x 15 cm のサイズがあります。長期保存文書向けの中性紙です。
HP アイロン プリント紙	アイロン プリント紙 (カラー生地用、淡色または白地用) を使用すると、デジタル写真からオリジナル T シャツを作成できます。

HP 用紙やサプライ品は、www.hp.com/buy/supplies からご注文いただけます。お住まいの国/地域とお使いのプリンターを選択して、ショッピング リンクをクリックします。

注記 現時点では、HP Web サイトの一部分は英語版のみです。

HP フォト バリューパック：

HP フォト バリュー パックは、お使いの HP プリンターで手ごろな価格でプロフェッショナル品質の写真を印刷できる、HP 製インク カートリッジと HP アドバンス フォト用紙の便利なパッケージです。HP 製インクと HP アドバンス フォト用紙は、組み合わせて使用すると鮮明な色が長続きする写真を印刷できるように作られています。休暇中の写真を印刷したり、複数の写真を印刷して共有する場合に最適です。

推奨するフォト印刷用紙

最高画質で印刷するには、印刷するプロジェクトのタイプに合わせて設計された HP 専用紙を推奨します。

国/地域によっては、入手できない用紙もあります。

HP アドバンス フォト用紙

この厚手のフォト用紙はすぐ乾くので汚れにくく取り扱いが簡単です。水、染み、指紋、湿気への抵抗性に優れています。プリントショップの仕上がりに似た印刷品質が得られます。用紙サイズには、A4、8.5 x 11 インチ、L 判、2 L 判などがあり、いずれも光沢またはソフト光沢 (サテンつや消し) という 2 種類の仕上げがあります。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

HP エヴリデイ フォト用紙

カラフルな一般のスナップ写真を低コストで印刷できる、カジュアルな写真印刷向け用紙です。手ごろな価格で、すぐ乾くので取り扱いが簡単です。インクジェット プリンターで使用すれば、鮮明で、くっきりしたイメージが得られます。半光沢仕上げで、8.5 x11 インチ、A4、4 x 6 インチおよび 10 x 15 cm のサイズがあります。長期保存文書向けの中性紙です。

HP フォト バリュー パック

HP フォト バリュー パックは、お使いの HP プリンターで手ごろな価格でプロフェッショナル品質の写真を印刷できる、HP 製インク カートリッジと HP アドバンス フォト用紙の便利なパッケージです。HP 製インクと HP アドバンス フォト用紙は、組み合わせて使用すると鮮明な色が長続きする写真を印刷できるように作られています。休暇中の写真を印刷したり、複数の写真を印刷して共有する場合に最適です。

HP 用紙やサプライ品は、www.hp.com/buy/supplies からご注文いただけます。お住まいの国/地域とお使いのプリンターを選択して、ショッピング リンクをクリックします。

注記 現時点では、HP Web サイトの一部分は英語版のみです。

用紙の選択、使用に関するヒント

最高の結果を得るには、次のガイドラインに従ってください。

- プリンターの仕様に合った用紙を使用してください。詳しくは、用紙の仕様を参照してください。
- トレイまたは自動ドキュメント フィーダー(ADF)には一度に 1 種類の用紙のみをセットしてください。

- トレイや ADF をセットする際は、用紙が正しくセットされていることを確認してください。詳細については、メディアのセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) への原稿のセットを参照してください。
- トレイまたは ADF に用紙を入れすぎないようにしてください。詳しくは、用紙の仕様を参照してください。
- 紙詰まり、印刷品質の低下など印刷上の問題を防止するため、トレイまたは ADF に以下の用紙をセットするのはおやめください。
  - 貼り継ぎした用紙
  - 損傷や丸まっている、またはしわのある用紙
  - 切抜きやミシン目のある用紙
  - 強いテクスチャ、エンボスのあるメディアやインクをはじく用紙
  - 非常に軽量の用紙または簡単に伸張する用紙
  - ホチキスやクリップが付いた用紙

注記 これらのガイドラインに従っていないページを含むドキュメントをスキャン、コピー、ファクスする場合は、スキャナのガラス面を使用してください。詳しくは、スキャナのガラス面への原稿のセットを参照してください。

スキャナのガラス面への原稿のセット

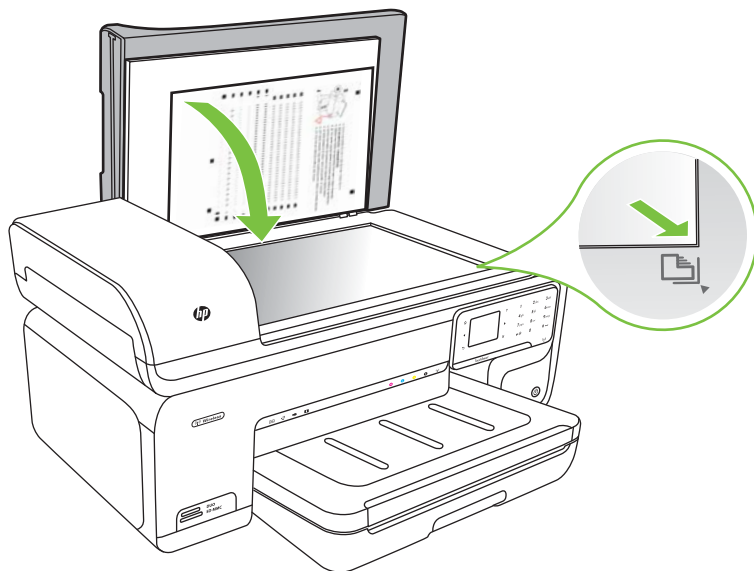
ガラス面に原稿をセットすると、最大リーガル サイズの原稿までコピー、スキャン、またはファクスすることができます。

注記 ガラス面や原稿押さえに汚れが付着していると、特殊機能の多くが正常に機能しなくなる可能性があります。詳しくは、プリンターの保守を参照してください。

スキャナのガラス面に原稿をセットするには

次の手順を実行して、スキャナのガラス面に原稿をセットします。

1. スキャナのカバーを持ち上げます。
2. 印刷面を下にして原稿をセットします。

ヒント 原稿のセット方法については、ガラス面の端に示されているガイドを参照してください。

3. カバーを閉じます。

自動ドキュメント フィーダー (ADF) への原稿のセット

片面、1 ページまたは複数ページの A4 またはレター サイズの文書は、自動ドキュメント フィーダー トレイにセットして、コピー、スキャン、またはファクスすることができます。

△ **注意** ADF に写真をセットしないでください。写真が破損する可能性があります。

注記 ADF を使用してリーガル サイズの文書をスキャン、コピー、またはファクスすることはできません。

注記 [**用紙適合**] コピーなど、一部の機能は原稿を ADF にセットすると動作しません。 原稿はガラス面にセットしてください。

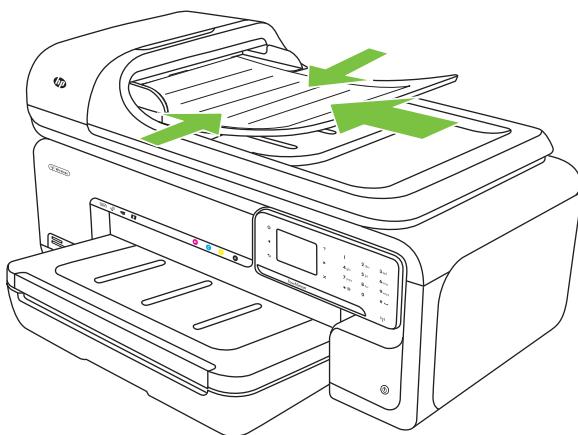
ドキュメント フィーダー トレイには、最大 35 枚の普通紙をセットできます。

ドキュメント フィーダー トレイに原稿をセットするには

次の手順を実行して自動ドキュメント フィーダーに文書をセットします。

1. ドキュメント フィーダー トレイに、印刷面を上にして原稿をセットします。文書の先頭が先に取り込まれるようにセットしてください。自動ドキュメント フィーダーに用紙をスライド

させます。正しくセットされると音が鳴るか、セットした用紙を認識したことを示すメッセージがディスプレイに表示されます。

ヒント 原稿を自動ドキュメント フィーダーにセットする方法については、ドキュメント フィーダー トレイにある図を参照してください。

2. 用紙の両端に当たって止まるまで、横方向用紙ガイドをスライドさせます。

注記 プリンターのカバーを持ち上げる前に、ドキュメント フィーダー トレイから原稿をすべて取り出してください。

メディアのセット

このセクションでは、プリンターに用紙をセットする手順を説明します。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- 標準サイズの用紙のセット
- 封筒のセット
- カードとフォト用紙のセット
- OHP フィルムをセットする
- カスタム サイズ用紙のセット

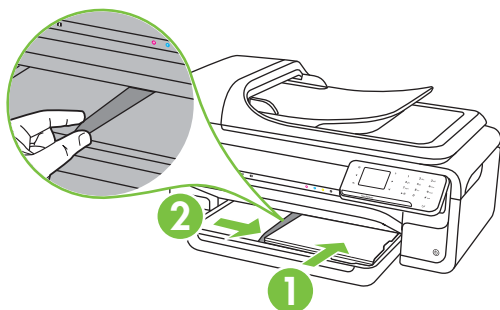
標準サイズの用紙のセット

用紙をセットするには

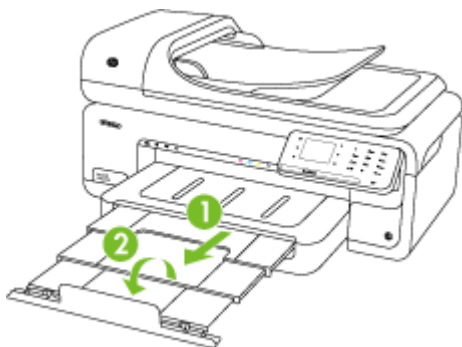
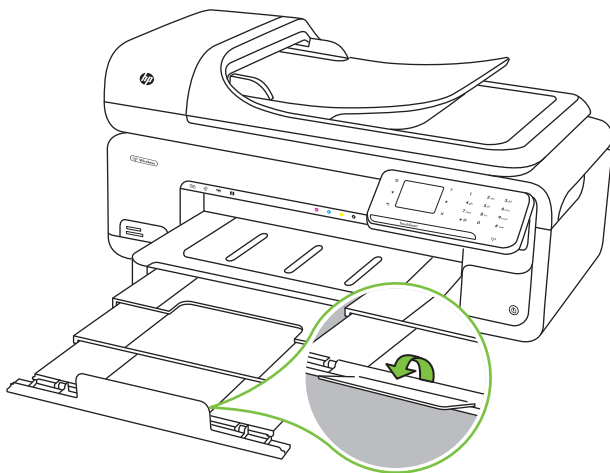
次の指示に従って標準の用紙をセットします。

1. 排紙トレイを持ち上げます。
2. 横方向用紙ガイドをできるだけスライドさせます。

 注記 これより大きなサイズの用紙をセットする場合は、給紙トレイを引き出します。

3. 印刷面を下にしてトレイの右端に沿って用紙を挿入します。用紙がトレイの右端と後端に沿い、トレイにある境界線を越えていないことを確認します。

 注記 印刷中は、用紙をセットしないでください。

4. メディア ガイドをスライドし、セットしたメディア サイズに調整します。

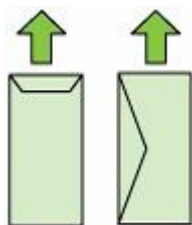
5. 排紙トレイを下げます。
6. 排紙トレイの延長部を引き出します。

注記 A3 より大きな文書に印刷する場合は、排紙トレイの延長部を完全に引き出し、用紙止めを立てます。

封筒のセット

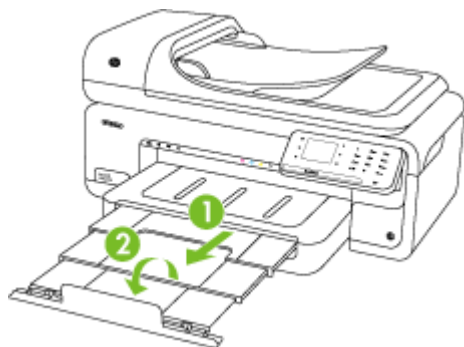
封筒をセットするには

次の指示に従って封筒をセットします。

1. 排紙トレイを持ち上げます。
2. 横方向用紙ガイドをできるだけスライドさせます。

   注記 これより大きなサイズの用紙をセットする場合は、給紙トレイを引き出します。

3. 図に従って封筒をセットします。封筒の束がトレイにある境界線を越えていないことを確認します。

   注記 印刷中は、用紙をセットしないでください。

4. メディア ガイドをスライドし、セットしたメディア サイズに調整します。
5. 排紙トレイを下げます。
6. 排紙トレイの延長部を引き出します。

カードとフォト用紙のセット

カードとフォト用紙をセットするには

次の指示に従ってフォト用紙をセットします。

1. 排紙トレイを持ち上げます。
2. 横方向用紙ガイドをできるだけスライドさせます。

   注記 これより大きなサイズの用紙をセットする場合は、給紙トレイを引き出します。

3. 印刷面を下にしてトレイの右端に沿って用紙を挿入します。用紙がトレイの右端と後端に沿い、トレイにある境界線を越えていないことを確認します。フォト用紙の端にタブがある場合、タブがプリンターの前面にくるようにしてください。

   注記 印刷中は、用紙をセットしないでください。

4. メディア ガイドをスライドし、セットしたメディア サイズに調整します。
5. 排紙トレイを下げます。
6. 排紙トレイの延長部を引き出します。

OHP フィルムをセットする

OHP フィルムをセットするには

次の指示に従って OHP フィルムをセットします。

1. 排紙トレイを持ち上げます。
2. 横方向用紙ガイドをできるだけスライドさせます。

   注記 これより大きなサイズの用紙をセットする場合は、給紙トレイを引き出します。

3. 印刷面を下にしてトレイの右端に沿って、粗い面または印刷面を下にして OHP フィルムを挿入します。細長い粘着部がプリンターの後面に来ることと、OHP フィルムの束がトレイの右端と後端に沿っていることを確認します。また、束がトレイにある境界線を越えていないことを確認します。

   注記 印刷中は、用紙をセットしないでください。

4. メディア ガイドをスライドし、セットしたメディア サイズに調整します。
5. 排紙トレイを下げます。
6. 排紙トレイの延長部を引き出します。

カスタム サイズ用紙のセット

カードとフォト用紙をセットするには

次の指示に従ってカスタム サイズの用紙をセットします。

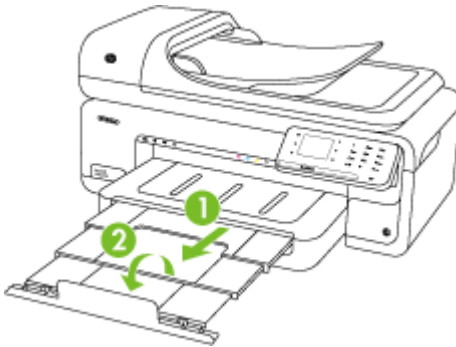
△ **注意** プリンターでサポートされているカスタム サイズの用紙のみを使用します。詳しくは、用紙の仕様を参照してください。

1. 排紙トレイを持ち上げます。
2. 横方向用紙ガイドをできるだけスライドさせます。

   注記 これより大きなサイズの用紙をセットする場合は、給紙トレイを引き出します。

3. 印刷面を下にしてトレイの右端に沿って用紙を挿入します。用紙がトレイの右端と後端に沿い、トレイにある境界線を越えていないことを確認します。

   注記 印刷中は、用紙をセットしないでください。

4. メディア ガイドをスライドし、セットしたメディア サイズに調整します。
5. 排紙トレイを下げます。
6. 排紙トレイの延長部を引き出します。

メモリ カードの挿入

デジタル カメラで写した写真を保存しておくのにメモリ カードを使用している場合は、メモリ カードをプリンターに挿入し、写した写真を印刷したり保存したりすることができます。

△ **注意** アクセス中にメモリ カードを取り外そうとすると、カード内のファイルが損傷することがあります。 フォト ランプが点滅していない場合にのみ、カードを安全に取り外すことができます。 また、複数のメモリ カードを同時に装着することも絶対に避けてください。メモリ カード内のファイルが損傷します。

注記 プリンターは、暗号化されたメモリ カードをサポートしていません。

サポートされているメモリ カードの詳細については、メモリ カードの仕様を参照してください。

メモリ カードを挿入するには

1. メモリ カードのラベルが上、接点がプリンター側を向くようにメモリ カードを持ちます。
2. メモリ カードを対応するメモリ カード スロットに挿入します。

注記 複数のメモリ カードを挿入することはできません。

プリンターの保守

このセクションでは、プリンターを最高の状態に保つための方法について説明します。必要に応じて、次のメンテナンス手順を実行してください。

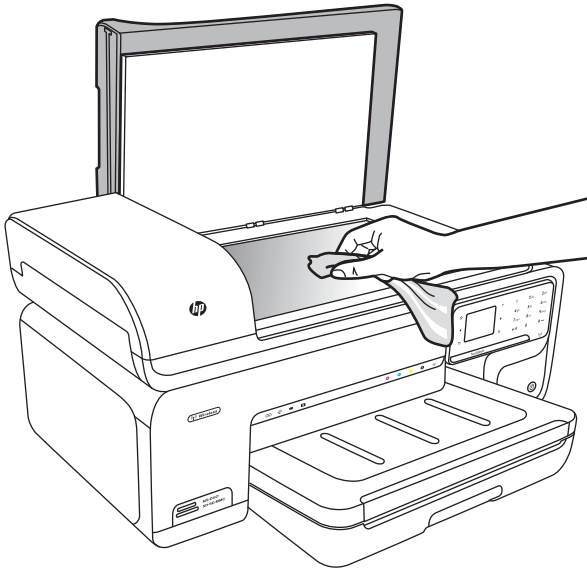
- スキャナ ガラスのクリーニング
- プリンター外装のクリーニング
- 自動ドキュメント フィーダーのクリーニング

スキャナ ガラスのクリーニング

注記 スキャナ ガラス、スキャナの保護シート、またはスキャナ フレームのほこりや汚れにより、パフォーマンスが低下したり、スキャンの品質が低下したり、コピーを特定のページ サイズに合わせるなどの特殊機能の正確さが損なわれたりすることがあります。

スキャナ ガラスをクリーニングするには

1. プリンターの電源を切ります。詳しくは、プリンターの電源を切りますを参照してください。
2. スキャナのカバーを持ち上げます。

3. あまり強くないガラス用洗剤を吹き付けた、柔らかい、糸くずのない布でガラスをクリーニングします。乾いた、柔らかい、糸くずのない布でガラスの水分を拭き取ります。

△ **注意** スキャナ ガラスのクリーニングにはガラス用洗剤以外使用しないでください。研磨剤、アセトン、ベンゼン、四塩化炭素などを含む洗剤は使用しないでください。これらの成分は、スキャナ ガラスを傷める可能性があります。また、イソプロピル アルコールの使用も避けてください。ガラス面に縞模様が残ることがあります。

注意 ガラス用洗剤をガラス面に直接吹き付けないでください。ガラス用洗剤を多く吹き付けると、洗剤が本体内に入り、スキャナを傷めることがあります。

4. スキャナのカバーを閉じて、プリンターの電源を入れます。

プリンター外装のクリーニング

⚠ **警告** プリンターのクリーニングを行う前に、電源をオフにした後、電源コードをコンセントから抜きます。詳しくは、プリンターの電源を切りますを参照してください。

ほこりや汚れ、しみなどは、水分を少し含ませた、糸くずのでない柔らかい布で拭きとってください。プリンター外装は、クリーニングする必

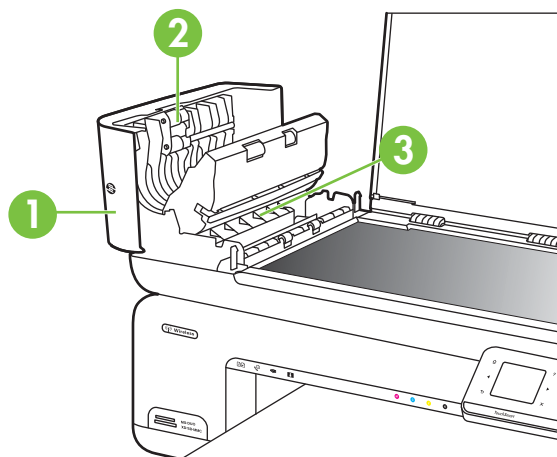
要はありません。プリンターのコントロール パネルやプリンターの内部には、液体などをかけないようにしてください。

自動ドキュメント フィーダーのクリーニング

自動ドキュメント フィーダーが一度に用紙をまとめて給紙してしまったり、普通紙をまったく給紙しない場合、ローラーやセパレーター パッドをクリーニングしてください。 自動ドキュメント フィーダーのカバーを開き、ローラーとセパレーター パッドをクリーニングして、カバーを閉じてください。

スキャンされた文書やファクスに線が入っていたりしみがある場合は、ADF のプラスティック製ストリップをクリーニングしてください。

ローラーやセパレーター パッドをクリーニングするには

1. ドキュメント フィーダー トレイから原稿をすべて取り除きます。
2. 自動ドキュメント フィーダーのカバー (1) を外します。
   これにより、ローラー (2) と セパレーター パッド (3) に簡単にアクセスできます。

1	自動ドキュメント フィーダー カバー
2	ローラー
3	セパレーター パッド

3. きれいな糸くずの出ない布を蒸留水に浸し、余分な水分を絞ります。

4. 湿った布を使用して、ローラーやセパレーター パッドからカスを拭き取ります。

注記 蒸留水でカスが取れない場合は、イソプロピル (消毒用) アルコールを使用してみます。

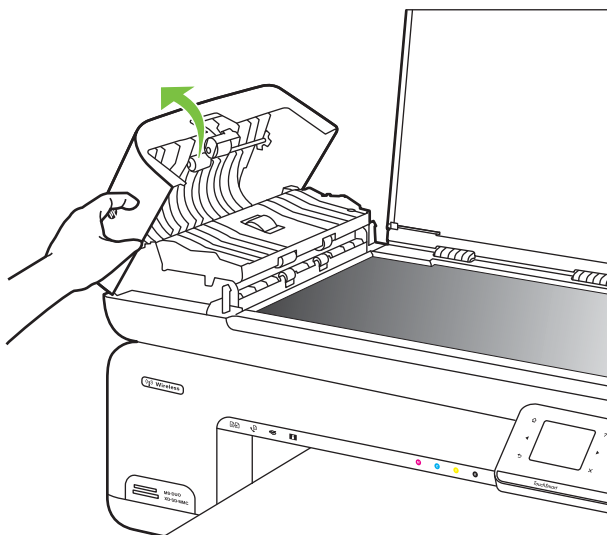
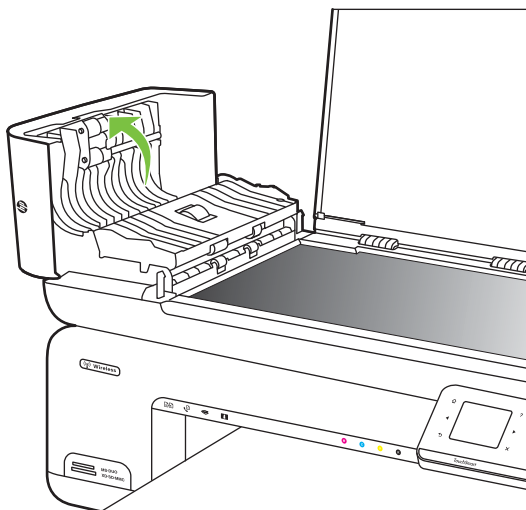
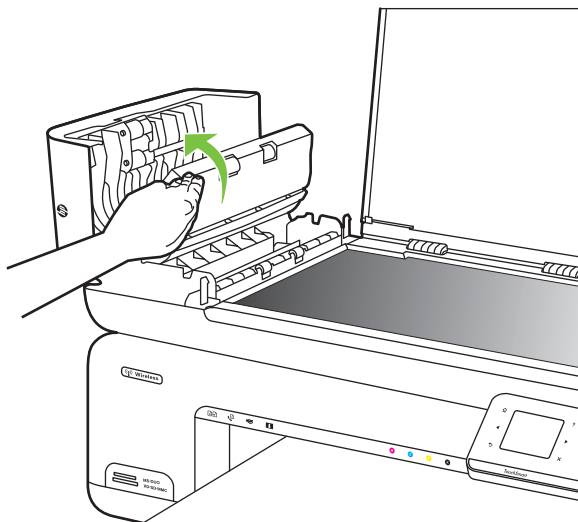
5. 自動ドキュメント フィーダーのカバーを閉じます。

自動ドキュメント フィーダー内部のプラスチック製ストリップをクリーニングするには

次の手順に従って ADF 内のプラスティック製ストリップをクリーニングします。

1. プリンターの電源を切り、電源コードを抜きます。詳しくは、プリンターの電源を切りますを参照してください。

注記 プリンターのプラグを長時間抜いていると、日付と時刻が消える場合があります。その場合は、後で電源ケーブルを元通りに差し込んだときに、日付と時刻を再設定してください。

2. 自動ドキュメント フィーダー装置のカバーを止まるまで上げ、次にカバーをゆっくりと取り外して留め具を外します。

3. さらに自動ドキュメント フィーダーのカバーを垂直方向に持ち上げます。

4. 自動ドキュメント フィーダー装置を起こします。

5. 非摩耗性のガラス クリーナーを使用し、少し湿らせた柔らかい布かスポンジでプラスチック製ストリップを拭きます。

△ **注意** 研磨剤、アセトン、ベンゼン、四塩化炭素などでプラスティック製ストリップを拭かないでください。傷める可能性があります。また、液体を直接プラスティック製ストリップにかけないでください。内部に液体が入り込んでプリンターを傷める可能性があります。

6. 自動ドキュメント フィーダー装置を下げてプラスチック製ストリップが外れないようにし、自動ドキュメント フィーダーのカバーを閉じます。
7. 電源コードを差し込み、プリンターの電源を入れます。

注記 プラスティック製ストリップをクリーニングしてもスキャン上のごみや線が消えない場合は、新しいプラスティック製ストリップを注文する必要があります。詳細については、www.hp.com/support を参照してください。

プリンターの電源を切ります

(電源) ボタンを押して、プリンターの電源をオフにします。電源ランプが消灯してから、電源コードを抜いたりテーブル タップをオフにしてください。誤った方法でプリンターの電源をオフにすると、インク ホルダーが正しい位置に戻らない場合があり、インク カートリッジに問題が発生して印刷品質に悪影響が出ることがあります。

2 印刷

印刷設定のほとんどは、ソフトウェア アプリケーションによって自動的に行われます。印刷品質の変更、特定の種類の用紙への印刷、特殊機能を使用する場合のみ、手動で設定を変更する必要があります。最も適した印刷用紙を選択するには、印刷メディアの選択を参照してください。

印刷ジョブを選択して続行します。

	ドキュメントの印刷
	ブローシャの印刷
	封筒の印刷
	写真を印刷する
	特殊およびカスタム サイズの用紙の印刷
	フチ無し文書の印刷

ドキュメントの印刷

注記 特定の種類の用紙を使用する場合、1 つの用紙の両面に印刷することができます 。詳しくは、両面印刷を参照してください。

注記 HP の ePrint 機能を使用するとどこからでも印刷可能です。詳しくは、HP ePrint を参照してください。

ご使用のオペレーティング システム用の説明に従ってください。

• ドキュメントの印刷 (Windows)
• ドキュメントの印刷 (Mac OS X)

ドキュメントの印刷 (Windows)

1. トレイに用紙をセットします。詳しくは、メディアのセットを参照してください。
2. お使いのソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。
3. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。
4. 設定を変更するには、**[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くオプションをクリックします。
   ソフトウェアによって、このオプションは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]** などの名前になっています。
5. 印刷の向きを変更するには **[レイアウト]** タブを使用して、用紙トレイ、用紙タイプ、用紙のサイズ、品質設定を変更するには **[用紙/品質]** タブを使用します。モノクロ印刷を実行するには、**[詳細設定]** タブをクリックして、**[グレースケールで印刷]** オプションを変更します。
6. **[OK]** をクリックします。
7. 印刷を開始するには、**[印刷]** または **[OK]** をクリックします。

ドキュメントの印刷 (Mac OS X)

1. トレイに用紙をセットします。詳しくは、メディアのセットを参照してください。
2. お使いのソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューから、**[プリント]** をクリックします。
3. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。
4. 印刷するプロジェクトに合わせて、ポップアップ メニューで表示されるオプションの印刷設定を変更します。

   注記 **[プリンタ]** の横の青い三角マークをクリックして、印刷ダイアログ ボックスを展開してこれらのオプションにアクセスします。

5. 印刷を開始するには、**[プリント]** をクリックします。

ブローシャの印刷

注記 HP の ePrint 機能を使用するとどこからでも印刷可能です。詳しくは、HP ePrint を参照してください。

ご使用のオペレーティング システム用の説明に従ってください。

- ブローシャの印刷 (Windows)
- ブローシャの印刷 (Mac OS X)

ブローシャの印刷 (Windows)

注記 すべてのプリント ジョブのプリント設定を設定するには、プリンターに付属している HP ソフトウェアで変更します。HP ソフトウェアの詳細については、プリンター管理ツールを参照してください。

1. トレイに用紙をセットします。詳しくは、メディアのセットを参照してください。
2. お使いのソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。
3. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。
4. 設定を変更するには、**[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くオプションをクリックします。
   ソフトウェアによって、このオプションは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタ]**、**[プリファァレンス]** などの名前になっています。
5. 印刷の向きを変更するには **[レイアウト]** タブを使用して、用紙トレイ、用紙タイプ、用紙のサイズ、品質設定を変更するには **[用紙/品質]** タブを使用します。モノクロ印刷を実行するには、**[詳細設定]** タブをクリックして、**[グレースケールで印刷]** オプションを変更します。
6. **[OK]** をクリックします。
7. 印刷を開始するには、**[印刷]** または **[OK]** をクリックします。

ブローシャの印刷 (Mac OS X)

1. トレイに用紙をセットします。詳しくは、メディアのセットを参照してください。
2. お使いのソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューから、**[プリント]** をクリックします。

3. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。
4. [印刷方向]の設定の下に表示されるポップアップ メニューから **[用紙の種類/品質]** をクリックして、次の設定を選択します。
   - **[用紙の種類]**：適切なブローシャの用紙の種類
   - **[品質]**：**[標準]** または **[高画質]**

   注記 **[プリンタ]** の横の青い三角マークをクリックして、これらのオプションにアクセスします。
5. 必要に応じて他の印刷設定を選択します。**[プリント]** をクリックして印刷を開始します。

封筒の印刷

封筒を選択する場合、光沢仕上げ、シール付き、留め金、ウィンドウのある封筒は使用しないでください。また、厚みのある封筒、定型外、縁が丸みを帯びているもの、しわ、破れなどの損傷がある封筒も避けてください。

プリンターにセットする封筒は、作りがしっかりしており、きっちりと折り目があることを確認します。

注記 封筒の印刷の詳細については、使用しているソフトウェアに用意されている説明書をご覧ください。

ご使用のオペレーティング システム用の説明に従ってください。

- 封筒の印刷 (Windows)
- 封筒の印刷 (Mac OS X)

封筒の印刷 (Windows)

1. トレイに封筒をセットします。詳しくは、メディアのセットを参照してください。
2. お使いのソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。
3. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。
4. 設定を変更するには、**[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くオプションをクリックします。

   ソフトウェアによって、このオプションは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]** などの名前になっています。
5. **[レイアウト]** タブで、印刷の向きを **[横]** に変更します。

6. **[用紙/品質]** タブをクリックして、**[用紙サイズ]** ドロップダウン リストから適切な封筒の種類を選択します。

   ヒント ダイアログ ボックスの他のタブにある機能を使用すると、その他の印刷ジョブ オプションを変更できます。

7. **[OK]** をクリックして、**[印刷]** または **[OK]** をクリックして印刷を開始します。

封筒の印刷 (Mac OS X)

1. トレイに封筒をセットします。詳しくは、メディアのセットを参照してください。
2. お使いのソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューから、**[プリント]** をクリックします。
3. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。
4. **[用紙サイズ]** ポップアップ メニューから適切な封筒のサイズをクリックします。
5. **[用紙の方向]** オプションを選択します。

   注記 **[プリンタ]** の横の青い三角マークをクリックして、これらのオプションにアクセスします。

6. 必要に応じて他の印刷設定を選択します。**[プリント]** をクリックして印刷を開始します。

写真を印刷する

未使用のフォト用紙を給紙トレイに置いたままにしないでください。用紙が波打って印刷品質が低下することがあります。フォト用紙は印刷前に平らにしておいてください。

ご使用のオペレーティング システム用の説明に従ってください。

- フォト用紙への写真の印刷 (Windows)
- フォト用紙への写真の印刷 (Mac OS X)
- メモリ デバイスから写真を印刷する
- DPOF フォト プリント

フォト用紙への写真の印刷 (Windows)

1. トレイに用紙をセットします。詳しくは、メディアのセットを参照してください。
2. お使いのソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。
3. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。
4. 設定を変更するには、**[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くオプションをクリックします。
   ソフトウェアによって、このオプションは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタ]**、**[プリファァレンス]** などの名前になっています。
5. 写真をモノクロで印刷するには、**[詳細設定]** タブをクリックして、**[グレースケールで印刷]** オプションを変更します。
6. **[OK]** をクリックして、**[印刷]** または **[OK]** をクリックして印刷を開始します。

フォト用紙への写真の印刷 (Mac OS X)

1. トレイに用紙をセットします。詳しくは、メディアのセットを参照してください。
2. お使いのソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューから、**[プリント]** をクリックします。
3. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。
4. **[印刷の向き]** の設定の下に表示されるポップアップ メニューから **[用紙の種類/品質]** をクリックして、次の設定を選択します。
   • **[用紙の種類]**：適切なフォト用紙の種類
   • **[品質]**：**[高画質]** または **[最大 dpi]**

   注記 **[プリンタ]** の横の青い三角マークをクリックして、これらのオプションにアクセスします。
5. 適切な **[写真の修正]** オプションを選択します。
   • **[オフ]**：画像に HP Real Life Technologies を適用しません。
   • **[標準]**：自動的に画像の焦点を調整し、画像の鮮明度も適度に調整します。

6. 写真をモノクロで印刷するには、**[カラー]** ポップアップ メニューから **[グレースケール]** をクリックして、次のオプションのいずれか 1 つを選択します。
    • **[高品質]**：このオプションでは、使用可能なすべての色を使用して写真をグレースケールで印刷します。滑らかで自然なグレーの色合いが生成されます。
    • **[黒プリント カートリッジのみ]**：このオプションでは、黒インクを使用して写真をグレースケールで印刷します。この場合、異なるパターンの黒いドットでグレーの色合いが生成されるので、印刷されたイメージはきめが粗くなります。
7. 必要に応じて他の印刷設定を選択します。**[プリント]** をクリックして印刷を開始します。

メモリ デバイスから写真を印刷する

写真の選択 機能は、メモリ カードに DPOF 写真がない場合にのみ使用できます。

選択した写真を印刷するには

1. メモリ カードをプリンターの適切なスロットに挿入します。コントロール パネルのディスプレイに **[フォト画面]** が表示されます。
2. **[表示と印刷]** をタッチします。写真が表示されます。
3. 次のいずれかの手順を実行します。
    a. **[すべて選択]** をタッチします。
    b. レイアウト、用紙の種類、または日付スタンプを変更するには **[設定]** をタッチし、**[完了]** を選択します。
    c. **[プリント]** をタッチします。プレビュー画面が表示されます。この画面には、設定を調整したり写真を追加するためのオプションが用意されています。すべての写真をプレビューするには **[右]** および **[左]** 矢印をタッチします。
    d. メモリ カードのすべての写真を印刷するには、**[プリント]** をタッチします。

- または -

a. 印刷する写真をタッチします。写真が拡大され、いくつかの編集オプションが表示されます。
  - 印刷するコピー枚数を指定するには **[上]** および **[下]** 矢印をタッチします。
  - 画面全体に表示されるように写真を拡大するには **[全画面]** アイコンをタッチします。
  - 印刷する前に、写真に対して回転、トリミング、赤目除去などの修正を行うには **[編集]** をタッチします。

b. 写真への修正が完了したら、**[完了]** をタッチします。選択した写真のプレビュー画像が表示されます。

c. 次のいずれかのオプションをタッチします。
  - 追加する写真を選択して編集するには **[更に追加]** をタッチします。
  - レイアウトや、用紙の種類、日付スタンプなどの写真の印刷方法を変更するには **[設定]** をタッチして、**[完了]** を選択します。
  - 選択した写真を印刷するには **[印刷]** をタッチします。

DPOF フォト プリント

カメラが指定する写真とは、デジタル カメラでプリントのマークをつけた写真のことです。 カメラによっては、ページ レイアウト、部数、向き、その他の印刷設定が指定されます。

プリンターは、DPOF (Digital Print Order Format) ファイル形式 1.1 をサポートしているので、印刷する写真を再選択する必要はありません。

カメラが指定した写真を印刷するときは、プリンターの印刷設定は適用されません。ページ レイアウトの DPOF 設定と印刷部数が、プリンターの設定よりも優先されます。

注記 ただし、写真に印刷用のタグを付ける機能のないデジタル カメラもあります。 お使いのデジタル カメラが DPOF ファイル形式 1.1 をサポートしているかどうかについては、カメラのマニュアルを参照してください。

DPOF 標準を使用して、カメラが指定した写真を印刷するには

1. メモリ カードをプリンターの適切なスロットに挿入します。
2. 指示にしたがって、以下のいずれかを実行します。
   • DPOF のタグが付いた写真をすべて印刷するには、**[OK]** をタッチします。
   DPOF のタグが付いた写真がすべて印刷されます。
   • POF 印刷を行わない場合は、**[いいえ]** をタッチします。

特殊およびカスタム サイズの用紙の印刷

お使いのアプリケーションがカスタムサイズの用紙をサポートしている場合は、文書を印刷する前にアプリケーションで用紙サイズを設定しておきます。サポートしていない場合は、プリンター ドライバーで用紙サイズを設定します。既存の文書をカスタムサイズの用紙に正しく印刷するには、書式の変更が必要となる場合があります。

プリンターでサポートされているカスタム サイズのメディアのみ使用します。詳しくは、用紙の仕様を参照してください。

注記 特定の用紙 を使用すれば、1 枚の用紙の両面に印刷できます。詳しくは、両面印刷を参照してください。

ご使用のオペレーティング システム用の説明に従ってください。

• 特殊な用紙またはカスタムサイズの用紙に印刷するには (Mac OS X)
• カスタム サイズのセットアップ (Mac OS X)

特殊な用紙またはカスタムサイズの用紙に印刷するには (Mac OS X)

注記 カスタム サイズの用紙に印刷するには、プリンターに付属している HP ソフトウェアでカスタム サイズを設定しておきます。操作方法については、カスタム サイズのセットアップ (Mac OS X)を参照してください。

1. トレイに用紙をセットします。詳しくは、メディアのセットを参照してください。
2. お使いのソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューから、**[プリント]** をクリックします。

3. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。
4. **[排紙先の用紙サイズ]** の下にある **[用紙に合わせて調節]** をクリックし、カスタム サイズを選択します。
   必要に応じて他の印刷設定を選択します。**[プリント]** をクリックして印刷を開始します。

カスタム サイズのセットアップ (Mac OS X)

1. お使いのソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューから、**[プリント]** をクリックします。
2. **[対象プリンタ]** ポップアップ メニューから使用するプリンターを選択します。
3. **[用紙サイズ]** ポップアップ メニューで **[カスタム サイズの管理]** をクリックします。
4. 画面の左側の + をクリックし、**[無題]** をダブルクリックして新しいカスタム サイズ名を入力します。
5. **[幅]** と **[高さ]** ボックスで寸法を入力し、余白を変更する場合は余白を設定します。
6. **[OK]** をクリックします。

フチ無し文書の印刷

フチ無し印刷を使用すると、特定のフォト メディア タイプおよび一部の標準サイズの用紙の端まで印刷することができます。

注記 フチ無し文書を印刷する前に、ソフトウェア アプリケーションでファイルを開き、画像サイズを割り当てます。画像サイズが画像を印刷する用紙のサイズに一致していることを確認します。

注記 フチ無し印刷をサポートしていないアプリケーションもあります。

ご使用のオペレーティング システム用の説明に従ってください。

- フチ無し文書の印刷 (Windows)
- フチ無し文書の印刷 (Mac OS X)

フチ無し文書の印刷 (Windows)

1. トレイに用紙をセットします。詳しくは、メディアのセットを参照してください。
2. お使いのソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。

3. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。
4. 設定を変更するには、**[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くオプションをクリックします。
   ソフトウェアによって、このオプションは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]** などの名前になっています。
5. **[詳細設定]** タブをクリックします。
6. **[フチ無し印刷]** オプションで **[フチ無し印刷]** をクリックします。
7. **[用紙/品質]** タブをクリックします。**[メディア]** ドロップダウン リストで、使用する用紙の種類を選択します。
8. **[OK]** をクリックして、**[印刷]** または **[OK]** をクリックして印刷を開始します。

フチ無し文書の印刷 (Mac OS X)

注記 次の手順に従ってフチ無し印刷を有効にします。

Mac OS 10.6. [用紙の種類/品質] の下で、**[フチ無し印刷]** チェックボックスをオンにして、必要な場合は **[フチ無し拡張]** 設定を調整します。

1. トレイに用紙をセットします。詳しくは、メディアのセットを参照してください。
2. お使いのソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューから、**[プリント]** をクリックします。
3. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。
4. **[印刷の向き]** の設定の下に表示されるポップアップ メニューから **[用紙の種類/品質]** をクリックして、次の設定を選択します。
   • **[用紙の種類]**：適切な用紙の種類
   • **[品質]**：**[高画質]** または **[最大 dpi]**

   注記 **[プリンタ]** の横の青い三角マークをクリックして、これらのオプションにアクセスします。

5. 必要に応じて、適切な **[写真の修正]** オプションを選択します。
   • **[オフ]**：画像に HP Real Life Technologies を適用しません。
   • **[標準]**：自動的に画像の焦点を調整し、画像の鮮明度も適度に調整します。
6. 必要に応じて他の印刷設定を選択します。**[プリント]** をクリックして印刷を開始します。

HP ePrint

HP ePrint を使用すると、携帯電話、ネットブック、またはその他のモバイル装置で接続された電子メールから、どこでもいつでも印刷できます。携帯電話サービスとプリンターの Web サービスによって、横にあるプリンターや数千キロ離れたプリンターに文書を印刷することができます。

HP ePrint サービスを使用するには、次のコンポーネントが必要です。

• HP ePrint が有効なプリンターを使用するには、Ethernet ケーブルまたはワイヤレス接続のいずれかによってインターネットに接続されたプリンターが必要です。
• 電子メール機能があるデバイス

プリンターの Web サービスを有効にしてセットアップするには、プリンターのコントロール パネルの指示に従います。詳細については、www.hp.com/go/ePrintCenter を参照してください。

両面印刷

特定の用紙 を使用すれば、1 枚の用紙の両面に印刷できます。

手動で両面印刷を行うには、最初に奇数番号のページを印刷し、ページを裏返して偶数番号のページを印刷します。

詳しくは、両面印刷 のガイドラインを参照してください。

3　スキャン

プリンターのコントロール パネルから、文書や写真などの原稿をスキャンし、コンピューター上のフォルダーなど、さまざまなスキャン先に送信することができます。また、プリンター付属の HP ソフトウェアや TWAIN/ WIA 準拠のプログラムを使用して、これらの原稿をコンピューターからスキャンすることもできます。

文書のスキャンに HP ソフトウェアを使用すると、スキャンした文書を、検索、コピー、貼り付け、および編集可能な形式に変換できます。

注記　スキャン機能のいくつかは、HP ソフトウェアをインストールしてはじめて利用できるようになります。

ヒント　文書のスキャン中に問題が発生した場合は、スキャンの問題の解決を参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- 原稿のスキャン
- サイズの大きい原稿 (A3) のスキャン
- Web スキャン を使用したスキャン
- ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンする

原稿のスキャン

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

注記　プリンターとコンピューターを接続し、電源をオンにしてください。

注記　HP プリンター ソフトウェアを使用してコンピューターから原稿をスキャンする場合、プリンターに付属している HP ソフトウェアをお使いのコンピューターにインストールし、実行してからスキャンを実行してください。

注記　フチ無しの原稿をスキャンする場合は、ADF ではなくスキャナーのガラス面に原稿をセットします。

- コンピューターへのスキャン
- メモリ カードへのスキャン

コンピューターへのスキャン

プリンターのコントロール パネルからコンピューターに原稿をスキャンするには

コントロール パネルからスキャンするには、次の手順を実行します。

1. 印刷面を下にしてガラス面の右下隅または ADF に合わせて原稿をセットします。詳細については、スキャナのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) への原稿のセットを参照してください。
2. **[スキャン]** をタッチして、**[コンピューター]** を選択します。

    注記 Windows ユーザー：お使いのコンピューターがスキャン先の一覧に表示されない場合は、スキャン先コンピューター上で HP ソフトウェアのスキャン機能を再起動する必要があります。

3. **[ドキュメントの種類]** をタッチして、保存するドキュメントの種類を選択します。必要に応じて、スキャン オプションを変更します。
4. **[スキャン スタート]** をタッチします。

HP プリンター ソフトウェアから原稿をスキャンするには

1. 印刷面を下にしてガラス面の右下隅または ADF に合わせて原稿をセットします。詳細については、スキャナのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) への原稿のセットを参照してください。
2. コンピューターで HP スキャン ソフトウェアを開きます。
    - **Windows**：コンピューターのデスクトップで **[スタート]** をクリックし、**[プログラム]** または **[すべてのプログラム]** を選択し、HP プリンターのフォルダーを選択して **[HP スキャン]** を選択します。
    - **Mac OS X**：Dock の [HP Utility] アイコンをクリックし、**[アプリケーション]** をクリックし、**[HP スキャン 3]** をダブルクリックします。
3. スキャンを開始するには、**[スキャン]** をクリックします。

注記 詳細は、スキャン ソフトウェアに付属のオンライン ヘルプを参照してください。

メモリ カードへのスキャン

プリンターのコントロール パネルからコンピューターに原稿をスキャンするには

原稿をメモリ カードにスキャンするには、次の手順を実行します。

1. 印刷面を下にしてガラス面の右下隅または ADF に合わせて原稿をセットします。詳細については、スキャナのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) への原稿のセットを参照してください。
2. メモリ カードを差し込みます。詳しくは、メモリ カードの挿入を参照してください。
3. **[スキャン]** をタッチして、**[メモリ デバイス]** を選択します。
4. **[ドキュメントの種類]** をタッチして、保存するドキュメントの種類を選択します。必要に応じて、スキャン オプションを変更します。
5. **[スキャン スタート]** をタッチします。

サイズの大きい原稿 (A3) のスキャン

スキャナのガラス面より大きいサイズのドキュメントをスキャンするには、ドキュメントを 2 つに分けてスキャンします。スキャン後、プリンターで結合し 1 つのファイルとして保存します。

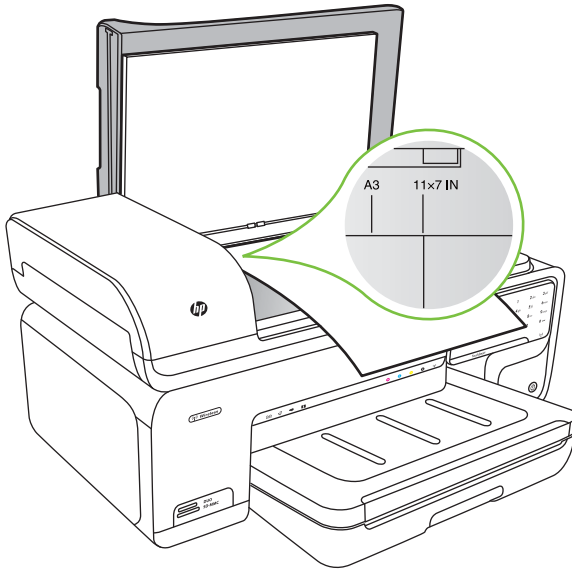
注記 モノクロ TIFF とモノクロ PDF は、B サイズ スキャンにはサポートされていません。

サイズの大きい原稿の場合、上部と下部の余白を最低でも 6 mm (0.24 インチ) 以上とる必要があります。

プリンターのコントロール パネルから原稿をスキャンするには

大きいサイズのドキュメントをスキャンするには、次の手順を実行します。

1. **[スキャン]** をタッチして、**[メモリ デバイス]** を選択します。
2. **[ドキュメントの種類]** をタッチして、保存するドキュメントの種類を選択します。必要に応じて、スキャン オプションを変更します。
3. **[用紙サイズ]** をタッチし、**[A3]** または **[帳簿 (11X17 インチ)]** を選択して、オリジナルのドキュメントのサイズを選択します。

4. **[設定]** をタッチし、スキャン ファイルの名前または出力品質を変更します。
5. **[スタート スキャン]** をタッチして、スキャン ガラス上での A3 原稿の置き方を示すアニメーションをセットします。
   アニメーションに従って原稿をセットして、**[スキャン]** を選択します。

6. 画面の指示に従って、**[続行]** を選択します。
7. アニメーションに従って用紙の向きを変えて、**[スキャン]** を選択します。プリンターは 2 つのコピーを組み合わせて 1 つのドキュメントにします。

ArcSoft から原稿をスキャンするには (Windows のみ)

1. 印刷面を下にしてガラス面の右または左奥隅に合わせて原稿をセットします。詳しくは、スキャナのガラス面への原稿のセットを参照してください。
2. コンピューターでスキャン ソフトウェアを開きます。
   コンピューターのデスクトップで **[スタート]** をクリックし、**[プログラム]** または **[すべてのプログラム]** を選択し、HP プリンターのフォルダーを選択して **[HP スキャン]** を選択します。
3. **[オリジナルのサイズ]** をタッチしてオリジナルのドキュメントのサイズを選択し、**[A3]** または **[11 x 17 インチ]** を選択します。

Web スキャン を使用したスキャン

Web スキャン は、組み込み Web サーバーの機能の 1 つで、この機能を使用すると、Web ブラウザーを使用してプリンターからコンピューターに写真やドキュメントをスキャンできます。この機能は、コンピューターにプリンター ソフトウェアをインストールしていない場合もできます。

注記 Web スキャンでは、大きなサイズのドキュメントはスキャンできません。

組み込み Web サーバーの詳細については、組み込み Web サーバーを参照してください。

Web スキャン を使用してスキャンするには

1. 印刷面を下にしてガラス面の右下隅または ADF に合わせて原稿をセットします。詳細については、「スキャナのガラス面への原稿のセット」、スキャナのガラス面への原稿のセット、または自動ドキュメント フィーダー (ADF) への原稿のセットを参照してください。
2. 組み込み Web サーバーを開きます。詳しくは、組み込み Web サーバーを参照してください。
3. **[スキャン]** タブをクリックして、左側のウィンドウで **[Web スキャン]** をクリックし、オプションを選択してから **[スキャン スタート]** をクリックします。

ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンする

文書のスキャンに HP ソフトウェアを使用すると、スキャンした文書を、検索、コピー、貼り付け、および編集可能な形式に変換できます。これにより、手紙、新聞切り抜きなど、さまざまな文書を編集できます。

ソフトウェアを使ってドキュメントを問題なく変換できることを確認するには、以下の作業を実行します。

- **スキャナー ガラスまたは ADF 画面が汚れていないことを確認します。**
  プリンターでドキュメントをスキャンするとき、スキャナー ガラスまたは ADF 画面上の汚れやほこりがスキャンされたり、汚れやほこりが原因でソフトウェアがドキュメントを編集可能なテキストに変換できない場合があります。
- **用紙が正しくセットされていることを確認します。**
  ドキュメントを ADF から編集可能なテキストとしてスキャンするときには、原稿の表を上に向け、上部を先頭にして ADF にセットする必要があります。スキャナー ガラスからスキャンするときには、原稿の上部をスキャナー ガラスの右端に合わせてセットする必要があります。用紙がゆがんでいないことも確認します。詳細については、スキャナのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) への原稿のセットを参照してください。
- **ドキュメントの文字が鮮明であることを確認します。**
  ドキュメントを編集可能なテキストにうまく変換するには、原稿が鮮明で、高品質である必要があります。次の場合、ソフトウェアでドキュメントをうまく変換できない可能性があります。
  - 原稿の文字がぼやけたり、かすれたりしている場合。
  - 文字が細かすぎる場合。
  - ドキュメントのレイアウトが複雑すぎる場合。
  - 文字の間隔が狭い場合。ソフトウェアが変換するテキストに文字落ちや組み合わせ文字があると、たとえば "rn" が "m" に変わる可能性があります。
  - テキストの背景がカラーの場合。背景のカラーにより、前面の画像が一体化してしまう可能性があります。

4 コピー

高品質のカラー コピーおよびモノクロ コピーを、さまざまな種類やサイズの用紙で作成することができます。

注記 ファクスの受信時にドキュメントをコピーしていると、受信されたファクスはコピーが完了するまでプリンターのメモリに保存されます。これにより、メモリに保存されるファクス ページ数を削減できます。

ヒント 文書のスキャン中に問題が発生した場合は、コピーの問題の解決を参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

• ドキュメントのコピー
• コピー設定の変更

ドキュメントのコピー

プリンターのコントロール パネルから高画質のコピーを作成できます。

ドキュメントをコピーするには

1. 用紙がメイン トレイにセットされていることを確認します。
2. 印刷面を下にしてガラス面の右下隅または ADF に合わせて原稿をセットします。詳細については、スキャナのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) への原稿のセットを参照してください。

   注記 写真をコピーする場合、スキャナー ガラスの端にあるアイコンで示されるように、写真の表を下にしてスキャナー ガラスにセットします。

3. **[コピー]** をタッチします。

4. 追加設定を変更します。詳細については、コピー設定の変更を参照してください。
5. コピー ジョブを開始するには、次のいずれかをタッチします。
   • **スタート - モノクロ**：モノクロ コピー ジョブを開始します。
   • **スタート - カラー**：カラー コピー ジョブを開始します。

   注記 カラー原稿の場合は、**モノクロ** 機能を選択すると、カラー原稿のモノクロ コピーになり、**カラー** 機能を選択すると、カラー原稿のフルカラー コピーになります。

サイズの大きい原稿 (A3) のコピー

スキャナのガラス面より大きなサイズのドキュメントをコピーするには、文書を 2 回に分けてスキャンし、1 枚の用紙に印刷します。

注記 サイズの大きい原稿の場合、上部と下部の余白を最低でも 6 mm (0.24 インチ) 以上とる必要があります。

1. メイン トレイに A3 用紙がセットされていることを確認します。
2. **[コピー]** をタッチします。
3. コピー画面で、A3 チェック ボックスをタッチし、その他のコピー設定は、**[設定]** から変更します。
4. モノクロ コピーを行う場合は **[モノクロ]** 、カラー コピーを行う場合は **[カラー]** を選択します。
5. 原稿のサイズを選択します。
6. アニメーションに従って原稿をセットして、**[スキャン]** を選択します。
7. 画面の指示に従って、**[続行]** を選択します。
8. アニメーションに従って原稿の向きを変えて、**[スキャン]** を選択します。プリンターは 2 つのコピーを組み合わせて 1 つのドキュメントにし、プレビューを表示します。
9. **[コピー]** をタッチして、コピーを印刷します。

コピー設定の変更

プリンターのコントロール パネルから使用可能な次のような各種設定を使用して、コピー ジョブをカスタマイズできます。

• コピー枚数
• コピー用紙サイズ

- コピー用紙の種類
- コピー速度または品質
- 薄く/濃く設定
- さまざまな用紙サイズに合わせた原稿のリサイズ

これらの設定は 1 回のコピー ジョブで使用することも、後のジョブのためにデフォルトとして使用する設定を保存することもできます。

1 回のジョブ用のコピー設定を変更するには

1. **[コピー]** をタッチします。
2. 変更するコピー機能設定を選択します。
3. **[スタート - モノクロ]** または **[スタート - カラー]** をタッチします。

現在の設定を今後も使用できるようにデフォルトとして保存するには

1. **[コピー]** をタッチします。
2. コピー機能設定を変更して、**[設定]** をタッチします。
3. 下矢印 ▼ をタッチして、**[新しいデフォルトに設定]** を選択します。
4. **[はい、デフォルト設定を変更します]** をタッチして、**[完了]** を選択します。

5 ファクス

本プリンターを使用して、カラー ファクスなどのファクスを送受信できます。ファクスにスケジュールを設定し後で送信できるようにしたり、短縮ダイヤルを設定してよくかける電話番号にすばやく簡単にファクスを送信できます。プリンターのコントロール パネルから、送信するファクスの解像度や濃淡のコントラストなどのさまざまなファクス オプションを設定することができます。

注記 ファクスを使用する前に、ファクスを使用できるようにプリンターを正しくセットアップしていることを確認してください。初期設定時に、コントロール パネル、またはプリンター付属の HP ソフトウェアを使用してセットアップが完了している場合もあります。コントロール パネルからファクス セットアップ テストを実行することで、ファクスが正しくセットアップされていることを確認できます。ファクス テストの詳細については、ファクス設定のテストを参照してください。

ヒント 文書のスキャン中に問題が発生した場合は、ファクスの問題の解決を参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- ファクスの送信
- ファクスの受信
- 短縮ダイヤルの設定
- ファクス設定の変更
- ファクスおよびデジタル電話サービス
- インターネット プロトコル経由のファクス
- レポートの使用

ファクスの送信

さまざまな方法でファクスを送信できます。コントロール パネルから、モノクロまたはカラーのファクスを送信できます。本プリンターに接続した電話機から手動でファクスを送信することもできます。この方法では、ファクスを送信する前に受信者と通話することができます。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- 標準ファクスの送信
- コンピューターからの標準ファクスの送信

- 電話からのファクスの手動送信
- ダイヤル モニタリングを使用したファクス送信
- ファクスをメモリから送信する
- 後で送信するためのファクスのスケジュール設定
- ファクスを複数の受信者に送信する
- エラー補正モードでのファクス送信

標準ファクスの送信

1 ページまたは複数ページのモノクロ ファクスまたはカラー ファクスをプリンターのコントロール パネルを使って簡単に送信できます。

注記 ファクスの送信に成功したことを示す確認メッセージを印刷する必要がある場合は、ファクスを送信する**前に**ファクス送受信の確認を有効にします。

ヒント 電話やダイヤル モニタ機能を使用して、ファクスを手動で送信することもできます。 この機能では、ダイヤルするペースを指定できます。 通話料金をコーリング カードで支払いたいときなど、ダイヤル中にトーン音に応答する必要があるときに、この機能が役に立ちます。

プリンターのコントロール パネルから標準ファクスを送信するには

1. 印刷面を下にしてガラス面の右下隅または ADF に合わせて原稿をセットします。詳細については、スキャナのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) への原稿のセットを参照してください。
2. **[ファクス]** をタッチします。
3. キーパッドを使用してファクス番号を入力します。

   ヒント 入力するファクス番号間に一定の間隔を入れるには、ディスプレイにダッシュ記号 (**[-]**) が表示されるまで **[*]** をタッチします。
4. **[スタート - モノクロ]** または **[スタート - カラー]** をタッチします。
   自動ドキュメント フィーダーにセットされた原稿が検出されると、入力した番号にドキュメントが送信されます。

   ヒント 受信者からの知らせで、送信したファクスの品質に問題があることがわかった場合は、ファクスの解像度やコントラストを変えてみます。

コンピューターからの標準ファクスの送信

コピーを印刷してそれをプリンターからファクスしなくても、コンピューター上のドキュメントをファクスとして送信できます。

注記 この方法でコンピューターから送信されたファクスは、インターネット接続またはコンピューター モデムではなく、プリンターのファクス接続を使用します。したがって、プリンターが正常に機能している電話回線に接続されていること、ファクス機能がセットアップされ正しく動作していることを確認する必要があります。

この機能を使用するには、プリンターに同梱されている HP ソフトウェア CD に収録されているインストール プログラムを使用して、プリンター ソフトウェアをインストールする必要があります。

Windows

1. コンピューター上で、ファクスするドキュメントを開きます。
2. お使いのソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。
3. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。

   ヒント 名前に **[“fax”]** が付いたプリンターを選択します。

4. ドキュメントをモノクロ ファクスとして送信するかカラー ファクスとして送信するかの選択など、設定を変更するには、プリンターの **[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くオプションをクリックします。ソフトウェアによって、このオプションは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]** などの名前になっています。
5. 設定を変更した後で、**[OK]** をクリックします。
6. **[プリント]** または **[OK]** をクリックします。
7. 受信者のファクス番号およびその他の情報を入力して、さらにファクス設定を変更してから、**[ファクスの送信]** をクリックします。プリンターはファクス番号のダイヤルとドキュメントのファクス送信を開始します。

Mac OS X

1. コンピューター上で、ファクスするドキュメントを開きます。
2. お使いのソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューから、**[プリント]** をクリックします。

3. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。

   ヒント　名前に **[“(Fax)”]** が付いたプリンターを選択します。

4. **[印刷方向]** 設定の下に表示されるポップアップ メニューから **[ファクス受信者]** を選択します。

   注記　**[プリンタ選択]** の横の青い三角マークをクリックして、ポップアップ メニューを表示します。

5. 表示されたボックスでファクス番号およびその他の情報を入力して、**[受信者に追加]** をクリックします。
6. 使用する **[ファクス モード]** およびその他のファクス オプションを選択して、**[今すぐファクスを送信]** をクリックします。プリンターはファクス番号のダイヤルとドキュメントのファクス送信を開始します。

電話からのファクスの手動送信

手動ファクス送信では、電話をして、ファクスを送信する前に相手と話をすることができます。ファクスを送信する前に相手に送信することを伝えたい場合は、この方法が便利です。ファクスを手動で送信するときは、発信音、音声ガイダンス、その他の音声が電話の受話器から聞こえます。このため、ファクスの送信にコーリング カードが使用しやすくなります。

受信者側のファクス機の設定状態によって、受信者が電話に出たり、ファクス機が応答する場合があります。 受信者が電話に出たら、ファクスを送信する前に会話をすることができます。 ファクス機が応答した場合、受信中のファクス機からトーン音が聞こえてから、そのファクス機に直接ファクスを送信できます。

子機からファクスを手動で送信するには

1. 印刷面を下にしてガラス面の右下隅または ADF に合わせて原稿をセットします。詳細については、スキャナのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) への原稿のセットを参照してください。
2. **[ファクス]** をタッチします。

3. プリンターに接続された電話のダイヤルキーから、番号をダイヤルします。

   注記 ファクスを手動で送信する場合はプリンターのコントロール パネル上のキーパッドは使用しないでください。電話のキーパッドを使用して受信者の番号をダイヤルする必要があります。

4. 受信者が応答した場合、ファクスを送信する前に会話をすることができます。

   注記 ファクス機が応答すると、受信中のファクス機からファクスのトーン音が聞こえます。 次の手順に進んで、ファクスを送信します。

5. ファクス送信の準備が整ったら、**[スタート - モノクロ]** または **[スタート - カラー]** をタッチします。

   注記 画面の指示に従って、[**ファクス送信**] を選択します。

   ファクス送信前に受信者と話している場合は、ファクスのトーン音が聞こえたらファクス機の **[スタート]** ボタンを押すように、前もって受信者に知らせてください。

   ファクスの送信中は、電話回線は無音になります。 この時点で、受話器を置くことができます。 ファクス受信が完了した後、受信者と続けて話をする場合は、電話を切らないでください。

ダイヤル モニタリングを使用したファクス送信

ダイヤルのモニタ機能を使用すると、通常の電話をダイヤルするようにプリンターのコントロール パネルから番号をダイヤルできます。ダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信する際には、ダイヤルのトーン音、電話の応答メッセージ、またはその他の音がプリンターのスピーカーを通して聴こえます。これにより、ダイヤル中に応答メッセージに対応したり、ダイヤルの速度を制御することができます。

ヒント コーリング カードを使用する場合、コーリング カード PIN の入力が遅すぎると、プリンターによるファクス音の送信開始のタイミングが速すぎて、コーリング カード PIN がコーリング カード サービスによって認識されないことがあります。この場合には、コーリング カードの PIN を登録する短縮ダイヤル エントリを作成できます。

注記 音量をオンにしないと、ダイヤル トーンは聞こえません。

プリンターのコントロール パネルからダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信するには

1. 原稿をセットします。詳細については、スキャナのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) への原稿のセットを参照してください。
2. **[ファクス]** をタッチして、**[スタート - モノクロ]** または **[スタート - カラー]** をタッチします。
   プリンターが自動ドキュメント フィーダーにセットされた原稿を検出すると、ダイヤル トーンが聞こえます。
3. ダイヤル トーンが聞こえたら、デバイスのコントロール パネルのキーパッドで番号を入力します。
4. 音声ガイダンスがあれば、従ってください。

   ヒント コーリング カード PIN を短縮ダイヤルに登録し、コーリング カードを使ってファクスを送信する場合は、PIN の入力を求めるメッセージに対して (短縮ダイヤル)] をタッチして、PIN を登録した短縮ダイヤル番号を選択します。

   受信側のファクス機が応答すると、ファクスが送信されます。

ファクスをメモリから送信する

モノクロ ファクスをメモリに読み込んで、メモリからファクスを送信することができます。この機能は、送信先のファクス番号が使用中であったり、一時的に使用できなくなっている場合に便利です。プリンターは原稿をメモリに読み込んで、相手側ファクス機に接続可能なときにファクスを送信します。プリンターが原稿ページをメモリに読み込んだら、ドキュメント フィーダー トレイまたはスキャナー ガラスから原稿をすぐに取り除くことができます。

注記 メモリから送信できるのはモノクロ ファクスだけです。

メモリ内のファクスを送信するには

1. 原稿をセットします。詳細については、スキャナのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) への原稿のセットを参照してください。
2. **[ファクス]**、**[ファクス設定]** の順にタッチします。
3. **[スキャンとファクス]** をタッチします。

4. キーパッドでファクス番号を入力するか、 (短縮ダイヤル) をタッチして短縮ダイヤルを選択するか、または (発着信履歴) をタッチして発信ダイヤル番号や着信ダイヤル番号を選択してください。
5. **ファクス スタート** をタッチします。
   プリンターは原稿をメモリに読み込んで、相手側ファクス機が受信可能なときにファクスを送信します。

後で送信するためのファクスのスケジュール設定

モノクロのファクスを 24 時間以内に送信するようスケジュール設定することができます。これにより、たとえば電話回線の混雑が少なく、電話料金が割安の夜間にモノクロのファクスを送信できます。プリンターが、指定された時刻に自動的にファクスを送信します。

ファクスのスケジュール設定ができる原稿は、一度に 1 件のみです。ファクスのスケジュール設定がされている状態でも、通常のファクスは送信が可能です。

注記 ファクスは、モノクロでしか送信できません。

プリンターのコントロール パネルからファクスをスケジュール設定するには

1. 原稿をセットします。詳細については、スキャナのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) への原稿のセットを参照してください。
2. **[ファクス]**、**[ファクス設定]** の順にタッチします。
3. **[後でファクスを送信]** をタッチします。
4. 数値キーパッドで送信時間を入力して、**[AM]** または **[PM]** をタッチしてから **[完了]** を選択します。
5. キーパッドでファクス番号を入力するか、 (短縮ダイヤル) をタッチして短縮ダイヤルを選択するか、または (発着信履歴) をタッチして発信ダイヤル番号や着信ダイヤル番号を選択してください。
6. **[ファクス スタート]** をタッチします。
   プリンターがすべてのページをスキャンすると、ディスプレイにファクスの予定送信時間が表示されます。予定送信時間にファクスが送信されます。

スケジュールされたファクスをキャンセルするには

1. ディスプレイの **[後でファクスを送信]** メッセージをタッチします。
   または
   [ファクス] をタッチして、**[ファクス設定]** を選択します。
2. **[ファクスのスケジュールをキャンセル]** をタッチします。

ファクスを複数の受信者に送信する

個別短縮ダイヤル番号をグループ短縮ダイヤル番号にまとめることにより、1 つのファクスを複数の受信者に一度に送信できます。

グループ短縮ダイヤルを使用してファクスを複数の受信者に一度に送信するには

1. 原稿をセットします。詳細については、スキャナのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) への原稿のセットを参照してください。
2. **[ファクス]**、 (短縮ダイヤル) の順にタッチして短縮ダイヤルを選択し、ファクスするグループを選択します。
3. **[スタート モノクロ]** をタッチします。
   プリンターは、自動ドキュメント フィーダーにセットされた原稿を検出すると、グループ短縮ダイヤルの各番号にドキュメントを送信します。

   注記 グループ短縮ダイヤル番号はモノクロ ファクス送信にしか使用できません。プリンターはファクスをメモリに読み込んでから、最初の番号にダイヤルします。接続が確立されると、プリンターはファクスを送信し、次の番号にダイヤルします。番号が使用中であったり応答しない場合、プリンターは [**ビジー リダイヤル**] または [**応答なしリダイヤル**] の設定に従って処理します。接続が確立できない場合、次の番号にダイヤルされエラー レポートが生成されます。

エラー補正モードでのファクス送信

[**エラー補正モード**] (ECM) は、ファクスの転送中に発生したエラーを検出し、自動的にエラー部分の再転送を要求することで、電話回線の不良によるデータの喪失を防止します。電話回線が良好な場合は、電話料金への影響はなく、さらに電話料金を下げることもあります。電話回線が不良な場合は、ECM によって送信時間が長くなり、そのため電話料金が上がりますが、データ送信の信頼性が増します。デフォルトの設定は [**オン**] です。ECM によって電話料金が極端に上がる場合や、電話料

金を下げる代わりに品質が劣化してもかまわない場合にのみ、ECM をオフにしてください。

ECM 設定をオフにする前に、以下を検討してください。ECM をオフにした場合

- 送受信するファクスの品質と送信速度に影響があります。
- [**ファクス速度**] が自動的に [**標準**] に設定されます。
- カラー ファクスの送受信を行うことができなくなります。

コントロール パネルから ECM 設定を変更するには

1. [ホーム] 画面から右矢印 ▶ をタッチし、**[セットアップ]** を選択します。
2. [**ファクス設定**] をタッチし、[**ファクス詳細設定**] を選択します。
3. 下矢印 ▼ をタッチして、[**エラー補正モード**] を選択します。
4. [**オン**] または [**オフ**] を選択します。

ファクスの受信

ファクスは自動または手動で受信できます。**[自動応答]** オプションをオフにすると、ファクスは手動で受信しなければならなくなります。**[自動応答]** オプションをオン (デフォルト設定) にすると、プリンターは [**応答呼出し回数**] 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答してファクスを受信します(デフォルトの [**応答呼出し回数**] 設定は、5 回です)。

プリンターでリーガルサイズの用紙が設定されていないときに、リーガルサイズまたはそれより大きなサイズのファクスを受信すると、プリンターにセットされている用紙に収まるようにファクスのサイズが自動で縮小されます。[**自動縮小**] 機能がオフになっていると、プリンターはファクスを 2 ページに分けて印刷します。

注記　ファクスの受信時にドキュメントをコピーしていると、受信されたファクスはコピーが完了するまでプリンターのメモリに保存されます。これにより、メモリに保存されるファクス ページ数を削減できます。

- ファクスの手動受信
- バックアップ ファクス受信の設定
- 受信済みファクスのメモリからの再印刷
- ポーリングしてファクスを受信する
- 別の番号へのファクスの転送

- ファクス受信用の用紙サイズの設定
- 受信したファクスを自動縮小に設定
- 迷惑なファクス番号の拒否
- コンピューターへのファクスの受信 (PC ファクス受信と Mac にファクス)

ファクスの手動受信

電話中に接続を維持しながら、通話先の相手からファクスを送ってもらうことができます。 これをファクスの手動受信と呼びます。 このセクションでは、ファクスを手動受信する方法について説明します。

注記 受話器を取り上げて話すか、ファクス トーンを聞くことができます。

次のように設定した電話で、ファクスを手動受信することができます。

- プリンターの 2-EXT ポートに直接接続された電話
- 同じ電話回線上にあるが、プリンターに直接接続されていない電話

ファクスを手動で受信するには

1. プリンターの電源が入っていることと、メイン トレイに用紙がセットされていることを確認してください。
2. ドキュメント フィーダー トレイから原稿を取り除きます。
3. プリンターが応答する前に、ユーザーが着信に応答できるように、[**応答呼出し回数**] を多めに設定します。または、**[自動応答]** の設定をオフにし、プリンターが自動的に受信ファクスに応答しないようにします。
4. 送信者と電話がつながっている場合は、相手のファクス機で **[スタート]** を押すように指示します。
5. 送信中のファクス機からファクス トーンが聞こえたら、次の操作を行います。
   a. **[ファクス]** をタッチして、**[スタート - モノクロ]** または **[スタート - カラー]** を選択します。
   b. ファクス受信が始まったら、受話器を置くことも、通話を続けることもできます。ファクスの転送中、電話回線は無音になります。

バックアップ ファクス受信の設定

ユーザーのプリファレンスとセキュリティ要件に応じて、プリンターが受信したファクスをすべて保存するか、エラー状態の間に受信したファ

クスのみを保存するか、どのファクスも保存しないかを設定することができます。

以下のバックアップ ファクス受信 モードがあります。

[オン]	デフォルトの設定です。バックアップ ファクス受信が **[オン]** の場合、プリンターは受信したファクスをすべてメモリに保存します。これにより、印刷済みのファクスがまだメモリに保存されていれば、最近印刷した最大 8 件までのファクスを再印刷できます。 **注記** プリンターのメモリ容量が不足している場合、プリンターが新しいファクスを受信したときに最も古い印刷済みファクスが上書きされます。メモリが未印刷のファクスでいっぱいになると、プリンターは着信ファクスへの応答を停止します。 **注記** きめの細かいカラー写真など、サイズの大きなファクスを受信した場合は、メモリ容量の制限により、メモリに保存されないことがあります。
[エラーの場合のみ]	プリンターがファクスを印刷できないようなエラーが発生した場合のみ (プリンターに用紙がセットされていない場合など)、プリンターはファクスをメモリに保存します。プリンターは、使用可能なメモリが存在する間は着信ファクスの保存を継続します (メモリがいっぱいになると、プリンターは着信ファクスへの応答を停止します)。エラー状態が解決されると、メモリ内に保存されているファクスが自動的に印刷され、メモリから削除されます。
[オフ]	ファクスはメモリに保存されません。たとえば、セキュリティのためにバックアップ ファクス受信をオフにする場合があります。プリンターがファクスを印刷できないようなエラーが発生した場合 (プリンターに用紙がセットされていないなど)、プリンターは着信ファクスへの応答を停止します。

注記 バックアップ ファクス受信がオンになっていてプリンターの電源がオフになっている場合、メモリ内に保存されたファクスは、プリンターがエラー状態のときに受信した未印刷ファクスも含めてすべて削除されます。未印刷のファクスを再送信してもらうように送信者に連絡してください。受信したファクス一覧を確認するには、[**ファクス ログ**] を印刷してください。プリンターがオフになっているときには、[**ファクス ログ**] はクリアされません。

プリンターのコントロール パネルから、バックアップ ファクス受信を設定するには

1. 右矢印 ▶ をタッチして、**[セットアップ]** を選択します。
2. **[ファクス設定]** をタッチし、**[ファクス詳細設定]** を選択します。
3. **[バックアップ ファクス受信]** をタッチします。
4. 使用可能ないずれかのオプションをタッチします。

受信済みファクスのメモリからの再印刷

バックアップ ファクス受信 モードを **[オン]** に設定すると、プリンターにエラーがあるかどうかに関係なく、受信したファクスはメモリに保存されます。

注記 メモリがいっぱいになると、新しく受信されたファクスによって最も古い印刷済みのファクスが上書きされます。メモリに保存されているすべてのファクスが印刷されていない場合、メモリ内のファクスを印刷するかまたはメモリからファクスを削除するまで、プリンターは着信ファクスを受信しません。また、セキュリティまたはプライバシーのためにメモリ内のファクスを削除することもできます。

メモリに保存されたファクスの容量に応じて、メモリにまだ保存されていれば、最近印刷したファクスを最大 8 件まで再印刷することができます。 たとえば、最後に受信したプリントアウトをなくしても、ファクスを再印刷できます。

プリンターのコントロール パネルから、メモリに保存されているファクスを再印刷するには

1. 用紙がメイン トレイにセットされていることを確認します。
2. 右矢印 ▶ をタッチして、**[セットアップ]** を選択します。
3. **[ツール]** をタッチし、**[メモリのファクスを再印刷]** を選択します。
   受信したときとは逆の順序で、直前に受信したファクスが最初に印刷されます。
4. メモリ内のファクスの再印刷を中止する場合は、✕ (キャンセル ボタン) をタッチします。

ポーリングしてファクスを受信する

ポーリングは、現在プリンターのキューに入っているファクスの送信を、他のファクス機に要求する機能です。**[ポーリング受信]** 機能を使用

すると、プリンターは指定された他のファクス機を呼び出し、ファクスの送信を要求することができます。指定されたファクス機はポーリングの設定がされ、ファクスを送信できる状態である必要があります。

注記 プリンターは、ポーリング パス コードをサポートしていません。ポーリング パス コードは、受信側のファクス機に対し、ファクスを受信するために、ポーリングしているプリンターに パス コードを送信するよう要求するセキュリティ機能です。ポーリングしているプリンターでパス コードが設定されていないこと (またはデフォルト パス コードが変更されていること) を確認してください。パス コードが設定されている場合、プリンターはファクスを受信できません。

プリンターのコントロール パネルから、ファクスのポーリング受信を設定するには

1. **[ファクス]** をタッチして、**[ファクス設定]** を選択します。
2. **[ポーリング受信]** をタッチします。
3. 他のファクス機のファクス番号を入力します。
4. **[ファクス スタート]** をタッチします。

別の番号へのファクスの転送

ファクスを別のファクス番号に転送するようにプリンターを設定することができます。受信したカラー ファクスはモノクロで転送されます。

転送の前に、転送先のファクス番号を確認することをお勧めします。テストでファクスを送信し、転送先のファクス機がファクスを受信できるか確認してください。

プリンターのコントロール パネルからファクスを転送するには

1. 右矢印 ▶ をタッチして、**[セットアップ]** を選択します。
2. [**ファクス設定**] をタッチし、[**ファクス詳細設定**] を選択します。
3. 下矢印 ▼ をタッチして、[**ファクスの転送**] を選択します。

4. **[オン (印刷および転送)]** をタッチしてファクスを印刷および転送するか、[**オン (転送)**] を選択してファクスを転送します。

   注記 プリンターが指定したファクス機にファクスを転送できない場合 (指定したファクス機の電源が入っていない場合など)、プリンターはファクスを印刷します。受信したファクスのエラー レポートを印刷するようにプリンターを設定する場合、エラー レポートも印刷されます。

5. 指示画面で、転送先ファクス機の番号を入力して、**[完了]** をタッチします。以下の各指示画面で、この操作を繰り返します。開始日、開始時間、終了日、終了時間。
6. ファクス転送がオンになります。[**Ok**] をタッチして確定します。
   [**ファクスの転送**] が設定されているときに停電になると、プリンターは [**ファクスの転送**] 設定と電話番号を保存します。プリンターの電源が復帰したときには、[**ファクスの転送**] 設定は [**オン**] の状態のままです。

   注記 [**ファクスの転送**] メニューの [**オフ**] を選択すると、ファクスの転送をキャンセルするできます。

ファクス受信用の用紙サイズの設定

ファクス受信用の用紙サイズを選択できます。用紙サイズは、メイン トレイにセットした用紙に合わせて設定します。ファクスはレター、A4、リーガル用紙にしか印刷できません。

注記 ファクスの受信時にメイン トレイに間違った用紙サイズがセットされていると、ファクスは印刷されず、ディスプレイにエラー メッセージが表示されます。レターまたは A4 の用紙をセットし、**[OK]** をタッチしてファクスを印刷します。

プリンターのコントロール パネルから、ファクス受信用の用紙サイズを設定するには

1. 右矢印 ▶ をタッチして、**[セットアップ]** を選択します。
2. [**ファクス設定**] をタッチし、[**ファクスの基本設定**] を選択します。
3. [**ファクス用紙サイズ**] をタッチして、オプションを選択します。

受信したファクスを自動縮小に設定

[**自動縮小**] 設定は、受信したファクスがデフォルトの用紙サイズよりも大きい場合にプリンターがどう対応するかの設定です。デフォルトの設定はオンで、受信したファクスの画像が 1 ページに収まるように縮小されます。この機能をオフにすると、1 ページ目に収まらなかった情報は 2 ページ目に印刷されます。[**自動縮小**] は、リーガル サイズのファクスを受信したとき、レターサイズの用紙がメイン トレイにセットされていた場合に便利です。

[自動縮小] は、A4/レターサイズより大きいファクスを受信したとき、A4/レターサイズの用紙がメイン トレイにセットされていた場合に便利です。

プリンターのコントロール パネルから自動縮小を設定するには

1. 右矢印 ▶ をタッチして、**[セットアップ]** を選択します。
2. [**ファクス設定**] をタッチし、[**ファクス詳細設定**] を選択します。
3. [**自動縮小**] をタッチして、**[オン]** または **[オフ]** を選択します。

迷惑なファクス番号の拒否

電話会社を介して着信識別サービスに登録すると、特定のファクス番号を拒否して、このファクス番号から着信したファクスをプリンターが印刷しないようにすることができます。着信ファクスを受信すると、プリンターは迷惑ファクス番号一覧の番号と比較して、着信ファクスを拒否するかどうかを判断します。ファクス番号が拒否ファクス番号一覧内の番号に一致する場合、そのファクスは印刷されません (拒否できるファクス番号の最大件数はモデルによって異なります)。

注記 この機能をサポートしていない国/地域もあります。サポートしていない国/地域では、[**迷惑ファクスを拒否**] が [**ファクスの基本設定**] メニューに表示されません。

注記 着信識別一覧に電話番号が追加されない場合は、電話会社の着信識別サービスに申し込みをしていない可能性が考えられます。

- 迷惑ファクス一覧に番号を追加
- 迷惑ファクス一覧から番号を削除
- 迷惑ファクス レポートの印刷

迷惑ファクス一覧に番号を追加

迷惑ファクス リストに特定番号を追加することで、その番号をブロックできます。

迷惑ファクス一覧に番号を追加するには

1. 右矢印 ▶ をタッチして、**[セットアップ]** を選択します。
2. [**ファクス設定**] をタッチし、[**ファクスの基本設定**] を選択します。
3. 下矢印 ▼ をタッチして、[**迷惑ファクスを拒否**] を選択します。
4. 迷惑ファクスを拒否するために着信識別が必要であることを示すメッセージが表示されます。**[OK]** をタッチして続行します。
5. [**番号を追加**] をタッチします。
6. 着信識別一覧から拒否するファクス番号を選択するには、**[着信識別履歴から選択]** をタッチします。
   - または -
   拒否するファクス番号を手動で入力するには、**[新しい番号を入力してください]** を選択します。
7. 拒否するファクス番号を入力したら、**[完了]** をタッチします。

注記 受信したファクスのヘッダーに表示されている番号は実際と異なる場合があるので、ヘッダーの番号ではなく、コントロール パネルのディスプレイに表示されるファクス番号を入力してください。

迷惑ファクス一覧から番号を削除

ファクス番号を拒否する必要がなくなった場合は、その番号を迷惑ファクス一覧から削除することができます。

迷惑ファクス一覧から番号を削除するには

1. 右矢印 ▶ をタッチして、**[セットアップ]** を選択します。
2. [**ファクス設定**] をタッチし、[**ファクスの基本設定**] を選択します。
3. 下矢印 ▼ をタッチして、[**迷惑ファクスを拒否**] を選択します。
4. [**番号の削除**] をタッチします。
5. 削除するファクス番号を選択し、**[OK]** を選択します。

迷惑ファクス レポートの印刷

次の手順で拒否する迷惑ファクス番号リストを印刷します。

迷惑ファクス レポートを印刷するには

1. 右矢印 ▶ をタッチして、**[セットアップ]** を選択します。
2. **[ファクス設定]** をタッチし、**[ファクスの基本設定]** を選択します。
3. 下矢印 ▼ をタッチして、**[迷惑ファクスを拒否]** を選択します。
4. **[レポートの印刷]** をタッチして、**[迷惑ファクス一覧]** を選択します。

コンピューターへのファクスの受信 (PC ファクス受信と Mac にファクス)

[PC ファクス受信] および [Mac にファクス] を使用すると、ファクスを自動的に受信し、コンピューターに直接ファクスを保存できます。[PC ファクス受信] および [Mac にファクス] を使用すると、ファクスのデジタル コピーを簡単に格納できます。また、この機能を使用することにより、分厚い紙の束を扱うわずらわしさもなくなります。

受信したファクスは、TIFF (Tagged Image File Format) 形式で保存されます。ファクスを受信すると、ファクスが保存されているフォルダーへのリンクを示す通知が画面に表示されます。

ファイルには、次の形式で名前が付けられます。XXXX_YYYYYYYY_ZZZZZZ.tif。この場合、「X」は送信者の情報、「Y」は日付、「Z」はファクスの受信時刻です。

注記 [PC ファクス受信] および [Mac にファクス] は、モノクロ ファクスを受信する場合にのみ利用できます。カラー ファクスは、コンピューターに保存される代わりに印刷されます。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- PC ファクス受信および Mac にファクス機能の要件
- [PC ファクス受信] および [Mac にファクス] の有効化
- [PC ファクス受信] または [Mac にファクス] の設定を修正する

PC ファクス受信および Mac にファクス機能の要件

- PC ファクス受信または Mac にファクス機能を使用可能にする管理コンピューターには、常に電源を入れておく必要があります。PC ファクス受信または Mac にファクス管理コンピューターとして動作できるコンピューターは、1 台のみです。
- 宛先フォルダーのコンピューターまたはサーバーは、常に電源を入れておく必要があります。宛先コンピューターもまた動作させておく必要があります。コンピューターがスリープ モードまたはハイバネート モードの場合、ファクスは保存されません。
- 用紙は給紙トレイにセットしておきます。

[PC ファクス受信] および [Mac にファクス] の有効化

Windows が実行されているコンピューターでは、デジタル ファクス セットアップ ウィザードを使用して [PC ファクス受信] を有効化できます。Mac コンピューターでは、HP ユーティリティを使用できます。

PC ファクス受信をセットアップするには (Windows)

1. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、HP プリンター ソフトウェア (Windows)を参照してください。
2. **[ファクス操作]** をダブルクリックし、**[デジタル ファクス セットアップ ウィザード]** をダブルクリックします。
3. 画面上の指示に従って操作してください。

Mac にファクスをセットアップするには (Mac OS X)

1. HP ユーティリティを開きます。詳しくは、HP ユーティリティ (Mac OS X)を参照してください。
2. ツールバーで **[アプリケーション]** アイコンをクリックします。
3. **[HP セットアップ アシスタント]** をダブルクリックして、画面上の指示に従います。

[PC ファクス受信] または [Mac にファクス] の設定を修正する

[PC ファクス受信] の設定は、お使いのコンピューターからいつでもデジタル ファクス セットアップ ウィザードを使って更新できます。[Mac にファクス] の設定は、HP Utility から更新できます。

プリンターのコントロール パネルから [PC ファクス受信] または [Mac にファクス] をオフにし、ファクスの印刷を無効にすることができます。

プリンターのコントロール パネルから設定を修正するには

1. ▶ (右矢印) をタッチして、**[セットアップ]** を選択して、[レポート] を選択します。
2. **[ファクス設定]**、**[ファクスの基本設定]**、**[PC ファクス受信]** の順にタッチします。
3. 変更する設定を選択します。次の設定を変更できます。
   - **PC ホスト名を表示する**：[PC ファクス受信] または [Mac にファクス] を実施するようセットアップされているコンピューターの名前を表示します。
   - **オフにする**：[PC ファクス受信] または [Mac にファクス] をオフにします。

     注記 [PC ファクス受信] または [Mac にファクス] をオンにするには、コンピューターの HP ソフトウェアを使用します。

   - **ファクス印刷を無効にする**：受信時にファクスを印刷するには、このオプションを選択します。印刷をオフにしても、カラー ファクスは印刷されます。

設定を HP ソフトウェアから修正するには (Windows)

1. HP プリンター ソフトウェアを開きます。詳しくは、HP プリンター ソフトウェア (Windows)を参照してください。
2. **[ファクス操作]** をダブル クリックし、**[デジタル ファクス セットアップ ウィザード]** をダブル クリックします。
3. 画面上の指示に従って操作してください。

設定を HP ソフトウェアから修正するには (Mac OS X)

1. HP ユーティリティを開きます。詳しくは、HP ユーティリティ(Mac OS X)を参照してください。
2. ツールバーで **[アプリケーション]** アイコンをクリックします。
3. **[HP セットアップ アシスタント]** をダブルクリックして、画面上の指示に従います。

PC ファクス受信または Mac にファクスをオフにします。

1. ▶ (右矢印) をタッチして、**[セットアップ]** を選択します。
2. **[ファクス設定]**、**[ファクスの基本設定]**、**[PC ファクス受信]** の順にタッチします。
3. **[オフにする]** をタッチします。

短縮ダイヤルの設定

頻繁に使うファクス番号は、短縮ダイヤル エントリとして設定できます。そうすれば、プリンターのコントロール パネルからすぐにダイヤルすることができます。

ヒント プリンターのコントロール パネルから短縮ダイヤル エントリの作成と管理を行えるほか、プリンターに付属の HP ソフトウェア、プリンターの組み込み Web サーバー (EWS) など、コンピューター上のツールも使用できます。詳しくは、プリンター管理ツールを参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- 短縮ダイヤルの設定と変更
- グループ短縮ダイヤルの設定と変更
- 短縮ダイヤルの削除
- 短縮ダイヤル エントリの一覧を印刷する

短縮ダイヤルの設定と変更

ファクス番号は、短縮ダイヤル エントリとして保存できます。

短縮ダイヤルを設定するには

1. プリンターのコントロール パネルで、右矢印 ▶ をタッチして、**[セットアップ]** をタッチします。
2. **[ファクス設定]** をタッチし、**[短縮ダイヤル設定]** を選択します。
3. **[短縮ダイヤルの追加/編集]** をタッチし、使用されていないエントリ番号をタッチします。

4. ファクス番号を入力し、**[次へ]** をタッチします。

📝 **注記** 間隔、または市外局番、PBX システムの外の番号に対するアクセス コード (通常 9 または 0)、長距離電話の局番など、その他の必要な番号を含めてください。

5. 短縮ダイヤルの名前を入力し、**[完了]** をタッチします。

短縮ダイヤルを変更するには

1. プリンターのコントロール パネルで、右矢印 ▶ をタッチして、**[セットアップ]** をタッチします。
2. **[ファクス設定]** をタッチし、**[短縮ダイヤル設定]** を選択します。
3. **[短縮ダイヤルの追加/編集]** をタッチし、変更する短縮ダイヤルをタッチします。
4. ファクス番号を変更する場合は、新しい番号を入力し、**[次へ]** をタッチします。

   📝 **注記** 間隔、または市外局番、PBX システムの外の番号に対するアクセス コード (通常 9 または 0)、長距離電話の局番など、その他の必要な番号を含めてください。

5. 短縮ダイヤルの名前を変更する場合は、新しい名前を入力し、**[完了]** をタッチします。

グループ短縮ダイヤルの設定と変更

ファクス番号のグループを、グループ短縮ダイヤルとして保存できます。

グループ短縮ダイヤルを設定するには

📝 **注記** グループ短縮ダイヤルを作成するには、作成済みの短縮ダイヤルが 1 個以上存在する必要があります。

1. プリンターのコントロール パネルで、右矢印 ▶ をタッチして、**[セットアップ]** をタッチします。
2. **[ファクス設定]** をタッチし、**[短縮ダイヤル設定]** を選択します。
3. **[グループ短縮ダイヤル]** をタッチし、使用されていないエントリ番号をタッチします。

4. グループ短縮ダイヤルに含める短縮ダイヤルをタッチし、**[OK]** をタッチします。
5. 短縮ダイヤルの名前を入力し、**[完了]** をタッチします。

グループ短縮ダイヤルを変更するには

1. プリンターのコントロール パネルで、[右矢印 ▶] をタッチして、**[セットアップ]** をタッチします。
2. **[ファクス設定]** をタッチし、**[短縮ダイヤル設定]** を選択します。
3. **[グループ短縮ダイヤル]** を選択し、変更するエントリをタッチします。
4. グループに対して短縮ダイヤルの追加または削除を行う場合は、グループに含める短縮ダイヤルまたはグループから削除する短縮ダイヤルをタッチし、**[OK]** をタッチします。
5. グループ短縮ダイヤルの名前を変更する場合は、新しい名前を入力し、**[完了]** をタッチします。

短縮ダイヤルの削除

短縮ダイヤルまたはグループ短縮ダイヤルを削除するには、以下の手順を実行します。

1. プリンターのコントロール パネルで、[右矢印 ▶] をタッチして、**[セットアップ]** をタッチします。
2. **[ファクス設定]** をタッチし、**[短縮ダイヤル設定]** を選択します。
3. **[短縮ダイヤルの削除]** をタッチし、削除するエントリをタッチし、**[はい]** をタッチして確認します。

注記　グループ短縮ダイヤルを削除しても個別の短縮ダイヤルは削除されません。

短縮ダイヤル エントリの一覧を印刷する

設定済みのすべての短縮ダイヤルの一覧を印刷するには、以下の手順を実行します。

1. トレイに用紙をセットします。詳しくは、メディアのセットを参照してください。
2. プリンターのコントロール パネルで、右矢印 ▶ をタッチして、**[セットアップ]** をタッチします。

3. **[ファクス設定]** をタッチし、**[短縮ダイヤル設定]** を選択します。
4. **[短縮ダイヤルの一覧の印刷]** をタッチします。

ファクス設定の変更

プリンターに付属の [セットアップ ガイド] の手順を実行した後、初期設定を変更したり、ファクスのその他のオプションを設定したりするには、次の手順を実行します。

- ファクスのヘッダーの設定
- 応答モード (自動応答) の設定
- 応答までの呼び出し回数の設定
- 着信識別応答呼び出し音のパターンの変更
- ダイヤル方式の設定
- リダイヤル オプションの設定
- ファクス速度の設定
- ファクス音量の設定

ファクスのヘッダーの設定

送信する各ファクスの上部のファクスのヘッダーには、送信者名とファクス番号が印刷されます。プリンターに付属している HP ソフトウェアを使用してファクスのヘッダーを設定するようにしてください。また、ここでの説明に従ってプリンターのコントロール パネルからファクスのヘッダーを設定することもできます。

注記 一部の国または地域では、法令等によりファクスのヘッダー情報の明記が義務付けられています。

ファクスのヘッダーを設定または変更するには

1. 右矢印 ▶ をタッチして、[**セットアップ**] を選択します。
2. **[ファクス設定]** をタッチし、**[ファクスの基本設定]** を選択します。
3. **[ファクスのヘッダー]** をタッチします。
4. 個人または会社名を入力し、**[完了]** をタッチします。
5. 自分のファクス番号を入力し、**[完了]** をタッチします。

応答モード (自動応答) の設定

応答モードでは、プリンターが着信に自動で応答するかどうかを設定します。

- ファクスに**自動**応答するには、**[自動応答]** 設定をオンにします。プリンターが、すべての着信とファクスに自動で応答します。
- ファクスに**手動**応答するには、**[自動応答]** 設定をオフにします。受信ファクスに応答するには、ユーザーが手動で受信操作をしなければなりません。この操作を行わないと、プリンターはファクスを受信しません。

応答モードを設定するには

1. 右矢印 ▶ をタッチして、**[セットアップ]** を選択します。
2. **[ファクス設定]** をタッチし、**[ファクスの基本設定]** を選択します。
3. **[自動応答]** をタッチして、**[オン]** または **[オフ]** を選択します。
   [自動応答] が [**オン**] になっている場合は、プリンターが自動的に応答します。**[自動応答]**が[**オフ**]になっている場合は、着信に応答しません。

応答までの呼び出し回数の設定

[自動応答] 設定をオンにした場合、デバイスが自動的に着信音に応答するまでの呼び出し回数を指定できます。

[**応答呼出し回数**] 設定は、特にプリンターと同じ電話回線で留守番電話を使用している場合に重要です。プリンターが応答する前に留守番電話で応答する必要があるからです。プリンターの応答呼出し回数を、留守番電話が応答する回数よりも多く設定する必要があります。

たとえば、留守番電話の呼び出し回数を少なくし、プリンターの呼び出し回数を最大数に設定します(呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります)。この設定では、留守番電話が電話に応答し、プリンターが電話回線を監視します。プリンターがファクス受信音を検出した場合、プリンターはファクスを受信します。着信が電話の場合は、留守番電話が着信のメッセージを録音します。

応答までの呼出し回数を設定するには

1. 右矢印 ▶ をタッチして、**[セットアップ]** を選択します。
2. [**ファクス設定**] をタッチし、[**ファクスの基本設定**] を選択します。
3. [**応答呼出し回数**] をタッチします。

4. 上矢印 ▲ または 下矢印 ▼ をタッチして呼び出し回数を変更します。
5. **[完了]** をタッチして設定します。

着信識別応答呼び出し音のパターンの変更

多くの電話会社から、1 本の電話回線で複数の電話番号を持てる着信識別音機能が提供されています。この着信識別サービスでは、番号ごとに異なる呼び出し音のパターンが割り当てられます。プリンターが特定の呼び出し音の着信に応答するように設定することができます。

着信識別音が設定されている電話回線にプリンターを接続する場合は、電話会社に音声着信の呼び出し音とファクス受信の呼び出し音を、それぞれ別に割り当ててもらいます。ファクス番号には、2 回または 3 回の呼び出し音を割り当てることをお勧めします。プリンターは、指定した呼び出し音のパターンを検出したときに、ファクスの受信を開始します。

ヒント 応答呼び出し音のパターンを設定するには、プリンターのコントロール パネルの [呼び出し音のパターン検出] 機能を使用することもできます。この機能を使用すると、プリンターは着信呼び出しの呼び出し音のパターンを認識して録音し、この呼び出しに基づいて、電話会社がファクス呼び出しに割り当てた応答呼び出し音のパターンを自動的に判断します。

着信識別サービスを使用していない場合は、デフォルトの呼び出し音パターン [**すべての呼び出し**] を使用してください。

注記 メインの電話番号の受話器が外れている場合、プリンターはファクスを受信できません。

着信識別応答呼び出し音のパターンを変更するには

1. プリンターがファクスの呼び出しに自動応答するよう設定されていることを確認します。
2. 右矢印 ▶ をタッチして、**[セットアップ]** を選択します。
3. **[ファクス設定]** をタッチし、**[ファクス詳細設定]** を選択します。
4. **[応答呼出し音のパターン]** をタッチします。

5. 同じ電話回線に複数の番号がある場合以外はこの設定を変更しないように警告するメッセージが表示されます。**[はい]** をタッチして続行します。
6. 次のいずれかを実行してください。
   • 電話会社によってファクス呼び出しに割り当てられた呼び出し音のパターンをタッチします。
   - または -
   • **[呼び出し音のパターン検出]** をタッチし、プリンターのコントロール パネルの指示に従います。

   注記 呼び出し音のパターン検出機能で呼び出し音のパターンを検出できない場合や、検出が完了する前に機能をキャンセルした場合は、呼び出し音のパターンは自動的に **[すべての呼出し音]** に設定されます。

   注記 内部呼び出しと外部呼び出しで呼び出し音のパターンが異なる PBX 電話システムを使用している場合は、ファクス番号を外部番号から呼び出す必要があります。

ダイヤル方式の設定

トーン ダイヤル モードまたはパルス ダイヤル モードに設定するには、次の手順に従います。 工場出荷時のデフォルトの設定は [**トーン**] です。 電話回線でトーン ダイヤルを使用できないことがわかっている場合以外は、この設定を変更しないでください。

注記 パルス ダイヤル オプションは、一部の国/地域では利用できません。

ダイヤル方式を設定するには

1. 右矢印 ▶ をタッチして、**[セットアップ]** を選択します。
2. **[ファクス設定]** をタッチし、**[ファクスの基本設定]** を選択します。
3. 下矢印 ▼ をタッチして、[**ダイヤルの種類**] を選択します。
4. **[トーン ダイヤル]** または **[パルス ダイヤル]** をタッチします。

リダイヤル オプションの設定

受信側のファクス機が応答しないか、ビジー状態であるためにプリンターがファクスを送信できなかった場合、プリンターはビジー リダイヤルまたは応答なしリダイヤル オプションの設定に応じてリダイヤルし

ます。このオプションのオンとオフを切り替えるには、次の手順を実行します。

- **ビジー リダイヤル**：このオプションがオンの場合、プリンターはビジー信号を受け取ると自動的にリダイヤルします。このオプションの工場出荷時のデフォルト設定は、[**オン**] です。
- **応答なしリダイヤル**：このオプションがオンの場合、受信側のファクス機が応答しないとプリンターは自動的にリダイヤルします。このオプションの工場出荷時のデフォルト設定は、[**オフ**] です。

リダイヤル オプションを設定するには

1. 右矢印 ▶ をタッチして、**[セットアップ]** を選択します。
2. **[ファクス設定]** をタッチし、**[ファクス詳細設定]** を選択します。
3. [**ビジー リダイヤル**] または [**応答なしリダイヤル**] オプションをタッチして選択します。

ファクス速度の設定

ファクスの送受信時に、お使いのプリンターと他のファクス機間でのデータ通信に使用するファクス速度を設定できます。

以下のサービスを使用している場合は、必要に応じて、ファクス速度の設定を遅くします。

- インターネット電話サービス
- PBX システム
- FoIP (Fax over Internet Protocol)
- ISDN (総合デジタル通信網) サービス

ファクスの送受信時に問題が発生した場合、**[ファクス速度]** をより小さい値に設定しなおしてください。次の図に、使用可能なファクス速度の設定を示します。

ファクス速度の設定	ファクス速度
[**はやい**]	v.34 (33600 ボー)
[**標準**]	v.17 (14400 ボー)
[**おそい**]	v.29 (9600 ボー)

ファクス速度を設定するには

1. 右矢印 ▶ をタッチして、**[セットアップ]** を選択します。
2. **[ファクス設定]**、**[ファクス詳細設定]** の順にタッチします。
3. 下矢印 ▼ をタッチして、[**ファクス速度**] を選択します。
4. タッチして速度を選択します。

ファクス音量の設定

この手順を使用してファクスの音量を調整することができます。

ファクス音量を設定するには

1. 右矢印 ▶ をタッチして、**[セットアップ]** を選択します。
2. **[ファクス設定]** をタッチし、**[ファクスの基本設定]** を選択します。
3. 下矢印 ▼ をタッチして、**[ファクス サウンドのボリューム]** を選択します。
4. **[小さい]**、**[大きい]**、**[オフ]** のいずれかをタッチして選択します。

ファクスおよびデジタル電話サービス

多くの電話会社が、顧客に次のようなデジタル電話サービスを提供しています。

- DSL：電話会社を通じてデジタル加入者線 (DSL) を利用。(DSL は、国/地域によっては ADSL と呼ばれています)。
- PBX：PBX (構内交換機) 電話システム
- ISDN：ISDN (総合デジタル通信網) システム。
- FoIP：インターネットを使用することで、プリンターを使用してファクスの送受信ができる低コストの電話サービス。この方法は FoIP (Fax over Internet Protocol) と呼ばれています。詳しくは、インターネット プロトコル経由のファクスを参照してください。

HP プリンターは、従来のアナログ電話サービスで使用するように設計されています。デジタル電話環境 (DSL/ADSL、PBX、ISDN など) にいる場合は、プリンターでファクス送受信を設定するときにデジタル-アナログ フィルターまたはコンバーターを使用する必要があります。

注記 HP では、プリンターが、すべてのデジタル環境で、すべてのデジタル-アナログ コンバーターと一緒に、すべてのデジタル サービス回線またはプロバイダーに対して使用できることを保証しません。提供される回線サービスに基づいた適切なセットアップ オプションについて、電話会社に直接問い合わせることを常にお勧めします。

インターネット プロトコル経由のファクス

インターネットを使用することで、プリンターを使用してファクスの送受信ができる低コストの電話サービスに登録できる可能性があります。この方法は FoIP (Fax over Internet Protocol) と呼ばれています。

次の条件に当てはまる場合、(契約している電話会社が提供する) FoIP サービス を使用できます。

- ファクス番号と一緒に特別のアクセス コードをダイヤルしている
- インターネットに接続する IP コンバーター ボックスがあり、ファクス接続用のアナログ電話ポートがある

注記 ファクスの送受信は、電話コードをプリンターの製品背面のプリンターの "1-LINE" ポートに接続しているときしか行えません。つまり、インターネット接続は、コンバーター ボックス (ファクス接続用に通常のアナログ電話ジャックを装備) または電話会社経由で行う必要があるということです。

ヒント インターネット プロトコル電話システムを経由した従来のファクス送信のサポートには、通常、制限があります。ファクスの送受信に問題がある場合は、ファクス速度を遅くするか、ファクス エラー補正モード (ECM) を無効にしてみてください。ただし、ECM をオフにすると、カラー ファクスの送受信が行えなくなります(ファクス速度の変更の詳細については、ファクス速度の設定を参照してください。ECM の使用の詳細については、エラー補正モードでのファクス送信を参照してください。

インターネット ファクスについて質問がある場合は、インターネット ファクス サービス サポート部門、またはお近くのサービス プロバイダーにお問い合わせください。

レポートの使用

ファクスを送受信するたびに、エラー レポートおよび確認レポートを自動的に印刷するようにプリンターを設定できます。また、必要に応じ

てシステム レポートを手動で印刷できます。これらのレポートはプリンターに関する役に立つシステム情報を提供します。

デフォルトで、プリンターは、ファクスの送受信で問題が発生した場合にのみレポートを印刷するように設定されています。ファクスの送信に成功したことを示す確認メッセージが、ファクスの送受信のたびにコントロール パネルのディスプレイに短い時間表示されます。

注記 レポートが判読できない場合は、コントロール パネル、HP ソフトウェア (Windows)、または HP ユーティリティ (Mac OS X) で推定インク レベルを確認します。詳しくは、プリンター管理ツールを参照してください。

注記 インク レベルの警告およびインジケーターは、インク交換の準備を促すことを目的としています。インク残量が少ないという警告が表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のカートリッジを準備してください。印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。

注記 プリントヘッドとインク カートリッジが良好な状態で、正しく取り付けられていることを確認してください。詳しくは、インク カートリッジのメンテナンスを参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

• ファクス確認レポートの印刷
• ファクス エラー レポートの印刷
• ファクス ログの印刷と表示
• ファクス ログの消去
• ファクス処理レポートの印刷
• 着信識別レポートの印刷
• 発着信履歴の表示

ファクス確認レポートの印刷

ファクスの送信に成功したことを示す確認メッセージを印刷する必要がある場合は、次の指示に従ってファクスを送信する**前**にファクス送受信の確認を有効にします。**[オン (ファクス送信)]** または **[オン (ファクス送受信)]** を選択します。

デフォルトのファクス確認設定は、[**オフ**] です。 つまり、ファクスが送受信されるたびに確認レポートは印刷されません。 ただし、 送受信のたびに、ファクスの送受信に成功したかどうかを示す簡単な確認メッセージがコントロール パネルのディスプレイに表示されます。

注記 **[オン (ファクス送信)]** または **[オン (ファクス送受信)]** を選択する場合、およびメモリから送信するファクスをスキャンする場合、ファクス送信確認レポートに、ファクスの最初のページの画像が含まれます。

ファクス送受信の確認を有効にするには

1. 右矢印 ▶ をタッチして、**[セットアップ]** を選択します。
2. **[ファクス設定]**、下矢印 ▼ の順にタッチして、**[ファクス レポート]** を選択します。
3. **[ファクスの確認]** をタッチします。
4. 次のいずれかのオプションをタッチして選択します。

[Off]	ファクスの送受信に問題がない時は、ファクス確認レポートを印刷しません。 これがデフォルト設定値です。
[オン (ファクス送信)]	ファクスの送信ごとにファクス確認レポートを印刷します。
[オン (ファクス受信)]	ファクスの受信ごとにファクス確認レポートを印刷します。
[オン (ファクス送受信)]	ファクスの送受信ごとにファクス確認レポートを印刷します。

レポートにファクスの画像を含めるには

1. 右矢印 ▶ をタッチして、**[セットアップ]** を選択します。
2. **[ファクスレポート印刷]** をタッチして、**[ファクスの確認]** を選択します。
3. **[オン (ファクス送信)]** または **[オン (ファクス送受信)]** をタッチします。
4. **[画像によるファクスの確認]** をタッチします。

ファクス エラー レポートの印刷

送受信中にエラーが起きたときにレポートを自動印刷するようにプリンターを設定できます。

ファクス エラー レポートを自動的に印刷するようにプリンターを設定するには

1. 右矢印 ▶ をタッチして、**[セットアップ]** を選択します。
2. **[ファクス設定]**、下矢印 ▼ の順にタッチして、**[ファクス レポート]** を選択します。
3. **[ファクス エラー レポート]** をタッチします。
4. 次のいずれかをタッチして選択します。

オン (ファクス送受信)	ファクス エラーが発生するたびに印刷されます。これがデフォルト設定値です。
Off	ファクス エラー レポートは印刷されません。
オン (ファクス送信)	送受信エラーが発生するたびに印刷されます。
オン (ファクス受信)	受信エラーが発生するたびに印刷されます。

ファクス ログの印刷と表示

プリンターが送受信したファクスのログを印刷できます。

プリンターのコントロール パネルからファクス ログを印刷するには

1. 右矢印 ▶ をタッチして、**[セットアップ]** を選択します。
2. **[ファクス設定]**、下矢印 ▼ の順にタッチして、**[ファクス レポート]** を選択します。
3. **[ファクス ログ]** をタッチします。

ファクス ログの消去

次の手順でファクス ログを消去します。

注記 ファクス ログをクリアすると、メモリに保存されているファクスもすべて削除されます。

プリンターのコントロール パネルからファクス ログを消去するには

1. 右矢印 ▶ をタッチして、**[セットアップ]** を選択します。
2. [**ツール**] をタッチします。
3. 下矢印 ▼ をタッチして、[**ファクス ログの消去**] を選択します。

ファクス処理レポートの印刷

ファクス処理レポートには、最近行ったファクス処理の詳細が印刷されます。レポートには、ファクス番号、ページ数、ファクスのステータスが記載されます。

ファクス処理レポートを印刷するには

1. 右矢印 ▶ をタッチして、**[セットアップ]** を選択します。
2. **[ファクス設定]**、下矢印 ▼ の順にタッチして、**[ファクス レポート]** を選択します。
3. **[最終の処理]** をタッチします。

着信識別レポートの印刷

次の手順で着信識別ファクス番号リストを印刷します。

着信識別レポートを印刷するには

1. 右矢印 ▶ をタッチして、**[セットアップ]** を選択します。
2. **[ファクス設定]**、下矢印 ▼の順にタッチして、**[ファクス レポート]** を選択します。
3. 下矢印 ▼ をタッチして、**[着信識別レポート]** を選択します。

発着信履歴の表示

プリンターでのすべての発着信の履歴を表示するには、次の手順を実行します。

注記 発着信履歴は印刷できません。プリンターのコントロール パネル ディスプレイでのみ確認できます。

発着信履歴を表示するには

1. 右矢印 ▶ をタッチして、**[ファクス]** を選択します。
2. (発着信履歴) をタッチします。

6 Web

プリンターには、インターネットへのアクセス、文書の取得、文書の印刷を、コンピューターなしですばやく実行できる、画期的な Web 対応ソリューションが装備されています。さらに、Web サービス (Marketsplash by HP) を使用して、プロ品質の販売促進資料を作成および印刷することができます。

注記 これらの Web 機能を使用するには、プリンターを Ethernet ケーブルまたはワイヤレス接続でインターネットに接続する必要があります。プリンターが USB ケーブルを使用して接続されている場合、これらの Web 機能を使用することはできません。

注記 これらのソリューションのほか、印刷ジョブをモバイル装置からプリンターにリモート送信することもできます。この HP ePrint と呼ばれるサービスを使用すると、携帯電話、ネットブック、またはその他のモバイル装置で接続された電子メールから、どこでもいつでも印刷できます。詳しくは、HP ePrint を参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- HP Apps
- Marketsplash by HP

HP Apps

HP Apps により、ビジネス情報へのアクセス、情報の保存、印刷をコンピューターなしで行える、便利な手段が得られます。HP Apps を使用すると、ビジネス フォーム、ニュース、アーカイブなど、Web に保存されたコンテンツに、プリンターのコントロール パネル ディスプレイから直にアクセスすることができます。

HP Apps を使用するには、プリンターを Ethernet ケーブルまたはワイヤレス接続でインターネットに接続する必要があります。このサービスを有効にしてセットアップするには、プリンターのコントロール パネルの指示に従います。

新しい Apps が定期的に追加されており、プリンターのコントロール パネルから選択してダウンロードすれば使用できます。

詳細については、www.hp.com/go/ePrintCenter を参照してください。

注記 この Web サイトのシステム必要条件のリストについては、HP の Web サイトの仕様を参照してください。

Marketsplash by HP

プロフェッショナルな販売促進資料を作成および印刷するオンライン HP ツールおよびサービスを使用して、ビジネスの成長を図ります。Marketsplash では、以下の作業を実行できます。

- プロフェッショナルな品質の見事なパンフレット、ビラ、名刺などを簡単かつ迅速に作成できます。受賞歴のあるビジネス グラフィック デザイナーによって作成された、多数のカスタマイズ可能なテンプレートから選択することができます。
- さまざまな印刷オプションが用意されているため、希望どおりのものが必要なときに得られます。お使いのプリンターで印刷すれば、品質の高い結果をすぐに入手できます。その他のオプションが、HP および HP パートナーからオンラインで利用可能です。期待どおりのプロフェッショナルな品質の実現と印刷コストの削減を同時に達成できます。
- すべての販売促進資料を整理して Marketsplash アカウントで利用しやすくしたり、あらゆるコンピューターから、またはプリンターのコントロール パネル ディスプレイから直接 (一部モデルのみ)、利用できるようにすることができます。

開始するには、プリンターに付属の HP プリンター ソフトウェアで **Marketsplash by HP** を選択します。詳細については、marketsplash.com を参照してください。

注記 この Web サイトのシステム必要条件のリストについては、HP の Web サイトの仕様を参照してください。

注記 すべての Marketsplash ツールおよびサービスがあらゆる国、地域、言語で使用できるとは限りません。最新情報については、marketsplash.com を参照してください。

7 インク カートリッジのメンテナンス

プリンターの印刷が常に美しく仕上がるようにするには、簡単なメンテナンス手順を実行する必要があります。このセクションでは、インク カートリッジの扱い方のガイドライン、インク カートリッジの交換、およびプリントヘッドの調整とクリーニングについて説明します。

ヒント 文書のスキャン中に問題が発生した場合は、印刷品質のトラブルシューティングを参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- インク カートリッジとプリントヘッドの情報
- 推定インク レベルの確認
- インク カートリッジの交換
- 印刷サプライ品の保管
- 使用状況情報の収集

インク カートリッジとプリントヘッドの情報

印刷の品質を保つために、HP インク カートリッジの取り扱い方について、次のことに注意してください。

- このユーザー ガイドの手順はインク カートリッジを交換するための手順です。初めて装着するための手順ではありません。
- インク カートリッジを交換する必要がある場合は、新しいインク カートリッジを用意してから、古いインク カートリッジを取り外してください。

  注意 新しいインク カートリッジを手元に用意してから、古いインク カートリッジを取り外してください。インク カートリッジをプリンターから取り外したまま、長時間放置しないでください。プリンターとインク カートリッジの両方が損傷する恐れがあります。

- インク カートリッジはパッケージを未開封のまま保管し、使用するときに開封してください。
- インク カートリッジはパッケージに販売時と同じ向きで保管し、パッケージを箱から出した場合はラベルを下にして保管します。
- プリンターの電源を必ず正しくオフにしてください。詳しくは、プリンターの電源を切りますを参照してください。

- インク カートリッジは、常温 (15 ～ 35℃) で保管してください。
- 印刷品質に納得できなくなるまでカートリッジを交換する必要はありませんが、1 つまたは複数のカートリッジのインクがなくなると印刷品質が大幅に低下するおそれがあります。またプリントヘッドの詰まりによっても品質低下は起こります。問題を解決するには、カートリッジ内の推定インク レベルを確認し、プリントヘッドをクリーニングします。プリントヘッドのクリーニングには少量のインクが使用されます。
- プリントヘッドのクリーニングを不必要に行わないでください。インクが無駄になり、カートリッジの寿命を縮めます。
- インク カートリッジは注意深く取り扱ってください。装着するときに、落としたり振ったり乱暴に取り扱うと、印刷が不調になることがあります。
- プリンターを運搬する場合は次の項目に従い、プリンターからインクが漏れたり、プリンターに何らかの損傷が生じたりしないようにします。
  - プリンターの電源を正しくオフにするには、必ず **電源** を押します。プリント ヘッド部はプリンター右側のサービス ステーションで停止しているはずです。詳しくは、プリンターの電源を切りますを参照してください。
  - インク カートリッジとプリントヘッドは装着されたままにしておきます。
  - 運搬中は必ずプリンターを平らなところに置くようにします。プリンターの側面、背面、前面、上面を下に向けて置かないでください。

関連トピック

- 推定インク レベルの確認
- プリントヘッドのメンテナンス

推定インク レベルの確認

プリンター ソフトウェアまたは組み込み Web サーバーを使用して推定インク レベルを確認できます。これらのツールの使用方法については、プリンター管理ツールを参照してください。プリンター ステータス ページを印刷してもこの情報を確認することができます(プリンター ステータス レポートについてを参照)。

注記 インク レベルの警告およびインジケーターは、インク交換の準備を促すことを目的としています。インク残量が少ないという警告が表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のカートリッジを準備してください。印刷の品質が使用に耐えないレベルに達するまでプリント カートリッジを交換する必要はありません。

注記 再充填または再生されたプリント カートリッジや、別のプリンターで使用されていたプリント カートリッジを取り付けた場合、インク レベル インジケーターが不正確であったり、表示されない場合があります。

注記 カートリッジ内のインクは、印刷処理のさまざまな場面で消費されます。初期化処理で、プリンターとカートリッジの印刷準備を行う際や、プリントヘッドのクリーニングで、プリント ノズルをクリーニングしてインクの流れをスムーズにする際にも消費されます。また、使用済みカートリッジ内にはある程度のインクが残っています。詳細については、www.hp.com/go/inkusage を参照してください。

インク カートリッジの交換

注記 使用済みインク サプライ品のリサイクルについては、HP インクジェット サプライ品リサイクル プログラムを参照してください。

プリンターの交換用インク カートリッジを用意していない場合は、印刷用サプライ品のオンライン注文を参照してください。

注記 現時点では、HP Web サイトの一部は英語版のみです。

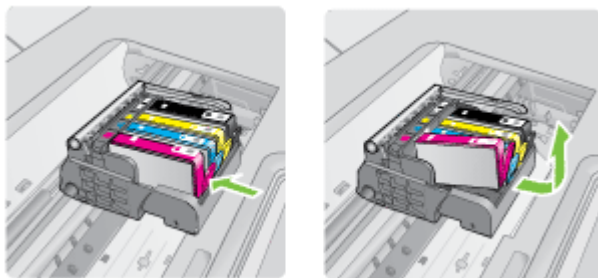
△ **注意** 新しいインク カートリッジを手元に用意してから、古いインク カートリッジを取り外してください。インク カートリッジをプリンターから取り外したまま、長時間放置しないでください。プリンターとインク カートリッジの両方が損傷する恐れがあります。

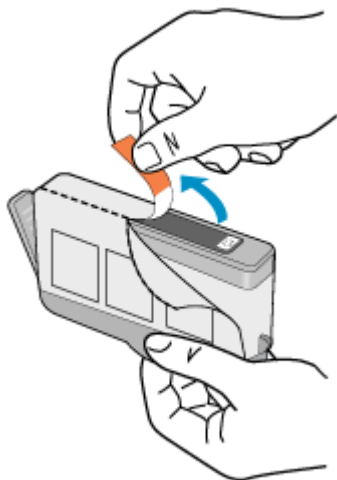
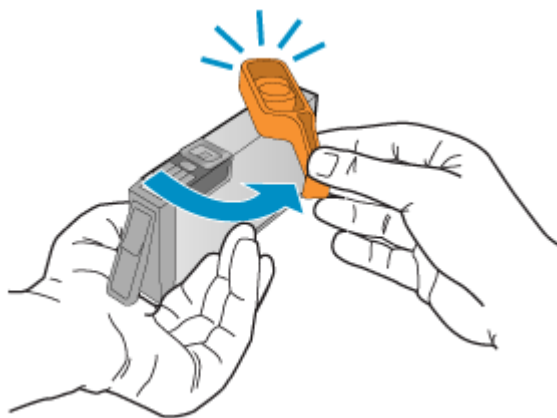
インク カートリッジを交換するには

インク カートリッジを交換するには、次の手順を実行します。

1. プリンターの電源がオンであることを確認する
2. プリント カートリッジ アクセスドアを開きます。

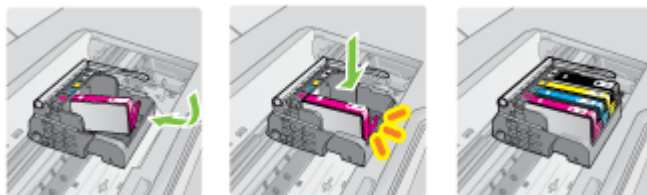
   注記 インク ホルダーが止まるのを待ってから、作業を続けてください。

3. インク カートリッジ前面のタブを押して固定を解除し、スロットから取り外します。

4. 新しいインク カートリッジのオレンジのつまみを反対方向にまっすぐ引っ張り、インク カートリッジからプラスチックのラップをはがしてパッケージから取り出します。

注記 インク カートリッジをプリンターに取り付ける前に、必ずプラスチックのラップをはがしてください。はがさずにそのまま取り付けると、印刷が失敗します。

5. オレンジのキャップをひねって取り外します。

注記 プラスチック タブが完全に取り除かれ、ラベルがわずかに切れて、空気の通り道があることを確認します。

6. アイコンの色と形状を参考にしながら、空のスロットにインク カートリッジを差し込み、カチッと音がしてしっかりとスロットに固定されるまで押し込みます。

△ **注意** インク カートリッジを取り付ける際は、インク ホルダー上のラッチ ハンドルを持ち上げないでください。ラッチ ハンドルが上がっていると、インク カートリッジが間違った位置に固定され、印刷に問題が発生します。インク カートリッジを正しくセットできるよう、ラッチは常に下げておいてください。

取り付けるインク カートリッジと同じ形状のアイコンおよび色のスロットに、インク カートリッジを挿入してください。

7. 交換している各インク カートリッジに対して、3 から 6 の手順を繰り返してください。
8. プリント カートリッジ アクセスドアを閉じます。

関連トピック

印刷用サプライ品のオンライン注文

印刷サプライ品の保管

インク カートリッジは、プリンター内に長期間置いておくことができます。ただし、インク カートリッジを最適な状態に保つために、プリンターの電源は必ず正しく切っておいてください。詳しくは、プリンターの電源を切りますを参照してください。

使用状況情報の収集

本プリンターで使用される HP カートリッジには、プリンターの動作を補助するためのメモリ チップが搭載されています。

また、このメモリ チップはプリンターの使用状況についての情報を一部、収集します。収集される情報は、カートリッジを最初に装着した日付、カートリッジを最後に使用した日付、そのカートリッジで印刷したページ数、ページ カバレッジ、使用した印刷モード、発生した印刷エラー、プリンター モデルなどです。HP は、これらの情報をお客様の印刷ニーズに合ったプリンターの開発に役立てています。

カートリッジのメモリ チップから得られるデータには、カートリッジまたはプリンターの顧客またはユーザーを特定できる情報は含まれていません。

HP は、HP の無料回収およびリサイクル プログラム (HP Planet Partners：www.hp.com/recycle) で回収されたカートリッジのメモリ チップの一部を収集しています。このサンプリングから得られたメモリ チップは、今後の HP プリンター改良のために読み取られ、研究されます。このカートリッジのリサイクルを補助する HP パートナーも同様に、このデータにアクセスできる場合があります。

第三者がカートリッジを所有すると、メモリ チップ上の匿名情報にアクセスできる場合があります。もし、お客様がこの情報へのアクセスを許可したくない場合は、チップを動作不能にすることができます。ただし、メモリ チップを動作不能にした後で、そのカートリッジを HP プリンターに使用することはできません。

この匿名情報の提供に懸念がある場合は、プリンターの使用状況情報を収集するメモリ チップの機能をオフにして、この情報にアクセスできないようにすることができます。

使用状況情報の回収をオフにするには

1. プリンターのコントロール パネルで、右矢印 ▶ をタッチして、**[設定]** をタッチします。
2. **[基本設定]** を選択し、**[カートリッジ チップ情報]** を選択します。
3. **[OK]** をタッチして使用状況情報の収集をオフにします。

注記 メモリ チップがプリンターの使用状況情報を収集する機能をオフにしても、カートリッジは継続して使用することができます。

8 問題の解決法

ここでは、一般的な問題の解決法を提案しています。お使いのプリンター が正しく動作しないときに、ここに記載された提案にしたがっても問題が解決できなかった場合は、次のサポート サービスのいずれかを問題の解決にお役立てください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

• HP サポート
• 一般的なトラブルシューティング ヒントとリソース
• 印刷上の問題の解決
• 印刷のトラブルシューティング
• 印刷品質のトラブルシューティング
• 給紙の問題の解決
• コピーの問題の解決
• スキャンの問題の解決
• ファクスの問題の解決
• HP Web サイトおよびサービスを使用して問題を解決する
• 写真 (メモリ カード) の問題の解決
• 有線 (Ethernet) ネットワーク問題の解決
• ワイヤレス通信の問題の解決
• プリンターで動作するようにファイアー ウォールを構成する
• プリンターの管理に関する問題の解決
• インストール時の問題のトラブルシューティング
• プリンター ステータス レポートについて
• ネットワーク設定ページの理解
• メディア詰まりの除去

HP サポート

問題がある場合は、次の手順を実行します

1. プリンター付属のマニュアルを確認します。
2. www.hp.com/support の HP オンライン サポート Web サイトにアクセスします。 HP オンライン サポートは、HP カスタマーのどなたでもご利用いただけます。最新のプリンター情報を

最も早く入手でき、専門家による支援を受けることができます。HP オンライン サポートでは次の機能を提供しています。

- 認定オンライン サポート スペシャリストへの迅速なアクセス
- HP プリンターのソフトウェアおよびドライバーのアップデート
- 一般的な問題に対する貴重なトラブルシューティング情報
- HP プリンターを登録すると利用できる予防的なプリンターの更新、サポート警告、および HP ニュース

詳しくは、電子サポートの取得を参照してください。

3. HP サポートにお電話ください。ご利用いただけるサポートオプションは、プリンター、国/地域、および言語によって異なります。詳しくは、HP 社の電話によるサポートを参照してください。

電子サポートの取得

サポートおよび保証については、HP Web サイト www.hp.com/support をご覧ください。 情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、**[お問い合わせ]** をクリックして情報を参照しテクニカル サポートにお問合せください。

また、この Web サイトには、技術サポート、ドライバー、消耗品、注文に関する情報のほか、次のようなオプションが用意されています。

- オンライン サポートのページにアクセスする。
- 質問を E メールで HP に送信する。
- オンライン チャットで、HP の技術者に問い合わせる。
- HP ソフトウェアのアップデートを確認する。

HP プリンター ソフトウェア (Windows) または HP ユーティリティ (Mac OS X) からも、一般的な印刷に関する問題の簡単なステップ バイ ステップの解決法を入手できます。詳しくは、プリンター管理ツールを参照してください。

ご利用いただけるサポートオプションは、プリンター、国/地域、および言語によって異なります。

HP 社の電話によるサポート

掲載されている電話サポート番号と費用は、この資料の発行時のもので、固定電話での電話に対してのみ適用されます。携帯電話の場合は、別料金が適用されます。

HP の電話サポート番号の最新リストと電話料金の情報については、www.hp.com/support を参照してください。

保証期間中は、HP カスタマー ケア センターから無料でサポートを受けることができます。

注記 HP は Linux での印刷に関する電話サポートを行っておりません。すべてのサポートは下記 Web サイトでオンラインで提供されます。https://launchpad.net/hplip サポート手順を開始するには、**[Ask a question]** をクリックします。

HPLIP Web サイトは、Windows または Mac OS X に対するサポートは提供していません。これらのオペレーティング システムを使用している場合は、www.hp.com/support を参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- 電話をかける前の用意
- 電話サポート期間
- 電話サポート番号
- 電話無料サポート期間後

電話をかける前の用意

コンピューターとプリンターの前から HP サポート宛にご連絡ください。また、以下の情報を事前にご用意ください。

- モデル番号(詳細については、プリンターのモデル番号を調べるを参照してください)
- シリアル番号 (プリンターの背面または底部に記載)
- 問題が起こった際に表示されたメッセージ
- 次の質問に対する答え
  - この問題が以前にも起こったことがありますか？
  - 問題をもう 1 度再現できますか？
  - この問題が起こった頃に、お使いのコンピューターに新しいハードウェア、またはソフトウェアを追加しましたか？
  - この問題が起きる前に、何か特別なことはありませんでしたか (落雷、プリンターの移動など)?

電話サポート期間

北米、アジア太平洋、および南米 (メキシコを含む) で 1 年間の電話サポートが受けられます。

電話サポート番号

多くの場所で、HP は保証期間中に無料の電話サポートを提供しています。ただし、サポート番号によっては料金がかかる場合があります。

電話サポート番号の最新リストについては、www.hp.com/support を参照してください。

www.hp.com/support

Africa (English speaking)	+27 11 2345872
Afrique (francophone)	+33 1 4993 9230
021 672 280	الجزائر
Algérie	021 67 22 80
Argentina (Buenos Aires)	54-11-4708-1600
Argentina	0-800-555-5000
Australia	1300 721 147
Australia (out-of-warranty)	1902 910 910
Österreich	+43 0820 87 4417 doppelter Ortstarif
17212049	البحرين
België	+32 078 600 019 Peak Hours: 0,055 € p/m Low Hours: 0,27 € p/m
Belgique	+32 078 600 020 Peak Hours: 0,055 €/m Low Hours: 0,27 €/m
Brasil (Sao Paulo)	55-11-4004-7751
Brasil	0-800-709-7751
Canada	1-(800)-474-6836 (1-800 hp invent)
Central America & The Caribbean	www.hp.com/la/soporte
Chile	800-360-999
中国	1068687980
中国	800-810-3888
Colombia (Bogotá)	571-606-9191
Colombia	01-8000-51-4746-8368
Costa Rica	0-800-011-1046
Česká republika	810 222 222 1.53 CZN/min
Danmark	+45 70 202 845 Opkald: 0,145 (kr. pr. min.) Pr. min. man-lør 08.00-19.30: 0,25 Pr. min. øvrige tidspunkter: 0,125
Ecuador (Andinatel)	1-999-119 ☎ 800-711-2884
Ecuador (Pacifitel)	1-800-225-528 ☎ 800-711-2884
(02) 6910602	مصر
El Salvador	800-6160
España	+34 902 010 059 0.94 € p/m
France	+33 0969 320 435
Deutschland	+49 01805 652 180 0,14 €/Min aus dem deutschen Festnetz - bei Anrufen aus Mobilfunknetzen können andere Preise gelten
Ελλάδα	801-11-75400
Κύπρος	+800 9 2654
Guatemala	1-800-711-2884
香港特別行政區	(852) 2802 4098
India	1-800-425-7737
India	91-80-28526900
Indonesia	+62 (21) 350 3408
+971 4 224 9189	العراق
+971 4 224 9189	الكويت
+971 4 224 9189	لبنان
+971 4 224 9189	قطر
+971 4 224 9189	اليمن
Ireland	+353 1890 923 902 Calls cost Cost 5.1 cent peak / 1.3 cent off-peak per minute
Italia	+39 848 800 871 costo telefonico locale
Jamaica	1-800-711-2884
日本	0570-000511

日本	03-3335-9800
0800 222 47	الأردن
한국	1588-3003
Luxembourg (Français)	+352 900 40 006 0.15 €/min
Luxemburg (Deutsch)	+352 900 40 007 0.15 €/Min
Madagascar	262 262 51 21 21
Magyarország	06 40 200 629 7,2 HUF/perc vezetékes telefonra
Malaysia	1800 88 8588
Mauritius	262 262 210 404
México (Ciudad de México)	55-5258-9922
México	01-800-472-68368
Maroc	0801 005 010
Nederland	+31 0900 2020 165 0.10 €/Min
New Zealand	0800 441 147
Nigeria	(01) 271 2320
Norge	+47 815 62 070 starter på 0,59 Kr per min., deretter 0,39 Kr per min. Fra mobiltelefon gjelder mobiltelefontakster.
24791773	عُمان
Panamá	1-800-711-2884
Paraguay	009 800 54 1 0006
Perú	0-800-10111
Philippines	2 867 3551
Polska	(22) 583 43 73 Koszt połączenia:- z tel. stacjonarnego jak za 1 impuls wg taryfy operatora,- z tel. komórkowego wg taryfy operatora.
Portugal	+351 808 201 492 Custo: 8 cêntimos no primeiro minuto e 3 cêntimos restantes minutos
Puerto Rico	1-877-232-0589
República Dominicana	1-800-711-2884
Reunion	0820 890 323
România	0801 033 390 (021 204 7090)
Россия (Москва)	495 777 3284
Россия (Санкт-Петербург)	812 332 4240
800 897 1415	السعوبية
Singapore	+65 6272 5300
Slovenská republika	0850 111 256
South Africa (RSA)	0860 104 771
Suomi	+358 0 203 66 767
Sverige	+46 077 120 4765 0,23 kr/min
Switzerland	+41 0848 672 672 0,08 CHF/min.
臺灣	02-8722-8000
ไทย	+66 (2) 353 9000
071 891 391	تونس
Trinidad & Tobago	1-800-711-2884
Tunisie	23 926 000
Türkiye (İstanbul, Ankara, İzmir & Bursa)	0(212) 444 0307 Yerel numara: 444 0307
Україна	(044) 230-51-06
600 54 47 47	الإمارات العربية المتحدة
United Kingdom	0844 369 0369 0.50 £ p/m
United States	1-(800)-474-6836
Uruguay	0004-054-177
Venezuela (Caracas)	58-212-278-8666
Venezuela	0-800-474-68368
Viêt Nam	+84 88234530

電話無料サポート期間後

電話サポート期間後も、追加料金で HP のヘルプをご利用いただけます。 Web サイトの HP オンライン サポートもご利用いただけます。 www.hp.com/support サポート オプションの詳細については、お近くの HP 取扱店にお問い合せいただくか、お住まいの国/地域のサポート サービスの電話番号までご連絡ください。

一般的なトラブルシューティング ヒントとリソース

注記 以下の手順のほとんどで HP ソフトウェアが必要です。HP ソフトウェアをインストールしていない場合、プリンターに付属している HP ソフトウェア CD を使用してこのソフトウェアをインストールするか、HP サポート Web サイト (www.hp.com/support) からこのソフトウェアをダウンロードしてください。

印刷問題のトラブルシューティングを開始する場合は、以下の操作を試してみてください。

- 用紙詰まりは、紙詰まりの除去を参照してください。
- 用紙が曲がったり持ち上がってしまうなどの給紙の問題は、給紙の問題の解決を参照してください。
- 電源ランプが点灯していて、点滅していないことを確認します。プリンター本体に初めて電源を入れた場合、インク カートリッジへの取り付け後、初期化に約 12 分間かかります。
- 電源コードとそれ以外のケーブルが正しく機能し、プリンターにしっかりと接続されている。正しく機能している交流 (AC) 電源にプリンター本体がしっかりと接続されていることを確認します。電圧の要件については、消費電力を参照してください。
- 用紙が給紙トレイに正しくセットされていて、紙詰まりがないことを確認します。
- 梱包テープと梱包材が取り外してある。
- プリンターがデフォルト プリンターに設定されていることを確認します。Windows の場合、[プリンタ] フォルダでデフォルトに設定します。Mac OS X の場合、[システム環境設定] の [プリントとファクス] セクションでデフォルトに設定します。詳細は、コンピューターのマニュアルを参照してください。

• Windows 起動中のコンピューターで **[印刷の一時停止]** が選択されていない。
• タスクの実行中に、実行しているプログラム数が多すぎない。 タスクを再試行する前に、使っていないプログラムを閉じるか、またはコンピューターを再起動します。

トラブルシューティング トピック

• 印刷上の問題の解決
• 印刷のトラブルシューティング
• 印刷品質のトラブルシューティング
• 給紙の問題の解決
• コピーの問題の解決
• スキャンの問題の解決
• ファクスの問題の解決
• 有線 (Ethernet) ネットワーク問題の解決
• ワイヤレス通信の問題の解決
• プリンターの管理に関する問題の解決
• インストール時の問題のトラブルシューティング

印刷上の問題の解決

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

• プリンターが突然停止する場合
• 調整に失敗
• 印刷に時間がかかる
• ページの一部が印刷されない、または正しくない

プリンターが突然停止する場合

電源と電源接続の確認

正しく機能している交流 (AC) 電源にプリンター本体がしっかりと接続されていることを確認します。電圧の要件については、消費電力を参照してください。

調整に失敗

調整ページが部分的にしか印刷されない場合、または調整ページに薄く白い縞模様が入っている場合、プリント ヘッドをクリーニングしてください。

調整プロセスに失敗した場合は、給紙トレイに未使用の普通紙がセットされていることを確認してください。インク カートリッジを調整するときに、色付きの用紙が給紙トレイにセットされていると、調整に失敗します。

引き続き調整に失敗する場合は、センサーかインク カートリッジが故障している可能性があります。HP サポートに連絡します。www.hp.com/support にアクセスしてください。情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、**[お問い合わせ]** をクリックして情報を参照しテクニカル サポートにお問合せください。

印刷に時間がかかる

システム構成とリソースを確認してください

コンピューターがプリンターの最小システム要件を満たしていることを確認します。詳しくは、システム要件を参照してください。

HP ソフトウェアの設定の確認

高品質設定を選択すると印刷速度が遅くなります。印刷速度を速くするには、プリンター ドライバーで別の印刷設定を選択します。詳しくは、印刷を参照してください。

インク カートリッジ レベルを確認する

カートリッジのインクが完全になくなると、プリンターヘッドの過熱を防ぐためプリント速度が遅くなる場合があります。

ページの一部が印刷されない、または正しくない

インク カートリッジの確認

正しいインク カートリッジが装着され、インク カートリッジのインクが残りわずかではないこと確認してください。詳しくは、推定インクレベルの確認を参照してください。

余白設定の確認

原稿の余白設定値は、製品の印刷可能領域を超えないようにしてください。詳しくは、最小余白の設定を参照してください。

カラー印刷設定を確認します

プリンター ドライバーで **[グレースケールで印刷する]** が選択されていないことを確認します。

プリンター本体の設置場所と USB ケーブルの長さの確認

高電磁界 (USB ケーブルによって生成されたものなど) によってプリントアウトが若干歪む場合があります。プリンターは電磁界の発生源から離してください。また、3 メートル (9.8 フィート) 未満の長さの USB ケーブルを使用して、高電磁波領域の影響を最小限に抑えることをお勧めします。

印刷のトラブルシューティング

このセクションでは、次のような印刷の問題を解決します。

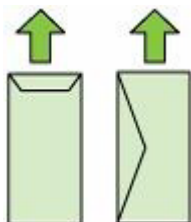
- 封筒が正しく印刷されない
- フチ無し印刷
- 印刷を試みてもプリンターが応答しない、または何も動作しない
- プリンターが無意味な文字を印刷する
- ページの順序
- 余白が指定どおりに印刷されない
- 文字やグラフィックがページの端で欠ける
- 印刷中に空白ページが排紙される
- 給紙トレイから用紙が給紙されない

封筒が正しく印刷されない

問題を解決するために以下の解決方法を試してください。解決方法は、解決する可能性が最も高いものから順に記載されています。最初の解決方法で問題が解決しない場合は、問題が解決するまで残りの解決方法を試し続けてください。

- 解決策 1：封筒の束を正しくセットする
- 解決策 2：封筒の種類を確認する
- 解決策 3：紙詰まりを防ぐため、封筒のふたを内側に折り込む

解決策 1：封筒の束を正しくセットする

解決方法: 封筒の束を以下の図のように給紙トレイにセットします。

給紙トレイからすべての用紙を取り出したことを確認したら、封筒をセットします。

原因: 封筒が正しくセットされていません。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 2：封筒の種類を確認する

解決方法: 光沢紙を使った封筒やエンボス加工された封筒、あるいは留め具付きの封筒や窓付き封筒は使わないでください。

原因: セットされた封筒の種類が間違っています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 3：紙詰まりを防ぐため、封筒のふたを内側に折り込む

解決方法: ふたを封筒の内側に折り込んでおくと、封筒の紙詰まりを防ぐことができます。

原因: 封筒のふたがローラに巻き込まれました。

フチ無し印刷

- フチ無し印刷が指定どおり印刷されない

フチ無し印刷が指定どおり印刷されない

解決方法: プリンター付属のフォト イメージング ソフトウェアの画像を使って印刷してみてください。

原因: HP 以外のソフトウェア アプリケーションを使用して画像のフチ無し印刷を実行すると、予想通りの印刷結果が得られないことがあります。

印刷を試みてもプリンターが応答しない、または何も動作しない

問題を解決するために以下の解決方法を試してください。解決方法は、解決する可能性が最も高いものから順に記載されています。最初の解決

方法で問題が解決しない場合は、問題が解決するまで残りの解決方法を試し続けてください。

- 解決策 1：プリンターの電源をオンにする
- 解決策 2：給紙トレイに用紙をセットする
- 解決策 3：正しいプリンターを選択する
- 解決策 4：プリンター ドライバーの状態を確認する
- 解決策 5：現在の動作が完了するまで待つ
- 解決策 6：取り消された印刷ジョブをキューからすべて削除する
- 解決策 7：紙詰まりを解消する
- 解決策 8：インク ホルダーがスムーズに動くことを確認する
- 解決策 9：プリンターからコンピューターまでの接続状態を確認する
- 解決策 10：プリンターを再起動する

解決策 1：プリンターの電源をオンにする

解決方法: プリンターの **[電源]** ランプを見てください。点灯していない場合、プリンターはオフになっています。電源ケーブルがプリンターに接続され、電源コンセントにきちんと差し込まれていることを確認します。**[電源]** ボタンを押して、プリンターの電源を入れてください。

原因: プリンターの電源がオフになっていました。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 2：給紙トレイに用紙をセットする

解決方法: 給紙トレイに用紙をセットします。

詳細については、次を参照してください。

メディアのセット

原因: プリンターに用紙がありません。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 3：正しいプリンターを選択する

解決方法:　ソフトウェア アプリケーションで正しいプリンターを選択していることを確認します。

ヒント　プリンターをデフォルトのプリンターとして設定すれば、どのソフトウェア アプリケーションを使用しても、**[ファイル]** メニューの **[印刷]** を選択すると、自動的に選択されます。

原因:　プリンターが、デフォルトのプリンターとして選択されていませんでした。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 4：プリンター ドライバーの状態を確認する

解決方法:　プリンター ドライバーの状態が、**オフライン** または **印刷停止** に変更されている可能性があります。

プリンター ドライバーの状態を確認するには

- **Windows**：HP プリンター ソフトウェアで、**[プリンタ アクション]** をクリックして **[印刷の確認]** をクリックします。
- **Mac OS**：**[システム環境設定]** を開き、[プリントとファクス]をクリックします。プリンターの印刷キューを開きます。

原因:　プリンター ドライバーの状態が変更されています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 5：現在の動作が完了するまで待つ

解決方法:　プリンターが別のタスクを実行している場合、プリンターが現在のタスクを完了するまで、印刷ジョブは先送りされます。

印刷に時間のかかるドキュメントも一部にはあります。プリンターに印刷ジョブの実行を命令してから、数分間何も印刷されない場合は、プリンターのコントロール パネルを見てエラーがないか確認してください。

原因:　プリンターが別のタスクでビジー状態です。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 6：取り消された印刷ジョブをキューからすべて削除する

解決方法: 印刷ジョブが、取り消されてもキューに残っている可能性があります。取り消されたジョブによってキューが詰まり、次の印刷ジョブが印刷できなくなっています。

コンピューターから、プリンター フォルダを開いて、取り消したジョブがキューに残っていないか確認してください。キューからジョブを削除してください。印刷ジョブがキューから消えない場合、次のいずれかまたは両方を試してください。

- プリンターが USB ケーブルを使用して接続されている場合は、ケーブルをプリンターから取り外し、コンピューターを再起動して、USB ケーブルをプリンターに再接続します。
- プリンターをシャットダウンし、コンピューターを再起動してから、プリンターを再起動します。

原因: 削除した印刷ジョブがまだキューにあります。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 7：紙詰まりを解消する

解決方法: 詰まった用紙を取り出し、切れた紙がプリンター内に残っている場合はそれを取り除きます。

詳細については、次を参照してください。

メディア詰まりの除去

原因: 紙詰まりを起こしています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 8：インク ホルダーがスムーズに動くことを確認する

解決方法: まだ取り外していない場合は電源ケーブルを外します。インク ホルダーがプリンターの端から端までスムーズに動くかどう

か確認します。どこかでつかえる場合は、無理やり動かそうとしないでください。

△ **注意** インク ホルダーに無理な力が加わらないように注意してください。インク ホルダーを無理に動かそうとするとプリンターが破損するおそれがあります。

原因: インク ホルダーが停止しました。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 9：プリンターからコンピューターまでの接続状態を確認する

解決方法: プリンターからコンピューターまでの接続状態を確認する USB ケーブルがプリンターの背面にある USB ポートに正しく接続されていることを確認してください。また USB ケーブルのもう一方の端がコンピューターの USB ポートに正しく接続されていることを確認します。USB ケーブルを接続した後、プリンターの電源を入れ直してください。プリンターが有線ネットワークを介してコンピューターに接続されている場合、それぞれの接続がアクティブで、プリンターの電源がオンになっていることを確認してください。

正しく接続されているにもかかわらず、プリンターに印刷ジョブの実行を命令してから数分間何も印刷されない場合は、プリンターのステータスを確認してください。

プリンターの状態を確認するには、以下の手順を実行します。

Windows

1. コンピューターのデスクトップで、**[スタート]** をクリックして **[設定]** を選択し、**[プリンタ]** または **[プリンタと FAX]** をクリックします。
   - または -
   [スタート] をクリックして **[コントロール パネル]** をクリックし、**[プリンタ]** をダブルクリックします。
2. コンピューター上のプリンターが詳細ビューに表示されていない場合は、**[表示]** メニューをクリックしてから、**[詳細]** をクリックします。

3. プリンターの状態に応じて、次のいずれかの操作を行います。
   a. プリンターが **[オフライン]** の場合、プリンターを右クリックして **[プリンタをオンラインで使用する]** をクリックします。
   b. プリンターが **[一時停止]** の場合、プリンターを右クリックして **[印刷の再開]** をクリックします。
4. ネットワーク上でプリンターを使ってみます。

Mac OS X

1. Dock の **[システム環境設定]** で、**[プリントとファクス]** をクリックします。
2. プリンターを選択して **[プリント キュー]** をクリックします。
3. ダイアログ ボックスに **[ジョブは停止されました]** が表示されている場合、**[ジョブを開始]** をクリックします。

原因: コンピューターがプリンターと通信していません。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 10：プリンターを再起動する

解決方法:

1. プリンターの電源を切ります。詳しくは、プリンターの電源を切りますを参照してください。
2. 電源ケーブルを抜きます。電源コードを再び差し込み、**[電源]** ボタンを押して、プリンターの電源をオンにします。

原因: プリンターにエラーが発生しました。

プリンターが無意味な文字を印刷する

問題を解決するために以下の解決方法を試してください。解決方法は、解決する可能性が最も高いものから順に記載されています。最初の解決

方法で問題が解決しない場合は、問題が解決するまで残りの解決方法を試し続けてください。

- 解決策 1：プリンターを再起動する
- 解決策 2：以前に保存した文書を印刷する

解決策 1：プリンターを再起動する

解決方法: プリンターとコンピューターの電源を両方ともオフにし、そのまま 60 秒間待ってから両方ともオンに戻し、もう一度印刷してください。詳しくは、プリンターの電源を切りますを参照してください。

原因: プリンターに使用可能なメモリがありません。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 2：以前に保存した文書を印刷する

解決方法: 同じソフトウェア アプリケーションから別の文書を印刷してみます。この印刷が正常に行われる場合は、以前に保存した文書 (破損していない文書) を印刷してください。

原因: 文書が破損しています。

ページの順序

問題を解決するために以下の解決方法を試してください。

- 印刷される文書のページ順が間違っている

印刷される文書のページ順が間違っている

解決方法: 文書を逆順に印刷してください。文書の印刷が完了したら、正しいページ順に並んでいます。

原因: 文書の 1 ページ目を最初に印刷するように印刷設定されています。プリンターの給紙方法では、1 ページ目は印刷する面が上の状態で一番下になります。

余白が指定どおりに印刷されない

問題を解決するために以下の解決方法を試してください。解決方法は、解決する可能性が最も高いものから順に記載されています。最初の解決

方法で問題が解決しない場合は、問題が解決するまで残りの解決方法を試し続けてください。

- 解決策 1：プリンターの余白を確認する
- 解決策 2：用紙サイズの設定を確認する
- 解決策 3：用紙の束を正しくセットする

解決策 1：プリンターの余白を確認する

解決方法: プリンターの余白を確認します。

原稿の余白設定値は、プリンターの印刷可能領域を超えないようにしてください。

余白設定値を確認するには

1. プリンターに送信する前に、印刷ジョブのプレビューを表示します。
   大部分のソフトウェア アプリケーションで、**[ファイル]**、**[印刷プレビュー]** の順にクリックします。
2. 余白を確認します。
   ソフトウェア アプリケーションで設定された余白がプリンターで設定できる最小余白より大きい場合は、アプリケーション側の設定値が使われます。ソフトウェア アプリケーションでの余白の設定については、ソフトウェア付属のマニュアルを参照してください。
3. 余白が条件を満たしていない場合、印刷ジョブをキャンセルして、ソフトウェア アプリケーションで余白を調整します。

注記 A3 ページの余白の場合、上部と下部の余白はレターサイズ ページより大きくなります。

原因: お使いのソフトウェア アプリケーションで余白が正しく設定されていません。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 2：用紙サイズの設定を確認する

解決方法: 目的に合った正しい用紙サイズ設定を選んでいることを確認してください。必要なサイズの用紙が給紙トレイにセットされていることを確認してください。

原因:　用紙サイズが印刷する用途に合わせて正しく設定されていません。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 3：用紙の束を正しくセットする

解決方法:　給紙トレイから用紙の束をいったん取り出してセットし直し、横方向用紙ガイドを内側にスライドさせて用紙の端に合わせます。

詳細については、次を参照してください。

メディアのセット

原因:　給紙ガイドの位置が正しくありません。

文字やグラフィックがページの端で欠ける

問題を解決するために以下の解決方法を試してください。解決方法は、解決する可能性が最も高いものから順に記載されています。最初の解決方法で問題が解決しない場合は、問題が解決するまで残りの解決方法を試し続けてください。

- 解決策 1：余白設定を確認する
- 解決策 2：文書のレイアウトを確認する
- 解決策 3：用紙の束を正しくセットする
- 解決策 4：フチありで印刷してみる

解決策 1：余白設定を確認する

解決方法:　プリンターの余白を確認します。

原稿の余白設定値は、プリンターの印刷可能領域を超えないようにしてください。

余白設定値を確認するには

1. プリンターに送信する前に、印刷ジョブのプレビューを表示します。
   大部分のソフトウェア アプリケーションで、**[ファイル]**、**[印刷プレビュー]** の順にクリックします。
2. 余白を確認します。
   ソフトウェア アプリケーションで設定された余白がプリンターで設定できる最小余白より大きい場合は、アプリケーション側の設定値が使われます。ソフトウェア アプリケーションでの余白の設定については、ソフトウェア付属のマニュアルを参照してください。
3. 余白が条件を満たしていない場合、印刷ジョブをキャンセルして、ソフトウェア アプリケーションで余白を調整します。

原因: お使いのソフトウェア アプリケーションで余白が正しく設定されていません。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 2：文書のレイアウトを確認する

解決方法: 印刷しようとしている文書のレイアウトが、プリンターがサポートしている用紙サイズに収まることを確認してください。

印刷レイアウトをプレビューするには

1. 正しいサイズの用紙を給紙トレイにセットします。
2. プリンターに送信する前に、印刷ジョブのプレビューを表示します。
   大部分のソフトウェア アプリケーションで、**[ファイル]**、**[印刷プレビュー]** の順にクリックします。
3. 文書のグラフィックを見て、現在のサイズがプリンターの印刷可能領域内に収まることを確認してください。
4. グラフィックがページの印刷可能領域内に収まらない場合、印刷ジョブをキャンセルします。

ヒント ソフトウェア アプリケーションによっては、現在選択されている用紙サイズに合わせて文書のサイズを調整することができるものもあります。また、印刷の **[プロパティ]** ダイアログ ボックスから、文書のサイズを調整することもできます。

原因: 印刷している文書のサイズが、給紙トレイにセットされている用紙のサイズより大きいサイズです。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 3：用紙の束を正しくセットする

解決方法: 給紙エラーが発生すると、文書の一部が欠ける可能性があります。

給紙トレイから用紙をすべて取り出し、再度セットします。

詳細については、次を参照してください。

メディアのセット

原因: 用紙が正しくセットされていません。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 4：フチありで印刷してみる

解決方法: フチ無しオプションをオフにして、フチありで印刷してみます。

詳細については、次を参照してください。

フチ無し文書の印刷

原因: フチ無し印刷に設定されていました。**[フチ無し]** 印刷オプションを選択すると、写真はそのページの印刷可能領域に合わせて中心から拡大されて印刷されます。印刷するデジタル写真と用紙の大きさによっては、画像の一部が切り取られる場合もあります。

印刷中に空白ページが排紙される

問題を解決するために以下の解決方法を試してください。解決方法は、解決する可能性が最も高いものから順に記載されています。最初の解決

方法で問題が解決しない場合は、問題が解決するまで残りの解決方法を試し続けてください。

- 解決策 1：文書の最後の余分なページまたは行を削除する
- 解決策 2：給紙トレイに用紙をセットする
- 解決策 3：インク レベルを確認する
- 解決策 4：プリント ヘッドをクリーニングする
- 解決策 5：給紙トレイに用紙をセットする

解決策 1：文書の最後の余分なページまたは行を削除する

解決方法:　ソフトウェア アプリケーションで文書ファイルを開き、文書の終わりに余分なページまたは線が入っていないか確認してください。

原因:　印刷している文書に、余分な空白ページが含まれています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 2：給紙トレイに用紙をセットする

解決方法:　用紙の残りが少なくなった場合は、給紙トレイに用紙を追加してください。給紙トレイに用紙が十分ある場合は、用紙を取り除いて、平らな面で用紙の端を揃えて、給紙トレイにもう一度用紙をセットしてください。

詳細については、次を参照してください。

メディアのセット

原因:　プリンターが用紙を 2 枚給紙しています。

解決策 3：インク レベルを確認する

解決方法:　カートリッジのインクが少なくなっています。

原因:　インク レベルが低すぎます。

解決策 4：プリント ヘッドをクリーニングする

解決方法:　プリントヘッドのクリーニングを行います。詳しくは、プリント ヘッドをクリーニングするを参照してください。プリンターの電源を誤った方法でオフにした場合、プリントヘッドのクリーニングが必要となる場合があります。

注記 プリンターの **[電源]** ボタンを押してプリンターの電源をオフにします。**[電源]** ランプが消灯するのを待ってから、電源コードを抜いたりテーブル タップをオフにしてください。誤った方法でプリンターの電源をオフにすると、インク ホルダーが正しい位置に戻らない場合があり、インク カートリッジに問題が発生して印刷品質に悪影響が出ることがあります。

原因: プリントヘッドが詰まっています。

解決策 5：給紙トレイに用紙をセットする

解決方法: 用紙の残りが少なくなった場合は、給紙トレイに用紙を追加してください。給紙トレイに用紙が十分ある場合は、用紙を取り除いて、平らな面で用紙の端を揃えて、給紙トレイにもう一度用紙をセットしてください。

詳細については、次を参照してください。

メディアのセット

原因: プリンターが用紙を 2 枚給紙しています。

給紙トレイから用紙が給紙されない

問題を解決するために以下の解決方法を試してください。解決方法は、解決する可能性が最も高いものから順に記載されています。最初の解決方法で問題が解決しない場合は、問題が解決するまで残りの解決方法を試し続けてください。

- 解決策 1：プリンターを再起動する
- 解決策 2：用紙が正しくセットされていることを確認する
- 解決策 3：印刷設定を確認する
- 解決策 4：ローラーをクリーニングする
- 解決策 5：紙詰まりが発生していないか調べる
- 解決策 6：プリンターの修理を依頼する

解決策 1：プリンターを再起動する

解決方法: プリンターの電源を切り、電源コードを抜きます。電源コードを再び差し込み、**[電源]** ボタンを押して、プリンターの電源をオンにします。

原因: プリンターにエラーが発生しました。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 2：用紙が正しくセットされていることを確認する

解決方法: 用紙が給紙トレイに正しくセットされていることを確認してください。

詳細については、次を参照してください。

メディアのセット

原因: 用紙が正しくセットされていません。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 3：印刷設定を確認する

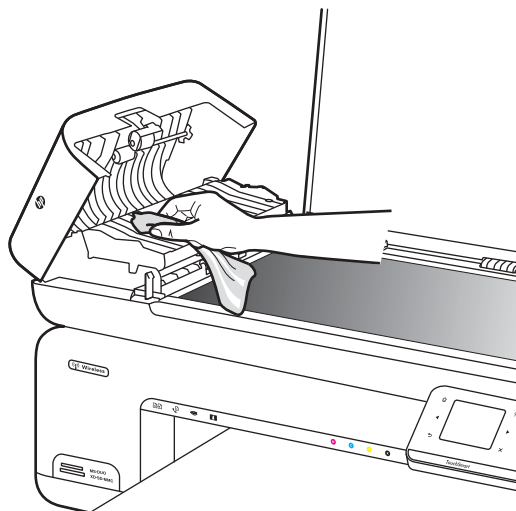
解決方法: 印刷設定を確認してください。

- 用紙の種類の設定をチェックし、給紙トレイにセットされた用紙の種類に合っていることを確認します。
- 印刷品質設定が低すぎないか確認してください。
  画像は **[高画質]**、**[最大 dpi]** などの高品質の設定で印刷してください。

原因: 用紙の種類または印刷の品質設定が間違っています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 4 : ローラーをクリーニングする

解決方法: ローラーをクリーニングします。

次のものを用意してください。

- 糸くずの出ない布、または繊維がちぎれたり残ったりしない柔らかい布。
- 蒸留水、濾過水、またはボトル入り飲料水 (水道水にはインク カートリッジを傷める汚染物質が含まれているおそれがあります)。

原因: ローラーが汚れていて、クリーニングが必要です。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 5 : 紙詰まりが発生していないか調べる

解決方法: プリンターの最前部に紙の切れ端がないか確認します。あれば取り除きます。

△ **注意** プリンターの正面から詰まった紙を取り除くと、プリンター本体が損傷する場合があります。必ず後部アクセス パネルを開けて、詰まった用紙をプリンターから取り除いてください。

原因: 紙の切れ端が残っていてもセンサーでは検出されません。

解決策 6：プリンターの修理を依頼する

解決方法: これまでの解決方法に記載された手順をすべて実行したら、HP サポートに連絡してサービスを依頼してください。

お問い合わせ先は、次のサイトを参照してください。www.hp.com/support.

情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、**[お問い合わせ]** をクリックして情報を参照しテクニカル サポートにお問合せください。

原因: プリンターは修理する必要があります。

印刷品質のトラブルシューティング

ここでは、次の印刷品質の問題の解決方法を説明します。

- 間違った色、不正確な色、にじんだ色
- 文字やグラフィックの一部にインクが定着しない
- フチ無し印刷の下部に水平方向の歪みがある
- 横方向の縞模様または筋が現れる
- 色が薄いまたはくすんでいる
- 印刷がぼやけてはっきりしない
- 縦の縞模様
- 斜めまたは歪んで印刷される
- 用紙の裏にインクの筋がついている
- モノクロの文字の品質が悪い
- 印刷が遅い
- プリントヘッドのメンテナンス

間違った色、不正確な色、にじんだ色

印刷品質に関して次のような問題が発生した場合は、このセクションの解決方法を試してください。

- 色が間違っている
  たとえば、緑が印刷では青になっていた場合などです。
- 印刷された色が互いに混ざり合っている、または汚れたように見える。輪郭がシャープではっきりしている代わりにインキがにじんでいるように見える場合などです。

間違った色、不正確な色、にじんだ色になる場合は、次の解決方法を試してください。

- 解決策 1：HP 純正 インク カートリッジを使用していることを確認する
- 解決策 2：給紙トレイにセットされた用紙を確認する
- 解決策 3：用紙の種類を確認する
- 解決策 4：インク レベルを確認する
- 解決策 5：印刷設定を確認する
- 解決策 6：プリントヘッドを調整する
- 解決策 7：プリント ヘッドをクリーニングする
- 解決策 8：HP サポートに問い合わせる

解決策 1：HP 純正 インク カートリッジを使用していることを確認する

解決方法: インク カートリッジが HP 純正 インク カートリッジかどうかを確認してください。

HP では、HP 純正 インク カートリッジの使用を推奨しています。HP 純正 インク カートリッジは、HP プリンターで最高の性能が得られるように設計され、何度もテストされています。

注記 他社製サプライ品の品質および信頼性は保証できません。HP サプライ製品以外のものを使用された場合は保証の対象外になります。

HP 純正 インク カートリッジを購入されている場合、次のサイトを参照してください。

www.hp.com/go/anticounterfeit にアクセスしてください。

原因: 他社製インク カートリッジが使用されています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 2：給紙トレイにセットされた用紙を確認する

解決方法:　正しい用紙がセットされていて、しわが寄っていたり、厚すぎないことを確認してください。

- 印刷面を下にして用紙をセットします。たとえば、光沢フォト用紙をセットする場合には、光沢面を下にして用紙をセットします。
- 用紙が給紙トレイに平らにセットされている、またしわがないことを確認してください。印刷中に用紙がプリントヘッドに近づきすぎると、インクがにじむことがあります。用紙に盛り上がりやしわがあったり、厚みがある場合に、この現象が発生することがあります。

詳細については、次を参照してください。

メディアのセット

原因:　用紙が正しくセットされていないか、しわがあったり、厚すぎます。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 3：用紙の種類を確認する

解決方法:　HP 用紙またはプリンターに適したその他の用紙の使用をお勧めします。

印刷する用紙が平らであることを必ず確認してください。画像を最高画質で印刷するには、HP アドバンス フォト用紙を使用します。

フォト用紙は、元の袋に戻し、その上からさらにジッパー付きのビニール袋に入れてください。また温度が低く湿気のない平らな場所で保管してください。印刷準備ができたら、すぐに使用する用紙だけを取り出してください。印刷が完了したら、未使用のフォト用紙をプラスチックの袋に戻してください。フォト用紙がカールするのを防げます。

注記　この問題の場合、インク サプライ品には問題がありません。そのため、インク カートリッジやプリントヘッドの交換は必要ありません。

詳細については、次を参照してください。

印刷メディアの選択

原因:　間違った種類の用紙が給紙トレイにセットされています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 4：インク レベルを確認する

解決方法: インク カートリッジの推定インク レベルを確認します。

注記 インク レベルの警告およびインジケーターは、インク交換の準備を促すことを目的としています。インク残量が少ないという警告が表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のカートリッジを準備してください。印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。

詳細については、次を参照してください。

推定インク レベルの確認

原因: インク カートリッジのインクが不足しています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 5：印刷設定を確認する

解決方法: 印刷設定を確認してください。

- 印刷設定で、色の設定が間違っていないかを確認します。
  たとえば、文書をグレースケールで印刷するように設定されていないか確認します。または、彩度、明度、または色調など、カラー詳細設定が色の質感を変更するように設定されていないか確認します。
- 印刷品質の設定が、プリンターにセットされている用紙の種類と一致していることを確認します。
  色が互いに混じりあっている場合は、より低い印刷品質の設定を選択する必要があります。また、高品質の写真を印刷している場合はより高い設定を選択し、HP アドバンス フォト用紙 などのフォト用紙が給紙トレイにセットされていることを確認します。

注記 一部のコンピューター画面では、用紙に印刷されたときと色が異なって表示されます。このような場合、プリンター、印刷設定、またはインク カートリッジには問題がありません。他にトラブルシューティングは必要ありません。

詳細については、次を参照してください。

印刷メディアの選択

原因: 印刷の設定が間違っています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 6：プリントヘッドを調整する

解決方法: プリントヘッドを調整します。

プリンターの調整を行うことにより、高品質な印刷が可能となります。

詳細については、次を参照してください。

プリントヘッドの調整

原因: プリンターを調整する必要があります。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 7：プリント ヘッドをクリーニングする

解決方法: 考えられる以下の問題を確認してから、プリントヘッドをクリーニングしてください。

- インク カートリッジに付いているオレンジ色のタブを確認します。完全に取り外されていることを確認してください。
- すべてのインク カートリッジが正しく装着されていることを確認してください。
- プリンターの電源を正しくオフにするには、必ず **電源** ボタンを押します。この作業によって、プリントヘッドを適切に保護することができます。

プリントヘッドをクリーニングしたら、印刷品質レポートを印刷してください。印刷品質問題がまだ存在するかどうかを調べるため、印刷品質レポートを評価してください。

詳細については、次を参照してください。

- プリントヘッドのメンテナンス
- 印刷品質レポートの印刷と評価

原因: プリントヘッドをクリーニングする必要があります。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 8：HP サポートに問い合わせる

解決方法: HP サポートに連絡してサービスを受けてください。

お問い合わせ先は、次のサイトを参照してください。www.hp.com/support.

情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、**[お問い合わせ]** をクリックして情報を参照しテクニカル サポートにお問合せください。

原因: プリントヘッドに問題があります。

文字やグラフィックの一部にインクが定着しない

文字や画像の一部にインクが定着しないため、一部分が印刷されなかったり、空白になる場合は、次の解決方法を試してください。

- 解決策 1：HP 純正 インク カートリッジを使用していることを確認する
- 解決策 2：インク レベルを確認する
- 解決策 3：印刷設定を確認する
- 解決策 4：用紙の種類を確認する
- 解決策 5：プリント ヘッドをクリーニングする
- 解決策 6：HP サポートに問い合わせる

解決策 1：HP 純正 インク カートリッジを使用していることを確認する

解決方法: インク カートリッジが HP 純正 インク カートリッジかどうかを確認してください。

HP では、HP 純正 インク カートリッジの使用を推奨しています。HP 純正 インク カートリッジは、HP プリンターで最高の性能が得られるように設計され、何度もテストされています。

注記 他社製サプライ品の品質および信頼性は保証できません。HP サプライ製品以外のものを使用された場合は保証の対象外になります?。

HP 純正 インク カートリッジを購入されている場合、次のサイトを参照してください。

www.hp.com/go/anticounterfeit にアクセスしてください。

原因: 他社製インク カートリッジが使用されています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 2：インク レベルを確認する

解決方法: インク カートリッジの推定インク レベルを確認します。

注記 インク レベルの警告およびインジケーターは、インク交換の準備を促すことを目的としています。インク残量が少ないという警告が表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のカートリッジを準備してください。印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。

詳細については、次を参照してください。

推定インク レベルの確認

原因: インク カートリッジのインクが不足しています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 3：印刷設定を確認する

解決方法: 印刷設定を確認してください。

- 用紙の種類の設定をチェックし、給紙トレイにセットされた用紙の種類に合っていることを確認します。
- 印刷品質設定が低すぎないか確認してください。
  画像は **[高画質]**、**[最大 dpi]** などの高品質の設定で印刷してください。

原因: 用紙の種類または印刷の品質設定が間違っています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 4：用紙の種類を確認する

解決方法:　HP 用紙またはプリンターに適したその他の用紙の使用をお勧めします。

印刷する用紙が平らであることを必ず確認してください。画像を最高画質で印刷するには、HP アドバンス フォト用紙を使用します。

フォト用紙は、元の袋に戻し、その上からさらにジッパー付きのビニール袋に入れてください。また温度が低く湿気のない平らな場所で保管してください。印刷準備ができたら、すぐに使用する用紙だけを取り出してください。印刷が完了したら、未使用のフォト用紙をプラスチックの袋に戻してください。フォト用紙がカールするのを防げます。

詳細については、次を参照してください。

印刷メディアの選択

原因:　間違った種類の用紙が給紙トレイにセットされています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 5：プリント ヘッドをクリーニングする

解決方法:　前回行った解決策 で問題が解決しない場合、プリントヘッドのクリーニングを実行してみてください。

プリントヘッドをクリーニングしたら、印刷品質レポートを印刷してください。印刷品質問題がまだ存在するかどうかを調べるため、印刷品質レポートを評価してください。

詳細については、次を参照してください。

• プリントヘッドのメンテナンス
• 印刷品質レポートの印刷と評価

原因:　プリントヘッドをクリーニングする必要があります。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 6：HP サポートに問い合わせる

解決方法:　HP サポートに連絡してサービスを受けてください。

お問い合わせ先は、次のサイトを参照してください。www.hp.com/support.

情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、**[お問い合わせ]** をクリックして情報を参照しテクニカル サポートにお問合せください。

原因:　プリントヘッドに問題があります。

フチ無し印刷の下部に水平方向の歪みがある

フチ無し印刷の下部にぼやけた部分または線がある場合は、次の解決方法を試してください。

注記　この問題の場合、インク サプライ品には問題がありません。そのため、インク カートリッジやプリントヘッドの交換は必要ありません。

- 解決策 1：用紙の種類を確認する
- 解決策 2：設定品質を高くする
- 解決策 3：イメージを回転する

解決策 1：用紙の種類を確認する

解決方法:　HP 用紙またはプリンターに適したその他の用紙の使用をお勧めします。

印刷する用紙が平らであることを必ず確認してください。画像を最高画質で印刷するには、HP アドバンス フォト用紙を使用します。

フォト用紙は、元の袋に戻し、その上からさらにジッパー付きのビニール袋に入れてください。また温度が低く湿気のない平らな場所で保管してください。印刷準備ができたら、すぐに使用する用紙だけを取り出してください。印刷が完了したら、未使用のフォト用紙をプラスチックの袋に戻してください。フォト用紙がカールするのを防げます。

詳細については、次を参照してください。

印刷メディアの選択

原因:　間違った種類の用紙が給紙トレイにセットされています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 2：設定品質を高くする

解決方法: 印刷品質設定が低すぎないか確認してください。

画像は **[高画質]**、**[最大 dpi]** などの高品質の設定で印刷してください。

原因: 印刷品質の設定が低すぎます。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 3：イメージを回転する

解決方法: それでも問題が解決しない場合は、HP ソフトウェアまたは別のソフトウェア アプリケーションを使って、画像の水色、灰色、または茶色の色調がページの下部分に印刷されないように、画像を 180 度回転させてください。

原因: 均一な明るい色の部分で問題が目立ちやすいため、画像の回転が役立つ可能性があります。

横方向の縞模様または筋が現れる

横縞とは、プリンターの給紙方向に直角 (または垂直) に入った縞を指します。

印刷ページの幅いっぱいに筋、縞模様、またはマークがある場合は、次の解決方法を試してください。

- 解決策 1：用紙が正しくセットされていることを確認する
- 解決策 2：プリンターの設定を確認する
- 解決策 3：インク レベルを確認する
- 解決策 4：プリントヘッドの調整
- 解決策 5：プリント ヘッドをクリーニングする
- 解決策 6：HP サポートに問い合わせる

解決策 1：用紙が正しくセットされていることを確認する

解決方法:　用紙が給紙トレイに正しくセットされていることを確認してください。

詳細については、次を参照してください。

メディアのセット

原因:　用紙が正しくセットされていません。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 2：プリンターの設定を確認する

解決方法:　印刷品質設定が低すぎないか確認してください。

画像は **[高画質]**、**[最大 dpi]** などの高品質の設定で印刷してください。

メディア設定を確認します。選択したメディアがプリンターにセットされたメディアと一致していることを確認します。

原因:　プリンターの印刷品質設定が低すぎます。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 3：インク レベルを確認する

解決方法:　インク カートリッジの推定インク レベルを確認します。

注記　インク レベルの警告およびインジケーターは、インク交換の準備を促すことを目的としています。インク残量が少ないという警告が表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のカートリッジを準備してください。印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。

詳細については、次を参照してください。

推定インク レベルの確認

原因:　インク カートリッジのインクが不足しています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 4：プリントヘッドの調整

解決方法: プリントヘッドを調整します。

プリンターの調整を行うことにより、高品質な印刷が可能となります。

詳細については、次を参照してください。

プリントヘッドの調整

原因: プリンターを調整する必要があります。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 5：プリント ヘッドをクリーニングする

解決方法: 考えられる以下の問題を確認してから、プリントヘッドをクリーニングしてください。

プリントヘッドをクリーニングしたら、印刷品質レポートを印刷してください。印刷品質問題がまだ存在するかどうかを調べるため、印刷品質レポートを評価してください。

詳細については、次を参照してください。

- プリントヘッドのメンテナンス
- 印刷品質レポートの印刷と評価

原因: プリントヘッドをクリーニングする必要があります。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 6：HP サポートに問い合わせる

解決方法: HP サポートに連絡してサービスを受けてください。

お問い合わせ先は、次のサイトを参照してください。www.hp.com/support.

情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、**[お問い合わせ]** をクリックして情報を参照しテクニカル サポートにお問合せください。

原因: プリントヘッドに問題があります。

色が薄いまたはくすんでいる

印刷の色が期待通りの明るさや濃さでない場合は、次の解決方法を試してください。

- 解決策 1：印刷設定を確認する
- 解決策 2：用紙の種類を確認する
- 解決策 3：インク レベルを確認する
- 解決策 4：プリント ヘッドをクリーニングする
- 解決策 5：HP サポートに問い合わせる

解決策 1：印刷設定を確認する

解決方法: 印刷設定を確認してください。

- 用紙の種類の設定をチェックし、給紙トレイにセットされた用紙の種類に合っていることを確認します。
- 印刷品質設定が低すぎないか確認してください。
  画像は **[高画質]**、**[最大 dpi]** などの高品質の設定で印刷してください。

原因: 用紙の種類または印刷の品質設定が間違っています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 2：用紙の種類を確認する

解決方法: HP 用紙またはプリンターに適したその他の用紙の使用をお勧めします。

印刷する用紙が平らであることを必ず確認してください。画像を最高画質で印刷するには、HP アドバンス フォト用紙を使用します。

フォト用紙は、元の袋に戻し、その上からさらにジッパー付きのビニール袋に入れてください。また温度が低く湿気のない平らな場所で保管してください。印刷準備ができたら、すぐに使用する用紙だけを取り出してください。印刷が完了したら、未使用のフォト用紙をプラスチックの袋に戻してください。フォト用紙がカールするのを防げます。

詳細については、次を参照してください。

印刷メディアの選択

原因: 間違った種類の用紙が給紙トレイにセットされています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 3：インク レベルを確認する

解決方法: インク カートリッジの推定インク レベルを確認します。

注記 インク レベルの警告およびインジケーターは、インク交換の準備を促すことを目的としています。インク残量が少ないという警告が表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のカートリッジを準備してください。印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。

詳細については、次を参照してください。

推定インク レベルの確認

原因: インク カートリッジのインクが不足しています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 4：プリント ヘッドをクリーニングする

解決方法: 前回行った解決策 で問題が解決しない場合、プリントヘッドのクリーニングを実行してみてください。

プリントヘッドをクリーニングしたら、印刷品質レポートを印刷してください。印刷品質問題がまだ存在するかどうかを調べるため、印刷品質レポートを評価してください。

詳細については、次を参照してください。

- プリントヘッドのメンテナンス
- 印刷品質レポートの印刷と評価

原因: プリントヘッドをクリーニングする必要があります。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 5：HP サポートに問い合わせる

解決方法: HP サポートに連絡してサービスを受けてください。

お問い合わせ先は、次のサイトを参照してください。www.hp.com/support.

情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、**[お問い合わせ]** をクリックして情報を参照しテクニカル サポートにお問合せください。

原因: プリントヘッドに問題があります。

印刷がぼやけてはっきりしない

印刷が鮮明でなかったり、不明瞭な場合は、次の解決方法を試してください。

注記 この問題の場合、インク サプライ品には問題がありません。そのため、インク カートリッジやプリントヘッドの交換は必要ありません。

ヒント このセクションの解決方法を確認した後、HP Web サイトにアクセスして他のトラブル解決ヘルプがないかを確認できます。詳細については、次のサイトを参照してください。www.hp.com/support.

- 解決策 1：印刷設定を確認する
- 解決策 2：品質が良い画像を使用する
- 解決策 3：画像のサイズを小さくして印刷する
- 解決策 4：プリントヘッドの調整

解決策 1：印刷設定を確認する

解決方法: 印刷設定を確認してください。

- 用紙の種類の設定をチェックし、給紙トレイにセットされた用紙の種類に合っていることを確認します。
- 印刷品質設定が低すぎないか確認してください。
  画像は **[高画質]**、**[最大 dpi]** などの高品質の設定で印刷してください。

原因: 用紙の種類または印刷の品質設定が間違っています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 2：品質が良い画像を使用する

解決方法: 高解像度の画像を使用する。

写真や図を印刷していて解像度が低すぎる場合は、印刷するとぼやけてはっきりしません。

デジタル写真またはラスター化された図の大きさを変更した場合、印刷するとぼやけてはっきりしないことがあります。

原因: 画像の解像度が低すぎます。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 3：画像のサイズを小さくして印刷する

解決方法: 画像のサイズを縮小して、印刷を行います。

写真や図を印刷していて印刷サイズが大きすぎる場合は、印刷するとぼやけてはっきりしません。

デジタル写真またはラスター化された図の大きさを変更した場合、印刷するとぼやけてはっきりしないことがあります。

原因: 画像が大きなサイズで印刷されています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 4：プリントヘッドの調整

解決方法: プリントヘッドを調整します。

プリンターの調整を行うことにより、高品質な印刷が可能となります。

詳細については、次を参照してください。

プリントヘッドの調整

原因: プリンターを調整する必要があります。

縦の縞模様

- 縦方向の縞模様が入る

縦方向の縞模様が入る

縦縞とは、プリンターの給紙方向と平行に入った縞を指します。

解決方法: HP 用紙またはプリンターに適したその他の用紙の使用をお勧めします。

印刷する用紙が平らであることを必ず確認してください。画像を最高画質で印刷するには、HP アドバンス フォト用紙を使用します。

フォト用紙は、元の袋に戻し、その上からさらにジッパー付きのビニール袋に入れてください。また温度が低く湿気のない平らな場所で保管してください。印刷の準備ができたら、すぐに使用する分の用紙だけを取り出します。印刷が完了したら、未使用のフォト用紙をプラスチックの袋に戻してください。フォト用紙がカールするのを防げます。

注記 この問題の場合、インク サプライ品には問題がありません。そのため、インク カートリッジやプリントヘッドの交換は必要ありません。

詳細については、次を参照してください。

印刷メディアの選択

原因: 間違った種類の用紙が給紙トレイにセットされています。

斜めまたは歪んで印刷される

ページにまっすぐに印刷されない場合は、次の解決方法を試してください。

- 解決策 1：用紙が正しくセットされていることを確認する
- 解決策 2：セットされている用紙が 1 種類だけであることを確認する
- 解決策 3：後部アクセス パネルがしっかり装着されていることを確認する

解決策 1：用紙が正しくセットされていることを確認する

解決方法: 用紙が給紙トレイに正しくセットされていることを確認してください。

詳細については、次を参照してください。

メディアのセット

原因: 用紙が正しくセットされていません。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 2：セットされている用紙が 1 種類だけであることを確認する

解決方法:　複数の種類の用紙を同時にセットしないでください。

原因:　給紙トレイに複数の種類の用紙がセットされています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 3：後部アクセス パネルがしっかり装着されていることを確認する

解決方法:　背面のアクセス ドアが完全に装着されていることを確認します。

紙詰まりを直すときに外した後部アクセスドアは元に戻してください。カチッと音がするまで、ドアをゆっくり押し込みます。

原因:　後部アクセス ドアが完全に装着されていません。

用紙の裏にインクの筋がついている

印刷結果の裏にインクのにじみがある場合は次の解決方法を試してください。

- 解決策 1：普通紙に印刷する
- 解決策 2：インクが乾くまで待つ

解決策 1：普通紙に印刷する

解決方法:　プリンターの余分なインクを吸い取るために普通紙を 1 ページまたは数ページ印刷してください。

普通紙を使用して余分なインクを取り除くには

1. 給紙トレイに普通紙を数枚セットします。

2. 5 分待ちます。

3. 文字がほとんど書かれていないか、何も書かれていない文書を印刷します。
4. 用紙の裏にインクがついていないか確認します。用紙の裏にインクがまだついている場合は、普通紙をもう 1 ページ印刷してみます。

原因: プリンター内にインクがたまっていて、印刷中に用紙の裏がそこに接触します。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 2：インクが乾くまで待つ

解決方法: プリンター内のインクが乾くまで最低 30 分待ってから印刷ジョブを再度実行してみてください。

原因: プリンターの余分なインクが乾く必要があります。

モノクロの文字の品質が悪い

印刷した文字が不鮮明で、文字の縁にぎざぎざがある場合は、次の解決方法を試してください。

- 解決策 1：しばらく時間をおいて再印刷を試みる
- 解決策 2：TrueType または OpenType フォントを使用する
- 解決策 3：プリントヘッドの調整
- 解決策 4：プリント ヘッドをクリーニングする

解決策 1：しばらく時間をおいて再印刷を試みる

解決方法: 黒のカートリッジが新しい場合は、しばらく時間をおいて、自動メンテナンスによって問題が解決されるようにします。黒の印刷品質は、数時間で改善し始めるはずです。待てない場合はプリントヘッドをクリーニングすることもできますが、インクの使用量が増え、自動メンテナンスを完了しないと黒のテキストの品質低下が再び発生する可能性があります。

原因: 自動メンテナンスを実行すると、多くの黒の印刷品質問題が解決します。

解決策 2：TrueType または OpenType フォントを使用する

解決方法:　TrueType または OpenType フォントを使えば、輪郭の滑らかなフォントで印刷できます。フォントを選ぶときは TrueType または OpenType アイコンを検索してください。

TrueType アイコン	OpenType アイコン

原因:　フォントがカスタム サイズのフォントです。

ソフトウェア アプリケーションの中には、拡大したときや印刷したときに文字の輪郭がギザギザになる独自のフォントを使うものもあります。また、ビットマップで表現された文字を印刷する場合も、拡大したり印刷すると、輪郭がギザギザになることがあります。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 3：プリントヘッドの調整

解決方法:　プリントヘッドを調整します。

プリンターの調整を行うことにより、高品質な印刷が可能となります。

詳細については、次を参照してください。

プリントヘッドの調整

原因:　プリンターを調整する必要があります。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 4：プリント ヘッドをクリーニングする

解決方法:　前回行った解決策 で問題が解決しない場合、プリントヘッドのクリーニングを実行してみてください。

プリントヘッドをクリーニングしたら、印刷品質レポートを印刷してください。印刷品質問題がまだ存在するかどうかを調べるため、印刷品質レポートを評価してください。

詳細については、次を参照してください。

• プリントヘッドのメンテナンス
• 印刷品質レポートの印刷と評価

原因: プリントヘッドをクリーニングする必要があります。

印刷が遅い

プリンターの印刷速度が遅すぎる場合は、次の解決方法を試してください。

• 解決策 1：印刷品質を低く設定する
• 解決策 2：インク レベルを確認する
• 解決策 3：HP サポートに問い合わせる

解決策 1：印刷品質を低く設定する

解決方法: 印刷品質の設定を確認します。**[高画質]** および **[最大 dpi]** を使用すると最高の品質が得られますが、**[きれい]** や **[はやい]** を使用した場合に比べて、印刷が遅くなります。**[はやい]** を選択すれば、最も早く印刷できます。

原因: 印刷品質が高く設定されています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 2：インク レベルを確認する

解決方法: インク カートリッジの推定インク レベルを確認します。

注記 インク レベルの警告およびインジケーターは、インク交換の準備を促すことを目的としています。インク残量が少ないという警告が表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のカートリッジを準備してください。印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。

詳細については、次を参照してください。

推定インク レベルの確認

原因: インク カートリッジのインクが不足しています。インクが不足すると、プリントヘッドが過熱する可能性があります。プリントヘッドが過熱したときは、温度を下げるためにプリンターの速度を落とします。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 3：HP サポートに問い合わせる

解決方法: HP サポートに連絡してサービスを受けてください。

お問い合わせ先は、次のサイトを参照してください。www.hp.com/support.

情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、**[お問い合わせ]** をクリックして情報を参照しテクニカル サポートにお問合せください。

原因: プリンターに問題があります。

プリントヘッドのメンテナンス

印刷時に問題が発生した場合は、プリントヘッドに問題がある可能性があります。次のセクションで書かれた手順は、印刷品質を改善するために指示された場合のみ実行してください。

不必要な調整やクリーニングは、インクを無駄に使い、カートリッジの寿命を縮めます。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- プリント ヘッドをクリーニングする
- プリントヘッドの調整
- 印刷品質レポートの印刷と評価
- プリントヘッド メンテナンスの詳細
- 高度なインク カートリッジのメンテナンス

プリント ヘッドをクリーニングする

印刷した出力に縞模様が見られたり、間違った色や欠けた色がある場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。

クリーニングは、2 段階で行われます。各段階は 2 分程続き、この間、1 枚の紙とインクを使用します。 インクの使用量は段階を追うごとに増えていきます。各段階の後、印刷ページの品質を確認してください。

印刷品質が満足できるレベルでなかった場合のみ、クリーニングの次の段階を開始するようにしてください。

この両段階のクリーニングを実行しても印刷品質が改善されない場合は、プリンターの調整を行ってください。クリーニングや調整を行っても印刷品質の問題が解決しない場合は、HP サポートに連絡してください。

注記 クリーニングにはインクが使用されるため、プリントヘッドのクリーニングは必要な場合しか行わないでください。数分でクリーニングが完了します。処理中に雑音が発生することがあります。プリントヘッドのクリーニング前に、用紙をセットしていることを確認します。詳しくは、メディアのセットを参照してください。

プリンターの電源を正しくオフにしないと、印刷品質問題が発生する可能性があります。詳しくは、プリンターの電源を切りますを参照してください。

コントロール パネルからプリントヘッドをクリーニングするには

1. メイン給紙トレイに、A4、またはリーガル サイズの未使用の白い普通紙をセットします。
2. 右矢印 ▶ をタッチして、**[セットアップ]** を選択します。
3. **[ツール]** をタッチし、**[プリントヘッドのクリーニング]** を選択します。

プリントヘッドの調整

プリンターは初期設定の際、自動的にプリントヘッドの位置調整を行います。

この機能は、プリンター ステータス レポートでカラー ブロックに筋や白線が表示されたとき、または印刷品質に問題があるときに使用してください。

コントロール パネルからプリントヘッドを調整するには

1. メイン給紙トレイに、A4、またはリーガル サイズの未使用の白い普通紙をセットします。
2. プリンターのコントロール パネルで、右矢印 ▶ をタッチして、**[設定]** をタッチします。
3. **[ツール]** をタッチし、**[プリンタの調整]** を選択します。

印刷品質レポートの印刷と評価

印刷品質の問題の原因は、以下をはじめとするさまざまな原因が考えられます。ソフトウェアの設定、画質の悪い画像ファイル、印刷システム

それ自身。印刷の質に不満がある場合は、印刷品質ページを印刷すると､印刷システムが正常に機能しているかどうかを簡単に判断できます。

この項では、以下の項目について説明します。

- 印刷品質レポートを印刷するには
- 印刷品質ページを評価するには

印刷品質レポートを印刷するには

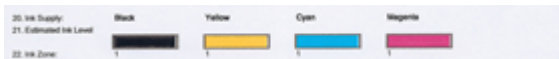
コントロール パネル： **[セットアップ]** をタッチして、**[レポートの印刷]** を選択して、**[プリンタ ステータス]** または **[セルフテスト]** を選択し、**[OK]** をクリックします。

印刷品質ページを評価するには

この項では、以下の項目について説明します。

- インク レベル
- 良いカラー バー
- ギザギザ、不規則な縞模様、または色の薄いバー
- バーの規則的な白い縞模様

- バーの色が均一でない
- 大きなフォントのモノクロの文字
- 調整パターン
- 不具合が見られない場合

インク レベル

▲ 21 番のインク レベル インジケーターを確認します。いずれかのインク レベル インジケーターが低い場合は、そのインク カートリッジを交換する必要があります。

> **注記** インク レベルの警告およびインジケーターは、交換用インクを用意できるよう情報を提供します。インクの警告メッセージが表示されたら、印刷できなくなる前に交換用のプリント カートリッジを準備してください。印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。

良いカラー バー

カラー バーの良い例	7 本のバーすべてが塗りつぶされ、縁が鮮明で、均一な色がページ全体に広がっていれば、プリンターは正しく動作しています。

▲ ページの中央にあるカラー バーを見ます。カラー バーは 7 本あるはずです。カラー バーは縁が鮮明でなければなりませ

ん。塗りつぶされていなければなりません (白や他の色の縞模様がない)。色が全体的に均一でなければなりません。
プリンターのインク カートリッジに対応するバーは、次のとおりです。

部分	カートリッジの色
1	黒インク カートリッジ
2	インク カートリッジ シアン
3	インク カートリッジ マゼンタ
4	インク カートリッジ イエロー

ギザギザ、不規則な縞模様、または色の薄いバー

カラー バーの悪い例	一番上のバーに不規則な縞模様があるか、または色が薄くなっています。

カラー バーの悪い例	一番上の黒いバーの一端にギザギザがあります。

いずれかのバーがギザギザ、不規則な縞模様、または薄い場合は、次の手順を実行します。

1. インク カートリッジにインクがあることを確認します。
2. 縞模様のバーに対応するカートリッジを取り外し、正しくインクが排出されていることを確認します。詳しくは、インク カートリッジの交換を参照してください。
3. カートリッジを装着し直し、すべてのカートリッジのラッチが正しくかかっていることを確認します。詳細については、インク カートリッジの交換を参照してください。
4. プリントヘッドをクリーニングします。詳しくは、プリントヘッドをクリーニングするを参照してください。
5. 別の印刷品質レポートを印刷するか、印刷品質レポートを再印刷してみます。まだ問題が発生していて、クリーニングで改善しそうであれば、再度クリーニングします。
6. クリーニングしても問題が解決しない場合は、ギザギザのバーに対応するカートリッジを交換します。
7. インク カートリッジを交換しても解決しない場合は、HP に連絡してください。プリントヘッドの交換が必要です。

印刷品質レポートのギザギザのバーの問題が発生するのを防ぐには :

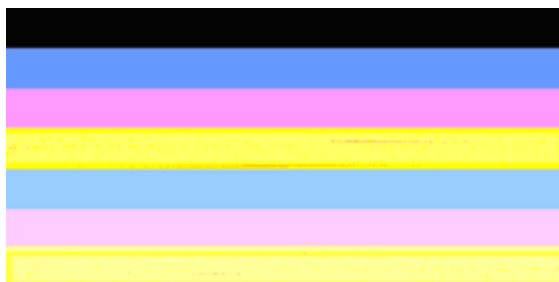
- 開封したインク カートリッジをプリンターから取り外したまま、長時間放置しないでください。
- 新しいカートリッジの取り付け準備が整うまで、古いカートリッジを取り外さないでください。

バーの規則的な白い縞模様

いずれかのカラー バーに規則的に白い縞模様がある場合は、次の手順を実行します。

白い縞模様	印刷品質バーに白い縞模様があります。

1. 印刷品質診断レポートに [**PHA TTOE = 0**] と表示されている場合は、プリンターを調整します。詳細は、プリントヘッドの調整を参照してください。
2. [PHA TTOE] が 0 でない場合は、調整では解決しません。プリントヘッドをクリーニングします。詳細は、プリント ヘッドをクリーニングするを参照してください。
3. 別の印刷品質レポートを印刷します。まだ縞模様があるが改善されて見える場合は、もう 1 回クリーニングします。縞模様が悪化した場合は、HP に連絡してください。プリントヘッドを交換する必要があります。

バーの色が均一でない

印刷品質レポートの均一でないバー	バーに濃淡があります。

いずれかのカラー バーが均一でない場合は、次の手順を実行します。

1. 最近高度が高い場所に移動した場合は、プリントヘッドのクリーニングを行います。
2. プリンターを最近移動していない場合は、別の印刷品質レポートを印刷してみます。この方がプリントヘッドのクリーニングより使用するインクは少ないですが、効果がなければクリーニングしてください。
3. 印刷品質レポートを再度印刷します。色が改善して見える場合は、クリーニングを続行します。色が悪化した場合は、HP に連絡してください。プリントヘッドを交換する必要があります。

大きなフォントのモノクロの文字

カラー ブロックの上の大きなフォントの文字を見ます。[**I ABCDEFG abcdefg**] 文字は、シャープで鮮明でなければなりません。文字がギザ

ギザになっている場合は、プリンターを調整します。縞模様やインクの染みがある場合は、プリントヘッドをクリーニングします。

I ABCDEFG abcdefg

大きなフォント タイプの良い例	文字がシャープで鮮明であれば、プリンターは正しく動作しています。

I ABCDEFG abcdefg

大きなフォント タイプの悪い例	文字がギザギザになっている場合は、プリンターを調整します。

I ABCDEFG abcdefg

大きなフォント タイプの悪い例	文字がにじんでいる場合は、プリントヘッドをクリーニングし、用紙が丸まっていないことを確認します。すべての用紙は繰り返し封のできるビニール袋に入れて、丸まらないように平らな場所で保管してください。

I ABCDEFG abcdefg

大きなフォント タイプの悪い例	文字の一端にギザギザがある場合は、プリントヘッドをクリーニングします。新しい黒カートリッジを取り付けた直後にこの不具合が生じた場合は、プリンターの通常の自動メンテナンスで、1 日程度で解決する場合があります。この方がプリントヘッドのクリーニングより使用するインクが少なくてすみます。

調整パターン

カラー バーと大きなフォントの文字に問題がなければ、インク カートリッジは空ではありません。カラー バーのすぐ上にある調整パターンを見てください。

調整パターンの良い例	線が真っ直ぐです。

調整パターンの悪い例	線がギザギザになっている場合は、プリンターを調整してください。調整しても問題が解決しない場合は、HP に連絡してください。

不具合が見られない場合

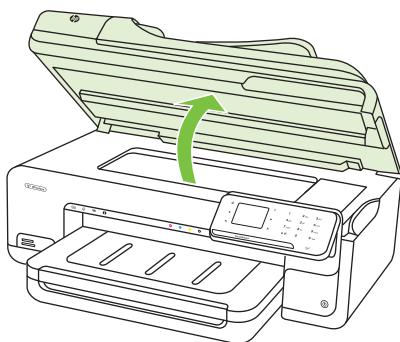
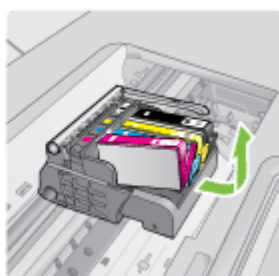
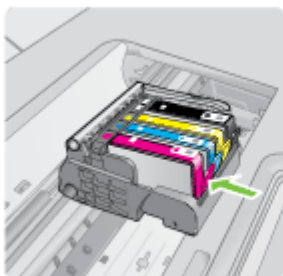
印刷品質レポートに不具合を示す情報がなければ、印刷システムは正常に機能しています。サプライ品とプリンターは正しく機能しているので、交換や修理に出す必要はありません。印刷品質にまだ問題がある場合、さらに次の項目を確認してください。

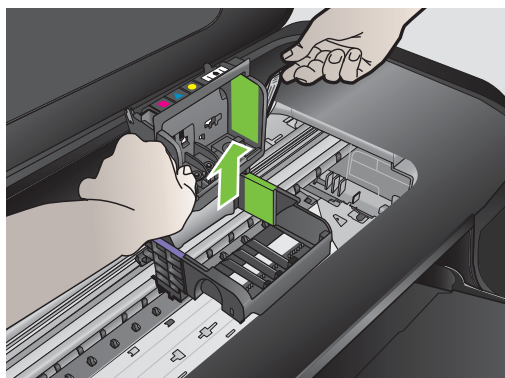
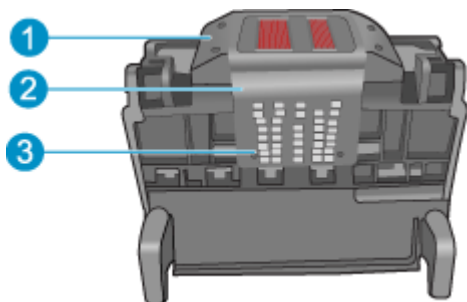
- 用紙を確認する。
- 印刷設定を確認してください。
- 画像の解像度が十分かどうか確認する。
- 問題が印刷物のある決まった側に発生する場合、HP ソフトウェアまたはその他のソフトウェア アプリケーションを使用して画像を 180 度回転してみます。回転してみると問題が起きない場合があります。

プリントヘッド メンテナンスの詳細

⚠ **警告** プリントヘッドは、**[プリントヘッドの問題]** エラー メッセージに対する手順の一部としてのみ、再装着してください。

プリントヘッドを再装着するには

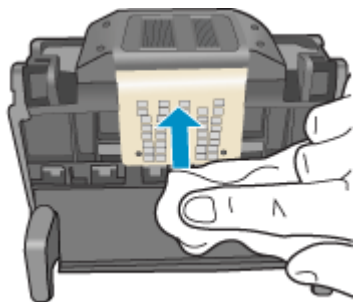
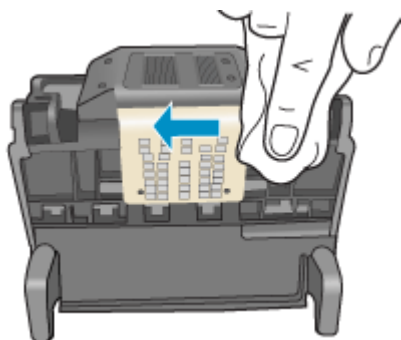
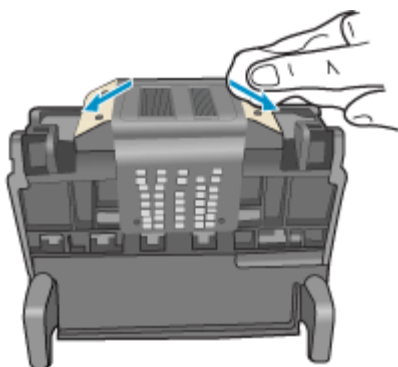
1. プリンターの電源がオンであることを確認します。
2. インク カートリッジ ドアを開きます。

3. インク カートリッジをすべて取り外し、インク開口部を上に向けて紙の上に置きます。

4. インク ホルダーのラッチ ハンドルを持ち上げます。

5. プリントヘッドをまっすぐに持ち上げて取り外します。

6. プリントヘッドをクリーニングします。
プリントヘッド内でクリーニングが必要な箇所は 3 箇所あります。インク ノズルの両側のプラスチック傾斜、ノズルと電気接触部の間の端、および電気接触部です。

1	ノズルの側面のプラスチック傾斜
2	ノズルと接触部の間の端
3	電気接触部

△ **注意** ノズルおよび電気接触部にはクリーニング用具でのみ触れてください。指では触らないでください。

プリントヘッドのクリーニングを行うには

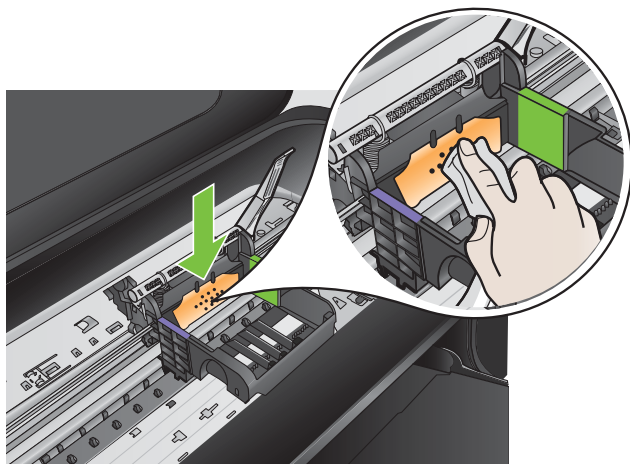
a. 清潔で糸くずの出ない布を軽く湿らせ、下から上に電気接触部を拭きます。ノズルと接触部の間の端を越えないでく

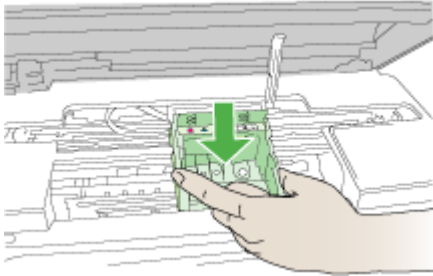
ださい。布に新たなインクが付着しなくなるまでクリーニングを行います。

b. 軽く湿らせた、糸くずの出ない新しい布を使用して、ノズルと接触部の間の端からたまったインクとほこりを拭き取ります。

c. 軽く湿らせた、糸くずの出ない新しい布を使用して、ノズルの両側のプラスチック傾斜を拭きます。ノズルから拭き取ります。

d. 次のステップに進む前に、乾いた糸くずの出ない布で前にクリーニングした部分を拭いて水分を取り除きます。

7. プリンター内部の電気接触部をクリーニングします。

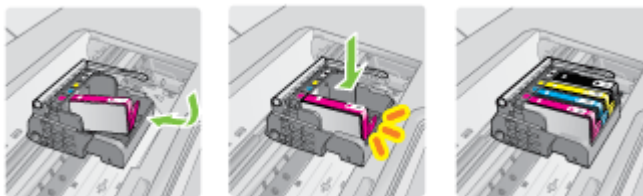
プリンターの電気接触部のクリーニングを行うには

a. 清潔で糸くずの出ない布をミネラルウォーターまたは蒸留水で軽く湿らせます。

b. 電気接触部を、上から下へ布で拭いてクリーニングします。必要に応じて新しい清潔な布に取り替えます。布にインクが付着しなくなるまでクリーニングを行います。

c. 次のステップに進む前に、乾いた糸くずの出ない布で拭いて水分を取り除きます。

8. ラッチハンドルが上がっていることを確認し、プリントヘッドを再度取り付けます。

9. ラッチハンドルをそっと下げます。

注記 インク カートリッジを再装着する前にラッチハンドルが下りていることを確認します。ラッチのハンドルを上げたままにしておくとインク カートリッジが正しく装着されず、印刷エラーの原因となります。インク カートリッジを正しくセットできるよう、ラッチは常に下げておいてください。

10. アイコンの色と形状を参考にしながら、空のスロットにインク カートリッジを差し込み、カチッと音がしてしっかりとスロットに固定されるまで押し込みます。

11. インク カートリッジ ドアを閉じます。

高度なインク カートリッジのメンテナンス

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

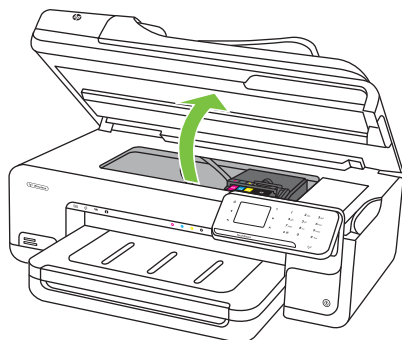
- インク カートリッジのセンサー ウィンドウのクリーニング

インク カートリッジのセンサー ウィンドウのクリーニング

問題が解決しなくても印刷は続行できますが、インク システムの動作が変わる可能性があります。

△ **注意** クリーニング手順は数分で終わります。指示があったら、インク カートリッジがプリンターに再度取り付けられていることを確認してください。プリンターの外で一定時間放置すると、インク カートリッジが損傷する可能性があります。

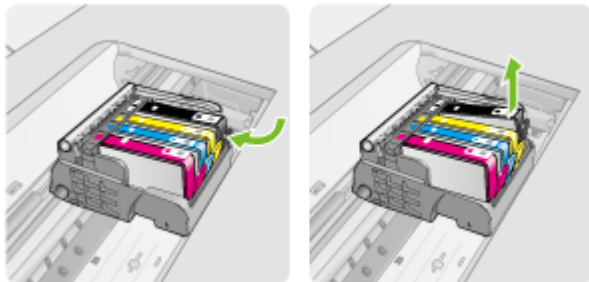
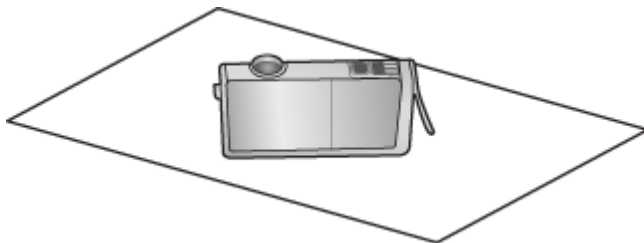
インク カートリッジのセンサー ウィンドウをクリーニングするには

1. クリーニング作業用に、綿棒や糸くずの出ない布を用意します。
2. プリンターの電源がオンであることを確認します。
3. インク カートリッジのアクセス ドアをプリンター本体前面の右側から持ち上げて、所定の位置で止まるまで開きます。

インク ホルダーが中央まで移動します。

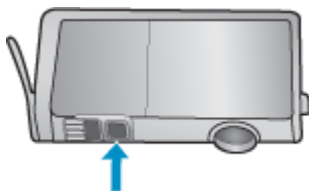
注記 インク ホルダーが止まるのを待ってから、作業を続けてください。

4. インク カートリッジをすべて取り外し、インク開口部を上に向けて紙の上に置きます。

インク カートリッジを取り外すには

a. インク カートリッジのタブを押して固定を解除し、スロットから取り外します。

b. インク開口部を上に向けて、紙の上にインク カートリッジを置きます。

c. カートリッジごとにステップ a および b を繰り返します。

5. インク カートリッジごとに、センサー ウィンドウを乾いた綿棒や糸くずの出ない布で拭きます。
センサー ウィンドウは透明なプラスチックの部分で、インク カートリッジの底面にある、銅色または金色をした金属の接触

部の近くにあります。金属の接触部には触れないようにしてください。

6. 各インク カートリッジをスロットに取り付けます。タブがしっかりとはまるまで押し下げます。
それぞれのインク カートリッジのラベルの色とアイコンが、そのインク カートリッジ用のスロットの色とアイコンに一致するようにします。

7. インク カートリッジ アクセス ドアを閉め、エラーが解消されたかどうか確認します。
8. まだエラー メッセージが表示される場合は、プリンターの電源をオフにして、もう一度オンにします。

給紙の問題の解決

メディアがプリンターまたはトレイにサポートされていない場合

プリンターと使用しているトレイがサポートしている用紙のみを使用します。詳しくは、用紙の仕様を参照してください。

メディアがトレイから供給されない

- トレイにメディアがセットされていることを確認します。 詳細については、メディアのセットを参照してください。 メディアをセットする前に、扇状に広げます。
- セットしているメディア サイズに対して、用紙ガイドがトレイの正しい位置に設定されていることを確認します。 ガイドが用紙の束にきつすぎずにぴったりと合っていることも確認します。

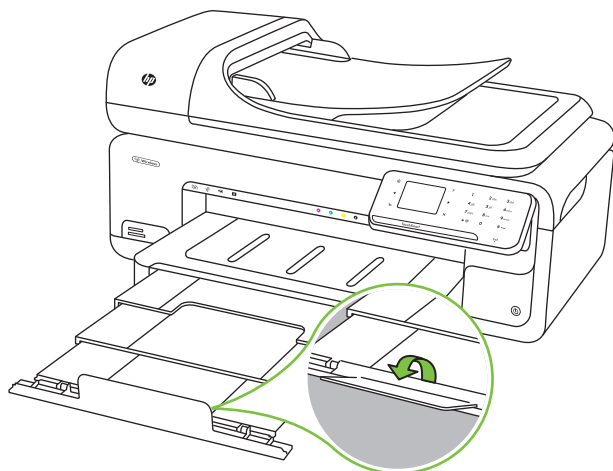
• トレイのメディアが丸まっていないことを確認します。 丸まっている紙は反対に丸めて、平らにします。

• 薄い特殊なメディアを使用する場合は、トレイが完全にセットされていることを確認してください。 少数しか使用できない特殊なメディアの場合は、同じサイズの他の用紙の上にその特殊メディアを置いて、トレイにセットします。 (トレイがいっぱいになっていると、給紙がうまく行われるメディアもあります。)

• 厚い特殊なメディア (カタログなど) を使用する場合は、トレイの 1/4 から 3/4 までに収まるようにメディアをセットしてください。 必要に応じて、同じサイズの他の用紙の上にそのメディアを置いて、重ねたメディアの高さがこの範囲内に収まるようにしてください。

メディアが正しく排出されない

• 排紙トレイの拡張部が引き出されていることを確認します。排紙トレイが引き出されていないと、印刷ページがプリンターから落下することがあります。

注記 A3 より大きな文書に印刷する場合は、排紙トレイの延長部を完全に引き出し、用紙止めを起こします。

- 余分なメディアは排紙トレイから取り除いてください。トレイにセットできる枚数には制限があります。

ページが曲がっている

- トレイにセットされたメディアが用紙ガイドにぴったり収まっていることを確認します。必要に応じて、プリンターからトレイを引き出してメディアを正しくセットし直して、用紙ガイドが正しく調整されていることを確認してください。
- 印刷中はプリンターにメディアをセットしないでください。

一度に 2 枚以上給紙される

- メディアをセットする前に、扇状に広げます。
- セットしているメディア サイズに対して、用紙ガイドがトレイの正しい位置に設定されていることを確認します。 ガイドが用紙の束にきつすぎずにぴったりと合っていることも確認します。
- トレイに用紙がセットされすぎていないことを確認します。
- 薄い特殊なメディアを使用する場合は、トレイが完全にセットされていることを確認してください。 少数しか使用できない特殊なメディアの場合は、同じサイズの他の用紙の上にその特殊メディアを置いて、トレイにセットします。 (トレイがいっぱいになっていると、給紙がうまく行われるメディアもあります。)

- 厚い特殊なメディア (カタログなど) を使用する場合は、トレイの 1/4 から 3/4 までに収まるようにメディアをセットしてください。 必要に応じて、同じサイズの他の用紙の上にそのメディアを置いて、重ねたメディアの高さがこの範囲内に収まるようにしてください。
- 最高のパフォーマンスと効率を実現するには、HP メディアを使用してください。

コピーの問題の解決

以下のトピックに示されている方法で問題が解決しない場合は、HP サポートを参照して HP にサポートを依頼してください。

- コピーが排出されない
- 何もコピーされない
- 原稿の一部がコピーされない、または薄い
- サイズが小さくなる
- コピー品質が悪い
- 正しくコピーされない
- ページの半分が印刷された後、用紙が排出される
- 用紙の不一致
- コピー A3 アニメーションが表示されない

コピーが排出されない

- **電源の確認**
  電源コードがしっかりと接続され、プリンター本体の電源がオンになっていることを確認します。
- **プリンター本体のステータスの確認**
  - プリンターが別のタスクでビジー状態であることがあります。ジョブのステータス情報を参照するため、コントロール パネルのディスプレイを確認します。処理中のジョブがあればそのジョブが完了するのを待ちます。
  - 紙詰まりが発生している場合があります。紙詰まりを確認します。紙詰まりの除去を参照してください。
- **トレイの確認**
  用紙がセットされていることを確認します。詳細については、メディアのセットを参照してください。

何もコピーされない

- **メディアの確認**
  メディアが Hewlett-Packard メディア仕様に適合していない (メディアが湿っている、メディアが粗いなど) 可能性があります。詳細については、用紙の仕様を参照してください。
- **設定の確認**
  コントラスト設定が明るすぎる可能性があります。プリンターのコントロール パネルで、**コピー**、**[薄く/濃く]** の順にタッチして、矢印でコピーを濃くします。
- **トレイの確認**
  ADF を使用してコピーしている場合は、原稿が正しくセットされていることを確認します。詳しくは、自動ドキュメント フィーダー (ADF) への原稿のセットを参照してください。

原稿の一部がコピーされない、または薄い

- **メディアの確認**
  メディアが Hewlett-Packard メディア仕様に適合していない (メディアが湿っている、メディアが粗いなど) 可能性があります。詳細については、用紙の仕様を参照してください。
- **設定の確認**
  品質の設定が **[はやい]** (ドラフト品質のコピーが作成されます) になっていると、原稿の一部がコピーされないことや、コピーが薄くなることがあります。 設定を **[標準]** または **[高画質]** に変更します。
- **原稿の確認**
  - コピーの精度は、原稿の品質とサイズに依存します。**[コピー]** 画面を使用してコピーの明るさを調整します。原稿が明るすぎる場合は、コントラストを調整してもコピーを補正できない可能性があります。
  - 背景に色が付いていると、前景が背景に混ざることや、背景の影が原稿と異なることがあります。
  - フチ無しの原稿をコピーする場合は、原稿を ADF ではなくスキャナのガラス面にセットします。詳しくは、スキャナのガラス面への原稿のセットを参照してください。
- 写真をコピーしている場合は、必ずスキャン ベッドのアイコンの指示どおりにスキャナー ガラスにセットしてください。

サイズが小さくなる

- プリンターのコントロール パネルから拡大/縮小またはその他のコピー機能が設定されていて、スキャンした画像が縮小される場合があります。コピー ジョブの設定が標準サイズになっているようにこの設定を確認してください。
- HP ソフトウェア設定が、スキャンした画像を縮小するように設定されている場合があります。必要に応じて、この設定を変更してください。詳細については、HP ソフトウェアのオンスクリーン ヘルプを参照してください。

コピー品質が悪い

- **コピーの品質を高めるための手順の実行**
  - 品質の良い原稿を使用します。
  - メディアを正しくセットします。 メディアが正しくセットされていないと、メディアがまっすぐ給紙されず、明瞭にコピーされないことがあります。 詳細については、用紙の仕様を参照してください。
  - 原稿を保護するキャリア シートを使用します。
- **プリンターの確認**
  - スキャナのカバーが正しく閉じられていない可能性があります。
  - スキャナのガラス面、または保護シートにクリーニングが必要です。詳細については、プリンターの保守を参照してください。
  - 自動ドキュメント フィーダー (ADF) のクリーニングが必要です。詳しくは、プリンターの保守を参照してください。

正しくコピーされない

- **縦方向の白いまたはかすれたしま模様**

  メディアが Hewlett-Packard メディア仕様に適合していない (メディアが湿っている、メディアが粗いなど) 可能性があります。詳細については、用紙の仕様を参照してください。
- **明るすぎる、または暗すぎる**

  コントラストまたはコピー品質の設定を調整します。
- **不要な線**

  スキャナのガラス面、保護シート、またはフレームにクリーニングが必要です。詳細については、プリンターの保守を参照してください。

- **黒い点または縞が現れる**
  インク、接着剤、修正液、またはゴミがスキャナのガラス面または保護シートに付着している可能性があります。プリンターをクリーニングします。詳細については、プリンターの保守を参照してください。
- **コピーが曲がっているか、ゆがんでいる**
  自動ドキュメント フィーダー (ADF) を使用している場合、以下を確認してください。
  ◦ ADF 給紙トレイにセットされているメディアの量が多すぎないことを確認します。
  ◦ ADF のメディア幅アジャスタがメディアの端にぴったりと合っていることを確認します。
- **テキストがはっきりしない**
  ◦ コントラストまたはコピー品質の設定を調整します。
  ◦ デフォルトの強調設定がジョブに適していない可能性があります。 設定を確認し、必要な場合は、テキストまたは写真を強調するように設定を変更します。 詳細については、コピー設定の変更を参照してください。
- **テキストまたはグラフィックスにムラがある**
  コントラストまたはコピー品質の設定を調整します。
- **大きなものモノクロ文字がまだらで、なめらかでない**
  デフォルトの強調設定がジョブに適していない可能性があります。 設定を確認し、必要な場合は、テキストまたは写真を強調するように設定を変更します。 詳細については、コピー設定の変更を参照してください。
- **ライト グレーからミディアム グレーの部分にざらざらしたまたは白い横線が現れる**
  デフォルトの強調設定がジョブに適していない可能性があります。 設定を確認し、必要な場合は、テキストまたは写真を強調するように設定を変更します。 詳細については、コピー設定の変更を参照してください。

ページの半分が印刷された後、用紙が排出される

インク カートリッジの確認

正しいインク カートリッジが装着され、インク カートリッジのインクが残りわずかではないこと確認してください。詳細については、プリンター管理ツールおよび推定インク レベルの確認を参照してください。

HP では、他社製のインク カートリッジの品質を保証することはできません。

用紙の不一致

設定の確認

セットしたメディアのサイズおよび種類がコントロール パネルの設定に一致していることを確認してください。

コピー A3 アニメーションが表示されない

[コピー] 画面の A3 ボックスをタッチしていることを確認してください。

スキャンの問題の解決

以下のトピックに示されている方法で問題が解決しない場合は、HP サポートを参照して HP にサポートを依頼してください。

注記 コンピューターからスキャンを開始している場合は、ソフトウェアのヘルプにあるトラブルシューティング情報を参照してください。

- スキャナが動作しない
- スキャンに時間がかかりすぎる
- 文書の一部またはテキストがスキャンされない
- テキストを編集できない
- エラー メッセージが表示される
- スキャンした画像の品質が悪い
- 正しくスキャンされない
- スキャン A3 アニメーションが表示されない

スキャナが動作しない

- **原稿の確認**
  ガラス面上に原稿を正しく置いていることを確認します。詳しくは、スキャナのガラス面への原稿のセットを参照してください。
- **プリンターの確認**
  プリンターは、非動作状態の後に PowerSave モードからの移行状態となり、ほんの一瞬処理が遅れることがあります。プリンターに [ホーム] 画面が表示されるまでお待ちください。
- **HP ソフトウェアの確認**
  プリンターに付属している HP ソフトウェアが正しくインストールされていることを確認してください。

スキャンに時間がかかりすぎる

- **設定の確認**
  - 解像度の設定が高すぎると、スキャンに時間がかかり、作成されるファイルのサイズも大きくなります。 スキャンまたはコピーで良い結果を得るには、解像度を必要以上高く設定しないようにします。 解像度の設定を低くするとスキャンの速度が向上します。
  - TWAIN 経由で画像を取得する場合は、原稿をモノクロでスキャンするように設定を変更すると、問題が解決することがあります。詳細については、TWAIN プログラムのオンスクリーン ヘルプを参照してください。
- **プリンター本体のステータスの確認**
  スキャンの前に印刷ジョブまたはコピー ジョブを送信した場合は、スキャナがビジー状態でなければ、スキャンが開始されます。ただし、その場合は、印刷またはコピーとスキャンとでメモリが共有されるため、スキャンの速度が遅くなる可能性があります。

文書の一部またはテキストがスキャンされない

- **原稿の確認**
  ◦ 原稿が正しくセットされていることを確認します。詳細については、スキャナのガラス面への原稿のセットを参照してください。
  ◦ フチ無しの原稿をコピーする場合は、原稿を ADF ではなくスキャナのガラス面にセットします。詳しくは、スキャナのガラス面への原稿のセットを参照してください。
  ◦ 背景に色が付いていると、前景の画像が背景に混ざることがあります。 原稿をスキャンする前に設定を調整するか、原稿をスキャンした後に画像を強調してみます。
- **設定の確認**
  ◦ メディアのサイズがスキャン原稿に対して十分であることを確認します。
  ◦ プリンターに付属している HP ソフトウェアを使用する場合、HP ソフトウェアのデフォルトの設定が、ユーザーが実行しようとしているタスク以外のタスクを自動的に実行するように設定されている場合があります。プロパティの変更手順については、HP ソフトウェアのオンスクリーン ヘルプを参照してください。
  ◦ 写真スキャン オプションを選択している場合、HP ソフトウェアは画像を自動的にトリミングします。ただし、ページ全体をスキャンする場合は、以下の手順を実行します。
    [Windows]：HP ソフトウェアで、**[スキャナ アクション]**、**[スキャンプロパティ]** の順にクリックして、**[ガラス面全体をスキャン]** を選択します。
    [Mac OS X]：HP ソフトウェアで、**[スキャン]** をクリックして、**[写真]** スキャン プロファイルを選択して、**[プロファイル設定]** をクリックし、**[トリミング]** チェック ボックスをオフにします。

テキストを編集できない

- **設定の確認**
  - 原稿をスキャンする場合、編集可能なテキストを作成するドキュメントの種類を選択していることを確認してください。テキストが図として分類されると、それはテキストには変換されません。
  - 個別の OCR (光学文字識別) プログラムを使用している場合、OCR プログラムが OCR タスクを実行しないワード プロセッサにリンクされている可能性があります。詳細は、OCR プログラムに付属のマニュアルを参照してください。
  - スキャンしているドキュメントに使用されている言語に対応する OCR 言語を選択していることを確認してください。詳細は、OCR プログラムに付属のマニュアルを参照してください。
- **原稿の確認**
  - ドキュメントを ADF から編集可能なテキストとしてスキャンするときには、原稿の表を上に向け、上部を先頭にして ADF にセットする必要があります。スキャナー ガラスからスキャンするときには、原稿の上部をスキャナー ガラスの右端に合わせてセットする必要があります。用紙がゆがんでいないことも確認します。詳細については、スキャナのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) への原稿のセットを参照してください。
  - ソフトウェアは、間隔の狭いテキストを認識しない可能性があります。ソフトウェアが変換するテキストに文字落ちや組み合わせ文字があると、たとえば "rn" が "m" に変わる可能性があります。
  - ソフトウェアの精度は、画像の品質、テキストのサイズ、原稿の構造、スキャン自体の品質に依存します。原稿の画像品質が良いことを確認してください。
  - 背景のカラーにより、前面の画像が一体化してしまう可能性があります。

エラー メッセージが表示される

“TWAIN ソースを有効にできません”または“画像の取得中にエラーが発生しました”

- デジタル カメラや別のスキャナなど、画像を別のデバイスに取り込んでいる場合、デバイスが TWAIN 準拠であることを確認します。 TWAIN 準拠でないデバイスは HP ソフトウェアでは動作しません。
- USB ケーブルを使用してコンピューター背面の正しいポートに接続していることを確認します。
- 正しい TWAIN ソースが選択されていることを確認します。 ソフトウェアで、**[ファイル]** メニューの **[スキャナの選択]** を選択します。

スキャンした画像の品質が悪い

原稿が二次的な写真または画像である

新聞や雑誌などの印刷された写真は、細かなドットで元の写真を再現する方法が使用されているため、品質が低下しています。 多くの場合、インクのドットは、画像のスキャンや印刷を行うとき、または画像を画面上に表示するときに不要なパターンを生み出す可能性があります。 以下の方法で問題が解決しない場合は、現在よりも品質の良い原稿を使用する必要があります。

- パターンを削除するには、スキャン後に画像のサイズを縮小してみます。
- スキャンした画像を印刷し、品質が改善されるかどうかを確認します。
- 解像度と色の設定がスキャン ジョブの種類に適していることを確認します。

原稿の裏面のテキストや画像がスキャンされる

薄いメディアまたは透明度の高いメディアに印刷されている両面原稿は、裏側のテキストまたは画像が表面に透け、スキャナに取り込まれることがあります。

スキャンした画像がゆがんでいる (曲がっている)

原稿が正しくセットされていない可能性があります。 原稿をスキャナのガラス面にセットするときは必ずメディア ガイドを使用してください。 詳細については、スキャナのガラス面への原稿のセットを参照してください。

印刷した方が画質が良い

画面に表示される画像は、スキャンの質を必ずしも正確に表現しているとは限りません。

◦ コンピューター モニタの設定を調整して、使用する色数 (グレーのレベル数) を増やしてみます。 Windows コンピューターでこの調整を行うには、通常、Windows のコントロール パネルの **[画面]** を使用します。

◦ 解像度と色の設定を調整してみます。

スキャンした画像に汚れ、線、縦の白いストライプなどの問題がある

◦ スキャナのガラス面が汚れていると、最適な鮮明度の画像が得られません。プリンターの保守を参照してクリーニングを実施します。

◦ スキャン処理ではなく、原稿自体に問題がある可能性があります。

グラフィックスが原稿と異なって見える

グラフィックスの設定が実行中のスキャン ジョブの種類に適していない可能性があります。 グラフィックスの設定を変更してみてください。

スキャンの質を高めるための手順の実行

◦ 質の良い原稿を使用します。

◦ メディアを正しく置きます。 メディアがスキャナのガラス面に正しくセットされていないと、メディアがまっすぐ給紙されず、明瞭にスキャンされないことがあります。詳細については、スキャナのガラス面への原稿のセットを参照してください。

◦ スキャンしたページの用途に応じてソフトウェアの設定を調整します。

◦ 原稿を保護するキャリア シートを使用します。

◦ スキャナのガラス面をクリーニングします。詳細については、スキャナ ガラスのクリーニングを参照してください。

正しくスキャンされない

• **空白ページ**

  原稿が正しくセットされていることを確認します。 フラットベッド型スキャナでは、原稿の表を下に向け、原稿の左上隅をスキャナ ガラスの右下隅に合わせてセットします。

• **明るすぎる、または暗すぎる**

  ◦ 設定を調整してみます。 正しい解像度と色設定を必ず使用してください。

  ◦ 原稿が非常に明るい (または暗い) か、色の付いた用紙に印刷されている可能性があります。

• **不要な線**

インク、接着剤、修正液、またはゴミがスキャナのガラス面に付着している可能性があります。スキャナのガラス面をクリーニングします。詳細については、プリンターの保守を参照してください。

• **黒い点または縞**

◦ スキャナのガラス面にインク、接着剤、修正液、またはゴミが付着しているか、スキャナのガラス面に汚れまたは傷があるか、スキャナの保護シートが汚れている可能性があります。スキャナのガラス面と保護シートをクリーニングします。詳細については、プリンターの保守を参照してください。クリーニングしても問題が解決しない場合は、スキャナのガラス面または保護シートをを交換する必要があります。

◦ スキャン処理ではなく、原稿自体に問題がある可能性があります。

• **テキストが鮮明でない**

設定を調整してみます。 解像度と色の設定が正しいことを確認してください。

• **サイズが小さくなる**

HP ソフトウェア設定が、スキャンした画像を縮小するように設定されている場合があります。この設定の変更の詳細については、HP ソフトウェアのヘルプを参照してください。

スキャン A3 アニメーションが表示されない

[スキャン] 画面の A3 ボックスをタッチしていることを確認してください。

ファクスの問題の解決

このセクションでは、プリンターのセットアップについてのトラブルシューティングを説明します。ファクスを使用するためにプリンターが正しく設定されていない場合、ファクスの送受信時に問題が発生する可能性があります。

ファクスに問題が発生したときには、ファクス テスト レポートを印刷してプリンターのステータスを確認できます。ファクスを使用するためにプリンターが正しく設定されていないと、テストに失敗します。ファクスを使用するためにプリンターを設定したら、このテストを実行してください。詳しくは、ファクス設定のテストを参照してください。

テストに失敗した場合、レポートを参照して、問題の解決方法を確認してください。 詳細については、ファクス テストに失敗したを参照してください。

- ファクス テストに失敗した
- ディスプレイに常に「受話器が外れています」と表示される
- プリンターでファクスの送受信ができない
- プリンターでファクスを手動で送信できない
- プリンターでファクスを送信できるが受信できない
- プリンターでファクスを受信できるが送信できない
- ファクス トーンが留守番電話に録音される
- プリンター付属の電話コードの長さが足りない
- カラー印刷できません
- コンピューターでファクスを受信できない (PC ファクス受信および Mac にファクス)

ファクス テストに失敗した

ファクス テストを実行して失敗した場合、レポートを調べてエラーの基本情報を確認します。 詳細については、レポートでテストのどの部分で失敗したか確認し、このセクションの該当トピックで対処方法をご確認ください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- 「ファクス ハードウェア テスト」に失敗した
- 「ファクスが壁側電話ジャックに接続完了」テストに失敗した
- 「電話コードがファクスの正しいポートに接続完了」テストに失敗した
- 「ファクスで正しい電話コード使用中」テストに失敗した
- 「ダイヤルトーン検出」テストに失敗した
- 「ファクス回線状態」テストに失敗した

「ファクス ハードウェア テスト」に失敗した

解決方法:

- プリンターのコントロール パネルの **[電源]** ボタンを押して、プリンターの電源をオフにし、プリンターの背面から電源コードを抜きます。数秒経ってから、再度電源コードを差し込んで、電源をオンにします。もう一度テストを実行します。またテストに失敗した場合、引き続きこのセクションのトラブルシューティング情報を調べてください。
- テスト ファクスを送信または受信してみてください。 ファクスの送信または受信に成功したら、問題ない可能性があります。
- **[ファクス セットアップ ウィザード]** (Windows) または **[HP セットアップ アシスタント]** (Mac OS X) からテストを実行している場合、プリンターがファクスの受信やコピー作成など別のタスクを完了しようとしてビジーになっていないことを確認します。コントロール パネル ディスプレイのメッセージで、プリンターがビジー状態であるか確認してください。ビジー状態の場合、タスクが終了してアイドル状態になってからテストを実行します。
- 必ずプリンターに付属している電話コードを使用してください。付属のコードで壁側のモジュラー ジャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。プリンターに付属している電話コードを差し込んだら、ファクス テストをもう一度実行します。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラー ジャックに接続する 2 コード コネクターです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラー ジャックに直接接続してください。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクス テストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。[**ファクス ハードウェア テスト**] の失敗が続き、ファクスを使用できない場合は、HP サポートにお問い合わせください。www.hp.com/support にアクセスしてください。–情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、**[お問い合わせ]** をクリックして情報を参照しテクニカル サポートにお問合せください。

「ファクスが壁側電話ジャックに接続完了」テストに失敗した

解決方法:

- 壁側のモジュラー ジャックとプリンターの接続を確認して、電話コードがしっかり接続されていることを確認してください。
- 必ずプリンターに付属している電話コードを使用してください。付属のコードで壁側のモジュラー ジャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。プリンターに付属している電話コードを差し込んだら、ファクス テストをもう一度実行します。
- プリンターが壁側のモジュラー ジャックに正しく接続されていることを確認します。プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。ファクスを使用できるようにプリンターをセットアップする方法については、追加のファクス セットアップを参照してください。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラー ジャックに接続する 2 コード コネクターです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラー ジャックに直接接続してください。
- 正常に機能する電話機と電話コードを、製品に使用している壁側のモジュラー ジャックに接続し、発信音の有無を確認します。ダイヤル トーンが聞こえない場合、電話会社に連絡して、回線の検査を依頼してください。
- テスト ファクスを送信または受信してみてください。 ファクスの送信または受信に成功したら、問題ない可能性があります。

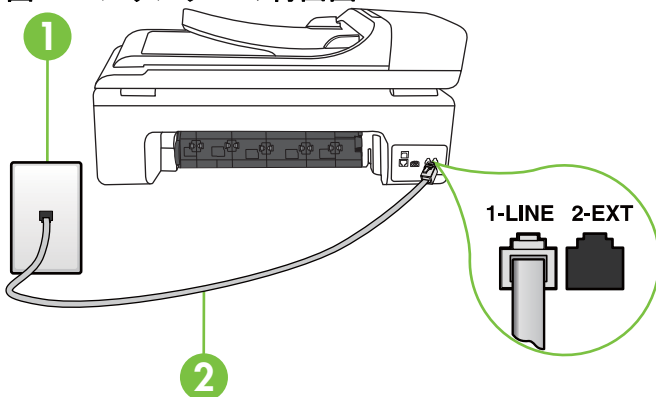
問題が見つかったら解決してからもう一度ファクス テストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。

「電話コードがファクスの正しいポートに接続完了」テストに失敗した

解決方法: 電話コードを正しいポートに接続します。

1. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

   注記 2-EXT を使用して壁側のモジュラー ジャックに接続する場合、ファクスの送受信ができません。2-EXT ポートは、留守番電話などの他の機器に接続する場合にのみ使用します。

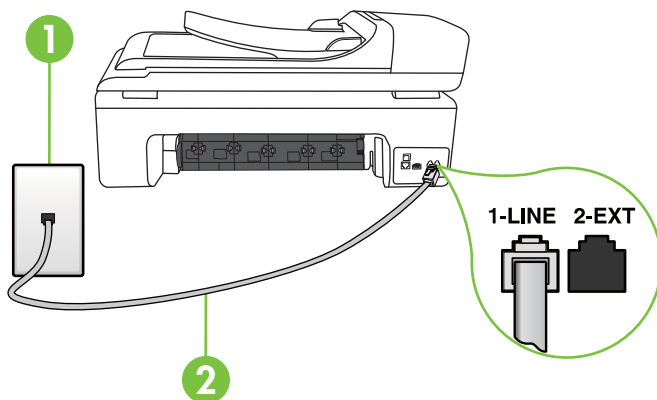
図 8-1 プリンターの背面図

1	壁側のモジュラー ジャック
2	"1-LINE" ポート接続用にプリンター付属の電話コードを使用します

2. 1-LINE と書かれたラベルのポートに電話コードを接続したら、もう一度ファクス テストを実行します。テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。
3. テスト ファクスを送信または受信してみてください。

- 必ずプリンターに付属している電話コードを使用してください。付属のコードで壁側のモジュラー ジャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。プリンターに付属している電話コードを差し込んだら、ファクス テストをもう一度実行します。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラー ジャックに接続する 2 コード コネクターです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラー ジャックに直接接続してください。

「ファクスで正しい電話コード使用中」テストに失敗した

解決方法:

- プリンター付属の電話コードを使用して、壁側のモジュラー ジャックに接続していることを確認してください。電話コードの一方の端をプリンターの後部にある 1-LINE と書かれたポートに接続し、もう一方の端を壁側のモジュラー ジャックに接続します。

1	壁側のモジュラー ジャック
2	"1-LINE" ポート接続用にプリンター付属の電話コードを使用します

プリンター付属の電話コードの長さが足りない場合、カプラーを使用して延長できます。カプラーは、電話のアクセサリを扱って

いる電器店で購入できます。自宅やオフィスで使用している通常の電話コードがもう 1 本必要になります。

- 電話の壁側のモジュラー ジャックとプリンターの接続を確認して、電話コードがしっかり接続されていることを確認してください。
- 必ずプリンターに付属している電話コードを使用してください。付属のコードで壁側のモジュラー ジャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。プリンターに付属している電話コードを差し込んだら、ファクス テストをもう一度実行します。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラー ジャックに接続する 2 コード コネクターです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラー ジャックに直接接続してください。

「ダイヤルトーン検出」テストに失敗した

解決方法:

- プリンターと同じ電話回線を使用している他の機器がテスト失敗の原因となっている可能性があります。他の機器が原因になっているかどうかを確認するために、電話回線からすべての機器を外し、もう一度テストを実行します。他の機器がないときに [**ダイヤル トーン検出テスト**] に合格した場合、1 つ以上の機器が問題の原因である可能性があります。どの機器が問題の原因であるかわかるまで、機器を一度に 1 つずつ戻し、そのつどテストを再実行します。
- 正常に機能する電話機と電話コードを、製品に使用している壁側のモジュラー ジャックに接続し、発信音の有無を確認します。ダイヤル トーンが聞こえない場合、電話会社に連絡して、回線の検査を依頼してください。
- プリンターが壁側のモジュラー ジャックに正しく接続されていることを確認します。プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラー ジャックに接続する 2 コード コネクターです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラー ジャックに直接接続してください。
- PBX システムなど、ご使用の電話システムが通常のダイヤル トーンを使用していない場合、テストに失敗する原因になる可能性があります。これは、ファクス送受信の問題の原因にはなりません。テスト ファクスを送信または受信してみてください。
- お住まいの国/地域に対して、国/地域の設定が適切に設定されていることを確認してください。 国/地域が設定されてないか、間違って設定されていると、テストに失敗し、ファクスの送受信に問題が発生することがあります。
- プリンターをアナログ回線に接続していることを確認します。その以外の場合、ファクスの送受信はできません。電話回線がデジタルであるかどうかを確認するには、回線に通常のアナログ電話を接続してダイヤルトーンを聞きます。通常のダイヤル音が聞こえない場合は、デジタル電話用に設定された電話回線の場合があります。プリンターをアナログ回線に接続し、ファクスの送受信を試します。
- 必ずプリンターに付属している電話コードを使用してください。付属のコードで壁側のモジュラー ジャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。プリンターに付属している電話コードを差し込んだら、ファクス テストをもう一度実行します。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクス テストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。[**ダイヤル トーン検出**] テストの失敗が続く場合は、電話会社に連絡して回線の検査を依頼してください。

「ファクス回線状態」テストに失敗した

解決方法:

- プリンターをアナログ回線に接続していることを確認します。その以外の場合、ファクスの送受信はできません。電話回線がデジタルであるかどうかを確認するには、回線に通常のアナログ電話を接続してダイヤルトーンを聞きます。通常のダイヤル音が聞こえない場合は、デジタル電話用に設定された電話回線の場合があります。プリンターをアナログ回線に接続し、ファクスの送受信を試します。
- 電話の壁側のモジュラー ジャックとプリンターの接続を確認して、電話コードがしっかり接続されていることを確認してください。
- プリンターが壁側のモジュラー ジャックに正しく接続されていることを確認します。プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。
- プリンターと同じ電話回線を使用している他の機器がテスト失敗の原因となっている可能性があります。他の機器が原因になっているかどうかを確認するために、電話回線からすべての機器を外し、もう一度テストを実行します。
    - 他の機器を外したときに [**ファクス回線状態テスト**] に成功する場合、他の 1 つ以上の機器が問題の原因になっている可能性があります。問題の原因になっている機器を特定できるまで、機器を一度に 1 つずつ戻し、そのたびにテストを実行します。
    - 他の機器が無くても、[**ファクス回線状態テスト**] に失敗する場合は、正常に機能している電話回線にプリンターを接続して、引き続きこのセクションのトラブルシューティング情報を調べてください。

- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラー ジャックに接続する 2 コード コネクターです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラー ジャックに直接接続してください。
- 必ずプリンターに付属している電話コードを使用してください。付属のコードで壁側のモジュラー ジャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。プリンターに付属している電話コードを差し込んだら、ファクス テストをもう一度実行します。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクス テストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。[**ファクス回線状態**] テストに引き続き失敗し、ファクスができない場合、電話会社に連絡して電話回線の検査を依頼してください。

ディスプレイに常に「受話器が外れています」と表示される

解決方法: 誤った種類の電話コードを使用しています。プリンターと電話回線を接続するためにプリンター付属の電話コードを使用していることを確認してください。プリンター付属の電話コードの長さが足りない場合、カプラーを使用して延長できます。カプラーは、電話のアクセサリを扱っている電器店で購入できます。自宅やオフィスで使用している通常の電話コードがもう 1 本必要になります。

解決方法: プリンターと同じ電話回線の他の機器が使用中である可能性があります。内線電話 (同じ電話回線上にあるがプリンターには接続されていない電話) や他の機器などが使用されていないこと、また受話器が外れていないことを確認してください。内線電話の受話器が外れている場合や、コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

プリンターでファクスの送受信ができない

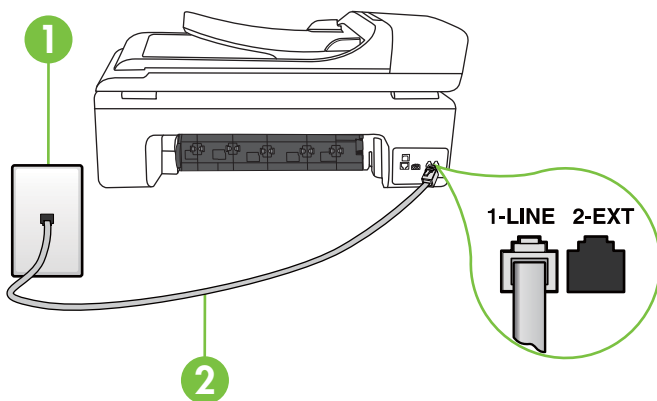
解決方法: プリンターの電源がオンであることを確認します。プリンターのディスプレイを見てください。ディスプレイに何も表示されず、[**電源**] ランプが点灯していない場合は、プリンターの電源が

入っていません。電源ケーブルがプリンターに接続され、電源コンセントにきちんと差し込まれていることを確認します。**[電源]** ボタンを押して、プリンターの電源を入れてください。

プリンターの電源をオンにしたら、5 分ほど待ってから、ファクスの送受信を行うようお勧めします。電源をオンにしても、初期化中はファクスを送受信できません。

解決方法: [PC ファクス受信]または[Mac にファクス]が有効になっていると、ファクス メモリがいっぱいである場合 (プリンターメモリによって制限) ファクスの送受信ができない場合があります。

解決方法:

• プリンター付属の電話コードを使用して、壁側のモジュラー ジャックに接続していることを確認してください。下図のように、電話コードの一方の端をプリンターの後部にある 1-LINE と書かれたポートに接続し、もう一方の端を壁側のモジュラー ジャックに接続します。

1	壁側のモジュラー ジャック
2	"1-LINE" ポート接続用にプリンター付属の電話コードを使用します

プリンター付属の電話コードの長さが足りない場合、カプラーを使用して延長できます。カプラーは、電話のアクセサリを扱って

いる電器店で購入できます。自宅やオフィスで使用している通常の電話コードがもう 1 本必要になります。

- 正常に機能する電話機と電話コードを、製品に使用している壁側のモジュラー ジャックに接続し、発信音の有無を確認します。発信音が聞こえない場合、電話会社にお問い合わせください。
- プリンターと同じ電話回線の他の機器が使用中である可能性があります。内線電話の受話器が外れている場合や、コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。
- 別の処理が原因でエラーが発生していないかどうかを確認します。ディスプレイまたはコンピューターで、問題とその解決法のエラー メッセージを確認してください。エラーが解決するまで、ファクスの送受信をすることができません。
- 電話回線の接続ノイズが発生している可能性があります。電話回線の音質が悪い (ノイズがある) と、ファクスの使用時に問題が発生することがあります。電話を壁側のモジュラー ジャックに接続し、静電ノイズなどのノイズに注意して、電話線の音質をチェックしてください。ノイズが聞こえたら、[**エラー補正モード**] (ECM) をオフにして、もう一度ファクスしてみてください。詳しくは、エラー補正モードでのファクス送信を参照してください。
- デジタル加入者線 (DSL) サービスの使用時は、DSL フィルタが接続されていることを確認してください。そうしないと、ファクスを使用することができません。詳しくは、ケース B：DSL の環境でのプリンターのセットアップを参照してください。
- プリンターが、デジタル電話用にセットアップされた壁側のモジュラー ジャックに接続されていないことを確認します。電話回線がデジタルであるかどうかを確認するには、回線に通常のアナログ電話を接続してダイヤルトーンを聞きます。通常のダイヤル音が聞こえない場合は、デジタル電話用に設定された電話回線の場合があります。
- PBX (構内交換機) または ISDN コンバータ/ターミナル アダプターを使用している場合は、プリンターが正しいポートに接続され、ターミナル アダプターがお住まいの国または地域に適した種類のスイッチに設定されていることを確認してください。詳しくは、ケース C：PBX 電話システムまたは ISDN 環境でのプリンターのセットアップを参照してください。

- プリンターが DSL サービスと同じ電話回線を共有している場合、DSL モデムが正しく接地されていない可能性があります。DSL モデムが正しく接地されていない場合、電話回線にノイズが発生することがあります。電話回線の音質が悪い (ノイズがある) と、ファクスの使用時に問題が発生することがあります。電話機を壁側のモジュラー ジャックに接続して、静的ノイズなどのノイズの有無を聞き取ると、電話回線の音質を確認できます。ノイズが聞こえる場合は、DSL モデムをオフにして、少なくとも 15 分間電力を完全に除去します。DSL モデムをもう一度オンにして、発信音を聞いてください。

  注記 今後、電話回線で再び雑音が聞こえる場合があります。プリンターでファクスの送受信ができない場合は、この手順を繰り返してください。

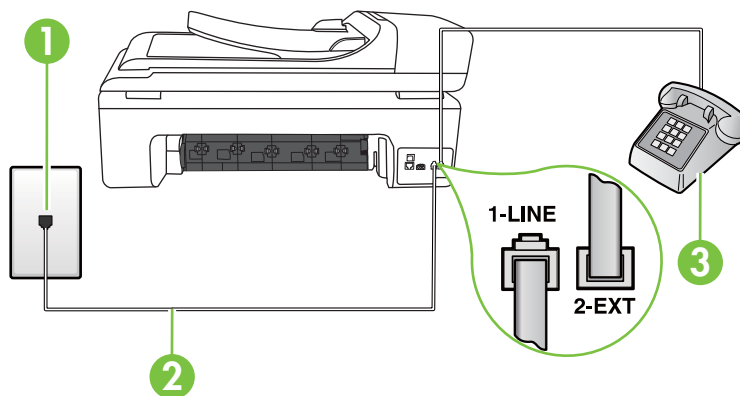
  電話回線のノイズが消えない場合、電話会社に連絡してください。 DSL モデムをオフにする方法については、DSL プロバイダにお問い合わせください。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラー ジャックに接続する 2 コード コネクターです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラー ジャックに直接接続してください。

プリンターでファクスを手動で送信できない

解決方法:

注記 この解決策 は、プリンターに 2 線式電話コードが付属している次の国または地域にのみ適用されます。アルゼンチン、オーストラリア、ブラジル、カナダ、チリ、中国、コロンビア、ギリシャ、インド、インドネシア、アイルランド、日本、韓国、ラテン アメリカ、マレーシア、メキシコ、フィリピン、ポーランド、ポルトガル、ロシア、サウジアラビア、シンガポール、スペイン、台湾、タイ、米国、ベネズエラ、ベトナム。

- ファクスを実行するために使用する電話機が、直接プリンターに接続されていることを確認してください。ファクスを手動で送信

するには、下図のように、プリンターの後部にある 2-EXT と書かれたポートに電話機を直接接続してください。

1	壁側のモジュラー ジャック
2	"1-LINE" ポート接続用にプリンター付属の電話コードを使用します
3	電話

• プリンターに直接接続された電話から手動でファクスを送信する場合、ファクス送信には電話機のキーパッドを使用する必要があります。プリンターのコントロール パネルのキーパッドは使用できません。

注記 シリアル方式の電話を使用している場合、壁のプラグが接続された本体ケーブルの一番先に電話を直接接続します。

プリンターでファクスを送信できるが受信できない

解決方法:

• 着信識別サービスを使用していない場合は、プリンターの [**応答呼出し音のパターン**] 機能が [**すべての呼び出し**] になっていることを確認します。詳しくは、着信識別応答呼び出し音のパターンの変更を参照してください。

• [**自動応答**] が [**オフ**] に設定されている場合ファクスを手動で受信する必要があります。そうしなければ、プリンターでファクスを受信できません。ファクスを手動で受信する方法については、ファクスの手動受信を参照してください。

• ファクスと同じ電話番号でボイスメール サービスを使用している場合は、ファクスを自動ではなく手動で受信しなければなりません。また、受信ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。ボイス メール サービスを使用しているときにプリンターをセットアップする方法については、ケース F：電話とファクスとボイスメール サービスを一緒に利用するを参照してください。ファクスを手動で受信する方法については、ファクスの手動受信を参照してください。
• プリンターと同じ電話回線上にコンピューター モデムがある場合は、モデムに付属のソフトウェアが、ファクスを自動受信するような設定になっていないことを確認してください。ファクスを自動受信するよう設定されたモデムは、すべての受信ファクスを受け取るため、自動的に電話回線を引き継ぐので、プリンターがファクスを受信できなくなります。
• プリンター本体と同じ電話回線上に留守番電話がある場合は、以下のいずれかの問題が発生している可能性があります。
    ◦ 留守番電話がプリンターに対して適切にセットアップされていない。
    ◦ 発信メッセージが長すぎる、または発信メッセージの音量が大きすぎるためにプリンターがファクス トーンを検出できず、それが原因で送信元のファクス機が切断される。
    ◦ プリンターがファクス トーンを検出できるだけの充分な時間が、留守番電話の発信メッセージの後にない。この問題は、デジタル留守番電話の場合に最もよく発生します。

  以下のアクションを実行すると、これらの問題が解決される場合があります。
    ◦ ファクスと同じ電話回線で留守番電話を使用する場合、ケース I：電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する の説明のとおり、留守番電話をプリンター本体に直接接続してください。
    ◦ プリンターが自動的にファクスを受信するように設定されていることを確認します。ファクスを自動的に受信するようにプリンターをセットアップする方法については、ファクスの受信を参照してください。
    ◦ [**応答呼出し回数**] 設定を留守番電話よりも多い回数に設定していることを確認します。 詳細については、応答までの呼び出し回数の設定を参照してください。

- 留守番電話の接続を解除し、ファクスを受信してみます。 この状態でファクスの受信に成功した場合は、留守番電話が原因である可能性があります。
- 留守番電話をもう一度接続し、発信メッセージを録音し直します。 約 10 秒の長さのメッセージを録音します。 メッセージを録音するときには、低い音量で、ゆっくりと話してください。 音声メッセージの後、沈黙した状態で 5 秒以上録音を続けます。 この沈黙時間を録音するときには、バックグラウンド ノイズが入らないよう注意します。 もう一度ファクスを受信してください。

注記 デジタル留守番電話には、外出メッセージの最後に録音した無音部分を保持しないものもあります。 外出メッセージを再生して確認してください。

- プリンターが、留守番電話やコンピューター モデム、マルチポート スイッチ ボックスなど、その他のタイプの電話機器と同じ電話回線を共有している場合は、ファクスの信号レベルが減衰することがあります。スプリッターを使ったり、別のケーブルをつないで電話コードを延長しても信号レベルは低下します。ファクスの信号レベルが低下すると、ファクスの受信に問題が発生する場合があります。
  他の機器が問題の原因となっているかどうかを確認するため、本プリンター以外の機器すべてを電話回線から取り外し、ファクスを受信してみてください。他の機器を接続しないでファクスを正常に受信できた場合は、他の機器のいずれかが問題の原因になっています。機器を 1 つずつ追加し、問題の原因となっている機器を特定してください。
- ファクス用電話番号の呼び出し音のパターンが特殊な場合 (電話会社を通じて着信識別サービスを使用している場合) は、それに合致するようにプリンターの [**応答呼出し音のパターン**] 設定を確認してください。詳しくは、着信識別応答呼び出し音のパターンの変更を参照してください。

プリンターでファクスを受信できるが送信できない

解決方法:

- プリンターのダイヤルする速度が速すぎるか、またはダイヤルの間隔が短すぎます。ファクス番号の途中に間隔の挿入が必要になることがあります。たとえば、電話番号をダイヤルする前に外線にアクセスする必要がある場合、外線番号の後ろに間隔を挿入してください。ダイヤルする番号が 95555555 で、9 が外線へのアクセス番号である場合、9-555-5555 のように間隔を挿入します。9-555-5555. 入力するファクス番号間に一定の間隔を入れるには、ディスプレイにダッシュ記号 ([-]) が表示されるまで **[スペース (#)]** をタッチします。
  ダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信できます。 これにより、ダイヤル時に電話回線の音を聞くことができます。 ダイヤルのペースを設定し、ダイヤル時にプロンプトに応答できます。 詳細については、ダイヤル モニタリングを使用したファクス送信を参照してください。
- ファクスの送信時に入力した番号が正しい形式になっていないか、または受信側のファクス機に問題があります。それを調べるには、電話からファクス番号をダイヤルし、ファクス トーンを聞いてみてください。ファクス トーンが聞こえない場合は、受信側のファクス機の電源が入っていなかったり、接続されていなかったりする場合があります。また、ボイス メール サービスが、受信側の電話回線を妨害している場合もあります。受信者に、受信側のファクス機に問題がないか確認するように依頼してください。

ファクス トーンが留守番電話に録音される

解決方法:

- ファクスと同じ電話回線で留守番電話を使用する場合、ケース I：電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する の説明のとおり、留守番電話をプリンター本体に直接接続してください。HP の推奨する方法に従って留守番電話が接続されていない場合、留守番電話にファクス トーンが録音されないことがあります。
- プリンターが自動的にファクスを受信するように設定されていること、さらに [**応答呼出し回数**] 設定が正しいことを確認します。プリンターの応答呼出し回数を、留守番電話が応答する回数よりも多く設定する必要があります。留守番電話の応答回数と応答呼び出し回数が同じ回数に設定されていると、電話とファクスの両方が着信に応答してしまうため、ファクス トーンが留守番電話に録音されます。
- 留守番電話の呼出し回数を少なくし、プリンターの呼出し回数を最大数に設定します(呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります)。この設定では、留守番電話が電話に応答し、プリンターが電話回線を監視します。プリンターがファクス受信音を検出した場合、プリンターはファクスを受信します。着信が電話の場合は、留守番電話が着信のメッセージを録音します。詳しくは、応答までの呼び出し回数の設定を参照してください。

プリンター付属の電話コードの長さが足りない

解決方法:　プリンター付属の電話コードの長さが足りない場合、カプラーを使用して延長できます。カプラーは、電話のアクセサリを扱っている電器店で購入できます。自宅やオフィスで使用している通常の電話コードがもう 1 本必要になります。

> **ヒント**　プリンターに 2 線式電話コード アダプターが付属している場合、これを 4 線式電話コードと共に使用して電話コードを延長させることができます。2 線式電話コード アダプターの使用方法については、付属のマニュアルを参照してください。

電話コードを延長するには

1. プリンターに付属の電話コードの一方の端をカプラーに、もう一方の端をプリンター本体背面の 1-LINE というラベルの付いたポートに接続します。
2. もう 1 本の電話コードを、カプラーの空いているポートと壁側のモジュラー ジャックに接続します。

カラー印刷できません

原因: Incoming Fax Printing (受信ファクス印刷) オプションがオフです。

解決方法: カラー ファクスを印刷するには、プリンターのコントロール パネルの [受信ファクス印刷] オプションがオンになっていることを確認します。

コンピューターでファクスを受信できない (PC ファクス受信および Mac にファクス)

[PC ファクス受信] または [Mac にファクス] がセットアップされており、プリンターが USB ケーブルを使用してコンピューターに接続されている場合、以下を確認してください。

原因: ファクスの受信用として選択したコンピューターがオフです。

解決方法: ファクス受信用として選択したコンピューターが常にオンであるようにしてください。

原因: セットアップ用とファクス受信用に設定したコンピューターが異なり、いずれかの電源がオフです。

解決方法: ファクスを受信するコンピューターがセットアップに使用したコンピューターと異なる場合、両方のコンピューターの電源が常に入っている必要があります。

原因: [PC ファクス受信] または [Mac にファクス] が無効になっているか、コンピューターがファクスを受信するように設定されていません。

解決方法: [PC ファクス受信] または [Mac にファクス] を有効にし、コンピューターがファクスを受信するように設定されていることを確認します。

HP Web サイトおよびサービスを使用して問題を解決する

ここでは、HP Web サイトおよびサービスを使用した一般的な問題に対する解決法を示します。

- HP Web サービスを使用して問題を解決する
- HP Web サービスを使用して問題を解決する

HP Web サービスを使用して問題を解決する

HP Apps またはその他の Web サービスをプリンターのコントロールパネルから使用するときに問題が発生する場合、以下を確認してください。

- プリンターがインターネットに接続されていることを確認します。

  注記 プリンターの Web 機能を使用するには、プリンターを Ethernet ケーブルまたはワイヤレス接続でインターネットに接続する必要があります。プリンターが USB ケーブルを使用して接続されている場合、これらの Web 機能を使用することはできません。

- ネットワーク ハブ、スイッチ、またはルーターがオンになり、正しく作動していることを確認します。
- Ethernet ケーブルを使用してプリンターを接続している場合、プリンターをネットワークに接続する際、プリンターの接続に電話コードまたはクロスオーバ ケーブルを使用していないこと、および Ethernet ケーブルがプリンターにしっかり接続されていることを確認します。詳しくは、有線 (Ethernet) ネットワーク問題の解決を参照してください。
- ワイヤレス接続を使用してプリンターを接続している場合、ワイヤレス ネットワークが正しく機能していることを確認します。詳しくは、ワイヤレス通信の問題の解決を参照してください。

HP Web サービスを使用して問題を解決する

コンピューターから HP Web サイトを使用するときに問題が発生する場合、以下を確認してください。

- お使いのコンピューターがネットワークに接続されていることを確認します。
- Web ブラウザーがシステムの最小要件を満たしていることを確認します。詳しくは、HP の Web サイトの仕様を参照してください。
- お使いの Web ブラウザーでインターネットに接続するためにプロキシ設定を使用している場合は、これらの設定をオフに設定してみてください。詳細については、使用している Web ブラウザーで使用可能なマニュアルを参照してください。

写真 (メモリ カード) の問題の解決

以下のトピックに示されている方法で問題が解決しない場合は、問題の解決法を参照して HP にサポートを依頼してください。

注記 メモリ カードの操作をコンピューターから開始している場合は、ソフトウェアのヘルプにあるトラブルシューティング情報を参照してください。

- プリンターがメモリ カードを読み取れない
- プリンターがメモリ カード内の写真を読み取れない

プリンターがメモリ カードを読み取れない

- **メモリ カードの確認**
  - 使用中のメモリ カードのタイプが本体でサポートされているタイプであることを確認します。詳細については、メモリ カードの挿入をご覧ください。
  - 一部のメモリ カードには、その使用方法を制御するスイッチがあります。 スイッチの設定でメモリ カードの読み取りが可能になっていることを確認します。

- メモリ カードの両端を調べ、穴にゴミが詰まっていないこと、および金属の接点が汚れて接触不良を起こしていないことを確認します。 糸くずのない布と少量のイソプロピル アルコールで接点をクリーニングします。
  - 他のデバイスでテストすることによって、メモリ カードが適切に機能していることを確認してください。
- **メモリ カード スロットの確認**
  - メモリ カードが正しいスロットに完全に挿入されていることを確認します。詳細については、メモリ カードの挿入を参照してください。
  - メモリ カードを取り外し (ランプが点滅していないとき)、懐中電灯で照らして空のスロットを調べます。内部にある小さいピンが曲がっていないことを確認します。コンピューターの電源をオフにしてから、先が尖ったボールペンの先端を使ってわずかに曲がったピンをまっすぐにできます。ピンが別のピンに触れるほど曲がっている場合は、メモリ カード リーダーを交換するか、プリンターを修理してください。詳しくは、問題の解決法を参照してください。
  - スロットにメモリ カードが 1 枚だけ挿入されていることを確認します。 同時に 2 枚以上のメモリ カードを挿入すると、通常、コントロール パネルのディスプレイにエラー メッセージが表示されます。

プリンターがメモリ カード内の写真を読み取れない

メモリ カードの確認

メモリ カードが壊れている可能性があります。

有線 (Ethernet) ネットワーク問題の解決

プリンターを有線 (Ethernet) ネットワークに接続できない場合、以下のタスクを実行します。

注記 以下を修正した後、インストール プログラムを再度実行します。

- 一般的なネットワーク トラブルシューティング
- 作成されたネットワーク ポートがプリンターの IP アドレスと一致しない (Windows)

一般的なネットワーク トラブルシューティング

プリンター付属の HP ソトウェアをインストールできない場合は、以下を確認します。

- コンピューターとプリンターにすべてのケーブルがしっかりと接続されている。
- ネットワークが使用できる状態で、ネットワーク ハブがオンになっている。
- ウィルス保護プログラム、スパイウェア保護プログラム、およびファイアー ウォールを含むあらゆるアプリケーションが Windows を実行中のコンピューターで終了しているか、または無効にされている。
- プリンターを使用するコンピューターと同じサブネット上にプリンターがインストールされていることを確認する。

インストール プログラムがプリンターを検知できない場合は、ネットワーク設定ページを印刷してインストール プログラムに IP アドレスを手動で入力します。詳しくは、ネットワーク設定ページの理解を参照してください。

プリンターに静的 IP アドレスを割り当てることは推奨されていませんが、これを行うことによってインストールの問題 (パーソナル ファイアー ウォールとの競合など) が解決される場合があります。

作成されたネットワーク ポートがプリンターの IP アドレスと一致しない (Windows)

Windows を実行中のコンピューターを使用している場合は、プリンター ドライバーに作成されたネットワーク ポートがプリンターの IP アドレスと一致していることを確認します。

1. プリンターのネットワーク設定ページを印刷します。
2. コンピューターのデスクトップで、**[スタート]** をクリックして **[設定]** を選択し、**[プリンタ]** または **[プリンタと FAX]** をクリックします。
   - または -
   [スタート] をクリックして **[コントロール パネル]** をクリックし、**[プリンタ]** をダブルクリックします。
3. プリンターのアイコンを右クリックして **[プロパティ]** をクリックしてから **[ポート]** タブをクリックします。
4. プリンターの TCP/IP ポートを選択し、**[ポートの構成]** をクリックします。

5. ダイアログ ボックスに表示された IP アドレスを比較し、ネットワーク設定ページに表示された IP アドレスと一致することを確認します。 IP アドレスが一致しない場合は、ネットワーク設定ページのアドレスと一致するようダイアログ ボックスの IP アドレスを変更します。
6. **[OK]** を 2 回クリックして設定を保存し、ダイアログ ボックスを終了します。

ワイヤレス通信の問題の解決

ワイヤレス設定とソフトウェアのインストールを行った後にネットワークと通信できない場合は、以下の作業の 1 つ以上を記載順に実行します。

- ワイヤレスの基本的なトラブルシューティング
- ワイヤレスの詳細なトラブルシューティング

ワイヤレスの基本的なトラブルシューティング

下記の手順を記載された順序で実行します。

注記 ワイヤレス接続をセットアップするのが初めてで、付属ソフトウェアを使用している場合は、プリンターとコンピューターが USB ケーブルで接続されていることを確認します。

手順 1 - ワイヤレス (802.11) ランプがオンになっていることを確認します。

プリンターのワイヤレス ボタン近くの青いランプが点灯していない場合、ワイヤレス機能がオンになっていない可能性があります。ワイヤレス機能をオンにするには、右矢印 ▶、**[ネットワーク]**、**[ワイヤレス]**、**[ワイヤレス通信]** の順にタッチして、**[はい]** を選択します。

注記 プリンターが Ethernet ネットワークをサポートしている場合、Ethernet ケーブルが接続されていないことを確認します。Ethernet ケーブルを接続すると、プリンターのワイヤレス機能はオフになります。

手順 2 - ワイヤレス ネットワークのコンポーネントを再起動します。

ルーターおよびプリンターの電源をオフにしてから、最初にルーター、次にプリンターの順番で電源をオンにします。まだ接続できない場合、ルーター、プリンター、そしてコンピューターをオフにします。電源を再投入することで、ネットワーク通信が回復する場合があります。

手順 3 - ワイヤレス ネットワーク テストを実行します。

ワイヤレス ネットワークの問題に対しては、ワイヤレス ネットワーク テストを実行します。ワイヤレス ネットワーク テストページを印刷するには、右矢印 ▶、**[ネットワーク]**、**[ワイヤレス]** の順にタッチして、**[ワイヤレス ネットワーク テスト]** を選択します。問題が検出された場合、問題解決に役立つ推奨する解決方法がレポートに記載されます。

ワイヤレスの詳細なトラブルシューティング

基本的トラブルシューティングに記載された解決方法を試してもまだプリンターをワイヤレス ネットワークに接続できない場合、以下の解決方法を記載順に実行してください。

- ステップ 1：コンピューターがネットワークに接続されていることを確認します
- ステップ 2：プリンターがネットワークに接続されていることを確認する
- ステップ 3：ファイアー ウォール ソフトウェアが通信をブロックしていないかどうか確認する
- ステップ 4：プリンターがオンラインで使用可能であることを確認する
- ステップ 5：ワイヤレス対応のプリンターがデフォルトのプリンター ドライバーとして設定されていることを確認する (Windows のみ)
- ステップ 6：HP ネットワーク デバイス サポート サービスが実行中であることを確認する (Windows のみ)
- ステップ 7：ハードウェア アドレスを Wireless Access Point (WAP) に追加する

ステップ 1：コンピューターがネットワークに接続されていることを確認します

有線 (Ethernet) 接続の状態を確認するには

▲ 多くの場合、ルーターからの Ethernet ケーブルがコンピューターに接続するポートの横には、インジケーター ランプがあります。通常ランプは 2 つあり、1 つは点灯し、もう 1 つは点滅しています。お使いのコンピューターにインジケーター ランプがある場合は、インジケーター ランプが点灯していることを確認してください。ランプが点灯していない場合は、Ethernet ケーブルをコンピューターとルーターに接続し直してください。ランプがまだ点灯しない場合は、ルーター、Ethernet ケーブル、またはコンピューターに問題が生じている可能性があります。

注記 Makintosh コンピューターにはインジケーター ランプがありません。Macintosh コンピューターで Ethernet 接続状態を確認するには、Dock の **[システム環境設定]** をクリックし、次に **[ネットワーク]** をクリックします。Ethernet 接続が正しく機能している場合、IP アドレスやその他のステータス情報とともに、接続リストに **[内蔵 Ethernet]** と表示されます。**[内蔵 Ethernet]** がリストに表示されない場合、ルーター、Ethernet ケーブル、またはコンピューターに問題がある可能性があります。詳細については、画面の [ヘルプ] をクリックします。

ワイヤレス接続の状態を確認するには

1. コンピューターのワイヤレスがオンになっていることを確認します。(詳細は、コンピューターに付属するドキュメントを参照してください)。
2. 固有のネットワーク名 (SSID) を使用しないと、お使いのワイヤレス コンピューターが、近隣で使われている別のネットワークにつながってしまう可能性があります。
   次の手順で、コンピューターが自分のネットワークにつながっているかどうかを確認することができます。

   Windows

   a. コンピューターのデスクトップで、**[スタート]** をクリックし、**[コントロール パネル]** をクリックし、**[ネットワーク接続]** を選択し、**[ネットワーク状態の表示]** をクリックして、**[タスク]** をクリックします。
   または
   [スタート] をクリックし、**[設定]** を選択し、**[コントロール パネル]** をクリックして、**[ネットワーク接続]** をダブルクリックし、**[表示]** メニューをクリックしてから **[詳細]** を選択します。
   次の手順に進んでもネットワークのダイアログ ボックスは開いておきます。

   b. 電源コードをワイヤレス ルーターから取り外します。コンピューターの接続状態が **[未接続]** に変わるはずです。

   c. 電源コードをワイヤレス ルーターに再び差し込みます。コンピューターの接続状態が **[接続]** に変わるはずです。

   Mac OS X

   ▲ 画面上部のメニュー バーの **[AirMac]** アイコンをクリックします。続いて表示されるメニューから、AirMac が起動しているかどうか、コンピューターがどのワイヤレス ネットワークに接続されているかを判断できます。

   > **注記** AirMac 接続に関する詳細については、Dock の **[システム環境設定]** をクリックし、**[ネットワーク]** をクリックします。ワイヤレス接続が正しく機能している場合、接続リストの AirMac の横に緑色の点が表示されます。詳細については、画面の [ヘルプ] をクリックします。

お使いのコンピューターをネットワークに接続できない場合、ネットワークを設定した担当者またはルーターの製造元に問い合わせてくださ

い。ルーターまたはコンピューターのハードウェアに問題がある可能性があります。

インターネットへのアクセスが可能であり Windows を実行しているコンピューターを使用している場合、ネットワーク設定に役立つ HP Network Assistant (www.hp.com/sbso/wireless/tools-setup.html?jumpid=reg_R1002_USEN) にアクセスすることもできます。(この Web サイトは英語版のみです。)

ステップ 2：プリンターがネットワークに接続されていることを確認する

プリンターがコンピューターと同じネットワークに接続されていない場合、ネットワーク経由でプリンターを使用できません。このセクションで説明する手順に従って、プリンターが正しいネットワークにアクティブに接続されているかどうか確認してください。

注記 ワイヤレス ルーターまたは Apple AirMac Base Station でステルス SSID を使用している場合、プリンターはネットワークを自動検出できません。

A：プリンターがネットワークに接続されていることを確認する

1. プリンターが Ethernet ネットワークをサポートしており、Ethernet ネットワークに接続している場合、Ethernet ケーブルがプリンター背面に差し込まれていないことを確認します。Ethernet ケーブルが背面に差し込まれていると、ワイヤレス接続機能は無効になります。
2. プリンターがワイヤレス ネットワークに接続されている場合、プリンターのワイヤレス構成ページが印刷されます。詳しくは、ネットワーク設定ページの理解を参照してください。
   ▲ ページが印刷されたら、ネットワーク状態と URL を確認します。

ネットワークのステータス	• ネットワーク状態が準備完了の場合、プリンターはネットワークにアクティブに接続されています。 • ネットワーク状態がオフラインの場合、プリンターはネットワークに接続されません。ワイヤレス ネットワーク テストを実行して (本セクションの最初に記載された手順を使用)、画面に表示される指示に従ってください。
URL	ここで表示される URL はルーターによってプリンターに割り当てられたネットワーク アドレスです。このアドレスは組み込み Web サーバーへの接続に必要です。

B：EWS にアクセスできるかどうか確認する

▲ コンピューターとプリンター両方のネットワーク接続が確立すると、これらが同一のネットワーク上にあるかどうかをプリンターの EWS (組み込み Web サーバー) にアクセスして確認す

ることができます詳しくは、組み込み Web サーバーを参照してください。

EWS にアクセスするには

a. コンピューターで、Internet Explorer や Safari など通常使う Web ブラウザーを開いてインターネットにアクセスします。アドレス ボックスに、ネットワーク設定ページに記載されているプリンターの URL を入力します (例：http://192.168.1.101)。

> **注記** ブラウザーでプロキシ サーバーを使用している場合は、EWS にアクセスする前に無効にしておいてください。

b. EWS にアクセスできる場合、プリンターをネットワーク経由で印刷などに使用してみて、ネットワークのセットアップが正しいかどうか確認します。

c. EWS にアクセスできなかったり、ネットワーク経由でまだプリンターを使用できない場合、ファイアー ウォールに関する次のセクションに進んでください。

ステップ 3：ファイアー ウォール ソフトウェアが通信をブロックしていないかどうか確認する

コンピューターとプリンターの両方が同一ネットワークに確実に接続されているのに EWS にアクセスできない場合、ファイアー ウォール セキュリティ ソフトウェアが通信をブロックしている可能性があります。コンピューターで実行中のすべてのファイアー ウォール セキュリティ ソフトウェアを一時的にオフにしてから、EWS に再度アクセスしてください。EWS にアクセスできたら、印刷などにプリンターを使用してみます。

EWS にアクセスでき、ファイアー ウォールをオフにした状態でプリンターを使用する場合、コンピューターとプリンターがネットワーク上で互いに通信できるように、ファイアー ウォール設定を再構成する必要があります。詳しくは、プリンターで動作するようにファイアー ウォールを構成するを参照してください。

EWS にアクセスできるがファイアー ウォールをオフにしてもプリンターがまだ使用できない場合は、ファイアー ウォール ソフトウェアがプリンターを認識できるようにしてください。

ステップ 4：プリンターがオンラインで使用可能であることを確認する

HP ソフトウェアをインストールしている場合、プリンターが一時停止またはオフラインのため使用不可になっていないかどうか、コンピューターからプリンターの状態を確認することができます。

プリンターの状態を確認するには、以下の手順を実行します。

Windows

1. コンピューターのデスクトップで、**[スタート]** をクリックして **[設定]** を選択し、**[プリンタ]** または **[プリンタと FAX]** をクリックします。
   - または -
   [スタート] をクリックして **[コントロール パネル]** をクリックし、**[プリンタ]** をダブルクリックします。
2. コンピューター上のプリンターが詳細ビューに表示されていない場合は、**[表示]** メニューをクリックしてから、**[詳細]** をクリックします。
3. プリンターの状態に応じて、次のいずれかの操作を行います。
   a. プリンターが **[オフライン]** の場合、プリンターを右クリックして **[プリンタをオンラインで使用する]** をクリックします。
   b. プリンターが **[一時停止]** の場合、プリンターを右クリックして **[印刷の再開]** をクリックします。
4. ネットワーク上でプリンターを使ってみます。

Mac OS X

1. Dock の **[システム環境設定]** で、**[プリントとファクス]** をクリックします。
2. プリンターを選択して **[プリントキュー]** をクリックします。
3. ダイアログ ボックスに **[ジョブは停止されました]** が表示されている場合、**[ジョブを開始]** をクリックします。

上記の手順を実行してプリンターが使用可能になっても、使用に伴いこのような現象がまだ続く場合、ファイアー ウォールが妨害している可能性があります。ネットワークを介してプリンターをまだ使用できない場合、次のセクションに進んで別の解決方法をご覧ください。

ステップ 5：ワイヤレス対応のプリンターがデフォルトのプリンター ドライバーとして設定されていることを確認する (Windows のみ)

ソフトウェアを再インストールすると、インストーラーにより 2 つ目のプリンター ドライバーが **[プリンター]** または **[プリンターと FAX]** フォルダーに作成される場合があります。プリンターに印刷または接続できない場合、正しいバージョンのプリンター ドライバーがデフォルトとして設定されていることを確認します。

1. コンピューターのデスクトップで、**[スタート]** をクリックして **[設定]** を選択し、**[プリンタ]** または **[プリンタと FAX]** をクリックします。
   - または -
   [スタート] をクリックして **[コントロール パネル]** をクリックし、**[プリンタ]** をダブルクリックします。
2. **[プリンタ]** または **[プリンタと FAX]** フォルダのプリンター ドライバーのバージョンがワイヤレスで接続されているかどうかを確認してください。
   a. プリンター アイコンを右クリックし、**[プロパティ]**、**[文書デフォルト]**、または **[詳細設定]** を選択します。
   b. **[ポート]** タブで、チェックマークの付いたリスト内のポートを探します。ワイヤレスで接続されているプリンター ドライバーのバージョンには、チェックマークの横にポート説明として **[Standard TCP/IP ポート]** と表示されています。
3. ワイヤレスで接続されているプリンター ドライバーのバージョンのプリンター アイコンを右クリックし、**[通常使うプリンタに設定]** をクリックします。

注記 プリンターのフォルダ内に複数のアイコンがある場合、ワイヤレス接続しているプリンター ドライバーのプリンター アイコンを右クリックし、**[通常使うプリンタに設定]** をクリックします。

ステップ 6：HP ネットワーク デバイス サポート サービスが実行中であることを確認する (Windows のみ)

HP ネットワーク デバイス サポート サービスを再起動するには

1. 印刷待ちのすべての印刷ジョブを削除します。
2. コンピューターのデスクトップで、**[マイ コンピュータ]** または **[コンピュータ]** を右クリックし、**[管理]** をクリックします。

3. **[サービスとアプリケーション]** をダブルクリックし、**[サービス]** をクリックします。
4. サービス一覧を下にスクロールし、**[HP ネットワーク デバイス サポート]** を右クリックし、**[再起動]** をクリックします。
5. サービスが再起動したら、ネットワーク上でもう一度プリンターを使ってみます。

ネットワークを介してプリンターを使用できる場合、ネットワーク セットアップは正しく行われています。

ネットワークを介してプリンターをまだ使用できなかったり、ネットワークを介して使用するために、このような手順を定期的に実行しなければならない場合、ファイアー ウォールが通信を妨害している可能性があります。

それでもまだ使用できない場合、ネットワーク構成またはルーターに問題がある可能性があります。ネットワークをセットアップした担当者またはルーターの製造元にお問い合わせください。

ステップ 7：ハードウェア アドレスを Wireless Access Point (WAP) に追加する

MAC フィルタはセキュリティ機能の 1 つで、ワイヤレス アクセス ポイント (WAP) は WAP によりネットワークへの接続が許可されるデバイスの MAC アドレス (ハードウェア アドレスとも呼ばれる) 一覧で構成されます。ネットワークにアクセスしようしているデバイスのハードウェア アドレスが WAP にない場合、WAP はネットワークへのデバイスのアクセスを拒否します。WAP が MAC アドレスをフィルタすると、プリンターの MAC アドレスは WAP の許可された MAC アドレスのリストに追加されなければなりません。

- ネットワーク構成ページを印刷します。詳細については、ネットワーク設定ページの理解をご覧ください。
- WAP の構成ユーティリティを開き、プリンターのハードウェア アドレスを、容認された MAC アドレスのリストに追加します。

プリンターで動作するようにファイアー ウォールを構成する

コンピューターでパーソナル ファイアー ウォールなどのセキュリティ ソフトウェアが動作していると、プリンターとコンピューター間のネットワーク通信がブロックされることがあります。

このような場合、次のような問題が発生します。

- HP ソフトウェアのインストール中にプリンターが見つからない
- 印刷できない、印刷待ちのジョブが残ったり、プリンターがオフラインになる
- スキャン通信エラーまたはスキャナがビジー状態というメッセージが表示される
- コンピューターでプリンターの状態を確認できない

ファイアー ウォールにより、プリンターがネットワーク上のコンピューターに自分の場所を知らせることができていない可能性があります。プリンターがネットワーク接続されているのに HP ソフトウェアがインストール中にプリンターを検出できない場合 、または HP ソフトウェアが正しくインストールされているのに問題が発生した場合は、次の方法を実行します。

1. Windows を実行するコンピューターの場合、ファイアー ウォール構成ユーティリティで、ローカル サブネット (スコープまたはゾーンとも呼びます) 上のコンピューターを信頼するオプションを探します。ローカルサブネット上のすべてのコンピューターを信頼することで、自宅またはオフィスのコンピューターやデバイスはインターネットから保護された状態で互いに通信できるようになります。これが最も簡単な解決方法です。
2. ローカル サブネット上のコンピューターを信頼するオプションが見つからない場合、受信 UDP ポート 427 をファイアー ウォールの許可ポート リストに追加します。

注記 すべてのファイアー ウォールで受信ポートと送信ポートの区別をつける必要はありませんが、その必要があるものがあります。

HP ソフトウェアがファイアー ウォールによって信頼済みソフトウェアとして設定されていないため、ネットワークにアクセスできないという問題もよくあります。これは、HP ソフトウェアのインストール時に表示される、ファイアー ウォールに関するダイアログボックスで、[ブロックする] と答えてしまったときに起こります。

Windows を実行しているコンピューターでこれが起きた場合、ファイアー ウォールの信頼済みアプリケーションのリストに次のプログラムがあることを確認し、なければ追加します。

- **[hpqkygrp.exe]** (**[C：\program files\HP\digital imaging\bin]** にある)。
- **[hpqscnvw.exe]** (**[C：\program files\HP\digital imaging\bin]** にある)。
  - または -
  [hpiscnapp.exe] (**[C：\program files\HP\digital imaging\bin]** にある)。
- **[hpqste08.exe]** (**[C：\program files\HP\digital imaging\bin]** にある)。
- **[hpqtra08.exe]** (**[C：\program files\HP\digital imaging\bin]** にある)。
- **[hpqthb08.exe]** (**[C：\program files\HP\digital imaging\bin]** にある)。

注記 ファイアー ウォールのポートの設定方法および HP ファイルの「信頼」リストへの追加方法については、ファイアー ウォールの説明書を参照してください。

ファイアー ウォールによっては、無効に設定したとしても障害を引き起こすものがあります。上記の方法でファイアー ウォールを構成した後もまだ問題が続く場合、Windows を実行するコンピューターでは、ネットワーク上でプリンターを使用するためにファイアー ウォール ソフトウェアをアンインストールする必要があります。

高度なファイアー ウォール情報

次のポートは、お使いのプリンターでも使用されるため、ファイアー ウォールの構成時に開けておく必要があります。受信ポート (UDP) はコンピューター上の宛先ポートであり、送信ポート (TCP) はプリンター上の宛先ポートです。

- **受信 (UDP) ポート**： 137, 138, 161, 427
- **送信 (TCP) ポート**： 137, 139, 427, 9100, 9220, 9500

これらのポートは以下の機能のために使用されます。

印刷

- **UDP ポート**： 427, 137, 161
- **TCP ポート**： 9100

フォトカードのアップロード

- **UDP ポート**： 137, 138, 427
- **TCP ポート**： 139

スキャン

- **UDP ポート**： 427
- **TCP ポート**： 9220, 9500

HP プリンターのステータス

UDP ポート： 161

ファクス通信

- **UDP ポート**： 427
- **TCP ポート**： 9220

HP プリンターのインストール

UDP ポート： 427

プリンターの管理に関する問題の解決

このセクションは、プリンター管理に関する共通の問題へのソリューションを示します。このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- EWS を開けない

注記 EWS を使用するには、プリンターを Ethernet またはワイヤレス接続でネットワークに接続する必要があります。プリンターとコンピューターが USB ケーブルで接続されている場合は、EWS を使用できません。

EWS を開けない

ネットワーク設定の確認

- 電話コードまたはクロスオーバー ケーブルを使用してプリンターをネットワークに接続していないことを確認します。
- ネットワーク ケーブルがプリンター本体にしっかりと接続されていることを確認します。
- ネットワーク ハブ、スイッチ、またはルーターがオンになり、正しく作動していることを確認します。

コンピューターの確認

お使いのコンピューターがネットワークに接続されていることを確認します。

注記 EWS を使用するには、プリンターを Ethernet またはワイヤレス接続でネットワークに接続する必要があります。プリンターとコンピューターが USB ケーブルで接続されている場合は、EWS を使用できません。

Web ブラウザーの確認

- Web ブラウザーがシステム最小要件を満たしていることを確認します。詳細については、システム要件を参照してください。
- お使いの Web ブラウザーでインターネットに接続するためにプロキシ設定を使用している場合は、これらの設定をオフに設定してみてください。詳細については、使用している Web ブラウザーで使用可能なマニュアルを参照してください。
- お使いの Web ブラウザーで JavaScript と cookies が有効になっていることを確認してください。詳細については、使用している Web ブラウザーで使用可能なマニュアルを参照してください。

プリンターの IP アドレスの確認

- プリンターの IP アドレスを確認するには、ネットワーク設定ページを印刷して IP アドレスを取得します。**右矢印** をタッチして、**セットアップ**、[**ネットワーク**]、[**ネットワーク設定の印刷**] の順に選択します。
- コマンド プロンプトから、プリンターの IP アドレスを使用して PING コマンドを実行します。
  例えば、IP アドレスが 123.123.123.123 の場合、以下のアドレスを MS-DOS プロンプトに入力します。
  C：\Ping 123.123.123.123
  - ターミナルを開き ([アプリケーションとユーティリティ] フォルダ内で使用可能)、以下を入力します。ping 123.123.123
  - ネットワーク ユーティリティを開いて ([アプリケーションとユーティリティ] フォルダで使用可能)、**[Ping]** タブをクリックします。

  応答が表示された場合、IP アドレスは正しいということです。 タイムアウト応答が表示された場合は、IP アドレスが間違っています。

インストール時の問題のトラブルシューティング

以下のトピックに示されている方法で問題が解決しない場合は、問題の解決法を参照して HP にサポートを依頼してください。

- ハードウェアのインストールに関する提案
- HP ソフトウェアのインストールに関する提案
- ネットワークの問題の解決

ハードウェアのインストールに関する提案

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- ハードウェアに関するヒント
- インク カートリッジが正しく装着されていることを確認する

ハードウェアに関するヒント

プリンターの確認

- プリンターの外部および内部からすべての梱包材や梱包用テープが取り外されていることを確認します。
- プリンターに用紙がセットされていることを確認します。
- 準備完了ランプが点灯している以外、点灯または点滅しているランプがないことを確認します。注意ランプが点滅している場合は、プリンターのコントロール パネルに表示されているメッセージを確認してください。

ハードウェアの接続状態を確認する

- 使用しているコードやケーブルが良好な状態であることを確認します。
- プリンターが電源コードでコンセントにしっかりと接続されていることを確認します。

プリントヘッドとインク カートリッジを確認する

- プリントヘッドと全インク カートリッジが、適切な色分けされたスロットにしっかりと取り付けられていることを確認します。プリントヘッドをしっかり押し込み、正しく装着したことを確認してください。プリンターは、すべてが取り付けられていないと機能できません。
- ラッチとカバーがすべて正しく閉じていることを確認します。

インク カートリッジが正しく装着されていることを確認する

1. プリンターの電源がオンであることを確認します。
2. インク カートリッジのアクセス ドアをプリンター本体前面の右側から持ち上げて、所定の位置で止まるまで開きます。

   注記 インク ホルダーが止まるのを待ってから、作業を続けてください。

3. インク カートリッジが正しいスロットに装着されていることを確認します。
   インク カートリッジのアイコンの形状と色が、スロットのアイコンの形状と色に一致するようにします。
4. インク カートリッジの上を指でなぞり、完全に押し込まれていないカートリッジがないか確認します。
5. 上に突き出ているカートリッジがあれば押し込みます。
   カートリッジが正しい位置にカチッとはまります。
6. 突き出ていたインク カートリッジを元の位置に戻した場合は、インク カートリッジ アクセス ドアを閉めて、エラーが表示されなくなったかどうか確認します。
   - エラーが表示されなくなった場合は、トラブルシューティングはここで終了です。エラーは解消されました。
   - エラーがまだ表示される場合は、次のステップに進みます。
   - 突き出ているインク カートリッジがなかった場合は、次のステップに進みます。
7. エラーで示されるインク カートリッジを探し、インク カートリッジのタブを押してスロットから取り外します。
8. インク カートリッジをもう一度元の位置に押し込みます。
   タブの部分でカチッという音がすれば、インク カートリッジは正しく装着されています。インク カートリッジからカチッという音がしなければ、タブを再調整する必要があります。
9. インク カートリッジをスロットから取り外します。
10. インク カートリッジの外側に向けてタブを軽く曲げます。

   △ **注意** タブを外側に約 1.27 cm (0.5 インチ) 以上曲げないように気を付けます。

11. インク カートリッジをもう一度取り付けます。
   今度はカートリッジが正しい位置にカチッとはまるはずです。

12.インク カートリッジ アクセス ドアを閉め、エラーが表示されなくなったかどうか確認します。
13.まだエラーが表示される場合は、プリンターの電源をオフにして、もう一度オンにします。

HP ソフトウェアのインストールに関する提案

コンピューター システムを確認する

- コンピューターで、サポートされている OS のいずれかが実行されていることを確認します。
- コンピューターが少なくともシステムの最小要件を満たしていることを確認します。
- Windows のデバイス マネージャーで、USB ドライバーが無効にされていないことを確認します。
- Windows を実行中のコンピューターを使用している場合に、コンピューターがプリンターを検出できないときは、アンインストール ユーティリティ (インストール CD の util\ccc\uninstall.bat) を実行してプリンター ドライバーのクリーン アンインストールを実行します。コンピューターを再起動し、プリンター ドライバーを再インストールします。

インストールの準備

- オペレーティング システムに対応した HP ソフトウェアが収録されているインストール CD を使用します。
- HP ソフトウェアをインストールする前に、それ以外のプログラムがすべて終了していることを確認します。
- 入力した CD-ROM ドライブへのパスが認識されない場合は、正しいドライブ名を指定していることを確認します。
- CD-ROM ドライブのインストール CD を認識できない場合は、インストール CD が破損していないかどうか調べます。プリンター ドライバーは、HP Web サイト (www.hp.com/support) からダウンロードできます。

注記 問題を修正した後、インストール プログラムを再度実行します。

ネットワークの問題の解決

一般的なネットワーク トラブルシューティング

- HP ソフトウェアをインストールできない場合は、以下を確認します :
  - コンピューターとプリンターにすべてのケーブルがしっかりと接続されている。
  - ネットワークが使用できる状態で、ネットワーク ハブがオンになっている。
  - Windows を実行しているコンピューターで、ウィルス保護プログラム、スパイウェア保護プログラム、ファイアー ウォールを含むあらゆるアプリケーションが終了しているか、または無効にされている。
  - プリンターを使用するコンピューターと同じサブネット上にプリンターがインストールされていることを確認します。
  - インストール プログラムがプリンターを検知できない場合は、ネットワーク設定ページを印刷してインストール プログラムに IP アドレスを手動で入力します。詳しくは、ネットワーク設定ページの理解を参照してください。
- Windows を実行中のコンピューターを使用している場合は、プリンター ドライバーで作成されたネットワーク ポートがプリンターの IP アドレスと一致していることを確認します。
  - プリンターのネットワーク設定ページを印刷します。
  - **[スタート]** をクリックして、**[プリンタ]** または **[プリンタと FAX]** をクリックします。
    -または-
    [スタート] をクリックして **[コントロール パネル]** をクリックし、**[プリンタ]** をダブルクリックします。
  - プリンターのアイコンを右クリックして **[プロパティ]** をクリックしてから **[ポート]** タブをクリックします。
  - プリンターの TCP/IP ポートを選択し、**[ポートの構成]** をクリックします。

◦ ダイアログ ボックスに表示された IP アドレスを比較し、ネットワーク設定ページに表示された IP アドレスと一致することを確認します。 IP アドレスが一致しない場合は、ネットワーク設定ページのアドレスと一致するようダイアログ ボックスの IP アドレスを変更します。
◦ **[OK]** を 2 回クリックして設定を保存し、ダイアログ ボックスを終了します。

ワイヤ ネットワークへの接続問題

• プリンターのコントロール パネルの **ネットワーク** ランプが点灯しない場合は、「一般的なネットワーク トラブルシューティング」の項目がすべて該当することを確認します。
• プリンターに静的 IP アドレスを割り当てることは推奨されていませんが、これを行うことによってインストールの問題 (パーソナル ファイアー ウォールとの競合など) が解決される場合があります。

プリンターのネットワーク設定をリセットするには

1. 右矢印 ▶、**[ネットワーク]**、**[デフォルトのネットワークに戻す]** の順にタッチして、**[はい]** を選択します。デフォルトのネットワークに戻ったことを知らせるメッセージが表示されます。
2. 右矢印 ▶、**[レポート]** の順にタッチして、**[ネットワーク設定ページの印刷]** を選択してネットワーク設定ページを印刷してネットワーク設定がリセットされていることを確認します。

プリンター ステータス レポートについて

プリンター ステータス レポートの用途：

• 現在のプリンター情報とインク カートリッジの状態の確認
• 問題のトラブルシューティング

プリンター ステータス レポートには、最近起きたイベントの記録も含まれます。

HP に連絡する必要がある場合、事前にプリンター ステータス レポートを印刷しておくと、問題の解決に役立ちます。

プリンターステータスレポート

Printer Status Report

Product Information

Connectivity Settings

Fax Settings

Scan Settings

Scan Usage Information

Fax Usage Information

Print Usage Information

Ink Delivery System Information

Additional Assistance

Fax Test Setup

Wireless Network Test

1. **プリンター情報**：プリンター情報 (プリンター名、モデル番号、シリアル番号、ファームウェア バージョン番号など) およびトレイごとに印刷された使用状況情報を表示します。
2. **インク供給システム情報**：推定インク レベルなどのインク カートリッジの情報を表示します。

   注記 インク レベルの警告およびインジケーターは、インク交換の準備を促すことを目的としています。インク残量が少ないという警告が表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のカートリッジを準備してください。印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。

3. **追加情報**：プリンター情報および診断に関する問題についての情報を探すための方法を示します。

プリンター ステータス レポートを印刷するには

▲ **[セットアップ]** をタッチし、**[レポート]**、**[ﾌﾟﾘﾝﾀｽﾃｰﾀｽﾚﾎﾟｰﾄ]** の順に選択し。

ネットワーク設定ページの理解

プリンターをネットワークに接続すると、ネットワーク設定ページを印刷してプリンターのネットワーク設定を確認できます。ネットワーク接続に関する問題の解決に役立てるために、ネットワーク設定ページを使用できます。HP に問い合わせるとき、事前にこのページを印刷しておくと、問題の解決に役立ちます。

ネットワーク設定ページ

HP Network Configuration Page

General Information	
Network Status	Offline
Active Connection Type	None
URL(s) for Embedded Web Server	http://0.0.0.0
Firmware Revision	[illegible]
Hostname	[illegible]
Serial Number	[illegible]
Admin Password	Not Set

802.3 Wired	
Hardware Address (MAC)	[illegible]
Link Configuration	None

802.11 Wireless	
Hardware Address (MAC)	[illegible]
Status	Disconnected
Communication Mode	Adhoc
Network Name (SSID)	[illegible]

Port 9100	
Status	Enabled

mDNS	
Status	Enabled
Service Name	[illegible]

SLP	
Status	Enabled

Microsoft Web Services	
WS Discovery	
Status	Enabled
WS Print	
Status	Enabled

1. **一般情報**： ネットワークの現在の状態とアクティブな接続タイプに関する情報と、組み込み Web サーバーの URL などのそれ以外の情報が表示されます。
2. **802.3 有線 LAN**： IP アドレス、サブネット マスク、デフォルト ゲートウェイなどのアクティブな有線ネットワーク接続に関する情報と、プリンターのハードウェア アドレスが表示されます。
3. **802.11 ワイヤレス**： IP アドレス、通信モード、ネットワーク名、認証タイプ、信号強度などの、アクティブなワイヤレス ネットワーク接続に関する情報が表示されます。

4. **mDNS**：アクティブな Multicast Domain Name System (mDNS) 接続に関する情報を表示します。mDNS サービスは主に、従来の DNS サーバーが使用されていない小規模なネットワークで (UDP ポート 5353 を介した) IP アドレスと名前の解決に使用されます。
5. **SLP**：サービス ロケーション プロトコル (SLP) の現在の接続に関する情報を表示します。SLP は、プリンター管理用のネットワーク管理アプリケーションで使用します。プリンターは IP ネットワーク上で SNMPv1 プロトコルをサポートしています。

プリンターのコントロール パネルからネットワーク設定ページを印刷するには

[セットアップ] をタッチし、**[レポート]**、**[ネットワーク構成ページ]** の順に選択し。

メディア詰まりの除去

印刷中にメディアが詰まることがよくあります。紙詰まりをなくすには、次の処置を試みてください。

- 仕様に準拠したメディアで印刷していることを確認します。詳細については、用紙の仕様を参照してください。
- しわが寄っていたり、折れ曲がっていたり、傷んでいるメディアを使用していないことを確認します。
- プリンターが汚れていないことを確認します。詳しくは、プリンターの保守を参照してください。
- トレイにメディアが正しくセットされていること、セットされているメディアの数が多すぎないことを確認します。詳細については、メディアのセットを参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- 紙詰まりの除去
- 紙詰まりの防止

紙詰まりの除去

メイン トレイに用紙をセットした場合は、後部ドアを開けて、詰まった用紙を取り除いてください。

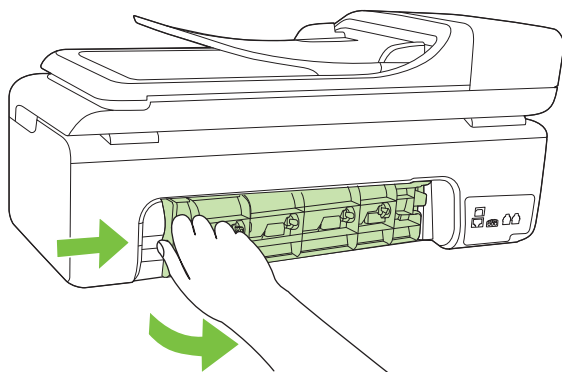
用紙が自動ドキュメント フィーダー (ADF) に詰まる場合もあります。いくつかの一般的な操作が、ADF の紙詰まりの原因となります。

- ADF トレイに紙を入れすぎている。ADF の最大収容可能枚数については、スキャナのガラス面への原稿のセットを参照してください。
- プリンターで厚すぎたり薄すぎたりする用紙を使用する。
- プリンターが給紙中に ADF トレイに用紙を追加する。

後部アクセスドアから詰まった紙を取り除くには

紙詰まりを解消するには、次の手順を実行します。

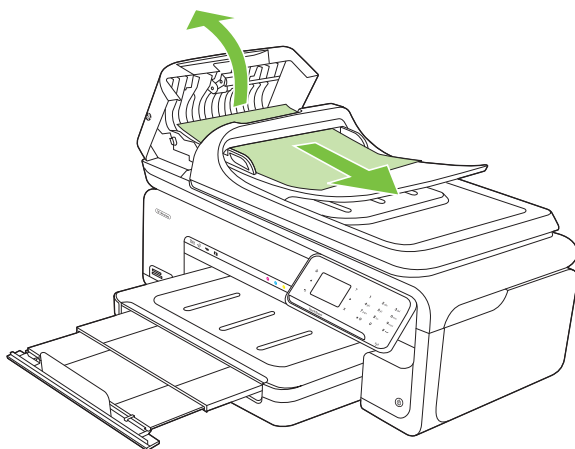
1. 後部アクセスドアの左側にあるタブを押し込んで、このドアを取り外します。プリンターからドアを引いて取り外します。

   △ **注意** プリンターの正面から詰まった紙を取り除くと、プリンター本体が損傷する場合があります。必ず後部アクセスドアを開けて、詰まった用紙をプリンターから取り除いてください。

2. 詰まっている用紙をローラーからゆっくり引き出します。

   △ **注意** ローラーから引き出している途中に用紙が破れてしまった場合、ローラーとホイールを点検して、プリンター本体の中に紙切れが残っていないか確認してください。プリンター本体に紙切れが残っていると、紙詰まりが起こりやすくなります。

3. 後部アクセスドアを元に戻します。 カチッと音がするまで、ドアをゆっくり押し込みます。
4. 現在のジョブを続行するには、**[OK]** をタッチします。

自動ドキュメント フィーダー (ADF) から詰まった紙を取り除くには

1. ADF のカバーを持ち上げます。

2. 詰まっている用紙をローラーからゆっくり引き出します。

   △ **注意** ローラーから引き出している途中に用紙が破れてしまった場合、ローラーとホイールを点検して、プリンター本体の中に紙切れが残っていないか確認してください。プリンター本体に紙切れが残っていると、紙詰まりが起こりやすくなります。

3. ADF のカバーを閉じます。

紙詰まりの防止

紙詰まりを起こさないようにするには、以下の注意に従ってください。

- 排紙トレイから印刷された用紙を頻繁に取り除くようにしてください。
- 未使用の用紙はジッパー付きの袋に平らに入れ、用紙が波打ったり、しわが寄ったりしないように保管してください。
- 用紙を給紙トレイに平らに置き、端が折れたり破れたりしないようにセットしてください。
- 給紙トレイに種類やサイズの異なる用紙を一緒にセットしないでください。給紙トレイにセットする用紙は、すべて同じサイズと種類でなければなりません。

- 用紙がぴったり収まるように、給紙トレイの横方向用紙ガイドを調整してください。横方向用紙ガイドで給紙トレイの用紙を折らないようにしてください。
- 用紙を給紙トレイの奥に入れすぎないでください。
- ご使用のプリンターで推奨している用紙の種類をお使いください。詳しくは、用紙の仕様を参照してください。

注記 湿気があると、用紙が波打って用紙の紙詰まりの原因になります。

A 技術情報

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- 保証情報
- プリンターの仕様
- 法規について
- 環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム
- サードパーティ ライセンス

保証情報

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- Hewlett-Packard 限定保証条項
- インク カートリッジ保証情報

Hewlett-Packard 限定保証条項

HP 製品	限定保証期間
ソフトウェア メディア	90 日
プリンタ	1 年
プリントまたはインク カートリッジ	HP インクが空になった時点か、カートリッジに記載されている「保証期限」のいずれか早い時点まで。本保証は、インクの詰め替え、改造、誤使用、または不正な改修が行われた HP インク製品には適用されません。
印字ヘッド（顧客が交換可能な製品にのみ適用）	1 年
アクセサリ	90 日

A. 限定保証の有効範囲
1. Hewlett-Packard (以下 HP) は、ご購入日から上記の指定期間中、設計上および製造上の不具合のないことを保証いたします。
2. HP のソフトウェア製品に関する保証は、プログラムの実行エラーのみに限定されています。HP は、製品操作によって電磁波障害が引き起こされた場合は保証しません。
3. HP の限定保証は、製品の通常使用により発生した欠陥のみを対象とします。下記に起因する不具合を含むその他の不具合には適用されません。
   a. 不適切なメンテナンスや改修
   b. 他社により提供またはサポートされているソフトウェア、部品、またはサプライ品の使用
   c. 製品使用外の操作
   d. 不正な改修や、誤使用
4. HP プリンタ製品に HP 製品以外のインク カートリッジやインクを詰め替えたカートリッジを使用した場合は、保証の対象、または HP サポートの対象から外れます。ただし、プリンタの故障や損傷が HP 製以外の詰め替え用インク カートリッジの使用によって発生した場合は HP は標準時間と実費にて特定の故障または損傷を修理いたします。
5. HP は、保証期間中に HP の保証対象となる製品の不良通知を受け取った場合、HP の判断に従って製品を修理または交換するものとします。
6. HP の保証対象となる欠陥製品の修理や交換が適用範囲で行えない場合、HP は、欠陥通知を受け取ってからしかるべき期間内に購入代金返還を行います。
7. HP は、お客様が欠陥製品を HP へ返却するまでは、修理、交換、返金を行う義務はないものとします。
8. 交換製品は、新品、またはそれに類する製品で、機能的には少なくとも交換に出された製品と同等のものとします。
9. HP 製品は、パーツ、コンポーネントや素材を再利用して製造する場合がありますが、これらの性能は新しいものと同等です。
10. HP の限定保証は、HP 製品が販売されているすべての国と地域で有効とします。出張修理などの追加保証サービス契約については、HP 製品販売国/地域における正規の HP サービス センタ、または正規輸入代理店までご相談ください。.

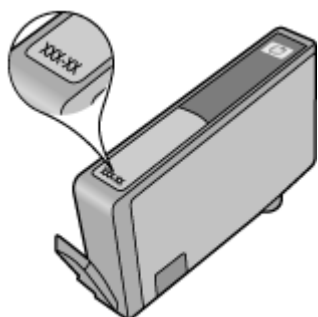
B. 保証の限定
   国/地域の法律によって認められる範囲内で、当社および第三者の納入業者のいずれも、保証条件、製品品質、および特定の目的に関して本保証以外に明示的または黙示的に保証をすることはありません。

C. 限定責任
1. 国/地域の法律によって認められる範囲内で、本保証に規定された救済が、お客様のみに限定された唯一の救済になります。
2. 本保証に規定された義務を除いて、HP または第三者は、損傷について、直接的、間接的、特別、偶発的、必然的であるかどうか、あるいは、契約、不法行為、その他の法的理論に基づくかどうかに関わらず、またそのような損傷の可能性を説明しているかどうかに関わらず、責任は負わないものとします。.

D. 国/地域ごとの法律
1. 本保証によって、お客様に特定の法的権利が付与されます。この権利は、米国およびカナダについては州ごとに、その他の国については国ごとに付与されることがあります。
2. この保証書の内容と国/地域の法律が整合しない場合、本保証書は地域の法律に合致するように修正されるものとします。このような国/地域の法律の下で、一部の警告文と限定保証はお客様に適用されない場合があります。たとえば、米国の複数の州、また米国以外の政府 (カナダの州を含む) などでは、以下のとおりとなります。
   a. 本保証書の警告文と限定保証を、お客様の法廷権利の制限からあらかじめ除外する場合があります (例：イギリス)。
   b. その他に製造元が保証を認めないことや限定を設けることとについて規制すること。
   c. お客様に追加の保証権利を提供すること、製造業者が責任を逃れられない暗黙の保証期間を規定すること、および暗黙の保証期間に対する限定を認めないこと。
3. 本保証の条項は法律の及ぶ範囲内までとし、除外、制限、または修正などはしないものとします。また、義務づけられた法的権利は、お客様への HP 製品の販売に適用されます。

インク カートリッジ保証情報

HP によるカートリッジの保証は、製品が指定された HP の印刷デバイスで使用されている場合に適用されます。この保証は、詰め替え、再生、刷新、誤用、改造のいずれかを受けた HP インク製品には適用されません。

保証期間中、HP 製インクが消耗していないことと、保証期限日付に達していないことを条件として、製品に保証が適用されます。保証期間終了日は、製品に YYYY/MM 形式で表示されている場合があります。

プリンターの仕様

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- 物理的仕様
- プリンター特性と機能
- プロセッサとメモリの仕様
- システム要件
- ネットワーク プロトコルの仕様
- 組み込み Web サーバーの仕様
- 用紙の仕様
- 印刷解像度
- コピーの仕様
- ファクスの仕様
- スキャンの仕様
- HP の Web サイトの仕様
- 動作環境
- 消費電力
- アコースティック エミッション仕様
- メモリ カードの仕様

物理的仕様

サイズ (幅 x 奥行き x 高さ)

603 x 292 x 287.6 mm (23.7 x 11.5 x 11.3 インチ)

プリンター重量 (印刷サプライ品は含まず)

12 kg （26.5 ポンド）

プリンター特性と機能

機能	容量
接続	• USB 2.0 準拠 high speed デバイス • 有線 (Ethernet) ネットワーク • Wireless 802.11n
インク カートリッジ	4 つのインク カートリッジ (黒、イエロー、マゼンタ、シアン)
印刷可能枚数	インク カートリッジの推定残量の詳細については、www.hp.com/pageyield/ を参照してください。

(続き)

機能	容量
プリンターの言語	HP PCL 3 GUI
負荷サイクル	7000 ページ/月まで
プリンターのコントロール パネルの言語サポート 使用可能な言語は国/地域によって異なります。	ブルガリア語、クロアチア語、チェコ語、デンマーク語、オランダ語、英語、フィンランド語、フランス語、ドイツ語、ギリシャ語、ハンガリー語、イタリア語、日本語、韓国語、ノルウェー語、ポーランド語、ポルトガル語、ルーマニア語、ロシア語、簡体字中国語、スロバキア語、スロベニア語、スペイン語、スウェーデン語、繁体字中国語、トルコ語。

プロセッサとメモリの仕様

Processor（プロセッサー）: 192 MHz ARM9 コア

メモリ : 128 MB DDR1

システム要件

注記 サポートするオペレーション システムとシステム要件についての最新の情報については、www.hp.com/support を参照してください。

オペレーティング システムとの互換性

- Windows XP サービスパック 2、Windows Vista、Windows 7
- Mac OS X (v10.5、v10.6)
- Linux (詳細については、http://hplipopensource.com/hplip-web/index.html を参照してください)

システムの要件

- Microsoft Windows XP (32 ビット) サービスパック 2 : Intel Pentium II、Celeron® または互換プロセッサ、233 MHz 以上、128 MB RAM、750MB のハード ディスク空き容量、CD-ROM/DVD ドライブまたはインターネット接続、USB ポート
- Microsoft Windows Vista : 800 MHz 32 ビット (x86) または 64 ビット (x64) プロセッサ、512 MB RAM、2.0 GB のハード ディスク空き容量、CD-ROM/DVD ドライブまたはインターネット接続、USB ポート

- Microsoft Windows 7：1 GHz 32 ビット (x86) または 64 ビット (x64) プロセッサ、1 GB (32 ビット) または 2 GB (64 ビット) RAM、1.5 GB のハード ディスク空き容量、CD-ROM/DVD ドライブまたはインターネット接続、USB ポート
- Mac OS X (v10.5.8、v10.6)：PowerPC G4、G5、またはインテル Core プロセッサ、300 MB のハード ディスク空き容量

ネットワーク プロトコルの仕様

ネットワーク オペレーティング システムとの互換性（サポートする OS は国毎に異なります）

- Windows XP (32 ビット) (Professional および Home Editions)、Windows Vista 32 ビットおよび 64 ビット (Ultimate Edition、Enterprise Edition および Business Edition)、Windows 7 (32 ビットおよび 64 ビット)
- Windows Small Business Server 2003 32 ビットおよび 64 ビット、Windows 2003 Server 32 ビットおよび 64 ビット、Windows 2003 Server R2 32 ビットおよび 64 ビット (Standard Edition、Enterprise Edition)
- Windows Small Business Server 2008 64 ビット、Windows 2008 Server 32 ビットおよび 64 ビット、Windows 2008 Server R2 64 ビット (Standard Edition、Enterprise Edition)
- Citrix XenDesktop 4
- Citrix XenServer 5.5
- Mac OS X v10.5、v10.6
- Microsoft Windows 2003 Server Terminal Services
- Microsoft Windows 2003 Server Terminal Services と Citrix Presentation Server 4.0
- Microsoft Windows 2003 Server Terminal Services と Citrix Presentation Server 4.5
- Microsoft Windows 2003 Server Terminal Services と Citrix XenApp 5.0
- Microsoft Windows 2003 Server Terminal Services と Citrix Metaframe XP と Feature Release 3
- Microsoft Windows 2003 Small Business Server Terminal Services
- Microsoft Windows Server 2008 Terminal Services
- Microsoft Windows Small Business Server 2008 Terminal Services
- Microsoft Windows 2008 Server Terminal Services と Citrix XenApp 5.0
- Novell Netware 6.5、Open Enterprise Server 2

互換性のあるネットワーク プロトコル

TCP/IP

ネットワーク管理

組み込み Web サーバー

機能

ネットワーク デバイスをリモート設定および管理する機能

組み込み Web サーバーの仕様

必要な条件

- TCP/IP ベースのネットワーク (IPX/SPX ベースのネットワークはサポートされていません)
- Web ブラウザー (Microsoft Internet Explorer 7.0 以降、Opera 8.0 以降、Mozilla Firefox 1.0 以降、Safari 1.2 以降、または Google Chrome)
- ネットワーク接続 (USB ケーブルで直接コンピューターに接続されている場合、組み込み Web サーバーは使用できません)
- インターネット接続 (一部の機能で必要)

  注記 組み込み Web サーバーはインターネットに接続せずに開くことができます。ただし、一部の機能が使用できません。

- プリンターとファイアー ウォールの同じ側になければなりません。

用紙の仕様

サポートするサイズについておよびサポートする用紙の種類と重量についての表を使用して、プリンターで使用する正しいメディアと、そのメディアに利用できる機能を判断します。本プリンターで使用する印刷の余白に関する情報については、最小余白の設定セクションを参照してください。また、ページの両面に印刷する際に従うガイドラインについては、両面印刷 のガイドラインセクションを参照してください。

サポートする用紙の仕様について

常に、プリンター ソフトウェアで正しい用紙タイプの設定を使用し、用紙タイプに適したトレイを設定してください。メディアを大量購入する場合は、事前にそのメディアを試してみることをお勧めします。

- サポートするサイズについて
- サポートする用紙の種類と重量について

サポートするサイズについて

用紙のサイズ	メイン トレイ	ADF
標準サイズのメディア		
U.S. レター (216 x 279 mm、8.5 x 11 インチ) フチ無し印刷もサポートします。	✔	✔
U.S. リーガル (216 x 356 mm、8.5 x 14 インチ)	✔	✔

(続き)

用紙のサイズ	メイン トレイ	ADF
A4 (210 x 297 mm、8.3 x 11.7 インチ) フチ無し印刷もサポートします。	✔	✔
U.S. エグゼクティブ (184 x 267 mm、7.25 x 10.5 インチ)	✔	✔
B5 (JIS) (182 x 257 mm、7.17 x 10.12 インチ) フチ無し印刷もサポートします。	✔	✔
B5 (ISO) (176 x 250 mm、6.9 x 9.8 インチ)	✔	
A5 (148 x 210 mm、5.8 x 8.3 インチ) フチ無し印刷もサポートします。	✔	
A6 (105 x 148 mm、4.13 x 5.83 インチ) フチ無し印刷もサポートします。	✔	
HV (101 x 180 mm、4.0 x 7.1 インチ) フチ無し印刷もサポートします。	✔	
13 x 18 cm (5 x 7 インチ) フチ無し印刷もサポートします。	✔	
B サイズ		
11 x 14 インチ	✔	

(続き)

用紙のサイズ	メイン トレイ	ADF
フチ無し印刷もサポートします。		
30.48 x 30.48 cm フチ無し印刷もサポートします。	✔	
B4 (JIS) (257 x 364 mm)	✔	
タブロイド (11 x 17 インチ) フチ無し印刷もサポートします。	✔	
スーパー B (13 x 19 インチ) フチ無し印刷もサポートします。	✔	
A3 (297 x 420 mm、11.69 x 16.54 インチ) フチ無し印刷もサポートします。	✔	
A3+ (330 x 483 mm、12.99 x 18.98 インチ) フチ無し印刷もサポートします。	✔	
封筒		
米国 10 号封筒 (105 x 241 mm、4.12 x 9.5 インチ)	✔	
C6 封筒 (114 x 162 mm、4.5 x 6.4 インチ)	✔	
封筒長形 3 号 (120 x 235 mm、4.7 x 9.3 インチ)	✔	

(続き)

用紙のサイズ	メイン トレイ	ADF
封筒長形 4 号 (90 x 205 mm、3.5 x 8.1 インチ)	✔	
封筒角形 2 号 (240 x 332 mm、9.45 x 13.07 インチ)	✔	
Monarch 封筒 (3.88 x 7.5 インチ)	✔	
カード封筒 (111 x 162 mm;4.4 x 6 インチ)	✔	
No. 6 3/4 封筒 (91 x 165 mm;3.6 x 6.5 インチ)	✔	
カード		
インデックス カード (76.2 x 127 mm、3 x 5 インチ)	✔	
インデックス カード (102 x 152 mm、4 x 6 インチ)	✔	
インデックス カード (127 x 203 mm、5 x 8 インチ)	✔	
フォト メディア		
3 x 5 (76.2 x 180 mm、3 x 5 インチ) フチ無し印刷もサポートします。		
4 x 6 (102 x 152 mm、4 x 6 インチ) フチ無し印刷もサポートします。	✔	
5 x 7 (13 x 18 cm、5 x 7 インチ)	✔	

(続き)

用紙のサイズ	メイン トレイ	ADF
フチ無し印刷もサポートします。		
8 x 10 (8 x 10 インチ) フチ無し印刷もサポートします。	✔	
10 x 15 cm フチ無し印刷もサポートします。	✔	
10 x 15 cm タブ フチ無し印刷もサポートします。	✔	
L 判 (89 x 127 mm、3.5 x 5 インチ) フチ無し印刷もサポートします。	✔	
2L 判 (178 x 127 mm、7.0 x 5.0 インチ) フチ無し印刷もサポートします。	✔	
4 x 6 タブ (102 x 152 mm、4 x 6 インチ) フチ無し印刷もサポートします。	✔	
キャビネット サイズ (120 x 165 mm、4.7 x 6.5 インチ) フチ無し印刷もサポートします。	✔	
その他の用紙		
往復はがき** (200 x 148 mm、7.9 x 5.8 インチ)	✔	

(続き)

用紙のサイズ	メイン トレイ	ADF
はがき** (100 x 148 mm、3.9 x 5.8 インチ) フチ無し印刷もサポートします。	✔	
幅 76.2 ～ 330.2 mm、長さ 127 ～ 1,117 mm まで (幅 3 ～ 13 インチ、長さ 5 ～ 44 インチまで) のカスタム サイズのメディア カスタム サイズのメディアは Windows ではサポートされません。	✔	✔

** 本プリンターは日本郵政株式会社の普通ハガキおよびインクジェット ハガキにのみ対応しています。日本郵政株式会社の写真用ハガキには対応していません。

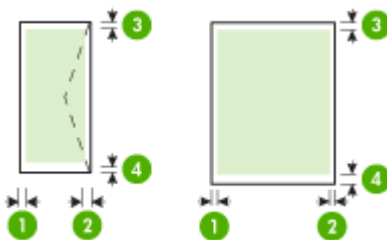
サポートする用紙の種類と重量について

場所	種類	重量	容量
給紙トレイ	用紙	60 ～ 105 g/m^2 (16 ～ 28 lb ボンド)	普通紙で 150 枚まで (厚さ 15 mm または 0.59 インチ)
	OHP フィルム		55 枚まで (厚さ 15 mm または 0.59 インチ)
	フォト メディア	280 g/m^2 (75 lb ボンド紙)	40 枚まで (厚さ 12 mm または 0.47 インチ)
	ラベル紙		40 枚まで (厚さ 8 mm または 0.31 インチ)

(続き)

場所	種類	重量	容量
	封筒	75 ～ 90 g/m² (ボンド紙封筒 20 ～ 24 ポンド)	15 枚まで (厚さ 8 mm または 0.31 インチ)
	カード	200 g/m² まで (インデックス カード 110 ポンド)	最高 40 枚 (厚さ 8 mm または 0.31 インチ)
排紙トレイ	使用可能なすべてのメディア		普通紙 100 枚まで (テキスト印刷)
自動ドキュメント フィーダー	用紙	60 ～ 75 g/m² (16 ～ 20 lb ボンド)	35 シート

最小余白の設定

文書のマージンは、縦方向に指定されたマージン以上に設定する必要があります。

用紙	(1) 左マージン	(2) 右マージン	(3) 上部マージン	(4) 下部マージン*
U.S. レター U.S. リーガル A4 U.S. エグゼクティブ U.S. ステートメント B5	3.0 mm（0.125 インチ）	3.0 mm（0.125 インチ）	3.0 mm（0.125 インチ）	3.0 mm（0.125 インチ）

(続き)

用紙	(1) 左マージン	(2) 右マージン	(3) 上部マージン	(4) 下部マージン*
A5 カード カスタム サイズのメディア フォト用紙				
11x14 インチ タブロイド 12x12 インチ タブロイド B4 (JIS) タブロイド タブロイド スーパー B タブロイド A3 タブロイド A3 + (330x483mm タブロイド	5.0 mm（0.197 インチ）	5.0 mm（0.197 インチ）	20 mm（0.788 インチ）	20 mm（0.788 インチ）
封筒	3.0 mm（0.125 インチ）	3.0 mm（0.125 インチ）	3.0 mm（0.125 インチ）	14.3 mm (0.563 インチ)

注記 Mac OS X だけがカスタム用紙サイズをサポートします。

両面印刷 のガイドライン

• プリンターの仕様に適合した用紙を必ず使用してください。詳しくは、用紙の仕様を参照してください。
• OHP フィルム、封筒、フォト用紙、光沢のあるメディア、60 g/m 2 (ボンド紙 16 ボンド) 未満の用紙、または 105 g/m 2 (ボンド紙 28 ポンド) を超える用紙には、両面印刷を行わないでください。 これらの用紙では、紙詰まりの原因となる場合があります。
• メディアの種類によっては、ページの両面に印刷する際に特定の方向にセットする必要があります。このようなメディアには、レターヘッド、プレプリント用紙、透かし模様やあらかじめ穴があけられている用紙などが含まれます。Windows を実行しているコンピューターから印刷すると、メディアの最初の面から印刷されます。正面を下に向けてメディアをセットします。

印刷解像度

モノクロ印刷の解像度

最大 1200 x 600 のモノクロ印刷 (コンピューターから印刷する場合)

カラー印刷の解像度

最大解像度 4800 x 1200 dpi は入力データ解像度を 1200 dpi に設定し、HP フォト用紙にカラー印刷した場合 以下のフォト用紙がご利用いただけます。

◦ HP プレミアム プラス フォト
◦ HP プレミアム フォト
◦ HP アドバンス フォト

コピーの仕様

- デジタル イメージ処理
- ADF 給紙トレイの容量：普通紙 35 枚
- デジタル ズーム ：25 〜 400% (モデルによって異なります)
- 用紙適合、カスタム サイズ、ID コピー
- コピー速度はドキュメントの複雑さによって異なります
- ID コピー
- 丁合コピーの場合最大 8 ページ

次の表を参照して、メイン トレイにセットされている用紙に対応する用紙の種類の設定を選択してください。

用紙の種類	プリンターのコントロールパネル設定
普通紙	普通紙
HP インクジェット用上質普通紙（両面）	普通紙
HP プレミアム プレゼンテーション用紙 (つや消し)	エヴリデイつや消し用紙
その他のインクジェット用紙	エヴリデイつや消し用紙
HP プレミアム プラス フォト用紙	プレミアム フォト用紙
HP プレミアム フォト用紙	プレミアム フォト用紙
HP アドバンス フォト用紙	プレミアム フォト用紙
HP エヴリデイ フォト用紙 (半光沢)	エヴリデイ フォト用紙
HP エブリデイ フォト用紙 (つや消し)	エヴリデイつや消し用紙
その他のフォト用紙	フォト用紙

(続き)

用紙の種類	プリンターのコントロールパネル設定
プレミアム OHP フィルム	OHP フィルム
アイロン プリント紙	エヴリデイつや消し用紙
HP フォト カード	プレミアム フォト用紙
その他の特殊用紙	エヴリデイつや消し用紙
グリーティング カード (光沢)	プレミアム フォト用紙
グリーティング カード (つや消し)	エヴリデイつや消し用紙
HP ブローシャ ＆ フライヤ用紙 （光沢）	ブローシャ (光沢)
HP ブローシャ ＆ フライヤ用紙 （つや消し）	ブローシャ (つや消し)
その他のブローシャ (光沢)	ブローシャ (光沢)
その他のブローシャ (つや消し)	ブローシャ (つや消し)

ファクスの仕様

- Walk-up 方式のモノクロおよびカラー ファクス機能。
- 最大 99 件の短縮ダイヤル (モデルによって異なります)。
- 最大 100 ページ メモリ (モデルによって異なります。標準解像度で ITU-T Test Image #1 に基づく場合)。複雑なページまたは高解像度の場合は、長くかかり、メモリの消費が増えます。また、コピーなどのその他のプリンター機能がメモリに保存できるページ数に影響を与えることもあります。
- 手動ファクス送受信。
- 最大 5 回のビジー自動リダイヤル (モデルによって異なります)。
- 確認レポートおよびアクティビティ レポート。
- CCITT/ITU Group 3 ファクス (エラー訂正モード対応)。
- 伝送速度 33.6 Kbps。
- 33.6 Kbps の場合の伝送速度は 3 秒/枚 (ITU-T Test Image #1 を標準解像度で受信した場合)。 より複雑なページあるいは高解像度のページの場合は受信に時間がかかり、消費メモリも多くなります。
- 呼び出しの自動検出とそれに伴うファクス/留守番電話の自動切り替え。
- 迷惑ファクスを拒否。
- デジタル ファクス
  - PC またはネットワークへのペーパーレス ファクス アーカイブ
  - PC から送信されたペーパーレス ファクス
- 用紙が切れた場合にファクスを保持するための不揮発性ファクス メモリ。

	写真 (dpi)	超高画質 (dpi)	高画質 (dpi)	標準 (dpi)
モノクロ	196 x 203 (8 ビット グレースケール)	300 x 300	196 x 203	196 x 98
カラー	300 x 300	200 x 200	200 x 200	200 x 200

スキャンの仕様

- 統合 OCR ソフトウェアによってスキャンしたテキストを編集可能なテキストに自動的に変換 (Windows のみ）
- スキャンの速度は、文書の複雑さによって異なります
- Twain 互換 インターフェース
- 解像度：4800 x 4800 ppi 光学解像度
- カラー：24 ビット/RGB カラー、8 ビット グレースケール (256 階調)
- ガラス面からの最大スキャン サイズ：216 x 355.6 mm
- メモリ カードにスキャン
- PDF および JPEG の場合電子メールにスキャン
- PC およびネットワーク フォルダーにスキャン

HP の Web サイトの仕様

このプリンターでは、次の Web 対応機能が使用できます。

- HP Apps
- Marketsplash by HP
- HP ePrint

必要な条件

- Web ブラウザー (Microsoft Internet Explorer 6.0 以降、Mozilla Firefox 2.0 以降、Safari 3.2.3 以降、または Google Chrome 3.0)、Adobe Flash プラグイン (バージョン 10 以降) 搭載
- インターネット接続

動作環境

動作環境

動作温度：摂氏 5° ～ 40° (華氏 41° ～ 104°)
推奨される動作時の温度：15° ～ 32° C (59° ～ 90° F)
推奨相対湿度：20 ～ 80% 結露しないこと

保管環境

保管温度 ：摂氏 -40° ～ 60° (華氏 -40° ～ 140°)
保管時相対湿度：最大 90% 結露しないこと、温度 60° C (140° F)

消費電力

電源

ユニバーサル電源アダプター (外部)

所要電力

入力電圧 ：100 ～ 240 VAC (± 10%)、50/60 Hz (± 3Hz)
出力電圧：32 Vdc、1560 mA

電力消費

印刷時 28.4 W (高速ドラフト モード)、コピー時 32.5 W (高速ドラフト モード)

アコースティック エミッション仕様

ドラフト モードで印刷、ISO 7779 に基づくノイズ レベル

音圧 (そばに立っている状態)

LpAm 56 (dBA)

音響

LwAd 7.0 (BA)

メモリ カードの仕様

- メモリーカード上の推奨最大ファイル数：1,000
- 推奨最大ファイル サイズ(個別)： 12 メガピクセル (最大)、8 MB (最大)
- 推奨最大メモリ カード サイズ：8 GB (ソリッド ステートのみ)

注記 メモリ カードの最大推奨値に近づくと、プリンターのパフォーマンスが期待値より遅くなる場合があります。

サポートされているメモリ カードのタイプ

- Secure Digital
- High Capacity Secure Digital
- Memory Stick
- MultiMediaCard (MMC)
- xD-Picture カード

法規について

プリンターは、お住まいの国/地域の規制当局からの製品要件に適合しています。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- FCC 準拠声明
- 韓国のユーザーに対する告知
- 日本のユーザーに対する VCCI (Class B) 準拠規定
- 日本のユーザーに対する電源コードに関する告知
- ドイツにおけるノイズ発生量声明書
- LED 表示に関する声明
- ドイツ向け周辺装置のハウジングの光沢
- 米国電話網ユーザーへの告知：FCC 要件
- カナダ電話網ユーザーへの告知
- ヨーロッパエコノミックエリア電話網ユーザーへの告知
- ドイツ電話網ユーザーへの告知
- オーストラリアでの有線ファクスの接続について
- ワイヤレス製品の法規規定
- 規制モデル番号
- 適合宣言書

FCC 準拠声明

FCC statement

The United States Federal Communications Commission (in 47 CFR 15.105) has specified that the following notice be brought to the attention of users of this product.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and the receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

For further information, contact:
Manager of Corporate Product Regulations
Hewlett-Packard Company
3000 Hanover Street
Palo Alto, Ca 94304
(650) 857-1501

Modifications (part 15.21)

The FCC requires the user to be notified that any changes or modifications made to this device that are not expressly approved by HP may void the user's authority to operate the equipment.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

韓国のユーザーに対する告知

사용자 안내문(B급 기기)

이 기기는 비업무용으로 전자파 적합 등록을 받은 기기로서, 주거지역에서는 물론 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

日本のユーザーに対する VCCI (Class B) 準拠規定

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

日本のユーザーに対する電源コードに関する告知

製品には、同梱された電源コードをお使い下さい。
同梱された電源コードは、他の製品では使用出来ません。

ドイツにおけるノイズ発生量声明書

Geräuschemission

LpA < 70 dB am Arbeitsplatz im Normalbetrieb nach DIN 45635 T. 19

LED 表示に関する声明

LED indicator statement

The display LEDs meet the requirements of EN 60825-1.

ドイツ向け周辺装置のハウジングの光沢

Das Gerät ist nicht für die Benutzung im unmittelbaren Gesichtsfeld am Bildschirmarbeitsplatz vorgesehen. Um störende Reflexionen am Bildschirmarbeitsplatz zu vermeiden, darf dieses Produkt nicht im unmittelbaren Gesichtsfeld platziert werden.

米国電話網ユーザーへの告知：FCC 要件

Notice to users of the U.S. telephone network: FCC requirements

This equipment complies with FCC rules, Part 68. On this equipment is a label that contains, among other information, the FCC Registration Number and Ringer Equivalent Number (REN) for this equipment. If requested, provide this information to your telephone company.

An FCC compliant telephone cord and modular plug is provided with this equipment. This equipment is designed to be connected to the telephone network or premises wiring using a compatible modular jack which is Part 68 compliant. This equipment connects to the telephone network through the following standard network interface jack: USOC RJ-11C.

The REN is useful to determine the quantity of devices you may connect to your telephone line and still have all of those devices ring when your number is called. Too many devices on one line might result in failure to ring in response to an incoming call. In most, but not all, areas the sum of the RENs of all devices should not exceed five (5). To be certain of the number of devices you may connect to your line, as determined by the REN, you should call your local telephone company to determine the maximum REN for your calling area.

If this equipment causes harm to the telephone network, your telephone company might discontinue your service temporarily. If possible, they will notify you in advance. If advance notice is not practical, you will be notified as soon as possible. You will also be advised of your right to file a complaint with the FCC. Your telephone company might make changes in its facilities, equipment, operations, or procedures that could affect the proper operation of your equipment. If they do, you will be given advance notice so you will have the opportunity to maintain uninterrupted service. If you experience trouble with this equipment, please contact the manufacturer, or look elsewhere in this manual, for warranty or repair information. Your telephone company might ask you to disconnect this equipment from the network until the problem has been corrected or until you are sure that the equipment is not malfunctioning.

This equipment may not be used on coin service provided by the telephone company.

Connection to party lines is subject to state tariffs. Contact your state public utility commission, public service commission, or corporation commission for more information.

This equipment includes automatic dialing capability. When programming and/or making test calls to emergency numbers:

- Remain on the line and explain to the dispatcher the reason for the call.
- Perform such activities in the off-peak hours, such as early morning or late evening.

Note The FCC hearing aid compatibility rules for telephones are not applicable to this equipment.

The Telephone Consumer Protection Act of 1991 makes it unlawful for any person to use a computer or other electronic device, including fax machines, to send any message unless such message clearly contains in a margin at the top or bottom of each transmitted page or on the first page of transmission, the date and time it is sent and an identification of the business, other entity, or other individual sending the message and the telephone number of the sending machine or such business, other entity, or individual. (The telephone number provided might not be a 900 number or any other number for which charges exceed local or long-distance transmission charges.) In order to program this information into your fax machine, you should complete the steps described in the software.

カナダ電話網ユーザーへの告知

Note à l'attention des utilisateurs du réseau téléphonique canadien/Notice to users of the Canadian telephone network

Cet appareil est conforme aux spécifications techniques des équipements terminaux d'Industrie Canada. Le numéro d'enregistrement atteste de la conformité de l'appareil. L'abréviation IC qui précède le numéro d'enregistrement indique que l'enregistrement a été effectué dans le cadre d'une Déclaration de conformité stipulant que les spécifications techniques d'Industrie Canada ont été respectées. Néanmoins, cette abréviation ne signifie en aucun cas que l'appareil a été validé par Industrie Canada.

Pour leur propre sécurité, les utilisateurs doivent s'assurer que les prises électriques reliées à la terre de la source d'alimentation, des lignes téléphoniques et du circuit métallique d'alimentation en eau sont, le cas échéant, branchées les unes aux autres. Cette précaution est particulièrement importante dans les zones rurales.

Remarque Le numéro REN (Ringer Equivalence Number) attribué à chaque appareil terminal fournit une indication sur le nombre maximal de terminaux qui peuvent être connectés à une interface téléphonique. La terminaison d'une interface peut se composer de n'importe quelle combinaison d'appareils, à condition que le total des numéros REN ne dépasse pas 5.

Basé sur les résultats de tests FCC Partie 68, le numéro REN de ce produit est 0.0B.

This equipment meets the applicable Industry Canada Terminal Equipment Technical Specifications. This is confirmed by the registration number. The abbreviation IC before the registration number signifies that registration was performed based on a Declaration of Conformity indicating that Industry Canada technical specifications were met. It does not imply that Industry Canada approved the equipment.

Users should ensure for their own protection that the electrical ground connections of the power utility, telephone lines and internal metallic water pipe system, if present, are connected together. This precaution might be particularly important in rural areas.

Note The REN (Ringer Equivalence Number) assigned to each terminal device provides an indication of the maximum number of terminals allowed to be connected to a telephone interface. The termination on an interface might consist of any combination of devices subject only to the requirement that the sum of the Ringer Equivalence Numbers of all the devices does not exceed 5.

The REN for this product is 0.0B, based on FCC Part 68 test results.

ヨーロッパエコノミックエリア電話網ユーザーへの告知

Notice to users in the European Economic Area

CE

This product is designed to be connected to the analog Switched Telecommunication Networks (PSTN) of the European Economic Area (EEA) countries/regions.

Network compatibility depends on customer selected settings, which must be reset to use the equipment on a telephone network in a country/region other than where the product was purchased. Contact the vendor or Hewlett-Packard Company if additional product support is necessary.

This equipment has been certified by the manufacturer in accordance with Directive 1999/5/EC (annex II) for Pan-European single-terminal connection to the public switched telephone network (PSTN). However, due to differences between the individual PSTNs provided in different countries, the approval does not, of itself, give an unconditional assurance of successful operation on every PSTN network termination point.

In the event of problems, you should contact your equipment supplier in the first instance.

This equipment is designed for DTMF tone dialing and loop disconnect dialing. In the unlikely event of problems with loop disconnect dialing, it is recommended to use this equipment only with the DTMF tone dial setting.

ドイツ電話網ユーザーへの告知

Hinweis für Benutzer des deutschen Telefonnetzwerks

Dieses HP-Fax ist nur für den Anschluss eines analogen Public Switched Telephone Network (PSTN) gedacht. Schließen Sie den TAE N-Telefonstecker, der im Lieferumfang des HP All-in-One enthalten ist, an die Wandsteckdose (TAE 6) Code N an. Dieses HP-Fax kann als einzelnes Gerät und/oder in Verbindung (mit seriellem Anschluss) mit anderen zugelass-enen Endgeräten verwendet werden.

オーストラリアでの有線ファクスの接続について

In Australia, the HP device must be connected to Telecommunication Network through a line cord which meets the requirements of the Technical Standard AS/ACIF S008.

ワイヤレス製品の法規規定

このセクションでは、ワイヤレス製品に関する以下の規制事項について説明します。

- 高周波暴露
- ブラジルのユーザーに対する告示

- カナダのユーザーに対する告示
- 台湾のユーザーに対する告知
- EU の規制に関する告知

高周波暴露

Exposure to radio frequency radiation

Caution The radiated output power of this device is far below the FCC radio frequency exposure limits. Nevertheless, the device shall be used in such a manner that the potential for human contact during normal operation is minimized. This product and any attached external antenna, if supported, shall be placed in such a manner to minimize the potential for human contact during normal operation. In order to avoid the possibility of exceeding the FCC radio frequency exposure limits, human proximity to the antenna shall not be less than 20 cm (8 inches) during normal operation.

ブラジルのユーザーに対する告示

Aviso aos usuários no Brasil

Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito à proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário. (Res.ANATEL 282/2001).

カナダのユーザーに対する告示

Notice to users in Canada/Note à l'attention des utilisateurs canadiens

For Indoor Use. This digital apparatus does not exceed the Class B limits for radio noise emissions from the digital apparatus set out in the Radio Interference Regulations of the Canadian Department of Communications. The internal wireless radio complies with RSS 210 and RSS GEN of Industry Canada.

Utiliser à l'intérieur. Le présent appareil numérique n'émet pas de bruit radioélectrique dépassant les limites applicables aux appareils numériques de la classe B prescrites dans le Règlement sur le brouillage radioélectrique édicté par le ministère des Communications du Canada. Le composant RF interne est conforme a la norme RSS-210 and RSS GEN d'Industrie Canada.

台湾のユーザーに対する告知

低功率電波輻射性電機管理辦法

第十二條

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更設計之特性及功能。

第十四條

低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。

前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫藥用電波輻射性電機設備之干擾。

EU の規制に関する告知

European Union Regulatory Notice

Products bearing the CE marking comply with the following EU Directives:

- Low Voltage Directive 2006/95/EC
- EMC Directive 2004/108/EC

CE compliance of this product is valid only if powered with the correct CE-marked AC adapter provided by HP.

If this product has telecommunications functionality, it also complies with the essential requirements of the following EU Directive:

- R&TTE Directive 1999/5/EC

Compliance with these directives implies conformity to harmonized European standards (European Norms) that are listed in the EU Declaration of Conformity issued by HP for this product or product family. This compliance is indicated by the following conformity marking placed on the product.

The wireless telecommunications functionality of this product may be used in the following EU and EFTA countries:

Austria, Belgium, Bulgaria, Cyprus, Czech Republic, Denmark, Estonia, Finland, France, Germany, Greece, Hungary, Iceland, Ireland, Italy, Latvia, Liechtenstein, Lithuania, Luxembourg, Malta, Netherlands, Norway, Poland, Portugal, Romania, Slovak Republic, Slovenia, Spain, Sweden, Switzerland and United Kingdom.

Products with 2.4-GHz wireless LAN devices

France

For 2.4 GHz Wireless LAN operation of this product certain restrictions apply: This product may be used indoor for the entire 2400-2483.5 MHz frequency band (channels 1-13). For outdoor use, only 2400-2454 MHz frequency band (channels 1-9) may be used. For the latest requirements, see http://www.art-telecom.fr.

Italy

License required for use. Verify with your dealer or directly with the General Direction for Frequency Planning and Management (Direzione Generale Pianificazione e Gestione Frequenze).

規制モデル番号

規制識別の目的で、製品には規制モデル番号が割り当てられています。お使いの製品の規制モデル番号は、SNPRC-1005-01 です。この規制番号は、市販名 (HP Officejet 7500A (E910) Wide Format e-All-in-One) や製品番号と混同しないでください。

適合宣言書

DECLARATION OF CONFORMITY
according to ISO/IEC 17050-1 and EN 17050-1

Supplier's Name:	Hewlett-Packard Company	DoC#: SNPRC-1005-01-B
Supplier's Address:	138, Depot Road, #02-01, #04-01 Singapore 109683	

declares, that the product

Product Name and Model:	HP Officejet 7500A Wide Format e-All-in-One Printer
Regulatory Model Number:[1)]	SNPRC-1005-01
Product Options:	All
Radio Module	SDGOB-0892
Power adaptor:	0957-2271

conforms to the following Product Specifications and Regulations:

SAFETY:	IEC60950-1:2005 (2nd Edition) / EN60950-1:2006 EN 62311:2008
EMC:	CISPR 22:2005 + A1:2005/EN55022:2006 + A1:2007 Class B EN 55024:1998 +A1:2001 + A2:2003 EN 61000-3-2:2006 EN 61000-3-3:1995 +A1: 2001 + A2:2005 FCC CFR 47, Part 15 Class B / ICES-003, Issue 4 Class B ETSI EN301 489-1 V1.8.1:2008-04, ETSI EN301 489-17 V1.3.2:2008-04
Telecom:	TBR 21: 1998[3)] FCC Rules and Regulations 47CFR Part 68 TIA-968-A-1+A-2+A-3+A-4+A-5 Telecommunications – Telephone Terminal Equipment CS-03, Part I, Issue 9, Feb 2005 EN 300 328 V1.7.1:2006
Energy Use:	Regulation (EC) No. 1275/2008 ENERGY STAR ® Qualified Imaging Equipment Operational Mode (OM) Test Procedure Regulation (EC) No. 278/2009 Test Method for Calculating the Energy Efficiency of Single-Voltage External Ac-Dc and Ac-Ac Power Supplies

Supplementary Information:

1. This product is assigned a Regulatory Model Number which stays with the regulatory aspects of the design. The Regulatory Model Number is the main product identifier in the regulatory documentation and test reports, this number should not be confused with the marketing name or the product numbers.
2. This product complies with the requirements of the Low Voltage Directive 2006/95/EC, the EMC Directive 2004/108/EC, the EuP Directive 2005/32/EC & the R&TTE Directive 99/5/EC and carries the CE marking accordingly. In addition, it complies with the WEEE Directive 2002/96/EC and RoHS Directive 2002/95/EC.
3. This product complies with TBR21:1998, except clause 4.7.1 (DC characteristic), which complies with ES 203 021-3, clause 4.7.1.
4. This Device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two Conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
5. The product was tested in a typical configuration.

Yik Hou Meng
Product Regulations Manager
Customer Assurance, Business Printing Division

Singapore
3 March 2010

Local contact for regulatory topics only:
EMEA: Hewlett-Packard GmbH, HQ-TRE, Herrenberger Strasse 140, 71034 Boeblingen, Germany www.hp.com/go/certificates
USA : Hewlett-Packard, 3000 Hanover St., Palo Alto 94304, U.S.A. 650-857-1501

環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム

Hewlett-Packard では、優れた製品を環境に対して適切な方法で提供することに積極的に取り組んでいます。この製品では、再利用を考慮した設計を取り入れています。高度な機能と信頼性を確保する一方、素材の種類は最小限にとどめられています。素材が異なる部分は、簡単に分解できるように作られています。金具などの接合部品は、作業性を考慮した分かりやすい場所にあるので、一般的な工具を使って簡単に取り外すことができます。重要な部品も手の届きやすい場所にあり、取り外しや修理が簡単に行えます。

詳細については、 HP Web サイトの次のアドレスにある「環境保護ホーム」にアクセスしてください。

www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/index.html

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- 用紙の使用
- プラスチック
- 化学物質安全性データシート
- リサイクルプログラム
- HP インクジェット サプライ品リサイクル プログラム
- EU の一般家庭ユーザーによる廃棄機器の処理
- 電力消費
- 化学物質
- RoHS に関する告知 (中国のみ)

用紙の使用

本プリンターは DIN 19309 と EN 12281：2002 にしたがったリサイクル用紙の使用に適しています。

プラスチック

25 グラム以上のプラスチックのパーツには、国際規格に基づく材料識別マークが付いているため、プリンターを処分する際にプラスチックを正しく識別することができます。

化学物質安全性データシート

化学物質等安全データシート (MSDS) は、次の HP Web サイトから入手できます。

www.hp.com/go/msds

リサイクルプログラム

HP は世界中の国/地域で、大規模なエレクトロニクス リサイクル センターと提携して、さまざまな製品回収およびリサイクル プログラムを次々に実施しております。また、弊社の代表的製品の一部を再販することで、資源を節約し

ています。HP 製品のリサイクルについての詳細は、下記サイトをご参照ください。

www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/recycle/inkjet.html

HP インクジェット サプライ品リサイクル プログラム

HP では、環境の保護に積極的に取り組んでいます。HP のインクジェット消耗品リサイクル プログラムは多くの国/地域で利用可能であり、これを使用すると使用済みのプリント カートリッジおよびインク カートリッジを無料でリサイクルすることができます。詳細については、次の Web サイトを参照してください。

www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/recycle/inkjet.html

EU の一般家庭ユーザーによる廃棄機器の処理

English

Disposal of Waste Equipment by Users in Private Households in the European Union
This symbol on the product or on its packaging indicates that this product must not be disposed of with your other household waste. Instead, it is your responsibility to dispose of your waste equipment by handing it over to a designated collection point for the recycling of waste electrical and electronic equipment. The separate collection and recycling of your waste equipment at the time of disposal will help to conserve natural resources and ensure that it is recycled in a manner that protects human health and the environment. For more information about where you can drop off your waste equipment for recycling, please contact your local city office, your household waste disposal service or the shop where you purchased the product.

Français

Évacuation des équipements usagés par les utilisateurs dans les foyers privés au sein de l'Union européenne
La présence de ce symbole sur le produit ou sur son emballage indique que vous ne pouvez pas vous débarrasser de ce produit de la même façon que vos déchets courants.
Au contraire, vous êtes responsable de l'évacuation de vos équipements usagés et, à cet effet, vous êtes tenu de les remettre à un point de collecte agréé pour le recyclage des équipements électriques et électroniques usagés. Le tri, l'évacuation et le recyclage séparés de vos équipements usagés permettent de préserver les ressources naturelles et de s'assurer que ces équipements sont recyclés dans le respect de la santé humaine et de l'environnement. Pour plus d'informations sur les lieux de collecte des équipements usagés, veuillez contacter votre mairie, votre service de traitement des déchets ménagers ou le magasin où vous avez acheté le produit.

Deutsch

Entsorgung von Elektrogeräten durch Benutzer in privaten Haushalten in der EU
Dieses Symbol auf dem Produkt oder dessen Verpackung gibt an, dass das Produkt nicht zusammen mit dem Restmüll entsorgt werden darf. Es obliegt daher Ihrer Verantwortung, das Gerät an einer entsprechenden Stelle für die Entsorgung oder Wiederverwertung von Elektrogeräten aller Art abzugeben (z.B. ein Wertstoffhof). Die separate Sammlung und das Recyceln Ihrer alten Elektrogeräte zum Zeitpunkt ihrer Entsorgung trägt zum Schutz der Umwelt bei und gewährleistet, dass sie auf eine Art und Weise recycelt werden, die keine Gefährdung für die Gesundheit des Menschen und der Umwelt darstellt. Weitere Informationen darüber, wo Sie alte Elektrogeräte zum Recyceln abgeben können, erhalten Sie bei den örtlichen Behörden, Wertstoffhöfen oder dort, wo Sie das Gerät erworben haben.

Italiano

Smaltimento di apparecchiature da rottamare da parte di privati nell'Unione Europea
Questo simbolo che appare sul prodotto o sulla confezione indica che il prodotto non deve essere smaltito assieme agli altri rifiuti domestici. Gli utenti devono provvedere allo smaltimento delle apparecchiature da rottamare portandole al luogo di raccolta indicato per il riciclaggio delle apparecchiature elettriche ed elettroniche. La raccolta e il riciclaggio separati delle apparecchiature da rottamare in fase di smaltimento favoriscono la conservazione delle risorse naturali e garantiscono che tali apparecchiature vengano rottamate nel rispetto dell'ambiente e della tutela della salute. Per ulteriori informazioni sui punti di raccolta delle apparecchiature da rottamare, contattare il proprio comune di residenza, il servizio di smaltimento dei rifiuti locale o il negozio presso il quale è stato acquistato il prodotto.

Español

Eliminación de residuos de aparatos eléctricos y electrónicos por parte de usuarios domésticos en la Unión Europea
Este símbolo en el producto o en el embalaje indica que no se puede desechar el producto junto con los residuos domésticos. Por el contrario, si debe eliminar este tipo de residuo, es responsabilidad del usuario entregarlo en un punto de recogida designado de reciclado de aparatos electrónicos y eléctricos. El reciclaje y la recogida por separado de estos residuos en el momento de la eliminación ayudará a preservar recursos naturales y a garantizar que el reciclaje proteja la salud y el medio ambiente. Si desea información adicional sobre los lugares donde puede dejar estos residuos para su reciclado, póngase en contacto con las autoridades locales de su ciudad, con el servicio de gestión de residuos domésticos o con la tienda donde adquirió el producto.

Česky

Likvidace vysloužilého zařízení uživateli v domácnosti v zemích EU
Tato značka na produktu nebo na jeho obalu označuje, že tento produkt nesmí být likvidován prostým vyhozením do běžného domovního odpadu. Odpovídáte za to, že vysloužilé zařízení bude předáno k likvidaci do stanovených sběrných míst určených k recyklaci vysloužilých elektrických a elektronických zařízení. Likvidace vysloužilého zařízení samostatným sběrem a recyklací napomáhá zachování přírodních zdrojů a zajišťuje, že recyklace proběhne způsobem chránícím lidské zdraví a životní prostředí. Další informace o tom, kam můžete vysloužilé zařízení předat k recyklaci, můžete získat od úřadů místní samosprávy, od společnosti provádějící svoz a likvidaci domovního odpadu nebo v obchodě, kde jste produkt zakoupili.

Dansk

Bortskaffelse af affaldsudstyr for brugere i private husholdninger i EU
Dette symbol på produktet eller på dets emballage indikerer, at produktet ikke må bortskaffes sammen med andet husholdningsaffald. I stedet er det dit ansvar at bortskaffe affaldsudstyr ved at aflevere det på dertil beregnede indsamlingssteder med henblik på genbrug af elektrisk og elektronisk affaldsudstyr. Den separate indsamling og genbrug af dit affaldsudstyr på tidspunktet for bortskaffelse er med til at bevare naturlige ressourcer og sikre, at genbrug finder sted på en måde, der beskytter menneskers helbred samt miljøet. Hvis du vil vide mere om, hvor du kan aflevere dit affaldsudstyr til genbrug, kan du kontakte kommunen, det lokale renovationsvæsen eller den forretning, hvor du købte produktet.

Nederlands

Afvoer van afgedankte apparatuur door gebruikers in particuliere huishoudens in de Europese Unie
Dit symbool op het product of de verpakking geeft aan dat dit product niet mag worden afgevoerd met het huishoudelijk afval. Het is uw verantwoordelijkheid uw afgedankte apparatuur af te leveren op een aangewezen inzamelpunt voor de verwerking van afgedankte elektrische en elektronische apparatuur. De gescheiden inzameling en verwerking van uw afgedankte apparatuur draagt bij tot het sparen van natuurlijke bronnen en tot het hergebruik van materiaal op een wijze die de volksgezondheid en het milieu beschermt. Voor meer informatie over waar u uw afgedankte apparatuur kunt inleveren voor recycling kunt u contact opnemen met het gemeentehuis in uw woonplaats, de reinigingsdienst of de winkel waar u het product hebt aangeschaft.

Eesti

Eramajapidamistes kasutuselt kõrvaldatavate seadmete käitlemine Euroopa Liidus
Kui tootel või toote pakendil on see sümbol, ei tohi seda toodet visata olmejäätmete hulka. Teie kohus on viia tarbetuks muutunud seade selleks ettenähtud elektri- ja elektroonikaseadmete utiliseerimiskohta. Utiliseeritavate seadmete eraldi kogumine ja käitlemine aitab säästa loodusvarasid ning tagada, et käitlemine toimub inimeste tervisele ja keskkonnale ohutult. Lisateavet selle kohta, kuhu saate utiliseeritava seadme käitlemiseks viia, saate küsida kohalikust omavalitsusest, olmejäätmete utiliseerimispunktist või kauplusest, kust te seadme ostsite.

Suomi

Hävitettävien laitteiden käsittely kotitalouksissa Euroopan unionin alueella
Tämä tuotteessa tai sen pakkauksessa oleva merkintä osoittaa, että tuotetta ei saa hävittää talousjätteiden mukana. Käyttäjän velvollisuus on huolehtia siitä, että hävitettävä laite toimitetaan sähkö- ja elektroniikkalaiteromun keräyspisteeseen. Hävitettävien laitteiden erillinen keräys ja kierrätys säästää luonnonvaroja. Näin toimimalla varmistetaan myös, että kierrätys tapahtuu tavalla, joka suojelee ihmisten terveyttä ja ympäristöä. Saat tarvittaessa lisätietoja jätteiden kierrätyspaikoista paikallisilta viranomaisilta, jäteyhtiöiltä tai tuotteen jälleenmyyjältä.

Ελληνικά

Απόρριψη άχρηστων συσκευών στην Ευρωπαϊκή Ένωση
Το παρόν σύμβολο στον εξοπλισμό ή στη συσκευασία του υποδεικνύει ότι το προϊόν αυτό δεν πρέπει να πεταχτεί μαζί με άλλα οικιακά απορρίμματα. Αντίθετα, ευθύνη σας είναι να απορρίψετε τις άχρηστες συσκευές σε μια καθορισμένη μονάδα συλλογής απορριμμάτων για την ανακύκλωση άχρηστου ηλεκτρικού και ηλεκτρονικού εξοπλισμού. Η χωριστή συλλογή και ανακύκλωση των άχρηστων συσκευών θα συμβάλει στη διατήρηση των φυσικών πόρων και στη διασφάλιση ότι θα ανακυκλωθούν με τέτοιον τρόπο, ώστε να προστατεύεται η υγεία των ανθρώπων και το περιβάλλον. Για περισσότερες πληροφορίες σχετικά με το πού μπορείτε να απορρίψετε τις άχρηστες συσκευές για ανακύκλωση, επικοινωνήστε με τις κατά τόπους αρμόδιες αρχές ή με το κατάστημα από το οποίο αγοράσατε το προϊόν.

Magyar

A hulladékanyagok kezelése a magánháztartásokban az Európai Unióban
Ez a szimbólum, amely a terméken vagy annak csomagolásán van feltüntetve, azt jelzi, hogy a termék nem kezelhető együtt az egyéb háztartási hulladékkal. Az Ön feladata, hogy a készülék hulladékanyagait eljuttassa olyan kijelölt gyűjtőhelyre, amely az elektromos hulladékanyagok és az elektronikus berendezések újrahasznosításával foglalkozik. A hulladékanyagok elkülönített gyűjtése és újrahasznosítása hozzájárul a természeti erőforrások megőrzéséhez, egyúttal azt is biztosítja, hogy a hulladék újrahasznosítása az egészségre és a környezetre nem ártalmas módon történik. Ha tájékoztatást szeretne kapni azokról a helyekről, ahol leadhatja újrahasznosításra a hulladékanyagokat, forduljon a helyi önkormányzathoz, a háztartási hulladék begyűjtésével foglalkozó vállalathoz vagy a termék forgalmazójához.

Latviski

Lietotāju atbrīvošanās no nederīgām ierīcēm Eiropas Savienības privātajās mājsaimniecībās
Šis simbols uz ierīces vai tās iepakojuma norāda, ka šo ierīci nedrīkst izmest kopā ar pārējiem mājsaimniecības atkritumiem. Jūs esat atbildīgs par atbrīvošanos no nederīgās ierīces, to nododot norādītajā savākšanas vietā, lai tiktu veikta nederīgā elektriskā un elektroniskā aprīkojuma otrreizējā pārstrāde. Speciāla nederīgās ierīces savākšana un otrreizējā pārstrāde palīdz taupīt dabas resursus un nodrošina tādu otrreizējo pārstrādi, kas sargā cilvēku veselību un apkārtējo vidi. Lai iegūtu papildu informāciju par to, kur otrreizējai pārstrādei var nogādāt nederīgo ierīci, lūdzu, sazinieties ar vietējo pašvaldību, mājsaimniecības atkritumu savākšanas dienestu vai veikalu, kurā iegādājāties šo ierīci.

Lietuviškai

Europos Sąjungos vartotojų ir privačių namų ūkių atliekamos įrangos išmetimas
Šis simbolis ant produkto arba jo pakuotės nurodo, kad produktas negali būti išmestas kartu su kitomis namų ūkio atliekomis. Jūs privalote išmesti savo atliekamą įrangą atiduodami ją į atliekamos elektronikos ir elektros įrangos perdirbimo punktus. Jei atliekama įranga bus atskirai surenkama ir perdirbama, bus išsaugomi natūralūs ištekliai ir užtikrinama, kad įranga yra perdirbta žmogaus sveikatą ir gamtą tausojančiu būdu. Dėl informacijos apie tai, kur galite išmesti atliekamą perdirbti skirtą įrangą kreipkitės į atitinkamą vietos tarnybą, namų ūkio atliekų išvežimo tarnybą arba į parduotuvę, kurioje pirkote produktą.

Polski

Utylizacja zużytego sprzętu przez użytkowników domowych w Unii Europejskiej
Symbol ten umieszczony na produkcie lub opakowaniu oznacza, że tego produktu nie należy wyrzucać razem z innymi odpadami domowymi. Użytkownik jest odpowiedzialny za dostarczenie zużytego sprzętu do wyznaczonego punktu gromadzenia zużytych urządzeń elektrycznych i elektronicznych. Gromadzenie osobno i recykling tego typu odpadów przyczynia się do ochrony zasobów naturalnych i jest bezpieczny dla zdrowia i środowiska naturalnego. Dalsze informacje na temat sposobu utylizacji zużytych urządzeń można uzyskać u odpowiednich władz lokalnych, w przedsiębiorstwie zajmującym się usuwaniem odpadów lub w miejscu zakupu produktu.

Português

Descarte de equipamentos por usuários em residências da União Européia
Este símbolo no produto ou na embalagem indica que o produto não pode ser descartado junto com o lixo doméstico. No entanto, é sua responsabilidade levar os equipamentos a serem descartados a um ponto de coleta designado para a reciclagem de equipamentos eletro-eletrônicos. A coleta separada e a reciclagem dos equipamentos no momento do descarte ajudam na conservação dos recursos naturais e garantem que os equipamentos serão reciclados de forma a proteger a saúde das pessoas e o meio ambiente. Para obter mais informações sobre onde descartar equipamentos para reciclagem, entre em contato com o escritório local de sua cidade, o serviço de limpeza pública de seu bairro ou a loja em que adquiriu o produto.

Slovenčina

Postup používateľov v krajinách Európskej únie pri vyhadzovaní zariadenia v domácom používaní do odpadu
Tento symbol na produkte alebo na jeho obale znamená, že nesmie by vyhodený s iným komunálnym odpadom. Namiesto toho máte povinnos odovzda toto zariadenie na zbernom mieste, kde sa zabezpečuje recyklácia elektrických a elektronických zariadení. Separovaný zber a recyklácia zariadenia určeného na odpad pomôže chráni prírodné zdroje a zabezpečí taký spôsob recyklácie, ktorý bude chráni ľudské zdravie a životné prostredie. Ďalšie informácie o separovanom zbere a recyklácii získate na miestnom obecnom úrade, vo firme zabezpečujúcej zber vášho komunálneho odpadu alebo v predajni, kde ste produkt kúpili.

Slovenščina

Ravnanje z odpadno opremo v gospodinjstvih znotraj Evropske unije
Ta znak na izdelku ali embalaži izdelka pomeni, da izdelka ne smete odlagati skupaj z drugimi gospodinjskimi odpadki. Odpadno opremo ste dolžni oddati na določenem zbirnem mestu za recikliranje odpadne električne in elektronske opreme. Z ločenim zbiranjem in recikliranjem odpadne opreme ob odlaganju boste pomagali ohraniti naravne vire in zagotovili, da bo odpadna oprema reciklirana tako, da se varuje zdravje ljudi in okolje. Več informacij o mestih, kjer lahko oddate odpadno opremo za recikliranje, lahko dobite na občini, v komunalnem podjetju ali trgovini, kjer ste izdelek kupili.

Svenska

Kassering av förbrukningsmaterial, för hem- och privatanvändare i EU
Produkter eller produktförpackningar med den här symbolen får inte kasseras med vanligt hushållsavfall. I stället har du ansvar för att produkten lämnas till en behörig återvinningsstation för hantering av el- och elektronikprodukter. Genom att lämna kasserade produkter till återvinning hjälper du till att bevara våra gemensamma naturresurser. Dessutom skyddas både människor och miljön när produkter återvinns på rätt sätt. Kommunala myndigheter, sophanteringsföretag eller butiken där varan köptes kan ge mer information om var du lämnar kasserade produkter för återvinning.

電力消費

ENERGY STAR® ロゴがマーキングされた Hewlett-Packard 印刷/イメージング機器は、U.S. Environmental Protection Agency (米国環境保護庁) のイメージン

グ機器のエネルギー スター仕様に従って認定されています。エネルギー スター認定のイメージング製品には、以下のマークが付いています。

ENERGY STAR は米国で登録された米国環境保護局 (USEPA) のサービスマークです。当社は国際エネルギースター プログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースター プログラムの基準に適合していると判断します。

追加のエネルギー スター認定イメージング製品モデルに関する情報については、以下をご覧ください。

www.hp.com/go/energystar

化学物質

HP では、REACH（**Regulation EC No 1907/2006 of the European Parliament and the Council**）などの法的要件に準拠するため、弊社製品に含まれる化学物質に関する情報を、必要に応じてお客様に提供することに努めています。この製品の化学物質に関するレポートは、次の Web サイトに掲載されています。www.hp.com/go/reach

RoHS に関する告知 (中国のみ)

毒性危険有害物質表

有毒有害物质表

根据中国《电子信息产品污染控制管理办法》

零件描述	有毒有害物质和元素					
	铅	汞	镉	六价铬	多溴联苯	多溴联苯醚
外壳和托盘*	0	0	0	0	0	0
电线*	0	0	0	0	0	0
印刷电路板*	X	0	0	0	0	0
打印系统*	X	0	0	0	0	0
显示器*	X	0	0	0	0	0
喷墨打印机墨盒*	0	0	0	0	0	0
驱动光盘*	X	0	0	0	0	0
扫描仪*	X	X	0	0	0	0
网络配件*	X	0	0	0	0	0
电池板*	X	0	0	0	0	0
自动双面打印系统*	0	0	0	0	0	0
外部电源*	X	0	0	0	0	0

0: 指此部件的所有均一材质中包含的这种有毒有害物质，含量低于SJ/T11363-2006 的限制
X: 指此部件使用的均一材质中至少有一种包含的这种有毒有害物质，含量高于SJ/T11363-2006 的限制
注：环保使用期限的参考标识取决于产品正常工作的温度和湿度等条件
*以上只适用于使用这些部件的产品

サードパーティ ライセンス

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- HP Officejet 7500A (E910) e-All-in-One

HP Officejet 7500A (E910) e-All-in-One

LICENSE.aes-pubdom--crypto

/* rijndael-alg-fst.c

*

* @version 3.0 (December 2000)

*

* Optimised ANSI C code for the Rijndael cipher (now AES)

*

* @author Vincent Rijmen <vincent.rijmen@esat.kuleuven.ac.be>

* @author Antoon Bosselaers <antoon.bosselaers@esat.kuleuven.ac.be>

* @author Paulo Barreto <paulo.barreto@terra.com.br>

*

* This code is hereby placed in the public domain.

*

* THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHORS "AS IS" AND ANY EXPRESS

* OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED

* WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE

* ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR CONTRIBUTORS BE

* LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR

* CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF

* SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR

* BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY,

* WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE

* OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE,

* EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

*/

LICENSE.expat-mit--expat

LICENSE.open_ssl--open_ssl

==
=========

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment:
   "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)"
4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact openssl-core@openssl.org.
5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL" nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written permission of the OpenSSL Project.
6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment:
   "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (http://www.openssl.org/)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT ``AS IS'' AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

==

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com). This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

==

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment:
   "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)"
4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact openssl-core@openssl.org.
5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL" nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written permission of the OpenSSL Project.
6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment:
   "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (http://www.openssl.org/)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT ``AS IS'' AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED

AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

==

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com). This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

==

Copyright 2002 Sun Microsystems, Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

ECC cipher suite support in OpenSSL originally developed by SUN MICROSYSTEMS, INC., and contributed to the OpenSSL project.

LICENSE.sha2-bsd--nos_crypto

/* FIPS 180-2 SHA-224/256/384/512 implementation

* Last update: 02/02/2007

* Issue date: 04/30/2005

*

* Copyright (C) 2005, 2007 Olivier Gay <olivier.gay@a3.epfl.ch>

* All rights reserved.

*

* Redistribution and use in source and binary forms, with or without

* modification, are permitted provided that the following conditions

* are met:

* 1. Redistributions of source code must retain the above copyright

* notice, this list of conditions and the following disclaimer.

* 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright

* notice, this list of conditions and the following disclaimer in the

* documentation and/or other materials provided with the distribution.

* 3. Neither the name of the project nor the names of its contributors

* may be used to endorse or promote products derived from this software

* without specific prior written permission.

*

* THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE PROJECT AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND

* ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE

* IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE

* ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE PROJECT OR CONTRIBUTORS BE LIABLE

* FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL

* DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS

* OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)

* HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT

* LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY

* OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF

* SUCH DAMAGE.

*/

LICENSE.zlib--zlib

zlib.h -- interface of the 'zlib' general purpose compression library

version 1.2.3, July 18th, 2005

Copyright (C) 1995-2005 Jean-loup Gailly and Mark Adler

This software is provided 'as-is', without any express or implied warranty. In no event will the authors be held liable for any damages arising from the use of this software.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose, including commercial applications, and to alter it and redistribute it freely, subject to the following restrictions:

1. The origin of this software must not be misrepresented; you must not claim that you wrote the original software. If you use this software in a product, an acknowledgment in the product documentation would be appreciated but is not required.
2. Altered source versions must be plainly marked as such, and must not be misrepresented as being the original software.
3. This notice may not be removed or altered from any source distribution.

Jean-loup Gailly Mark Adler

jloup@gzip.org madler@alumni.caltech.edu

The data format used by the zlib library is described by RFCs (Request for Comments) 1950 to 1952 in the files http://www.ietf.org/rfc/rfc1950.txt (zlib format), rfc1951.txt (deflate format) and rfc1952.txt (gzip format).

B HP サプライ品とアクセサリ

このセクションには、本プリンター向けの HP サプライ品とアクセサリ情報が記載されています。この情報は変更されることがあります。最新情報については、HP Web サイト (www.hpshopping.com) をご覧ください。また、Web サイトからご購入いただくこともできます。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- 印刷用サプライ品のオンライン注文
- サプライ品

印刷用サプライ品のオンライン注文

サプライ品をオンライン注文したり、印刷可能なショッピングリストを作成するには、本プリンターに付属している HP ソフトウェアを開いて、**[ショッピング]** をクリックします。**[サプライのオンライン ショップ]** を選択します。お客様の許可を得た上で、HP ソフトウェアはモデル番号、シリアル番号、推定インク レベルなどのプリンター情報をアップロードします。ご使用のプリンターに対応する HP サプライ品があらかじめ選択されています。HP ストアおよびその他のオンラインストアでは、数量の変更、製品の追加または削除、ショッピングリストの印刷、オンライン購入などが行えます (オプションは国または地域によって異なります)。カートリッジ情報やオンライン ショッピングへのリンクは、インクの警告メッセージでも表示されます。

www.hp.com/buy/supplies にアクセスして、オンラインでご注文いただくこともできます。お住まいの国/地域を選択し、続いて画面の指示に従ってプリンター、次にサプライ品を選択してください。

注記 カートリッジのオンライン注文は、取り扱っていない国/地域もあります。電話によるご注文、販売代理店のご案内、ショッピング リストの印刷方法などに関する情報が多くの国で提供されています。さらに、www.hp.com/buy/supplies ページの一番上にある [ご購入方法] で、HP 製品購入に関する情報が得られます。

サプライ品

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- インク カートリッジ
- HP メディア

インク カートリッジ

カートリッジのオンライン注文は、取り扱っていない国/地域もあります。電話によるご注文、販売代理店のご案内、ショッピング リストの印刷方法などに関する情報が多くの国で提供されています。さらに、www.hp.com/buy/

supplies ページの一番上にある [ご購入方法] で、HP 製品購入に関する情報が得られます。

カートリッジ番号は次の場所で確認できます。

- 組み込み Web サーバーで、**[ツール]** タブをクリックし、**[製品情報]** の下の **[インク ゲージ]** をクリックします。詳しくは、組み込み Web サーバーを参照してください。
- 交換するインク カートリッジのラベル。
- プリンター ステータス レポートの理解 (プリンター ステータス レポートについてを参照)。

注記 インク レベルの警告およびインジケーターは、交換用インクを用意できるよう情報を提供します。インク残量が少ないという警告メッセージが表示されたら、印刷できなくなる前に交換用のプリント カートリッジを準備してください。インク カートリッジを交換する必要があるのは、交換のメッセージが表示された場合だけです。

HP メディア

HP プレミアム用紙などのメディアを注文するには、www.hp.com にアクセスしてください。

	通常のドキュメントの印刷には、ColorLok ロゴ付きの普通紙をお勧めします。ColorLok ロゴが入った用紙はすべて高い信頼性および印刷品質基準に適合するよう独自にテストされており、通常の普通紙に比べ、くっきり鮮明な黒色を再現し、乾燥が速い文書を実現しています。ColorLok ロゴ付きの用紙は、さまざまな重量とサイズのものが主要な用紙メーカーから販売されています。

C 追加のファクス セットアップ

「セットアップ ガイド」 に記載されたすべての手順が完了したら、このセクションの説明を読みファクスのセットアップを行ってください。「セットアップ ガイド」は後で使用できるように保管してください。

このセクションでは、ファクス機能が同じ電話回線上の機器やサービスと正常に動作するように、プリンターを設定する方法を説明します。

ヒント ファクス セットアップ ウィザード (Windows) または HP セットアップ アシスタント (Mac OS X) を使用して、応答モードやファクスのヘッダー情報などの重要なファクス設定を簡単に設定することもできます。これらのツールにはプリンターにインストールしている HP ソフトウェアを通してアクセスできます。これらのツールを実行したら、このセクションで説明する手順に従ってファクスのセットアップを行います。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- ファクス機能のセットアップ (パラレル方式の電話システム)
- シリアル方式のファクスのセットアップ
- ファクス設定のテスト

ファクス機能のセットアップ (パラレル方式の電話システム)

ファクスを使用できるように本プリンターのセットアップを開始する前に、お住まいの国/地域で採用されている電話の種類を確認してください。採用され

ている電話システムの方式がシリアル方式かパラレル方式かによって、ファクスのセットアップ手順が異なります。

- 下の表に一覧する国/地域に、お住まいの国/地域がない場合は、シリアル方式の電話システムである可能性があります。シリアル方式の電話システムを使用する国/地域の場合は、共有する電話機器 (モデム、電話、留守番電話等) のコネクターが異なるため、本プリンターの “2-EXT” ポートに物理接続することができません。代わりに、すべての機器を壁側のモジュラー ジャックに接続する必要があります。

  注記 シリアル方式の電話システムを使用する一部の国/地域では、壁側のプラグを追加して、そこにプリンターに付属している電話コードを接続しなければならない場合があります。このようにすると、プリンターを差し込んでいる壁側のモジュラー ジャックに別の通信機器を接続できます。

  国/地域に対して提供されたアダプター用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

- お住まいの国/地域が下の表に一覧されている場合、お使いの電話はパラレル方式の電話システムである可能性があります。パラレル方式の電話システムの場合、共有する電話機器を本プリンター背面の “2-EXT” ポートを使用して電話回線に接続できます。

  注記 パラレル方式の電話システムの場合は、プリンターに付属している 2 線式電話コードを使用して、壁側のモジュラー ジャックにプリンターを接続することをお勧めします。

表 C-1 パラレル タイプの電話の国または地域

アルゼンチン	オーストラリア	ブラジル
カナダ	チリ	中国
コロンビア	ギリシア	インド
インドネシア	アイルランド	日本
韓国	南米	マレーシア
メキシコ	フィリッピン	ポーランド
ポルトガル	ロシア	サウジアラビア
シンガポール	スペイン	台湾
タイ	アメリカ	ベネズエラ
ベトナム		

シリアル方式またはパラレル方式のどちらの電話方式かわからない場合は、最寄りの電話会社にお問い合わせください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

• 自宅またはオフィスに合った正しいファクス セットアップの選択
• ケース A：単独のファクス回線 (電話の着信なし)
• ケース B：DSL の環境でのプリンターのセットアップ
• ケース C：PBX 電話システムまたは ISDN 環境でのプリンターのセットアップ
• ケース D：同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用
• ケース E：電話とファクスを一緒に利用する
• ケース F：電話とファクスとボイスメール サービスを一緒に利用する
• ケース G：同じ回線でファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する (電話の着信なし)
• ケース H：電話とファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する
• ケース I：電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する
• ケース J：電話とファクスとコンピューター モデムと留守番電話を一緒に利用する
• ケース K：電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムとボイス メールを一緒に利用する

自宅またはオフィスに合った正しいファクス セットアップの選択

正常にファクスの送受信を行うには、本プリンターと同じ電話回線を共有している機器とサービスの種類を認識する必要があります。既存のオフィス機器を直接本プリンターに接続する必要性が生じたり、ファクスを正常に送受信できるようにするためにファクス設定を変更する必要が生じる可能性があるためです。

1. 電話がシリアル方式かパラレル方式かを判断します (ファクス機能のセットアップ (パラレル方式の電話システム) を参照)。
   a. シリアル方式の電話システムの場合 - シリアル方式のファクスのセットアップ を参照してください。
   b. パラレル方式の電話システムの場合 - 手順 2 に進みます。
2. ファクスと一緒に利用する機器やサービスの組み合わせを選択します。
   • DSL：電話会社を通じてデジタル加入者線 (DSL) を利用。(DSL は、国/地域によっては ADSL と呼ばれています。)
   • PBX：構内交換機 (PBX) システムまたは統合サービス デジタル通信網 (ISDN) システム。

- 着信識別サービス：電話会社の着信識別サービスでは、複数の電話番号が与えられ、その電話番号ごとに呼び出し音のパターンを変えられます。
- 電話：電話をプリンターのファクスに使用するのと同じ電話番号で受信します。
- コンピューター ダイヤルアップ モデム：プリンターと同じ電話回線でコンピューター モデムを使用しています。次のいずれかに当てはまる場合は、コンピューター ダイヤルアップ モデムを利用しています。
    - ダイヤルアップ接続でコンピューターのソフトウェア アプリケーションから直接ファクスを送受信している。
    - ダイアルアップ接続でコンピューターから電子メールのメッセージを送受信している。
    - ダイアルアップ接続でコンピューターからインターネットを利用している。
- 留守番電話：プリンターのファクスに使用するのと同じ電話番号で電話に応答する留守番電話。
- ボイス メール サービス：プリンターのファクスと同じ番号での電話会社からのボイスメール サービスへの加入。

3. 表から、自宅やオフィスの設定に当てはまる機器とサービスの組み合わせを選択してください。次に、推奨するファクス セットアップを調べます。各方法については、この後手順を追って説明します。

注記 自宅またはオフィスのセットアップがこのセクションで説明されていない場合、プリンターを通常のアナログ電話のようにセットアップします。付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックに、もう一方の端を 本プリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。他の電話コードを使用している場合は、ファクスの送受信に問題が発生することがあります。

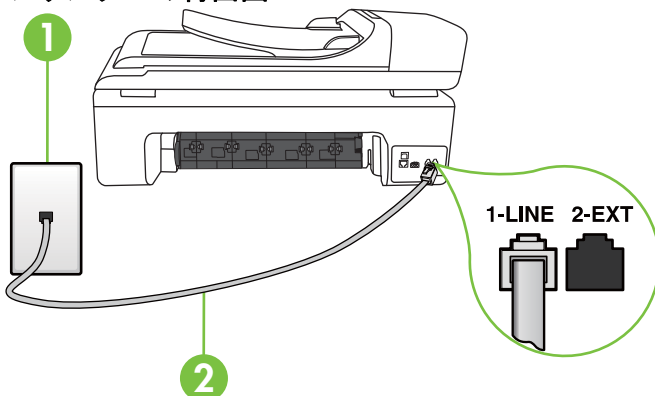
国/地域に対して提供されたアダプター用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

ファクスと一緒に利用する機器やサービス							推奨するファクス セットアップ
DSL	PBX	着信識別サービス	電話	コンピューター ダイヤルアップ モデム	留守番電話	ボイス メールサービス	
							ケース A：単独のファクス回線 (電話の着信なし)
✓							ケース B：DSL の環境でのプリンターのセットアップ
	✓						ケース C：PBX 電話システムまたは ISDN 環境でのプリンターのセットアップ
		✓					ケース D：同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用
			✓				ケース E：電話とファクスを一緒に利用する
			✓			✓	ケース F：電話とファクスとボイスメール サービスを一緒に利用する
				✓			ケース G：同じ回線でファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する

(続き)

ファクスと一緒に利用する機器やサービス							推奨するファクス セットアップ
DSL	PBX	着信識別サービス	電話	コンピューター ダイヤルアップ モデム	留守番電話	ボイス メールサービス	
							(電話の着信なし)
			✓	✓			ケース H : 電話とファクスとコンピューターモデムを一緒に利用する
			✓		✓		ケース I : 電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する
			✓	✓	✓		ケース J : 電話とファクスとコンピューターモデムと留守番電話を一緒に利用する
			✓	✓		✓	ケース K : 電話とファクスとコンピューターダイヤルアップ モデムとボイス メールを一緒に利用する

ケース A : 単独のファクス回線 (電話の着信なし)

電話を受け付けない単独の電話回線を利用し、この電話回線に機器を何も接続しない場合は、次のようにプリンターを設定します。

プリンターの背面図

1	壁側のモジュラー ジャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続する 国/地域に対して提供されたアダプター用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

単独のファクス回線の環境にプリンターをセットアップするには

1. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

   注記 国/地域に対して提供されたアダプター用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

   付属のコードで壁側のモジュラー ジャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

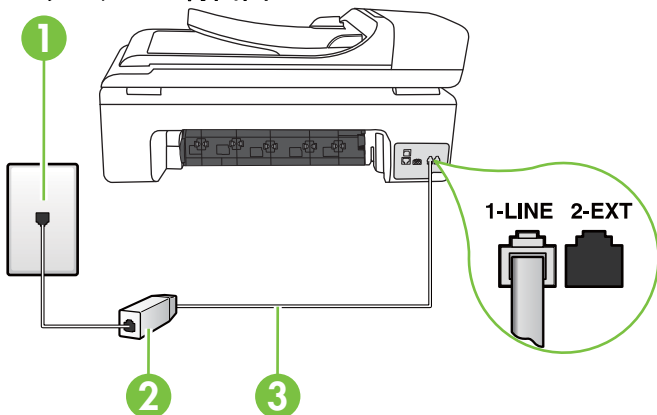
2. **[自動応答]** の設定をオンにします。
3. (オプション)**[応答呼出し回数]** 設定を最小設定 (呼び出し 2 回) に変更します。
4. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、プリンターは [**応答呼出し回数**] 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

ケース B：DSL の環境でのプリンターのセットアップ

電話会社の DSL サービスに加入していて、本プリンターに対して他に接続している機器がない場合、このセクションでの説明に従って、壁側のモジュラー ジャックと本プリンターの間に DSL フィルターを接続してください。DSL フィルターはプリンターに干渉する可能性のあるデジタル信号を除去することで、プリンターが電話回線と正常に通信できるようにします (DSL は、国/地域によっては ADSL と呼ばれています)。

注記 DSL を利用していて DSL フィルターを取り付けていないと、プリンターでファクスを送受信できなくなります。

プリンターの背面図

1	壁側のモジュラー ジャック
2	DSL プロバイダーから支給された DSL (または ADSL) フィルターおよびコード
3	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプター用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

DSL の環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL フィルターは、DSL プロバイダーから入手してください。
2. プリンター付属の電話コードの一方の端を DSL フィルターの開いているポートに接続し、もう一方の端をプリンター背面の 1-LINE というラベルの付いたポートに接続します。

   注記 国/地域に対して提供されたアダプター用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

   付属のコードで DSL フィルターとプリンターを接続しないと、正常にファクスできないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

   付属の電話コードは 1 本なので、このセットアップでは追加の電話コードが必要になる場合があります。

3. DSL フィルターの追加の電話コードを壁側のモジュラー ジャックに接続します。
4. ファクス テストを実行します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダー、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース C：PBX 電話システムまたは ISDN 環境でのプリンターのセットアップ

PBX または ISDN コンバーター/ターミナル アダプターを使用している場合、次の指示に従ってください。

- PBX または ISDN コンバーター/ターミナル アダプターを使用している場合は、ファクスおよび電話用のポートにプリンターを接続してください。また、ターミナル アダプターがお住まいの国/地域に対応したスイッチ タイプに設定されていることも確認してください。

  注記 ISDN システムの中には、ユーザーが特定の電話機器に応じてポートを設定できるようになっているものがあります。 たとえば、電話と G3 規格のファクスに 1 つのポートを割り当て、多目的用に別のポートを割り当てることができます。 ISDN コンバーターのファクス/電話ポートに接続すると問題が発生する場合は、多用途向けのポートを使用してみてください。このポートには "multi-combi" などのラベルが付いている場合があります。

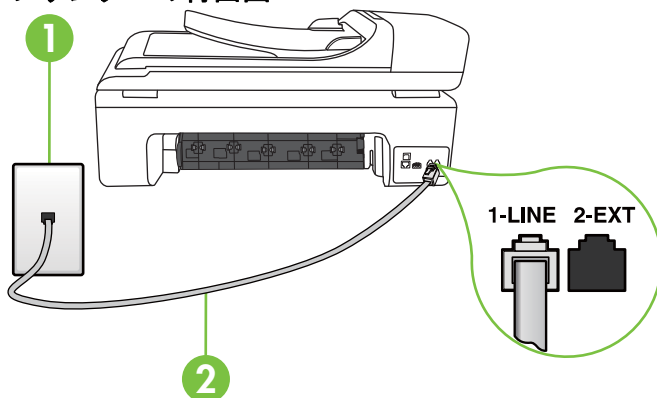
- PBX システムを使用している場合は、電話の呼び出し音をオフにします。

  注記 デジタル PBX システムの多くは、デフォルトで電話の呼び出し音が "オン" に設定されています。電話の呼び出し音はファクスの転送を妨害するため、プリンターでのファクスの送受信ができなくなります。電話の呼び出し音をオフに切り替える方法については、PBX 電話システム付属のマニュアルを参照してください。

- PBX システムを使用している場合は、ファクス番号をダイヤルする前に外線番号をダイヤルします。
- 付属のコードで本プリンターと壁側のモジュラー ジャックを接続していることを確認します。接続していない場合、ファクスの送受信を正常に行うことができません。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。付属の電話コードの長さが足りない場合は、最寄りの電気店でカプラーを購入し、電話コードを延長してください。
  国/地域に対して提供されたアダプター用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダー、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース D：同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用

1 本の電話回線に複数の電話番号があり、その電話番号ごとに呼び出し音のパターンを変える、電話会社の着信識別サービスを利用している場合、次のようにプリンターを設定します。

プリンターの背面図

1	壁側のモジュラー ジャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプター用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

着信識別サービスの環境でプリンターをセットアップするには

1. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

   注記 国/地域に対して提供されたアダプター用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

   付属のコードで壁側のモジュラー ジャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

2. **[自動応答]** の設定をオンにします。

3. [**応答呼出し音のパターン**] 設定を変更して、電話会社がお使いのファクス番号に指定した呼び出し音のパターンに合わせます。

注記 デフォルトでは、プリンターは呼び出し音のすべてのパターンに応答します。お使いのファクス番号に割り当てられている呼び出しパターンに一致するように [**応答呼出し音のパターン**] を設定しないと、プリンターは、電話と着信ファクスの両方に応答するか、そのどちらにも応答しない場合があります。

ヒント 応答呼び出し音のパターンを設定するには、プリンターのコントロール パネルの [呼び出し音のパターン検出] 機能を使用することもできます。この機能を使用すると、プリンターは着信呼び出しの呼び出し音のパターンを認識して録音し、この呼び出しに基づいて、電話会社がファクス呼び出しに割り当てた応答呼び出し音のパターンを自動的に判断します。詳しくは、着信識別応答呼び出し音のパターンの変更を参照してください。

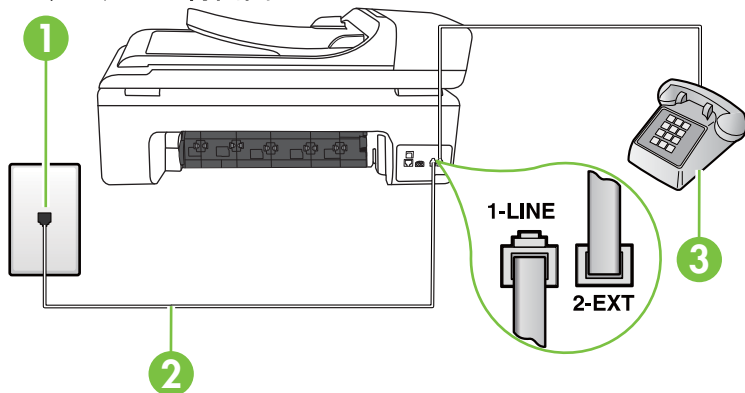
4. (オプション)[**応答呼出し回数**] 設定を最小設定 (呼び出し 2 回) に変更します。

5. ファクス テストを実行します。

プリンターは、指定した呼び出し回数 ([**応答呼出し回数**] 設定) の後、指定した呼び出しパターン ([**応答呼出し音のパターン**] 設定) が割り当てられた着信に自動的に応答します。プリンターは、送信側のファクス機にファクス受信トーンを発信しファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダー、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース E：電話とファクスを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線にオフィス機器 (またはボイスメールサービス) を何も接続しない場合は、次のようにプリンターを設定します。

プリンターの背面図

1	壁側のモジュラー ジャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプター用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
3	電話機 (オプション)

電話とファクスの共有回線環境にプリンターをセットアップするには

1. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

   注記 国/地域に対して提供されたアダプター用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

   付属のコードで壁側のモジュラー ジャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

2. 次のいずれかの操作を行います。
   - パラレル方式の電話システムを使用している場合、プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取り、このポートに電話を接続します。
   - シリアル方式の電話の場合は、壁のプラグが接続されたプリンターのケーブルの一番先に電話を直接接続します。
3. ここで、プリンターでのファクス呼び出し音の応答方法を、自動または手動に決めます。
   - 着信に**自動的に**応答するようにプリンターをセットアップすると、すべての着信に応答しファクスを受信します。この場合、プリンターはファクスと電話を区別できません。したがってユーザーが呼び出しを電話であると判断したら、プリンターが応答する前に電話にでる必要があります。着信に自動的に応答するようにプリンターをセットアップするには、**[自動応答]** 設定をオンにします。
   - ファクスに**手動で**応答するようにプリンターをセットアップする場合、ユーザーが手動で受信操作を行う必要があります。そうしないと、プリンターはファクスを受信できません。着信に手動で応答するようにプリンターをセットアップするには、**[自動応答]** 設定をオフにします。
4. ファクス テストを実行します。

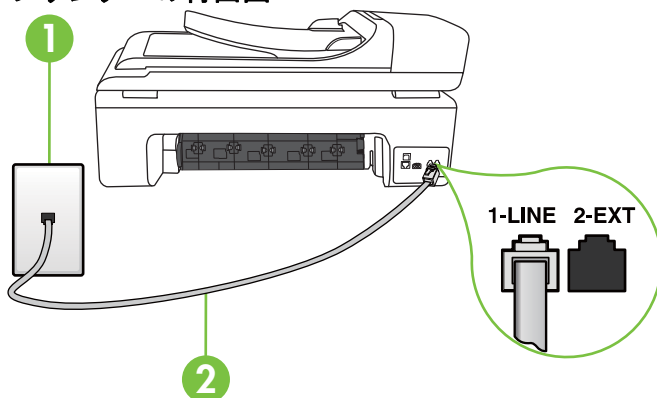
プリンターが着信に応答する前に受話器を取って、送信側ファクス機からのファクス トーンが聞こえた場合は、手動でファクスに応答します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダー、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース F：電話とファクスとボイスメール サービスを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、電話会社からボイス メール サービスも利用する場合は、次のようにプリンターを接続します。

注記 ファクスと同じ電話番号でボイス メール サービスを利用している場合、ファクスを自動受信することはできません。ファクスを手動で受信する必要があります。つまり、受信ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。これ以外にファクスを自動受信するには、電話会社に問い合わせて着信識別を利用するか、ファクス専用の別回線を取得してください。

プリンターの背面図

1	壁側のモジュラー ジャック
2	"1-LINE" ポート接続用にプリンター付属の電話コードを使用します 国/地域に対して提供されたアダプター用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

ボイス メール サービスの環境でプリンターをセットアップするには

1. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。
   国/地域に対して提供されたアダプター用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

   注記 国/地域に対して提供されたアダプター用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

   付属のコードで壁側のモジュラー ジャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

2. **[自動応答]** の設定をオフにします。
3. ファクス テストを実行します。

ファクス着信に直接応答してください。そうしないとプリンターでファクスを受信できなくなります。ボイスメールが応答する前に手動でファクスを開始する必要があります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダー、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース G：同じ回線でファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する (電話の着信なし)

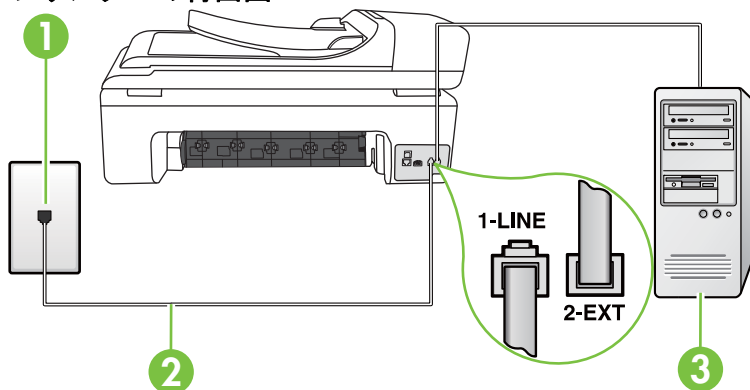
電話を受け付けないファクス回線を利用し、この回線にコンピューター モデムを接続する場合は、次のようにプリンターをセットアップします。

注記 コンピューター モデムを使用する場合、コンピューター モデムはプリンターと同じ電話回線を使用します。したがって、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

- コンピューターのダイヤルアップ モデム環境でプリンターをセットアップするには
- コンピューターの DSL/ADSL モデム環境でのプリンターのセットアップ

コンピューターのダイヤルアップ モデム環境でプリンターをセットアップするには

1 つの電話回線をファクスの送信とコンピューターのダイヤルアップ モデムに使用している場合は、次の手順に従ってプリンターをセットアップします。

プリンターの背面図

1	壁側のモジュラー ジャック
2	"1-LINE" ポート接続用にプリンター付属の電話コードを使用します 国/地域に対して提供されたアダプター用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
3	モデム搭載コンピューター

コンピューター ダイヤルアップ モデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピューター (コンピューター モデム) の背面から壁側のモジュラー ジャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュラー ジャックから抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの付いたポートに差し込みます。

3. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

   注記 国/地域に対して提供されたアダプター用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

   付属のコードで壁側のモジュラー ジャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

4. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

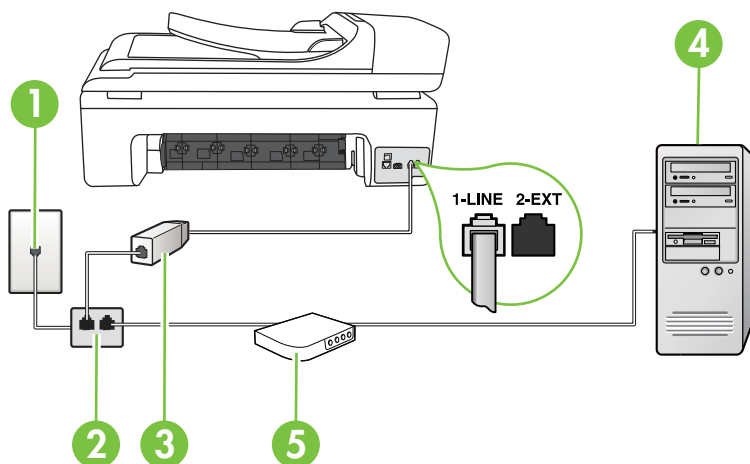
   注記 モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

5. **[自動応答]** の設定をオンにします。
6. (オプション)[**応答呼出し回数**] 設定を最小設定 (呼び出し 2 回) に変更します。
7. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、プリンターは [**応答呼出し回数**] 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機にファクス受信トーンを発信しファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダー、またはメーカーにお問い合わせください。

コンピューターの DSL/ADSL モデム環境でのプリンターのセットアップ

DSL 回線があり、その電話回線を使用してファクスを送信する場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。

1	壁側のモジュラー ジャック
2	パラレル スプリッター
3	DSL/ADSL フィルター プリンターに付属している壁側のモジュラー ジャックの一方の端を、プリンター背面の 1-LINE ポートにコードのもう一方の端を DSL/ADSL フィルターに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプター用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
4	コンピューター
5	コンピューターの DSL/ADSL モデム

注記 パラレル スプリッターは購入する必要があります。パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください)。

パラレル スプリッターの例

コンピューターの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL フィルターは、DSL プロバイダーから入手してください。
2. プリンターに付属の電話コードの一方の端を DSL フィルターに、もう一方の端をプリンター背面の 1-LINE というラベルの付いたポートに接続します。

   注記 国/地域に対して提供されたアダプター用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

   付属のコードで DSL フィルターとプリンターの背面を接続しないと、正常にファクスできないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

3. DSL フィルターをパラレル スプリッターに接続します。
4. DSL モデムをパラレル スプリッターに接続します。
5. パラレル スプリッターを壁側のモジュラー ジャックに接続します。
6. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、プリンターは [**応答呼出し回数**] 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機にファクス受信トーンを発信しファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダー、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース H：電話とファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ方法が 2 つあります。操作を開始する前に、コンピューターに備えられている電話ポートが 1 つか 2 つかを確認します。

注記 コンピューターに 1 つの電話ポートしかない場合、パラレル スプリッター (カプラーとも呼びます) を購入する必要があります(パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください)。

- 電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムを一緒に利用する
- 電話とファクスとコンピューターの DSL/ADSL モデムを一緒に利用する

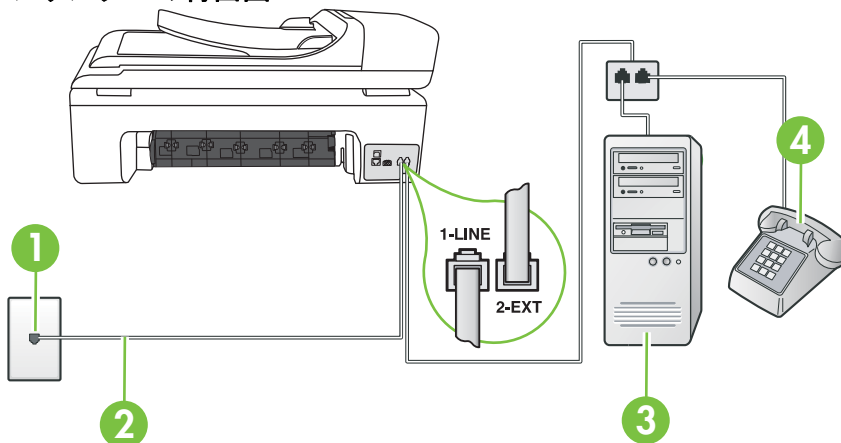
電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムを一緒に利用する

電話回線をファクスと電話の両方に使用する場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ方法が 2 つあります。操作を開始する前に、コンピューターに備えられている電話ポートが 1 つか 2 つかを確認します。

注記 コンピューターに 1 つの電話ポートしかない場合、パラレル スプリッター (カプラーとも呼びます) を購入する必要があります(パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください)。

パラレル スプリッターの例

電話ポートが 2 つあるコンピューターと同じ電話回線にプリンターをセットアップするには

プリンターの背面図

1	壁側のモジュラー ジャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプター用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
3	モデム搭載コンピューター
4	電話

1. プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピューター (コンピューター モデム) の背面から壁側のモジュラー ジャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュラー ジャックから抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの付いたポートに差し込みます。
3. 電話をコンピューター ダイヤルアップ モデムの背面の "OUT" ポートにつなぎます。
4. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

   注記 国/地域に対して提供されたアダプター用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

   付属のコードで壁側のモジュラー ジャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

5. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

   注記 モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

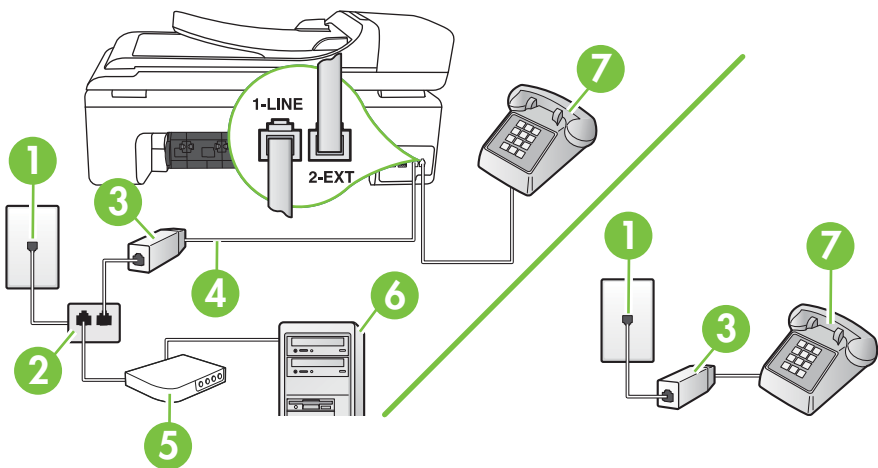
6. ここで、プリンターでのファクス呼び出し音の応答方法を、自動または手動に決めます。
   - 着信に**自動的に**応答するようにプリンターをセットアップすると、すべての着信に応答しファクスを受信します。この場合、プリンターはファクスと電話を区別できません。したがって呼び出しが電話であると思ったら、プリンターが応答する前に電話にでる必要があります。着信に自動的に応答するようにプリンターをセットアップするには、**[自動応答]** 設定をオンにします。
   - ファクスに**手動で**応答するようにプリンターをセットアップする場合、ユーザーが手動で受信操作を行う必要があります。そうしないと、プリンターはファクスを受信できません。着信に手動で応答するようにプリンターをセットアップするには、**[自動応答]** 設定をオフにします。
7. ファクス テストを実行します。

プリンターが着信に応答する前に受話器を取って、送信側ファクス機からのファクス トーンが聞こえた場合は、手動でファクスに応答します。

電話回線を電話、ファクス、およびコンピューターのダイヤルアップ モデムに使用する場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダー、またはメーカーにお問い合わせください。

電話とファクスとコンピューターの DSL/ADSL モデムを一緒に利用する

コンピューターに DSL/ADSL モデムがある場合は、次の手順に従います。

1	壁側のモジュラー ジャック
2	パラレル スプリッター
3	DSL/ADSL フィルター
4	プリンターに付属の電話コード 国/地域に対して提供されたアダプター用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
5	DSL/ADSL モデム
6	コンピューター
7	電話

注記 パラレル スプリッターは購入する必要があります。パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください)。

パラレル スプリッターの例

コンピューターの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL フィルターは、DSL プロバイダーから入手してください。

   注記 DSL サービスと同じ電話番号を共有している自宅やオフィスの他の場所にある電話は、電話をかけたときにノイズが発生しないように、追加の DSL フィルター一に接続する必要があります。

2. プリンターに付属の電話コードの一方の端を DSL フィルターに、もう一方の端をプリンター背面の 1-LINE というラベルの付いたポートに接続します。

   注記 国/地域に対して提供されたアダプター用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

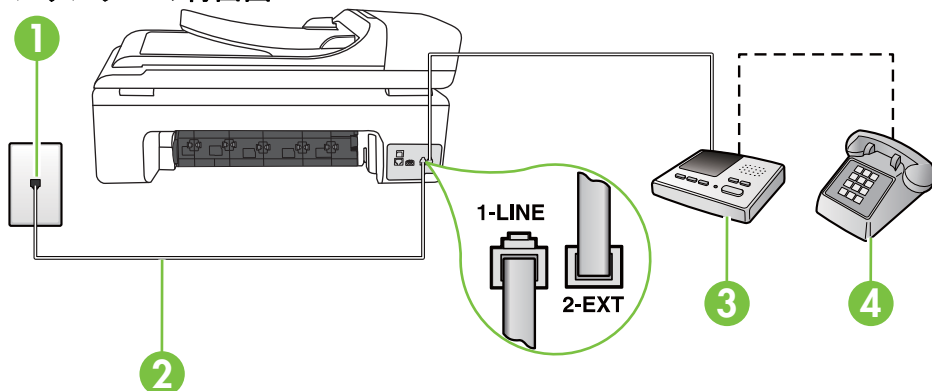
   付属のコードで DSL フィルターとプリンターを接続しないと、正常にファクスできないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

3. パラレル方式の電話システムを使用している場合、プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取り、このポートに電話を接続します。
4. DSL フィルターをパラレル スプリッターに接続します。
5. DSL モデムをパラレル スプリッターに接続します。
6. パラレル スプリッターを壁側のモジュラー ジャックに接続します。
7. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、プリンターは [**応答呼出し回数**] 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダー、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース I：電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話番号で留守番電話も接続する場合は、次のようにプリンターを設定します。

プリンターの背面図

1	壁側のモジュラー ジャック
2	付属の電話コードを使用して、プリンター背面の 1-LINE ポートに接続します 国/地域に対して提供されたアダプター用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
3	留守番電話
4	電話機 (オプション)

電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する環境でプリンターをセットアップするには

1. プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. 留守番電話のコードを壁側のモジュラー ジャックから抜き、プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートに差し込みます。

注記 プリンターに留守番電話を直接接続していないと、送信側ファクスからのファクス トーンが留守番電話に記録されてしまい、プリンターでファクスを受信できないことがあります。

3. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

注記 国/地域に対して提供されたアダプター用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュラー ジャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

4. (オプション) 留守番電話に電話が内蔵されていない場合は、必要に応じて留守番電話の背面にある "OUT" ポートに電話をつなぐこともできます。

注記 留守番電話が外部の電話に接続できない場合、留守番電話と電話の両方をプリンターに接続するためにパラレル スプリッター (カプラーとも呼びます) を購入および使用します。これらの接続には、標準の電話コードを使用できます。

5. **[自動応答]** の設定をオンにします。
6. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。
7. プリンターの [**応答呼出し回数**] 設定を変更し、呼び出し回数をサポートされている最大数に設定します(呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります。)
8. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数の後で留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答メッセージが再生されます。この間、プリンターは着信を監視して、ファクス トーンを「リッスン」します。着信ファクス トーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを発信してファクスを受信します。ファクス トーンが検出されないと、プリンターは回線の監視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダー、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース J：電話とファクスとコンピューター モデムと留守番電話を一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線にコンピューター モデムと留守番電話も接続する場合は、次のようにプリンターをセットアップします。

注記 コンピューター モデムとプリンターは同じ回線を使用しているため、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

- 電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムと留守番電話を一緒に利用する
- 電話とファクスとコンピューター DSL/ADSL モデムと留守番電話を一緒に利用する

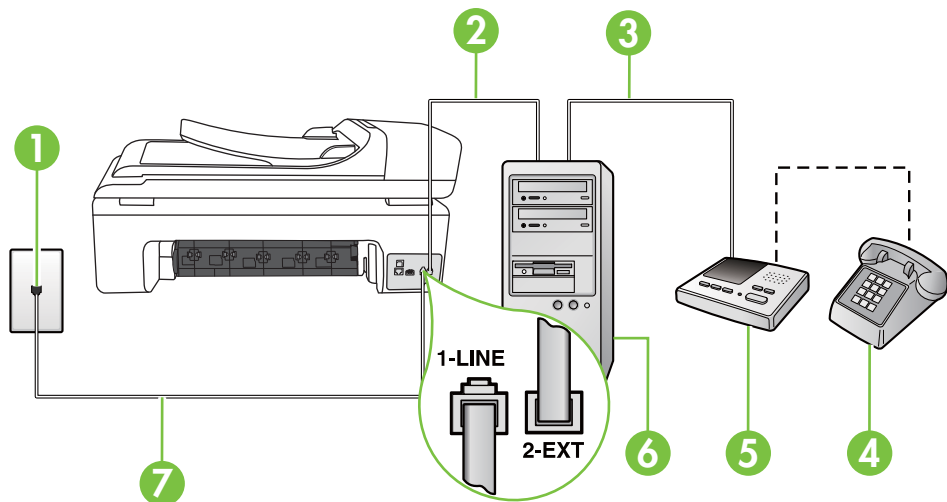
電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムと留守番電話を一緒に利用する

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ方法が 2 つあります。操作を開始する前に、コンピューターにポートが 1 つ備えられているか、あるいは 2 つ備えられているかを確認します。

注記 コンピューターに備えられている電話ポートが 1 つの場合、以下に示すようにパラレル スプリッター (カプラーとも呼びます) を購入する必要があります(パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください)。

パラレル スプリッターの例

電話ポートが 2 つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップするには

プリンターの背面図

1	壁側のモジュラー ジャック
2	コンピューターの "IN" 電話ポート
3	コンピューターの "OUT" 電話ポート
4	電話機 (オプション)
5	留守番電話
6	モデム搭載コンピューター
7	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプター用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

1. プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピューター (コンピューター モデム) の背面から壁側のモジュラー ジャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側のモジュラー ジャックから抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの付いたポートに差し込みます。

3. 留守番電話のコードを壁側のモジュラー ジャックから抜き、コンピューター背面 (コンピューター モデム) の“OUT”というラベルの付いたポートに接続します。
4. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

   注記 国/地域に対して提供されたアダプター用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

   付属のコードで壁側のモジュラー ジャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

5. (オプション) 留守番電話に電話が内蔵されていない場合は、必要に応じて留守番電話の背面にある "OUT" ポートに電話をつなぐこともできます。

   注記 留守番電話が外部の電話に接続できない場合、留守番電話と電話の両方をプリンターに接続するためにパラレル スプリッター (カプラーとも呼びます) を購入および使用します。これらの接続には、標準の電話コードを使用できます。

6. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

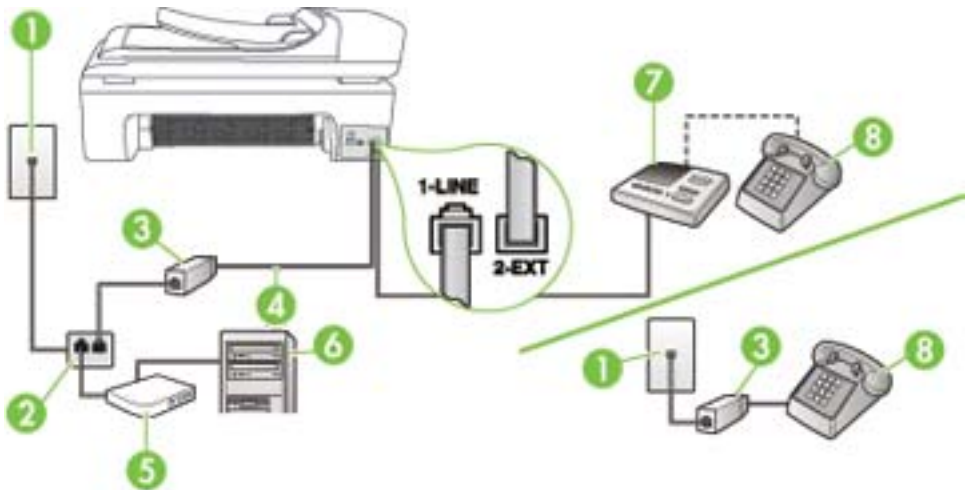
   注記 モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

7. **[自動応答]** の設定をオンにします。
8. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。
9. プリンターの **応答呼出し回数** 設定を変更し、製呼び出し回数をサポートされている最大数に設定します(呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります)。
10. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数の後で留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答メッセージが再生されます。この間、プリンターは着信を監視して、ファクス トーンを「リッスン」します。着信ファクス トーンが検出され

ると、プリンターはファクス受信トーンを発信してファクスを受信します。ファクス トーンが検出されないと、プリンターは回線の監視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダー、またはメーカーにお問い合わせください。

電話とファクスとコンピューター DSL/ADSL モデムと留守番電話を一緒に利用する

1	壁側のモジュラー ジャック
2	パラレル スプリッター
3	DSL/ADSL フィルター
4	プリンター背面の 1-LINE ポートに接続されているプリンター付属の電話コード 国/地域に対して提供されたアダプター用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
5	DSL/ADSL モデム
6	コンピューター
7	留守番電話
8	電話機 (オプション)

注記 パラレル スプリッターは購入する必要があります。パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください)。

コンピューターの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL/ADSL フィルターは、DSL/ADSL プロバイダーから入手してください。

注記 DSL/ADSL サービスと同じ電話番号を共有している自宅やオフィスの他の場所にある電話は、追加の DSL/ADSL フィルターに接続する必要があります。そうしないと、電話をかけたときにノイズが発生します。

2. プリンターに付属の電話コードの一方の端を DSL/ADSL フィルターに、もう一方の端をプリンター背面の 1-LINE というラベルの付いたポートに接続します。

注記 国/地域に対して提供されたアダプター用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで DSL/ADSL フィルターとプリンターを接続しないと、正常にファクスできないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

3. DSL/ADSL フィルターをスプリッターに接続します。

4. 留守番電話のコードを壁側のモジュラー ジャックから抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの付いたポートに差し込みます。

注記 プリンターに留守番電話を直接接続していないと、送信側ファクスからのファクス トーンが留守番電話に記録されてしまい、プリンターでファクスを受信できないことがあります。

5. DSL モデムをパラレル スプリッターに接続します。

6. パラレル スプリッターを壁側のモジュラー ジャックに接続します。

7. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。
8. プリンターの [**応答呼出し回数**] 設定を変更し、呼び出し回数をサポートされている最大数に設定します

   注記 呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります。

9. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数の後で留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答メッセージが再生されます。この間、プリンターは着信を監視して、ファクス トーンを「リッスン」します。着信ファクス トーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを発信してファクスを受信します。ファクス トーンが検出されないと、プリンターは回線の監視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。

同じ電話回線を電話とファクスに使用しており、コンピューターの DSL モデムがある場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダー、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース K：電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムとボイス メールを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線でコンピューター ダイヤルアップ モデムも利用して電話会社からボイスメール サービスも利用する場合は、次のようにプリンターを設定します。

注記 ファクスと同じ電話番号でボイス メール サービスを利用している場合、ファクスを自動受信することはできません。 ファクスを手動で受信する必要があります。つまり、受信ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。これ以外にファクスを自動受信するには、電話会社に問い合わせて着信識別を利用するか、ファクス専用の別回線を取得してください。

コンピューター モデムとプリンターは同じ回線を使用しているため、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

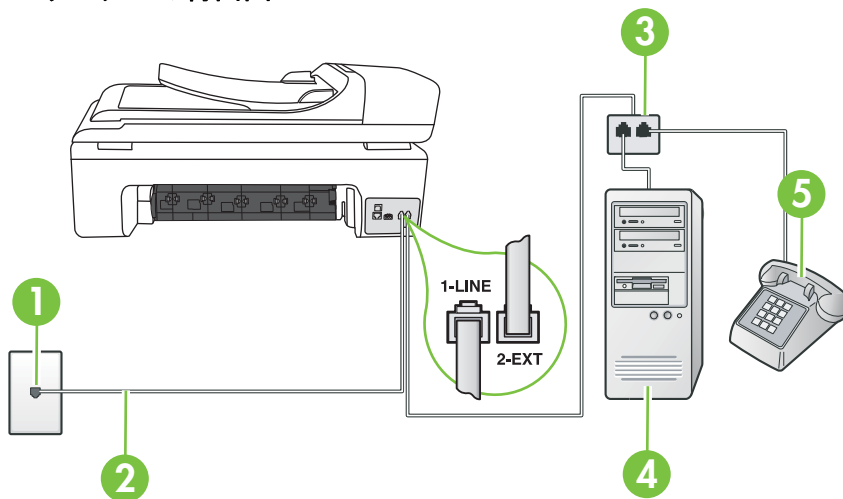
コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ方法が 2 つあります。操作を開始する前に、コンピューターに備えられている電話ポートが 1 つか 2 つかを確認します。

- コンピューターに備えられている電話ポートが 1 つの場合、以下に示すようにパラレル スプリッター (カプラーとも呼びます) を購入する必要があります(パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがあ

る 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください)。

パラレル スプリッターの例

- コンピューターの電話ポートが 2 つある場合は、下記の手順でプリンターをセットアップしてください。

プリンターの背面図

1	壁側のモジュラー ジャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプター用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
3	パラレル スプリッター
4	モデム搭載コンピューター
5	電話

電話ポートが 2 つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップするには

1. プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピューター (コンピューター モデム) の背面から壁側のモジュラー ジャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュラー ジャックから抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの付いたポートに差し込みます。
3. 電話をコンピューター ダイヤルアップ モデムの背面の "OUT" ポートにつなぎます。
4. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

   注記 国/地域に対して提供されたアダプター用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

   付属のコードで壁側のモジュラー ジャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

5. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

   注記 モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

6. **[自動応答]** の設定をオフにします。
7. ファクス テストを実行します。

ファクス着信に直接応答してください。そうしないとプリンターでファクスを受信できなくなります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダー、またはメーカーにお問い合わせください。

シリアル方式のファクスのセットアップ

シリアル方式の電話システムを使用してファクス用にプリンターをセットアップする方法の詳細については、お住まいの国/地域のファクス構成専用 Web サイトを参照してください。

オーストリア	www.hp.com/at/faxconfig
ドイツ	www.hp.com/de/faxconfig
スイス(フランス語)	www.hp.com/ch/fr/faxconfig
スイス(ドイツ語)	www.hp.com/ch/de/faxconfig
イギリス	www.hp.com/uk/faxconfig
フィンランド	www.hp.fi/faxconfig
デンマーク	www.hp.dk/faxconfig
スウェーデン	www.hp.se/faxconfig
ノルウェイ	www.hp.no/faxconfig
オランダ	www.hp.nl/faxconfig
ベルギー (オランダ語)	www.hp.be/nl/faxconfig
ベルギー (フランス語)	www.hp.be/fr/faxconfig
ポルトガル	www.hp.pt/faxconfig
スペイン	www.hp.es/faxconfig
フランス	www.hp.com/fr/faxconfig
アイルランド	www.hp.com/ie/faxconfig
イタリア	www.hp.com/it/faxconfig

ファクス設定のテスト

プリンターの状態を確認し、ファクスを使用できるようにプリンターが正しくセットアップされていることを確認するために、ファクス セットアップをテストできます。ファクスを使用するためにプリンターを設定したら、このテストを実行してください。テストでは以下が実施されます。

- ファクスのハードウェアをテストする
- 正しい種類の電話コードがプリンターに接続されていることを確認する
- 電話線が正しいポートに接続されていることを確認する

- ダイヤル トーンを検出する
- アクティブな電話回線を検出する
- 電話回線の接続状態をテストする

テスト結果は、レポートとして印刷されます。テストに失敗した場合、レポートを参照して問題の解決方法を確認し、テストを再実行してください。

プリンターのコントロール パネルからファクス設定をテストするには

1. ご家庭や職場に適した設定方法で、プリンターのファクス設定を行います。
2. テストを行う前に、インク カートリッジを取り付け、給紙トレイに普通紙をセットします。
3. プリンターのコントロール パネルで、右矢印 ▶ をタッチして、**[設定]** をタッチします。
4. **[ツール]** を選択し、[**ファクス テストを実行**] を選択します。
   プリンターのディスプレイにテストの状態が表示され、レポートが印刷されます。
5. レポートの内容を確認します。
   - テストにパスしてもファクスの送受信に問題がある場合は、レポートに記載されているファクス設定をチェックして、正しく設定されているかどうかを確認します。 設定がブランクになっていたり、正しく設定されていなかったりすると、ファクスの送受信に問題が発生します。
   - テストにパスしなかった場合は、レポートで問題の解決方法を確認します。

D　ネットワーク設定

次のセクションで説明する手順に従って、プリンターのコントロール パネルでプリンターのネットワーク設定を管理することができます。また、組み込み Web サーバーを使用すればより詳細なネットワーク設定を行うことができます。この Web サーバーは既存のネットワーク接続を使用して Web ブラウザーからアクセスできるネットワーク構成およびステータス ツールです。詳しくは、組み込み Web サーバーを参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- ネットワークの基本設定の変更
- 詳細なネットワーク設定の変更
- ワイヤレス通信用のプリンターのセットアップ
- HP ソフトウェアのアンインストールと再インストール

ネットワークの基本設定の変更

コントロール パネルのオプションを使用して、ワイヤレス接続の設定や管理を行ったり、さまざまなネットワーク管理タスクを実行したりできます。 このタスクには、ネットワーク設定の表示、ネットワークのデフォルト設定の復元、ワイヤレスのオン/オフ設定、ネットワーク設定の変更などが含まれます。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- ネットワーク設定の表示と印刷
- ワイヤレス機能のオンとオフを切り替えます

ネットワーク設定の表示と印刷

プリンターのコントロール パネルかネットワーク ツールボックスに各種ネットワーク設定を表示することができます。IP アドレス、リンク速度、DNS、mDNS など、重要なネットワーク設定がすべて一覧表示された、より詳細なネットワーク設定ページを印刷できます。ネットワーク設定の詳細については、ネットワーク設定ページの理解を参照してください。

ワイヤレス機能のオンとオフを切り替えます

プリンターの前面の青いランプで示されるように、ワイヤレス機能はデフォルトでオンになっています。ワイヤレス ネットワークへの接続を保つには、ワイヤレス通信を常にオンにしておく必要があります。しかし、プリンターが有線ネットワークに接続されていたり、USB で接続されている場合は、無線は使用されません。この場合、無線をオフにしておくことをお勧めします。

1. 右矢印 ▶ をタッチして、**[ネットワーク]** を選択します。
2. ワイヤレス通信をオンにするには、**[ワイヤレス]** をタッチして、**[ワイヤレス通信]** を選択し、**[オン]** を選択します。オフにするには、**[オフ]** を選択します。

詳細なネットワーク設定の変更

必要に応じて、ネットワークを詳細に設定することができます。ただし、ネットワーク管理に詳しくない場合は、これらの設定を変更しないでください。詳細設定には、[**リンク速度**]、[**IP 設定**]、および [**デフォルト ゲートウェイ**] があります。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- リンク速度の設定
- IP 設定の表示
- IP 設定の変更
- ネットワーク設定のリセット

リンク速度の設定

ネットワーク上でのデータ送信速度を変更することができます。 デフォルトの設定は [**自動**] です。

1. 右矢印 ▶ をタッチして、**[ネットワーク]** を選択します。
2. **[詳細設定]** を選択し、**[接続速度]** を選択します。
3. リンク速度の横の、お使いのネットワーク機器と一致する番号をタッチします。
   - **[1. 自動]**
   - **[2. 10 Mb/sec 全二重通信]**
   - **[3. 10 Mb/sec 半二重通信]**
   - **[4. 100 Mb/sec 全二重通信]**
   - **[5. 100 Mb/sec 半二重通信]**

IP 設定の表示

プリンターの IP アドレスを表示するには :

- ネットワーク構成ページを印刷します。詳細については、ネットワーク設定ページの理解をご覧ください。
- または、[ネットワーク ツールボックス] (Windows) を開き、**[ネットワーク設定]** タブで、**[ワイヤード]** または **[ワイヤレス]** タブをクリックして (現在の接続により)、**[IP 設定]** をクリックします。

IP 設定の変更

デフォルトの IP 設定は [**自動**] で、IP 設定を自動的に行いますが、ネットワーク管理に詳しい場合は、IP アドレス、サブネット マスク、またはデフォルトゲートウェイなどを手動で変更できます。

△ **注意** IP アドレスを手動で割り当てる場合は慎重に行ってください。インストール時入力した IP アドレスが正しくないと、お使いのネットワーク コンポーネントをプリンターに接続できなくなります。

1. 右矢印 ▶ をタッチして、**[ネットワーク]** を選択します。
2. **[詳細設定]** を選択し、**[IP 設定]** を選択します。
3. IP アドレスを変更するとプリンターがネットワークから削除されることを知らせるメッセージが表示されます。**[OK]** をタッチして続行します。
4. デフォルトで **[自動]** が選択されています。設定を手動で変更するには、**[手動]** をタッチします。
5. 以下の IP 設定をタッチします：
   - **[IP アドレス]**
   - **[サブネットマスク]**
   - **[デフォルト ゲートウェイ]**
6. 変更を入力し、**[完了]** をタッチします。

ネットワーク設定のリセット

1. 右矢印 ▶ をタッチして、**[ネットワーク]** を選択します。
2. **[デフォルトのネットワークに戻す]** をタッチして、**[はい]** を選択します。

注記 ネットワーク設定ページを印刷し、ネットワーク設定がリセットされているかどうかを確認します。 詳細については、ネットワーク設定ページの理解を参照してください。

デフォルトでは、ネットワーク名 (SSID) は "hpsetup"、通信モードは "ad hoc" です。

ワイヤレス通信用のプリンターのセットアップ

ワイヤレス通信用のプリンターをセットアップできます。

注記 問題が発生した場合は、ワイヤレス通信の問題の解決 を参照してください。

プリンターがネットワーク ケーブルを使用してネットワーク接続されていないことを確認します。

送信デバイスには内蔵 802.11 機能があるか、または 802.11 ワイヤレス カードがインストールされていなければなりません。

プリンターとプリンターを使用するコンピューターは、同じサブネット上にある必要があります。

HP ソフトウェアをインストール前に、ネットワークの設定を確認する必要がある場合があります。システム管理者からこの情報を入手するか、以下のタスクを実行してください。

- ネットワークのネットワーク名または Service Set Identifier (SSID) と通信モード (インフラストラクチャまたはアドホック) を、ネットワークのワイヤレス アクセス ポイント (WAP) の構成ユーティリティ、またはコンピューターのネットワーク カードから取得します。
- ネットワークで使用する暗号化タイプを見つけます (Wired Equivalent Privacy (WEP) など)。
- ワイヤレス デバイスのセキュリティ パスワード、または暗号化キーを見つけます。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- ワイヤレス セットアップ ウィザードを使用してワイヤレス通信をセットアップするには
- 802.11 ワイヤレス ネットワーク設定の理解
- ワイヤレス接続のテスト
- 接続方法を変更する
- ワイヤレス ネットワークのセキュリティ保証ガイドライン
- ワイヤレス ネットワークでのノイズの減少ガイドライン

ワイヤレス セットアップ ウィザードを使用してワイヤレス通信をセットアップするには

ワイヤレス セットアップ ウィザードを使用すると、プリンターへのワイヤレス接続 (インフラストラクチャ接続とアドホック接続) を簡単に設定したり、管理したりできます。

注記 インフラストラクチャ ネットワークを接続するには、ワイヤレス ネットワークがセットアップされ、動作している必要があります。

1. プリンター ハードウェアをセットアップします。プリンターに付属の操作入門ガイドまたはセットアップ ポスターを参照してください。
2. プリンターのコントロール パネルで、右矢印 ▶ をタッチして、**[ネットワーク]** を選択します。
3. **[ワイヤレス]** をタッチして、**[ワイヤレス セットアップ ウィザード]** を選択し、**[OK]** をタッチします。
4. 画面の指示に従って、セットアップを完了します。

注記 ネットワーク名 (SSID)、および WPA キーまたは WEP パスフレーズが見つからない場合は、ネットワーク管理者、またはワイヤレス ネットワークのセットアップ担当者に問い合わせください。

注記 プリンターをアドホック接続を使用して接続する場合、コンピューターをネットワーク名 (SSID) "hpsetup" に接続します。(このネットワーク名は、プリンターにより作成されたデフォルトのアドホック ネットワークです。)

プリンターが以前別のネットワーク用に構成されていた場合、ネットワークのデフォルト設定を復元して、"hpsetup" をプリンターで使用できるようにすることができます。ネットワークのデフォルト設定を復元するには、以下の手順を実行します。

802.11 ワイヤレス ネットワーク設定の理解

ネットワーク名 (SSID)

デフォルトで、プリンターはワイヤレス ネットワーク名または "hpsetup" という名前の SSID を検索します。お使いのネットワークに異なる SSID が備えられている場合もあります。

通信モード

通信モードには 2 つのオプションがあります :

- **アドホック** : アドホック ネットワーク上では、プリンターはアドホック通信モードに設定され、WAP を使用しないでその他のワイヤレス デバイスと直接通信します。

  アドホック ネットワーク上のデバイスはすべて次のとおりでなければなりません :
  - 802.11 互換
  - 通信モードがアドホックである
  - 同じネットワーク名 (SSID) である
  - 同じサブネットと同じチャンネル上にある
  - 同じ 802.11 セキュリティ設定がある
- **インフラストラクチャ (推奨)** : インフラストラクチャ ネットワーク上では、プリンターはインフラストラクチャ通信モードに設定され、ネットワーク上の他のデバイス (有線または無線に関係なく) と WAP 経由で通信します。WAP は通常、小規模なネットワークのルーターまたはゲートウェイとして機能します。

セキュリティ設定

- **ネットワークの認証** : プリンターの出荷時のデフォルト設定は「Open」で、これは認証や暗号化にセキュリティを必要としません。設定可能な他の値は、「OpenThenShared」、「Shared」、「WPA-PSK」 (Wi-Fi® Protected Access Pre-Shared Key) です。

  WPA はネットワーク上のデータ保護のレベルと、既存および将来の Wi-Fi ネットワークのアクセス コントロールを向上させます。802.11 基準のオリジナルのネイティブ セキュリティ機構である、WEP の既存の弱点に対応しています。

WPA2 は第二世代の WPA セキュリティで、認証を受けたユーザーしかワイヤレス ネットワークにアクセスできないようにして、企業や Wi-Fi ユーザーに高レベルの安全を提供します。

- **データの暗号化**：
  - Wired Equivalent Privacy (WEP) では、あるワイヤレス デバイスから別のワイヤレス デバイスにラジオ波上で送信するデータを暗号化することで、セキュリティを提供します。 WEP 対応のネットワーク上のデバイスは、WEP キーを使用してデータを暗号化します。 ネットワークで WEP を使用している場合、使用する WEP キーを知っている必要があります。

    注記 共有 WEP キー暗号化はサポートされません。

  - WPA では暗号化に、Temporal Key Integrity Protocol (TKIP) を現在使用可能な標準 Extensible Authentication Protocol (EAP) タイプの 1 つと共に使用し、802.1X 認証を採用しています。
  - WPA2 によって新しい暗号化スキームである Advanced Encryption Standard (AES) が提供されます。 AES は 暗号文ブロック連鎖モード (CCM) で定義され、Independent Basic Service Set (IBSS) をサポートして、アドホック モードで動作しているクライアント ワークステーション間のセキュリティを可能にします。

ワイヤレス接続のテスト

プリンターのワイヤレス接続に関する情報を記載するワイヤレス テスト ページを印刷します。ワイヤレス テスト ページには、プリンターの状態、MAC アドレス、IP アドレスに関する情報が記載されています。プリンターをネットワークに接続している場合、このテスト ページには、ネットワーク設定についての詳細が表示されます。

▲ **プリンターのコントロール パネル**：右矢印 ▶ をタッチして、**[ネットワーク]**、**[ワイヤレス]**、**[ワイヤレス ネットワーク テスト]** の順に選択します。

接続方法を変更する

接続方法を変更するには (Windows)

注記 ワイヤレス接続に変更している場合、Ethernet ケーブルがプリンターに接続されていないことを確認します。Ethernet ケーブルを接続すると、プリンターのワイヤレス機能はオフになります。

1. コンピューター デスクトップで、**[スタート]** をクリックし、**[プログラム]** または **[すべてのプログラム]** を選択し、**[HP]** をクリックし、お使いのプリンター名を選択して、**[新しいプリンターの接続]** をクリックします。
2. 画面上の指示に従って操作してください。

接続方法を変更するには (Mac OS X)

1. HP ユーティリティを開きます。詳しくは、HP ユーティリティ (Mac OS X)を参照してください。
2. ツールバーで **[アプリケーション]** アイコンをクリックします。
3. **[HP セットアップ アシスタント]** をダブルクリックして、画面上の指示に従います。

ワイヤレス ネットワークのセキュリティ保証ガイドライン

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- ハードウェア アドレスを WAP に追加するには
- その他のガイドライン

ハードウェア アドレスを WAP に追加するには

MAC フィルタリングはセキュリティ機能で、WAP を通じてネットワークへアクセスできるデバイスの MAC アドレス (ハードウェア アドレスとも呼ばれる) のリストを WAP で構成します。

ネットワークにアクセスしようしているデバイスのハードウェア アドレスが WAP にない場合、WAP はネットワークへのデバイスのアクセスを拒否します。

WAP が MAC アドレスをフィルターすると、プリンターの MAC アドレスは WAP の許可された MAC アドレスのリストに追加されなければなりません。

1. ネットワーク設定ページを印刷します。ネットワーク設定ページについては、ネットワーク設定ページの理解を参照してください。
2. WAP の構成ユーティリティを開き、プリンターのハードウェア アドレスを、容認された MAC アドレスのリストに追加します。

その他のガイドライン

ワイヤレス ネットワークをセキュアに保つには、以下のガイドラインに従います :

- 20 文字以上のランダムな文字から成るパスワードを使用します。WPA パスワードでは最大 64 文字を使用できます。
- よくある語句、簡単な文字の順序 (すべて 1 など)、および個人的にわかりやすい情報は、パスワードには使用しないでください。 大文字と小文字、数字、そして許可されている場合には句読点などの特殊文字から構成された、ランダムな文字列を常に使用してください。
- パスワードは定期的に変更します。
- アクセス ポイントやワイヤレス ルーターへの管理者アクセス用にメーカーから提供されたデフォルト パスワードは変更します。 管理者名を変更できるルーターもあります。

- ワイヤレス上での管理者アクセスは、できればオフにします。 こうすると、構成を変更する場合にはワイヤ Ethernet 接続を使用してルーターに接続する必要があります。
- できれば、ルーターへのインターネット上のリモート管理者アクセスはオフにします。 Remote Desktop を使用して、ルーターで起動しているコンピューターへ暗号化された接続を行い、インターネット上でアクセスしているローカル コンピューターから構成変更を行うことができます。
- 他者の'ワイヤレス ネットワークへ間違って接続することを防ぐため、推奨されていないネットワークへ自動的に接続する設定をオフにします。 これは、Windows XP ではデフォルトで無効にされています。

ワイヤレス ネットワークでのノイズの減少ガイドライン

以下のヒントは、ワイヤレス ネットワークでのノイズの発生を減少するのに役立ちます。

- 無線シグナルを混乱させる原因となることがあるため、ワイヤレス デバイスをファイル キャビネットなどの大きな金属性の物体や電子レンジやコードレス電話などそれ以外の電磁デバイスから離しておきます。
- 大きな石造構造やそれ以外の建築構造は無線波を吸収してシグナル強度を弱めることがあるため、ワイヤレス デバイスをこれらの構造から離しておきます。
- インフラストラクチャ ネットワークでは、WAP をネットワーク上のワイヤレス デバイス間の中心位置に置きます。
- ネットワーク上のワイヤレス デバイスをすべて至近距離に置きます。

HP ソフトウェアのアンインストールと再インストール

インストールが不完全な場合、または HP ソフトウェア インストール画面で指示される前に USB ケーブルをコンピューターに接続した場合は、プリンター付属の HP ソフトウェアをアンインストールしてから再インストールする必要があります。プリンターのアプリケーション ファイルをコンピューターから単に削除するだけでは不十分です。HP ソフトウェアに付属のアンインストール ユーティリティを使って、該当するファイルを正しく削除してください。

Windows コンピューター上でソフトウェアをアンインストールする方法、その 1

1. お使いのコンピューターからプリンターの接続を解除します。HP ソフトウェアの再インストールが完了するまでプリンターをコンピューターに接続しないでください。
2. コンピューターのデスクトップで、**[スタート]** をクリックし、**[プログラム]** または **[すべてのプログラム]** を選択し、**[HP]** をクリックし、プリンター名を選択して、**[アンインストール]** をクリックします。
3. 画面上の指示に従って操作してください。

4. 共有ファイルを削除するかどうか尋ねられたら、**[いいえ]** をクリックします。
   共有ファイルを削除すると、これらのファイルを使用する他のプログラムが動作しなくなってしまう可能性があります。
5. コンピューターを再起動します。
6. HP ソフトウェアを再インストールするには、コンピューターの CD ドライブに HP ソフトウェア CD を挿入し、画面の指示に従います。
7. HP ソフトウェアにより指示されたら、プリンターをコンピューターに接続します。
8. **[電源]** ボタンを押して、プリンターの電源を入れてください。
   プリンターを接続し、電源を入れると、すべてのプラグ アンド プレイ イベントが完了するまでに数分待たなければならないこともあります。
9. 画面上の指示に従って操作してください。

Windows コンピューター上でソフトウェアをアンインストールする方法、その 2

注記 この方法は、Windows の [スタート] メニューで **[アンインストール]** が利用できない場合に使用します。

1. コンピューターのデスクトップで、**[スタート]** をクリックし、**[設定]** を選択し、**[コントロール パネル]** をクリックして、**[プログラムの追加と削除]** をクリックします。
   - または -
   [スタート] をクリックして **[コントロール パネル]** をクリックし、**[プログラムと機能]** をダブルクリックします。
2. プリンター名を選択して、**[変更と削除]** または **[アンインストールと変更]** をクリックします。
   画面上の指示に従って操作してください。
3. お使いのコンピューターからプリンターの接続を解除します。
4. コンピューターを再起動します。

   注記 重要なことは、コンピューターを再起動する前にプリンターの接続を解除することです。HP ソフトウェアの再インストールが完了するまでプリンターをコンピューターに接続しないでください。

5. コンピューターの CD ドライブに HP ソフトウェア CD を挿入し、セットアップ プログラムを起動します。
6. 画面上の指示に従って操作してください。

Macintosh コンピューター上でソフトウェアをアンインストールする方法、その 1

1. [HP Utility] を開きます。操作方法については、HP ユーティリティを開くを参照してください。
2. ツールバーでアプリケーション アイコンをクリックします。
3. **[HP アンインストーラー]** をダブルクリックします。
画面上の指示に従って操作してください。
4. HP ソフトウェアのアンインストールが完了したら、コンピューターを再起動します。
5. HP ソフトウェアを再インストールするには、コンピューターの CD ドライブに HP ソフトウェア CD を挿入します。
6. デスクトップで、CD を開き、**[HP インストーラー]** をダブルクリックします。
7. 画面上の指示に従って操作してください。

Macintosh コンピューター上でソフトウェアをアンインストールする方法、その 2

1. Finder を開き、**[アプリケーション]** を選択し、**[HP]** を選択して、お使いのプリンター モデルを選択します。
2. **[HP アンインストーラー]** をダブル クリックします。
3. 画面上の指示に従って操作してください。

E　プリンター管理ツール

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- HP プリンター ソフトウェア (Windows)
- HP ユーティリティ(Mac OS X)
- 組み込み Web サーバー

HP プリンター ソフトウェア (Windows)

プリンターに付属している HP ソフトウェアでは、プリンターに関するメンテナンス情報を提供します。

注記　お使いのコンピューターがシステム要件を満たす場合は、HP ソフトウェア CD から HP プリンター ソフトウェアをインストールできます。

HP ソフトウェアを開きます

コンピューターのデスクトップで **[スタート]** をクリックし、**[プログラム]** または **[すべてのプログラム]** を選択し、**[HP]** を選択して、HP プリンターをクリックします。

HP ユーティリティ(Mac OS X)

HP ユーティリティには、プリント設定の構成、プリンターの位置調整、サプライ品のオンライン注文、および Web サイトのサポート情報の検索などのツールが含まれています。

注記　Macintosh コンピューターの場合、HP ユーティリティで使用できる機能は選択したプリンターによって異なります。

インク レベルの警告およびインジケーターは、交換用インクを用意できるよう情報を提供します。インクの警告メッセージが表示されたら、印刷できなくなる前に交換用のインク カートリッジを準備してください。印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。

ヒント　HP ユーティリティを開くと、Dock で、HP ユーティリティ用のアイコンを選択し、その上にマウスを置いた状態にすると、[Dock]メニューのショートカットにアクセスすることができます。

HP ユーティリティを開く

HP ユーティリティを開くには

▲ Dock で [HP Utility] アイコンをクリックします。

> **注記** アイコンが Dock に表示されない場合は、メニュー バー右側の [スポットライト] アイコンをクリックして、ボックスに「HP Utility」と入力し、**[HP ユーティリティ]** エントリをクリックします。

組み込み Web サーバー

プリンターがネットワークに接続されている場合、組み込み Web サーバーを使用してコンピューターからステータス情報の表示、設定の変更、およびプリンターの管理などを行うことができます。

> **注記** 組み込み Web サーバーのシステム必要条件のリストについては、組み込み Web サーバーの仕様を参照してください。
>
> 一部の設定を表示または変更するには、パスワードが必要な場合があります。
>
> 組み込み Web サーバーはインターネットに接続せずに開いて使用することができます。ただし、一部の機能が使用できません。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

• Cookie について
• 組み込み Web サーバーを開くには

Cookie について

組み込み Web サーバー (EWS) は、ブラウザーからページを表示したときに小さいテキスト ファイル (cookie) をハード ディスクに作成します。これらのファイルにより EWS は次回アクセス時にユーザーのコンピューターを認識することができます。たとえば、EWS 言語を設定した場合、選択した言語が cookie に記憶されるので、次に EWS を開いたときに、ページがその言語で表示されます。一部の cookie (選択した言語を記憶しておく cookie など) は各セッションの終了時に消去されますが、その他のもの (ユーザー固有の設定を記憶する cookie など) は手動で消去するまでコンピューター上に保存されます。

ブラウザーの設定によって、すべての cookie を受け入れることも、cookie が書き込まれる前に警告することもできます。これにより、どの cookie を受け入れ、どれを拒否するかを選択できます。また、ブラウザーを使用して不要な cookie を削除することもできます。

> **注記** プリンターによっては、cookie を無効にすると、以下の機能のどれかが使用できなくなる場合があります。

- アプリケーションの中断した箇所から始める (セットアップ ウィザード実行時に特に有効)
- EWS ブラウザーの言語設定を記憶する
- EWS ホーム ページのパーソナライズ

個人情報と cookie 設定の変更方法、および cookie の表示または削除方法については、お使いの Web ブラウザーのマニュアルを参照してください。

組み込み Web サーバーを開くには

注記 プリンターはネットワークに接続し、IP アドレスを割り当てる必要があります。プリンターの IP アドレスとホスト名は、ステータス レポートに表示されています。詳しくは、ネットワーク設定ページの理解を参照してください。.

コンピューターでサポートされている Web ブラウザーで、プリンターに割り当てられている IP アドレスまたはホスト名を入力します。

例えば、IP アドレスが 123.123.123.123 の場合、以下のアドレスを Web ブラウザーに入力します。「http://123.123.123.123」

ヒント 組み込み Web サーバーを開いた後、お気に入りに保存しておくと、すばやく戻ることができます。

ヒント Macintosh コンピューター上で Safari を使用している場合は、(ブラウザー ウィンドウの上部付近にある) [ブックマーク] ツールバー ボタンをクリックし、**[コレクション]** リストで **[Bonjour]** をクリックし、プリンター名を選択することで EWS を開くこともできます。

F 使用方法

- はじめに
- 印刷
- スキャン
- コピー
- ファクス
- インク カートリッジのメンテナンス
- 問題の解決法

G エラー (Windows)

このリストには、コンピューター画面 (Windows) に表示される可能性のあるエラーの一部とエラーの修正方法が記載されています。

- ファクス メモリ不足
- プリンターが切断している
- インク警告
- プリントヘッドの問題
- カートリッジの問題
- 用紙の不一致
- カートリッジ ホルダが動かない
- 紙詰まり
- プリンターに用紙がありません。
- プリンターはオフライン
- プリンターは一時停止中
- 印刷できなかったドキュメント
- 一般的なプリンター エラー
- ドアまたはカバーが開いている
- 前に使用したインク カートリッジが取り付けられている

ファクス メモリ不足

バックアップ ファクス受信または HP デジタル ファクス ([PC ファクス受信] または [Mac にファクス]) が有効になっている場合、製品に問題 (紙詰まりなど) が発生すると、問題が解決されるまで、製品が着信ファクスをメモリに保存します。ただし、製品のメモリが、まだ印刷されていないか、コンピューターに転送されていないファクスで一杯になる可能性があります。

この問題を解決するには、この製品で問題を解決してください。

詳しくは、ファクスの問題の解決を参照してください。

プリンターが切断している

コンピューターは、次のイベントのいずれかが発生したため、プリンターと通信できません。

- プリンターの電源がオフになっている。
- プリンターを接続するケーブル (USB ケーブル、ネットワーク (Ethernet) ケーブルなど) が切断している。
- プリンターがワイヤレス ネットワークに接続されている場合、ワイヤレス接続が切断されている。

この問題を解決するには、次の解決法を試してください。

- 製品の電源がオンになっており、 (電源) ランプが点灯していることを確認してください。
- 電源コードとそれ以外のケーブルが正しく機能し、プリンターにしっかりと接続されていることを確認してください。
- 正しく機能している交流 (AC) 電源に電源コードがしっかりと接続されていることを確認してください。
- 製品がネットワークに接続されている場合、ネットワークが正しく機能していることを確認してください。詳しくは、有線 (Ethernet) ネットワーク問題の解決を参照してください。
- 製品がワイヤレス ネットワークに接続されている場合、ワイヤレス ネットワークが正しく機能していることを確認してください。詳しくは、ワイヤレス通信の問題の解決を参照してください。

インク警告

メッセージで特定されたインク カートリッジのインク残量がわずかです。

インク レベルの警告機能とインジケーターは、推定インク レベルを表示します。インク残量の低下を警告するメッセージがディスプレイに表示されたら、印刷に遅れが生じないように印刷プリント カートリッジを交換してください。印刷の品質が許容できないほど悪くなった場合、インク カートリッジを交換する必要があります。

インク カートリッジの交換については、インク カートリッジの交換を参照してください。

インク カートリッジの注文については、HP サプライ品とアクセサリを参照してください。

使用済みインク サプライ品のリサイクルについては、HP インクジェット サプライ品リサイクル プログラムを参照してください。

注記 カートリッジ内のインクは、初期化処理で、プリンターとカートリッジの印刷準備を行う際など、印刷処理のさまざまな場面で消費されます。また、使用済みカートリッジ内には微量のインクが残っています。詳細については、www.hp.com/go/inkusage （英語）を参照してください。

プリントヘッドの問題

メッセージで特定されたプリントヘッドが存在しないか、検出されないか、プリンターに正しく取り付けられていません。

この問題を解決するには、次の解決方法を試してください。解決方法は、解決する可能性が最も高いものから順に記載されています。最初の解決方法で問題

が解決しない場合は、問題が解決するまで残りの解決方法を試し続けてください。

- 解決策 1：プリンターの電源を入れ直す
- 解決策 2：電気接点の汚れを拭き取る
- 解決策 3：この場合は、プリントヘッドを交換してください

解決策 1：プリンターの電源を入れ直す

プリンターの電源をオフにし、再びオンにします。

それでも問題が解決しない場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 2：電気接点の汚れを拭き取る

プリントヘッド上の電気接触部をクリーニングします。詳しくは、プリントヘッド メンテナンスの詳細を参照してください。

それでも問題が解決しない場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 3：この場合は、プリントヘッドを交換してください

プリントヘッドを交換してください。詳しくは、HP サプライ品とアクセサリを参照してください。

注記 プリントヘッドがまだ保証期間内にある場合は、サービスまたは交換について HP サポートにお問い合わせください。プリントヘッドの保証の詳細については、HP サポートを参照してください。

カートリッジを交換しても問題が解決しない場合は、HP サポートにお問い合わせください。詳しくは、HP サポートを参照してください。

カートリッジの問題

メッセージで特定されたインク カートリッジが存在しないか、損傷しているか、プリンターの間違ったスロットに取り付けられています。

注記 カートリッジがメッセージで互換性がないとされている場合、プリンターのカートリッジの入手方法について HP サプライ品とアクセサリを参照してください。

この問題を解決するには、次の解決方法を試してください。解決方法は、解決する可能性が最も高いものから順に記載されています。最初の解決方法で問題が解決しない場合は、問題が解決するまで残りの解決方法を試し続けてください。

- 解決策 1：プリンターの電源を入れ直す
- 解決策 2：インク カートリッジを正しく取り付ける
- 解決策 3：電気接点の汚れを拭き取る
- 解決策 4：インク カートリッジを交換する

解決策 1：プリンターの電源を入れ直す

プリンターの電源をオフにし、再びオンにします。

それでも問題が解決しない場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 2：インク カートリッジを正しく取り付ける

すべてのインク カートリッジが装着されていることを確認してください。

1. プリンターの電源がオンであることを確認します。
2. プリント カートリッジ アクセスドアを開きます。

   注記 インク ホルダーが止まるのを待ってから、作業を続けてください。

3. インク カートリッジ前面のタブを押して固定を解除し、スロットから取り外します。
4. 空のスロットにインク カートリッジを差し込み、カチッと音がしてしっかりとスロットに固定されるまで押し込みます。

   △ **注意** インク カートリッジを取り付ける際は、インク ホルダー上のラッチ ハンドルを持ち上げないでください。ラッチ ハンドルが上がっていると、インク カートリッジが間違った位置に固定され、印刷に問題が発生します。インク カートリッジを正しく取り付けるには、ラッチが下りたままになっている必要があります。

5. プリント カートリッジ アクセス ドアを閉め、エラー メッセージが表示されなくなったかどうか確認します。

それでも問題が解決しない場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 3：電気接点の汚れを拭き取る

インク カートリッジ上の電気接触部をクリーニングします。

1. プリント カートリッジ アクセス ドアを開き、プリント カートリッジが停止するまで待ちます。
2. カートリッジを取り外し、ノズル プレートの表面を上にして、紙の上に置きます。
3. 綿棒など、カートリッジを突き刺す心配のない、糸くずの出ない柔らかい材質のものを蒸留水に浸し、絞って水分を十分に取り除きます。綿棒は、すこしだけ湿らせます。
4. インク カートリッジの接点の汚れを拭き取ります。ノズルに触れないでください。

5. 電気接触部を新しい清潔な綿棒を使って乾かします。
6. インク カートリッジを取り付けなおし、プリント カートリッジ アクセス ドアを閉めます。

それでも問題が解決しない場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 4：インク カートリッジを交換する

ランプが点滅しているインク カートリッジを交換します。詳しくは、HP サプライ品とアクセサリを参照してください。

注記 カートリッジがまだ保証期間内にある場合は、サービスまたは交換について HP サポートにお問い合わせください。インク カートリッジの保証の詳細については、インク カートリッジの保証情報を参照してください。カートリッジを交換しても問題が解決しない場合は、HP サポートにお問い合わせください。詳しくは、HP サポートを参照してください。

用紙の不一致

プリンター ドライバーで選択されている用紙サイズまたは用紙の種類が、プリンターにセットされた用紙と一致しません。

この問題を解決するには、次のいずれかを試してください。

- プリンターに正しい用紙をセットし、[OK] を押します。詳細については、メディアのセットを参照してください。
- 製品のコントロール パネル上の ❌ (キャンセル) ボタンを押し、プリンター ドライバーで別の用紙サイズを選択し、ドキュメントを再度印刷します。

カートリッジ ホルダが動かない

インク カートリッジ ホルダー (インク カートリッジを支えるプリンターのパーツ) に何かが詰まっています。

障害物を取り除くには、⏻ (電源) ボタンを押して、製品の電源をオフにし、詰まりがないか確認します。

詳しくは、メディア詰まりの除去を参照してください。

紙詰まり

プリンターで紙詰まりが発生しています。

紙詰まりを取り除く前に、次を確認してください。

- 仕様に合った、しわがなく、折れ曲がっていない、傷のない用紙がセットされていることを確認します。詳しくは、用紙の仕様を参照してください。
- プリンターが汚れていないことを確認します。詳しくは、プリンターの保守を参照してください。
- トレイが正しくセットされ、用紙を入れ過ぎていないことを確認します。詳しくは、メディアのセットを参照してください。

紙詰まりを取り除く手順、および紙詰まりを回避する方法の詳細については、メディア詰まりの除去を参照してください。

プリンターに用紙がありません。

デフォルト トレイが空です。さらに用紙をセットし、**[OK]** を押します。

詳しくは、メディアのセットを参照してください。

プリンターはオフライン

プリンターは現在オフラインです。オフラインのあいだ、プリンターを使用できません。プリンターの状態を変更するには、以下の手順を実行します。

1. **[スタート]** をクリックして **[設定]** をクリックし、**[プリンタ]** または **[プリンタと FAX]** をクリックします。
   - または -
   [スタート] をクリックして **[コントロール パネル]** をクリックし、**[プリンタ]** をダブル クリックします。
2. ダイアログ ボックスの一覧に示されたプリンターが **[詳細]** 表示に表示されていない場合、**[表示]** メニュー、**[詳細]** の順にクリックします。
3. プリンターが **[オフライン]** の場合、プリンターを右クリックして **[プリンタをオンラインで使用する]** をクリックします。
4. プリンターを再度使ってみます。

プリンターは一時停止中

プリンターは現在一時停止しています。一時停止中、新しいジョブはキューに追加されますが、印刷されません。

プリンターの状態を変更するには、以下の手順を実行します。

1. **[スタート]** をクリックして **[設定]** をクリックし、**[プリンタ]** または **[プリンタと FAX]** をクリックします。
   - または -
   [スタート] をクリックして **[コントロール パネル]** をクリックし、**[プリンタ]** をダブルクリックします。
2. ダイアログ ボックスの一覧に示されたプリンターが **[詳細]** 表示に表示されていない場合、**[表示]** メニュー、**[詳細]** の順にクリックします。
3. プリンターが **[一時停止]** の場合、プリンターを右クリックして **[印刷の再開]** をクリックします。
4. プリンターを再度使ってみます。

印刷できなかったドキュメント

プリンターは、印刷システムに問題が発生したためドキュメントを印刷できませんでした。

印刷問題の解決については、印刷上の問題の解決を参照してください。

一般的なプリンター エラー

プリンターに問題があります。通常、こうした問題を解決するには、次の手順を実行します。

1. (電源) ボタンを押して、プリンターの電源をオフにします。
2. 電源コードを抜き、電源コードを再度差し込みます。
3. (電源) ボタンを押して、プリンターの電源をオンにします。

それでも問題が解決しない場合は、メッセージ内に記載されたエラー コードを書き留めて、HP サポートにお問い合わせください。HP サポートへの連絡方法については、HP サポートを参照してください。

ドアまたはカバーが開いている

プリンターが文書の印刷を開始するには、すべてのドアとカバーが閉じている必要があります。

ヒント 完全に閉めると、ほとんどのドアやカバーは、定位置にカチッと収まります。すべてのドアとカバーをしっかり閉めても問題が解決しない場合は、HP サポートにお問い合わせください。詳しくは、HP サポートを参照してください。

前に使用したインク カートリッジが取り付けられている

メッセージで特定されたインク カートリッジは、別のプリンターで前に使用したものでした。

別のプリンターのインク カートリッジを使用できますが、カートリッジがプリンターから取り外された状態で長期間放置されていた場合、文書の印刷品質に影響を及ぼす可能性があります。また、別のプリンターで使用されていたインク カートリッジを使用すると、インク レベル インジケーターが不正確であったり、使用できなかったりする場合があります。

印刷品質に問題がある場合、プリントヘッドのクリーニングを試してください。詳しくは、プリント ヘッドをクリーニングするを参照してください。

注記　カートリッジ内のインクは、印刷処理のさまざまな場面で消費されます。初期化処理で、プリンターとカートリッジの印刷準備を行う際や、プリント ヘッドのクリーニングで、プリント ノズルをクリーニングしてインクの流れをスムーズにする際にも消費されます。また、使用済みカートリッジ内には微量のインクが残っています。詳細については、www.hp.com/go/inkusage を参照してください。

インク カートリッジの保管の詳細については、印刷サプライ品の保管を参照してください。

索引

記号/数字

[インク レベル] アイコン　16
[キャンセル]　15

A

ADF (自動ドキュメント フィーダー)
  原稿のセット　24
ADSL、ファクスのセットアップ
  パラレル方式の電話システム　270

D

DOC　249
DSL、ファクスのセットアップ
  パラレル方式の電話システム　270

E

ECM. *を参照* エラー補正モードを参照
EWS. *を参照* 組み込み Web サーバーを参照

F

[Firewall]（ファイアー ウォール）
  構成　207
FoIP　87

H

Hewlett-Packard 社よりのお知らせ　3
HP Utility (Mac OS X)
  開く　310
HP ソフトウェア
  Mac OS X からのアンインストール　309
  Windows からのアンインストール　307
HP ソフトウェアのアンインストール
  Mac OS X　309
  Windows の場合　307

I

IP アドレス
  プリンターに対して確認　211
IP 設定　301
ISDN、ファクスでのセットアップ
  パラレル方式の電話システム　272

M

Mac OS
  印刷設定　39
  カスタム用紙サイズ　46, 47
  写真の印刷　43
  フチ無し印刷　48
Mac OS X
  HP Utility　310
  HP ソフトウェアのアンインストール　309
MMC メモリ カード
  挿入　31

O

OCR
  スキャンしたドキュメントの編集　55
  トラブルシューティング　172
OHP フィルムをセットする　30

P

PBX システム、ファクスでのセットアップ
  パラレル方式の電話システム　272
PCL 3 サポート　227

S

SD カード メモリ カード
  挿入　31
Setup（セットアップ）　16

T

TWAIN
  ソースを有効にできない　173

U

USB 接続
  仕様　226
  ポート、位置の確認　14
  ポート、位置　13

W

Web サイト
  アクセシビリティ情報　12
  印刷可能枚数データ シート　226
  カスタマ サポート　102
  環境プログラム　250
  サプライ品とアクセサリの注文　261
Web スキャン　54
Windows
  印刷設定　39
  システム要件　227
  写真の印刷　43
  フチ無し　47
  ブローシャの印刷　40
Windows の場合
  HP ソフトウェアのアンインストール　307

X

xD Picture メモリ カード
  挿入　31

あ

明るい、トラブルシューティング
  コピー　167
  スキャン　174
アクセサリ
  限定保証　224
  プリンターステータスレポート　217

アクセシビリティ　11
アコースティック エミッション　240

い

一度に 2 枚以上給紙される、トラブルシューティング　164
一斉送信、ファクス
　送信　66
色
　くすんでいる　137
インク
　少ない　120
　用紙の裏に筋　142
インク カートリッジ
　位置の確認　13
　インク不足　120
　インク レベルの確認　95
　印刷可能枚数　226
　オンライン注文　261
　限定保証　224
　交換　96
　使用可能　226
　製品番号　261
　ヒント　94
インク カートリッジの交換　96
インク カートリッジ ラッチ、位置の確認　13
インクのにじみ　125
インク ホルダー アクセス ドア、位置の確認　13
インク レベル、確認　95
印刷が遅い、トラブルシューティング　108
印刷結果の品質低下　125
印刷設定
　印刷品質　125
印刷品質レポート　147
印刷品質
　インクのにじみ　125
印刷
　DPOF ファイルからの写真　45
　意味不明な文字　115
　印刷出力の歪み　133
　印刷品質レポート　147
　薄い　137
　遅い、トラブルシューティング　145
　遅い　108
　空白の印刷紙　120
　診断ページ　147
　縦の縞模様　140
　トラブルシューティング　107, 109
　何も動作しない　110
　品質、トラブルシューティング　125, 130, 134, 139
　ファクス　70
　ファクス レポート　87, 91
　ファクス ログ　90
　封筒が正しく印刷されない　109
　フチ無し印刷失敗　110
　ページの順序が逆　116
　メモリ カードの写真　44
　余白が正しくない　116, 118
インストール
　HP ソフトウェアのインストールに関する提案　214
インターネット プロトコル
　ファクス、使用　87

う

応答呼び出し音のパターン
　パラレル方式の電話システム　273
　変更　83

え

エラー補正モード　66
エラー メッセージ
　TWAIN ソースを有効にできません　173
エラー レポート、ファクス　90

お

応答呼び出し回数　82
音圧　240
温度の仕様　239
音量
　ファクス音　86

か

カード
　サポートするサイズ　232
　サポートするトレイ　234
カードのセット　29, 30
カートリッジ. *を参照* インク カートリッジを参照
回線状態のテスト、ファクス　183
自動ドキュメント フィーダー (ADF)
　原稿のセット　24
確認レポート、ファクス　88
カスタマ サポート
　電子　102
カスタムサイズの用紙
　Mac OS　46
カスタムサイズ用紙
　サポートするサイズ　233
カスタム用紙サイズ
　Mac OS　47
　印刷　46
壁側のモジュラー ジャックのテスト、ファクス　178
紙詰まり
　使用できない用紙　23
紙詰まり
　用紙　219, 221
カメラ
　メモリ カードを挿入する　31
カラー コピー　56
カラー テキスト、OCR　55
ガラス版、スキャナ
　原稿のセット　23
ガラス面、スキャナ
　位置　13
　クリーニング　32
環境条件　239
環境認可プログラム　250

き

技術情報
　コピーの仕様　237
　スキャンの仕様　239
　ファクスの仕様　238
　メモリ カード仕様　240
規制モデル番号　248
規定情報　246
キャンセル
　スケジュールされたファクス　66
給紙の問題、トラブルシューティング　162
拒否されたファクス番号
　セットアップ　73

く
空白ページ、トラブルシューティング
コピー　166
スキャン　174
組み込み Web サーバー
Webscan　54
システム必要条件　228
トラブルシューティング、開けない　210
バージョン情報　311
開く　312
暗い、トラブルシューティング
コピー　167
スキャン　174
グラフィックス
コピーにムラがある　168
スキャン原稿と異なって見える　174
クリーニング
自動ドキュメント フィーダー　34
スキャナのガラス面　32
プリンター外装　33
プリントヘッド　146
黒い点または縞、トラブルシューティング
コピー　168
スキャン　175

け
原稿
スキャン　50
言語、プリンター　227
限定保証　224

こ
構成
ファイアー ウォール　207
後部アクセス パネル
図　14
コネクター、位置の確認　14
コピーが薄い　166
コピーがかすれてしま模様になる、トラブルシューティング　167
コピー
仕様　237
設定　57
トラブルシューティング　165
品質　167
コピー設定
コピー　58
コピーに縦のしま模様が入る、トラブルシューティング　167
コピーのざらざらしたまたは白い帯、トラブルシューティング　168
コントロール パネル
ステータス アイコン　16
ボタン　15
ランプ　15
コンピューター モデム
ファクスおよび電話回線との共有 (パラレル方式の電話システム)　282
ファクスおよびボイス メールとの共有 (パラレル方式の電話システム)　295
ファクスおよび留守番電話との共有 (パラレル方式の電話システム)　289
ファクスとの共有 (パラレル方式の電話システム)　278

さ
再印刷
メモリ内のファクス　70
サイズ
コピーのトラブルシューティング　167
スキャン、トラブルシューティング　175
サブスクライバ識別コード　81
サプライ品
印刷可能枚数　226
オンライン注文　261
プリンターステータスレポート　217
サポート　101
サポートされているオペレーティング システム　227

し
システム要件　227
湿度の仕様　239
自動ドキュメント フィーダー
給紙の問題、トラブルシューティング　34
クリーニング　34
収容枚数　24
自動ファクス縮小　73
縞、トラブルシューティング
コピー　168
スキャン　175
[写真] 画面　16
写真の印刷
Mac OS　43
Windows　43
写真
DPOF ファイルからの印刷　45
メモリ カードから印刷する　44
メモリ カードのトラブルシューティング　196
メモリ カードを挿入する　31
収容枚数
ADF　24
トレイ　234
受信、ファクス
ポーリング　70
手動ファクス
受信　68
送信　62, 63
消去
ファクス ログ　90
状態
ネットワーク設定ページ　218
プリンターステータスレポート　217
情報の一部がないか正しくない、トラブルシューティング　108
仕様
ネットワーク プロトコル　228
仕様
アコースティック エミッション　240
システム要件　227
電気　240
動作環境　239
物理的　226
プロセッサとメモリ　227

保管環境　239
メディア　229
シリアル番号　217
シリアル方式の電話システム
国/地域　263
セットアップの種類　265
白い帯またはしま模様、トラブルシューティング
コピー　167
白い帯またはストライプ、トラブルシューティング
コピー　168
スキャン　174
診断ページ　147

す

スキャナのガラス面
原稿のセット　23
スキャナのガラス面
位置　13
クリーニング　32
スキャン画像の送信
OCR 用　55
トラブルシューティング　169
[スキャン] 画面　16
スキャン
OCR　55
Web スキャンから　54
エラー メッセージ　173
遅い　170
[スキャン] 画面　16
スキャンの仕様　239
トラブルシューティング　169
品質　173
プリンターのコントロールパネルから　50
スキャンのストライプ、トラブルシューティング　174
スケジュール設定、ファクス　65
ステータス アイコン　16

せ

セキュリティ
ワイヤレス設定　304
ワイヤレス通信　306
接続タイプ
変更　305
設定
音量、ファクス　86
コピー　57
速度、ファクス　85
着信識別音　83
ネットワーク　300
ファクスのテスト　298
セットアップ
DSL (パラレル方式の電話システム)　270
ISDN (パラレル方式の電話システム)　272
PBX システム (パラレル方式の電話システム)　272
共有電話回線 (パラレル方式の電話システム)　275
コンピューター モデムと電話回線 (パラレル方式の電話システム)　282
コンピューター モデムとボイス メール (パラレル方式の電話システム)　295
コンピューター モデムと留守番電話 (パラレル方式の電話システム)　289
コンピューター モデム (パラレル方式の電話システム)　278
単独のファクス回線 (パラレル方式の電話システム)　269
着信識別 (パラレル方式の電話システム)　273
ファクスのシナリオ　265
ファクス、パラレル方式の電話システム　263
ボイス メールとコンピューター モデム (パラレル方式の電話システム)　295
ボイス メール (パラレル方式の電話システム)　277
留守番電話とモデム (パラレル方式の電話システム)　289
留守番電話 (パラレル方式の電話システム)　288
セットする
トレイ　26, 28
フォト　29, 30
線
コピー、トラブルシューティング　167
スキャン、トラブルシューティング　174, 175

そ

送信、ファクス
スケジュール設定　65
速度
印刷のトラブルシューティング　108
スキャナのトラブルシューティング　170
ソフトウェア
OCR　55
Webscan　54
限定保証　224

た

ダイヤルアップ モデム
ファクスおよび電話回線との共有 (パラレル方式の電話システム)　282
ファクスおよびボイス メールとの共有 (パラレル方式の電話システム)　295
ファクスおよび留守番電話との共有 (パラレル方式の電話システム)　289
ファクスとの共有 (パラレル方式の電話システム)　278
ダイヤルトーンのテスト、失敗　181
ダイヤル方式、設定　84
ダイヤル モニタリング　63
正しいポートのテスト、ファクス　179
短縮ダイヤル
ファクスの送信　60

ち

着信識別音
変更　83
着信識別
パラレル方式の電話システム　273

て

適合宣言書 (DOC)　249
テキスト
コピーが汚い　168
コピーがはっきりしない、トラブルシューティング　168
コピーにムラがある　168

スキャンが鮮明でない 175
スキャン後に編集できない、トラブルシューティング 172
スキャンされない、トラブルシューティング 171
デジタル カメラ
接続 45
メモリ カードを挿入する 31
テスト、ファクス
失敗 176
設定 298
ダイヤルトーン、失敗 181
電話の壁側のモジュラー ジャック 178
ハードウェア、失敗 177
ファクス回線状態 183
ファクスに使用している電話コードの種類のテストに失敗した 180
ポート接続、失敗 179
デフォルトの設定
コピー 58
電圧仕様 240
電源
仕様 240
電気的仕様 240
電源入力、位置の確認 14
電源
トラブルシューティング 107
点または縞、トラブルシューティング
コピー 168
電話回線、応答呼び出し音のパターン 83
電話コード
延長 192
電話コード
種類のテストに失敗した 180
正しいポートに接続完了テストに失敗した 179
電話サポート期間後 106
電話サポート期間
サポート期間 103
電話によるサポート 102
電話の壁側のモジュラー ジャック、ファクス 178
電話、ファクス
受信 68
送信 62
点、トラブルシューティング
スキャン 175

と

動作環境仕様 239
トーン ダイヤル 84
ドライバー
限定保証 224
トラブルシューティング
HP ソフトウェアのインストールに関する提案 214
一度に 2 枚以上給紙される 164
一般的なネットワーク トラブルシューティング 197
印刷が遅い 108
印刷品質 125
印刷 107, 109
インストールに関する問題 212
紙詰まり、用紙 221
給紙の問題 162
組み込み Web サーバー 210
コピー 165
コピー品質 167
情報の一部がないか正しくない 108
スキャン 169
スキャン品質 173
電源 107
ネットワーク設定ページ 218
ネットワークの問題の解決 215
ハードウェアの取り付けに関連する推奨事項 212
ヒント 106
ファクス回線のテストに失敗した 183
ファクス テスト 176
ファクスに使用している電話コードの種類のテストに失敗した 180
ファクスの壁側のモジュラー ジャックのテスト、失敗 178
ファクスの受信 184, 188
ファクスの送信 184, 187, 191
ファクスのダイヤルトーンのテストに失敗した 181
ファクスの電話コードの接続テストに失敗した 179
ファクス ハードウェア テストに失敗した 177
ファクス 175
プリンター ステータス レポート 216
ページが曲がっている 164
メディアがトレイから供給されない 162
メモリ カード 195
有線ネットワーク 196
ゆがんだコピー 168
留守番電話 192
ワイヤレス通信の問題 198
取り付け
ハードウェアの取り付けに関連する推奨事項 212
問題のトラブルシューティング 212
トレイ
位置 13
サポートするメディアの種類と重量 234
サポートする用紙サイズ 229
収容枚数 234
メディア詰まりの除去 219
メディアの供給のトラブルシューティング 162
メディアのセット 25
用紙ガイドのイラスト 13

ね

ネットワーク
IP 設定 301
コネクター図 14
詳細設定 301
設定の表示と印刷 300
設定、変更 300
問題の解決 215
リンク速度 301
ワイヤレス設定 218, 304
ワイヤレス通信のセットアップ 302

ネットワーク ポート
アドレス 197
ネットワーク
システム要件 228
使用可能なオペレーティング システム 228
使用可能なプロトコル 228

の

ノイズ情報 240
ノイズ
規定情報 246

は

ハードウェア、ファクス セットアップ テスト 177
排紙トレイ
位置 13
サポートする用紙 235
背面アクセス パネル
メディア詰まりの除去 219
バックアップ ファクス受信 68
パラレル方式の電話システム
DSL セットアップ 270
ISDN セットアップ 272
PBX セットアップ 272
共有回線のセットアップ 275
国/地域 263
セットアップの種類 265
単独回線のセットアップ 269
着信識別のセットアップ 273
電話回線と共有するモデムのセットアップ 282
モデムとボイス メールのセットアップ 295
モデムと留守番電話のセットアップ 289
モデムのセットアップ 278
留守番電話のセットアップ 288
パルス ダイヤル 84

ひ

表示
ネットワーク設定 300
品質、トラブルシューティング
コピー 167
スキャン 173

ふ

[ファクス] 画面 16
ファクスの縮小 73
ファクスの受信
応答呼び出し回数 82
拒否番号 73
自動応答モード 82
自動 67
手動 68
転送 71
トラブルシューティング 184, 188
ファクスの送信
手動 62
ダイヤル モニタリング 63, 66
トラブルシューティング 184, 187, 191
標準ファクス 60
メモリから 64
ファクスの転送 71
ファクス
DSL、セットアップ (パラレル方式の電話システム) 270
ISDN、セットアップ (パラレル方式の電話システム) 272
PBX、セットアップ (パラレル方式の電話システム) 272
印刷、ファクス レポート 91
インターネット プロトコル、経由 87
エラー補正モード 66
エラー レポート 90
応答モード 82
応答呼び出し回数 82
音量 86
回線状態のテスト、失敗 183
確認レポート 88
壁側のモジュラー ジャックのテスト、失敗 178
共有電話回線のセットアップ (パラレル方式の電話システム) 275
拒否番号 73
再印刷 70
自動応答 82
縮小 73
受信、トラブルシューティング 184, 188
受信 67
手動受信 68
仕様 238
スケジュール設定 65
設定のテスト 298
設定、変更 81
セットアップの種類 265
送信、トラブルシューティング 184, 187, 191
送信 59
速度 85
ダイヤルトーンのテスト、失敗 181
ダイヤル方式、設定 84
ダイヤル モニタリング 63, 66
単独回線のセットアップ (パラレル方式の電話システム) 269
着信識別音、パターンの変更 83
着信識別のセットアップ (パラレル方式の電話システム) 273
テストに失敗した 176
転送 71
電話コードが短すぎる 192
電話コードの種類のテスト、失敗 180
電話コードの接続テスト、失敗 179
トラブルシューティング 175
バックアップ ファクス受信 68
パラレル方式の電話システム 263
ヘッダー 81
ボイス メール、セットアップ (パラレル方式の電話システム) 277
ポーリングして受信 70

モデムと電話回線、共有 (パラレル方式の電話システム) 282
モデムとボイス メール、共有 (パラレル方式の電話システム) 295
モデムと留守番電話、共有 (パラレル方式の電話システム) 289
モデム、共有 (パラレル方式の電話システム) 278
用紙サイズ 72
リダイヤル オプション 84
留守番電話とモデム、共有 (パラレル方式の電話システム) 289
留守番電話のトラブルシューティング 192
留守番電話、セットアップ (パラレル方式の電話システム) 288
レポート 87
ログ、印刷 90
ログ、消去 90
封筒の印刷
Mac OS 42
封筒のセット 28
封筒
サポートするサイズ 231
サポートするトレイ 234
フォト用紙
サポートするサイズ 232
負荷サイクル 227
フチ無し印刷
Mac OS 48
Windows 47
プリンター ステータス レポート
情報 216
プリンターのコントロール パネル
スキャン元 50
ファクスの送信 60
プリンター ソフトウェア (Windows)
バージョン情報 310
開く 310
プリンター ドライバー
限定保証 224
プリンターのコントロール パネル
位置 13
ネットワーク設定 300
プリンター
応答しない 110
プリント ドライバー
限定保証 224
プリントヘッドの調整 147
プリントヘッド
オンライン注文 261
クリーニング 146
製品番号 261
プリントヘッド、調整 147
ブローシャの印刷
印刷 40
プロセッサの仕様 227

へ

ページ/月 (負荷サイクル) 227
ヘッダー、ファクス 81
ヘッド 146
ヘルプ メニュー 16
編集
OCR プログラムのテキスト 55

ほ

ボイス メール
ファクスおよびコンピューター モデムとのセットアップ (パラレル方式の電話システム) 295
ファクスのセットアップ (パラレル方式の電話システム) 277
法規について 241
ポート、仕様 226
ポーリングしてファクスを受信 70
ボーレート 85
保管環境仕様 239
保存
メモリ内のファクス 68
ボタン、コントロール パネル 15

ま

曲がっている、トラブルシューティング
印刷 164

み

右移動 15

む

無線ノイズ
減少 307
無線、オフにする 300

め

迷惑なファクス モード 73
メディア詰まり
除去 219
メディア
ADF の収容枚数 24
カスタムサイズでの印刷 46
サポートするサイズ 229
サポートする種類と重量 234
仕様 229
選択 22
ページが曲がっている 164
メディア詰まりの除去 219
メディアの供給のトラブルシューティング 162
メディア
トレイへのセット 25
メモリ カード
DPOF ファイルからの印刷 45
仕様 240
挿入 31
トラブルシューティング 195
ファイルの印刷 44
メモリ
ファクスの再印刷 70
ファクスの保存 68
メンテナンス
インク カートリッジ 159
インク カートリッジの交換 96
インク レベルの確認 95
印刷品質レポート 147
診断ページ 147
プリントヘッドのクリーニング 146
プリントヘッドの調整 147
プリントヘッド 146

も

文字
- 意味不明な文字　115
- 欠ける　118
- ギザギザになる　143
- 定着しない　130
- フォントのスムージング　143

モデム
- ファクスおよび電話回線との共有 (パラレル方式の電話システム)　282
- ファクスおよびボイス メールとの共有 (パラレル方式の電話システム)　295
- ファクスおよび留守番電話との共有 (パラレル方式の電話システム)　289
- ファクスとの共有 (パラレル方式の電話システム)　278

モデル番号　217
モニタリング、ダイヤル　66
モノクロ ページ
- コピー　56

モノクロ ページ
- ファクス　59

問題
- 印刷　109

ゆ

ゆがみ、トラブルシューティング
- コピー　168

ゆがんでいる、トラブルシューティング
- スキャン　173

よ

用紙のセット　26
用紙
- 紙詰まり　219, 221
- 給紙できない　122
- サイズ、ファクス用　72
- 注文　262

余白
- 設定、仕様　235
- 間違い　116
- 文字やグラフィックが欠ける　118

ら

ランプ、コントロール パネル　15

り

リサイクル
- プリント カートリッジ　251

リダイヤル オプション、設定　84
リンク速度、設定　301

る

留守番電話
- ファクスおよびモデムとのセットアップ　289
- ファクス トーンが録音される　192
- ファクスのセットアップ (パラレル方式の電話システム)　288

れ

レポート
- 印刷品質　147
- エラー、ファクス　90
- 確認、ファクス　88
- 診断　147
- ファクス テストに失敗した　176
- プリントヘッド　146
- ワイヤレス テスト　305

ろ

ログ、ファクス
- 印刷　90

わ

ワイヤレス接続アイコン　16
ワイヤレス通信
- ウィザード　303
- 規定情報　246
- セキュリティ　306
- 設定　304
- セットアップ　302
- ノイズの減少　307
- 無線、オフにする　300
- ワイヤレスの基本的なトラブルシューティング　198
- ワイヤレスの詳細なトラブルシューティング　199

ワイヤレス テスト レポート
- 印刷　305